

## 平成27年度使用教科用図書調査研究報告書

国語 . . .	1	生活 . . .	7 6
書写 . . .	1 4	音楽 . . .	9 8
社会 . . .	2 7	図画工作 . . .	1 0 5
社会 (地図) . . .	3 9	家庭 . . .	1 1 2
算数 . . .	4 6	体育 (保健) . . .	1 2 0
理科 . . .	5 9		

# 平成27年度使用教科用図書

## 【小学校国語】

1 調査研究報告書 (⑥)

2 採択地区別調査研究報告書  
(⑤)

# 国語 5種

発行者の番号略称	書名
2 東書	新編 新しい国語
11 学図	みんなと学ぶ 小学校国語
15 三省堂	小学生の国語
17 教出	ひろがる言葉
38 光村	国語

調査研究報告書 ⑥  
国語

発行者の 番号略称	書名	学習指導要領と の関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしいこくご 一上下 新編 新しい国語 二上下 新編 新しい国語 三上下 新編 新しい国語 四上下 新編 新しい国語 五 新編 新しい国語 六	・内容の取扱い は、学習指導要領 に示されている目 標・内容、指導計 画の作成と内容の 取扱いに基づき、 基礎的・基本的な 知識・技能、思考 力・判断力・表現 力等及び学習意 欲を重視したもの になっている。 ・学習指導要領の 教育内容の主な改 善事項「道徳教育 の充実」に関連し て、互いの考えや 意見を理解し合 い、共に生きてい こうとする心情を育 てる教材が取り上 げられている。	【学習過程の明確化】 ＜学習の見通し＞ ・学習に入る前に「確かめよう」という基本に立ち返る場と、「つかむ」→「取り組む」→「ふりかえる」→「広げる」という学習活動の流れがイラストを使って明記されている。 ＜手引きの内容＞ ・見通しをもって学習がすすめることができるように学習後の成果物の例が掲載されている。 ・単元の最初に、学習のめあてとなるような文が掲載されている。 【言語活動の充実】 ＜取り上げられている教材＞ ・「話すこと・聞くこと」の教材では、ねらいを焦点化した具体的な話材が取り上げられている。 ・基本的な話し方が無理なく身に付けられるような配慮がみられるとともに、伝え合いを意識した場面が設定されている。 ・「書くこと」の教材では、短作文から、野線・横野線などを使って書くものまで日常につながる教材が取り上げられている。 ・「読むこと」の教材では、作品との出会いを通して、読書につながるような工夫がされている。より日常に根差した教材が取り上げられている。 ＜取り上げられている題材＞ ・あいさつに関することや見つけたものを友達に紹介する活動、教師の話聞いて大事なことを友達に伝える活動、クイズを出し合う活動など、相手意識を明確にした、実際の学校生活で行える内容となっている。 ・他教科等との関連が図られるように設定されている。 【伝統的な言語文化の扱い】 ＜題材・教材＞ ・伝統的な言語文化として、神話や地域の昔話、十二支や七草、いろはうたなどが「日本の言の葉」として取り上げられている。 ・季節に合う詩や俳句、短歌が季節ごとに「日本語のしらべ」として掲載されている。 【読書活動の充実】 ・付録に「読書の部屋」があり、シリーズの本、世界の物語、同じテーマの本などの紹介や、本を選ぶ視点を紹介している。 【新出漢字の扱い】 ・各単元ページ下段に掲載されている。 ・巻末付録にも掲載されている。 【資料】 ・付録として物語や学習の手引きが掲載されている。	【構成】 1年：2分冊 2年：2分冊 3年：2分冊 4年：2分冊 5年：合冊 6年：合冊  【分量】 1年：312ページ 2年：350ページ 3年：366ページ 4年：358ページ 5年：298ページ 6年：290ページ  【装丁】 ・判型はB5で無線綴じ製本されている。	【表記・表現】 ＜マークの特徴＞ ・「つながる」が各単元に掲載されている。  ＜単元名＞ ・「～しよう」といった呼びかけ表現である。  ＜キャラクターの役割＞ ・既習事項が確認できるよう設定されている。  ＜特徴的なレイアウト＞ ・「手引き」や学習の番号が記されている。  【写真・図版】 ・「伝統的な言語文化」を扱う単元に写真が多く掲載されている。 ・児童の活動の様子がイメージできるような写真や挿絵が掲載されている。
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこうこく ご 一ねん上下 みんなと学ぶ 小学校こくご 二年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 三年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 四年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 五年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 六年上下	・内容の取扱い は、学習指導要領 に示されている目 標・内容、指導計 画の作成と内容の 取扱いに基づき、 基礎的・基本的な 知識・技能、思考 力・判断力・表現 力等及び学習意 欲を重視したもの になっている。 ・学習指導要領の 教育内容の主な改 善事項「言語活動 の充実」に関連し て、単元に設定し た目標に沿って、 「しっかり読んで、 しっかり考える」活 用する力の定着を 目指す「てびき」が 取り上げられてい る。	【学習過程の明確化】 ＜学習の見通し＞ ・単元ごとのめあてや学習の進め方が、単元最初のページに明記されている。 ・学年に応じて学習の仕方について紹介されている。 ・自己評価できるよう単元の最後には「まとめ」が掲載されている。 ＜手引きの内容＞ ・手引きは、おおむね見開き2ページ程度で掲載され、書き込み欄が設定されている。 ・学習の流れを理解することができるようにするための問題も掲載されている。 【言語活動の充実】 ＜取り上げられている教材＞ ・「話すこと・聞くこと」の教材では、身近な話材が取り上げられている。 ・「書くこと」の教材では、メモの取り方や構成メモの作り方などが学べるようになっている。 ・「読むこと」の教材では、様々な分野から教材が取り上げられている。 ＜取り上げられている題材＞ ・カレンダーやポスター、絵日記など、様々な言語活動が設定されている。 ・ゲーム的な要素のある伝言ゲームやクイズ大会などの活動が設定されている。 【伝統的な言語文化の扱い】 ＜題材・教材＞ ・昔話、俳句、百人一首、故事成語、四字熟語など学年に応じて取り上げている。 【読書活動の充実】 ・ページ見開きが写真に、本の題名とリード文を添えた「みんなて本を楽しもう」が掲載されている。 ・巻末の資料には、物語や説明文が掲載されている。 【新出漢字】 ・各単元のページ下段および、単元末に掲載されている。 ・巻末付録にも掲載されている。 【資料】 ・「資料編」として後に分けて掲載されている。 ・「資料」「活動」「国語のカギ」を項目として分け、目次に掲載しているため、指導者からすると使いやすい。様々な場面で活用できる。 ・「保護者の方へ この教科書でめざすこと」というページが巻末に掲載されている。	【構成】 1年：2分冊 2年：2分冊 3年：2分冊 4年：2分冊 5年：2分冊 6年：2分冊  【分量】 1年：262ページ 2年：292ページ 3年：298ページ 4年：310ページ 5年：336ページ 6年：338ページ  【装丁】 ・判型はB5で無線綴じ製本されている。	【表記・表現】 ＜マークの特徴＞ ・各単元に「話す・聞く」「書く」「読む」のマークがある。  ＜見出しの色＞ ・学年ごとに統一した色使いである。 ・学習内容が色つきで掲載されている。  ＜キャラクターの役割＞ ・学習のポイントを解説している。  ＜特徴的なレイアウト＞ ・各単元終わりに漢字がまとめてあり、例文が掲載されている。 ・大事なことは「こくごのカギ」として、単元ごとにまとめて掲載されている。  【写真・図版】 ・扉の詩や説明文に掲載されている。 ・物語などではあたたかみのある絵やきれいな挿絵が掲載されている。

発行者の 番号略称	書名	学習指導要領と の関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
15 三省堂	しょうがくせいのこくご 一年 上下 小学生のこくご 二年 小学生のこくご 二年 学びを広げる小学生の国語 三年 小学生の国語 三年 学びを広げる小学生の国語 四年 小学生の国語 四年 学びを広げる小学生の国語 五年 小学生の国語 五年 学びを広げる小学生の国語 六年 小学生の国語 六年 学びを広げる	・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項「体験活動の充実」に関連して、身の回りの体験や発見を詳しく書き、まとめて発表する教材が取り上げられている。	【学習過程の明確化】 ＜学習の見通し＞ ・目次に読む・言葉・書く・調べる・話す聞くというマークがついており、学習の見通しがもてるように明記されている。 ・各単元では、大切にしたいことが教材名とともに示されている。 ・単元ごとに学びの進め方が項目でまとめられている。 ＜手引きの内容＞ ・実際の活動の流れがわかるように配慮されている。書き込み欄があり、文章の流れを理解するための手助けになるような工夫がされている。 【言語活動の充実】 ＜取り上げられている教材＞ ・「話すこと・聞くこと」の教材は、各学年に五つの系統を設け、学習が計画的・系統的に行えるよう工夫されている。 ・「書くこと」の教材は、相手意識をもって学習が進められるよう、書き方や段落ごとの内容など手順が示されている。 ・「読むこと」の教材では、別冊を含め、数多く掲載されている。 ＜取り上げられている題材＞ ・新聞の割りつけの案やレポートの組み立てが具体的に掲載されている。 ・学習のモデルが明記されている。 ・あいさつや友達と話す場面などが取り上げられている。 ・相手意識、目的意識のある題材設定がされている。 ・他教科等との関連を意識した題材が設定されている。 【伝統的な言語文化の扱い】 ＜題材・教材＞ ・昔話を楽しんだり、友達に紹介したりする教材が掲載されている。 ・俳句、カルタ、百人一首、落語などの教材が掲載されている。 【読書活動の充実】 ・「読むこと」の学習のあとに、「わたしの本だな」で学習に関連した本を紹介している。 ・巻末の読書の部屋、別冊の「学びを広げる」において読書の森で物語や説明文が紹介されている。 【新出漢字】 ・各単元、単元のはじめにまとめて掲載されている。 ・巻末にも掲載されている。 【資料】 ・別冊「学びを広げる」で、学習資料が掲載されている。	【構成】 1年：2分冊 2年：合冊＋別冊「学びを広げる」 3年：合冊＋別冊「学びを広げる」 4年：合冊＋別冊「学びを広げる」 5年：合冊＋別冊「学びを広げる」 6年：合冊＋別冊「学びを広げる」  【分量】 1年：256ページ 2年：215ページ、別冊39ページ 3年：278ページ、別冊47ページ 4年：278ページ、別冊47ページ 5年：247ページ、別冊47ページ 6年：255ページ、別冊55ページ  【装丁】 ・判型はB5で無線綴じ製本されている。	【表記・表現】 ＜マークの特徴＞ ・「話す・聞く」「書く」「読む」の領域ごとに決まったマークが掲載されている。  ＜見出しの色＞ ・領域ごとに色分けしてあり、各単元名にもその色の囲みがある。 ・大単元では、めあてが教材の前に色分けして明記されている。  ＜キャラクターの役割＞ ・学習のポイントを解説している。  ＜特徴的なレイアウト＞ ・新出漢字が単元学習の前に必ず掲載されている。  【写真・図版】 ・説明文・具体物に関して写真が掲載されている。
17 教出	ひろがることば しょうがくこくご 1 上下 ひろがることば 小学国語 2 上下 ひろがる言葉 小学国語 3 上下 ひろがる言葉 小学国語 4 上下 ひろがる言葉 小学国語 5 上下 ひろがる言葉 小学国語 6 上下	・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項「伝え合う力を高める」ことに関連して、「くらべて発見しよう」といった「学び合い」教材が「考える力」「伝え合う力」を高めるものとして設けられている。	【学習過程の明確化】 ＜学習の見通し＞ ・学習の見通しがもてるよう、言語活動と単元のめあてが最初に掲載されている。 ・ワークシートの記入例や成果物の見本がていねいに掲載されている。 ・単元の最後には、「ふりかえり」が明記されている。 ＜手引きの内容＞ ・学習で大切にしている部分がわかるように「ここが大事」というコーナーが設定されている。 【言語活動の充実】 ＜取り上げられている教材＞ ・「話すこと・聞くこと」の教材では、身近な話材を取り上げている。 ・「書くこと」の教材では、身近で書きやすい題材やメモの作り方、並べ替えなどが取り上げられている。 ・「読むこと」の教材では、昔から言い伝えや、動物などを扱ったものなど、学年に応じて親しみやすい内容の作品が掲載されている。 ＜取り上げられている題材＞ ・手紙、見学の報告、学級新聞、町じまんの推薦、紹介のポスターなど、他教科等との関連を意識した題材が取り上げられている。 【伝統的な言語文化の扱い】 ＜題材・教材＞ ・昔から受け継がれてきている「文化」について、いろは歌や七草、俳句や短歌、古典について取り上げている。 【読書活動の充実】 ・「本をよもう」のコーナーがあり、本が紹介されている。 ・「付録」で、その学年で読ませたい本が紹介されている。 【新出漢字】 ・各単元のページ下段に掲載されている。 ・巻末付録に掲載されている。 【資料】 ・巻末に付録がついている。 ・「この本で学ぶこと」という見開きのページがあり、学習内容が紹介されている。	【構成】 1年：2分冊 2年：2分冊 3年：2分冊 4年：2分冊 5年：2分冊 6年：2分冊  【分量】 1年：280ページ 2年：295ページ 3年：300ページ 4年：310ページ 5年：300ページ 6年：320ページ  【装丁】 ・判型はB5で無線綴じ製本されている。	【表記・表現】 ＜マークの特徴＞ ・全領域統一してあり、シンプルである。  ＜見出しの色＞ ・各学年で統一した色使いになっている。  ＜キャラクターの役割＞ ・ポイントを解説している。  ＜特徴的なレイアウト＞ ・学習の手助けとなるようなイラストと吹き出しがある。  【写真・図版】 ・説明文・具体物に関して写真がある。

発行者の 番号略称	書名	学習指導要領と の関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
38 光村	こくご一上 かざぐるま こくご一下 ともだち こくご二上 たんぼぼ こくご二下 赤とんぼ 国語三上 わかば 国語三下 あおぞら 国語四上 かがやき 国語四下 はばたき 国語五 銀河 国語六 創造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱い は、学習指導要領 に示されている目 標・内容、指導計 画の作成と内容の 取扱いに基づき、 基礎的・基本的な 知識・技能、思考 力・判断力・表現 力等及び学習意 欲を重視したもの になっている。</li> <li>・学習指導要領の 教育内容の主な改 善事項「国語を適 切に表現し正確に 理解する能力を育 成」することに関連 して、学年の違い を考慮しつつ、繰 り返し学習すること で定着を図る単元 が設けられてい る。</li> </ul>	<p>【学習過程の明確化】 ＜学習の見通し＞ ・「学習の進め方」として学習の流れが明記されており、どのように学習が進んでいくのかが示されている。また、見通しをもって学習を行うことができるよう、既習の学習のつながりも明記されている。</p> <p>＜手引きの内容＞ ・目的意識をもって言葉の力が身につけられるように、上段に学習課題、下段に言語活動の手順が示されている。 ・児童が自己評価しやすいよう、「めあて」→「活動」→「たいせつ」→「ふりかえろう」と学習の流れに合わせて示されている。</p> <p>【言語活動の充実】 ＜取り上げられている教材＞ ・「話すこと・聞くこと」の教材では、年度初めに「言葉の準備運動」という、アイスブレイキング教材が設定されている。 ・「書くこと」の教材では、短作文から文の組み立ての方法やメモの取り方などが段階を追って紹介されている。 ・「読むこと」に関する教材では、時代を超えて読み継がれている作品と、新しい感性で「今」を見つめる作品とが配置されている。 ・学年ごとに、命を尊ぶ内容の教材が掲載されている。</p> <p>＜取り上げられている題材＞ ・観察カードの書き方や絵日記など、日常生活や他教科等との関連を意識した題材が設定されている。</p> <p>【伝統的な言語文化の扱い】 ＜題材・教材＞ ・季節にまつわる言葉や詩などが、絵や写真をそえて「季節の言葉」として掲載されている。 ・長く語り継がれてきた民話や昔話を聞いて楽しむものや、短歌、俳句、漢文、狂言、古典などが設定されている。</p> <p>【読書活動の充実】 ・物語の学習の後や巻末に「この本、よもう」というコーナーがあり、本が紹介されている。 ・年間指導計画例における夏季休業前の時期に、「本は友達」という単元が設定されている。</p> <p>【新出漢字】 ・各単元のページ下段および、単元末に掲載されている。 ・巻末付録にも掲載されている。</p> <p>【資料】 ・「ことばのたからばこ」には、日本語に関する事柄が掲載されている。</p>	<p>【構成】 1年:2分冊 2年:2分冊 3年:2分冊 4年:2分冊 5年:合冊 6年:合冊</p> <p>【分量】 1年:272ページ 2年:276ページ 3年:292ページ 4年:298ページ 5年:284ページ 6年:284ページ</p> <p>【装丁】 ・判型はB5で無線綴じ製本されている。</p>	<p>【表記・表現】 ＜マークの特徴＞ ・領域ごとにマークがある。 ・マークはシンプルである。</p> <p>＜見出しの色＞ ・各学年で統一した色使いになっている。 ・やさしい配色である。</p> <p>＜キャラクターの役割＞ ・児童が学習を行う上でのポイントなどを提示している。</p> <p>＜特徴的なレイアウト＞ ・小単元・大単元ともに、単元名が囲んである。</p> <p>【写真・図版】 ・見開きを意識して、写真、挿絵が掲載されている。 ・説明文・具体物に関して写真が掲載されている。 ・児童が文を読を読みやすいように、写真や挿絵などの大きさや配置を工夫して掲載されている。</p>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 国語

## 第1地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしいこくご 一上下 新編 新しい国語 二上下 新編 新しい国語 三上下 新編 新しい国語 四上下 新編 新しい国語 五 新編 新しい国語 六	川崎市の南部、臨海部に位置し、江戸時代から宿場町として開けていたところである。川崎市役所や区役所の他に、教育文化会館や裁判所、税務署など、市や県の公共施設が集まっている。初詣で賑わう川崎大師を中心に、門前町が開けている。 児童は、物怖じせずに新しいことにチャレンジするなど、素直で、子供らしい発想をする子が多い。	【学習過程の明確化】 ・単元で学習する内容を明記している。 ・新聞の見本など児童の目指すゴールを明示している。 【言語活動の充実】 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の3領域がバランスよく取り上げられている。 「話すこと・聞くこと」「書くこと」の手引きがあり、児童が主体的に学習に取り組むのに有効である。 ・「読むこと」の単元で、学習課題が示されている。 【伝統的な言語文化の扱い】 ・「日本の言葉」で俳句、古文などが学年に応じた言語活動が設定されている。 【読書の充実】 ・「読むこと」の単元の後や、巻末の「読書の部屋」で、本の紹介がされている。 【漢字の扱い】 ・新出漢字は各ページの下段に示されている。 ・単元と単元の間「漢字の練習」が設定され、前学年の漢字を取り上げ、学べるようになっている。 【資料】 ・ノート指導が明記されている。 ・原稿用紙の使い方が明記されている。 ・付録に物語文・説明文を取り上げている。	【構成】 ・1年から4年は上下2分冊、5、6年は1冊で構成されている。 ・高学年の1冊は使いやすいという意見もあるが、全体的に分量が多いという意見がある。 【装丁】 ・表紙の紙質が柔らかい。 ・単元ごとに中表紙があり、めあてや、リード文が掲載されている。	【表記・表現】 ・ページの下に行数が明記してある。 ・題材や内容によって文字の大きさや行の間隔を変えている。 ・中表紙がある。 【写真・図版】 ・写真、挿絵やイラストが多く掲載されている。
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこうこくご 一ねん上下 みんなと学ぶ 小学校こくご 二年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 三年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 四年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 五年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 六年上下		【学習過程の明確化】 ・学習の手引きに単元で学習する流れが明記されている。 ・『みんなと学ぶ 小学校国語』の使い方があり、教科書の使い方について説明することで、児童が見通しをもって取り組めるように配慮されている。 【言語活動の充実】 ・「読むこと」の単元にノンフィクションなど多種の教材を扱っている。 ・説明文の前には、読み方を学習する「読むレッスン」がある。 ・時代や社会の情勢、児童の興味を引き出すような、スカイツリーを題材にした説明文が掲載されている。 【伝統的な言語文化の扱い】 ・俳句・古文・文語詩・狂言・漢詩など学年に応じて取り上げられている。 【読書活動の充実】 ・「読書の部屋」で、本の題名と紹介文が写真付きで掲載されている。 【漢字の扱い】 ・新出漢字が単元末に1ページにまとめられている。 【資料】 ・「国語のカギ」の欄に学習のポイントがまとめて取り上げられている。	【構成】 ・各学年上下巻の2分冊である。 ・教科書に書き込むページがある。 【装丁】 ・1年上巻のインデックスは、めくりやすい。 ・1年上巻のインデックスは切れやすく扱いが難しい。	【表記・表現】 ・挿絵や写真が鮮やかである。 ・様々なマークを使い、学習の流れを表現している。 ・文字が大きく、児童の目線で言葉が表記されている。 【写真・図版】 ・絵や写真が鮮やかである。
15 三省堂	しょうがくせいのこくご 一年 上下 小学生のこくご二年 小学生のこくご二年 学びを広げる 小学生の国語 三年 小学生の国語 三年 学びを広げる 小学生の国語 四年 小学生の国語 四年 学びを広げる 小学生の国語 五年 小学生の国語 五年 学びを広げる 小学生の国語 六年 小学生の国語 六年 学びを広げる		【学習過程の明確化】 ・1年間の学習の流れが最初のページに示されている。 ・各学年の6ページ目に学習する単元が領域ごとに整理して示されている。 【言語活動の充実】 ・教室環境での文字やノートに書く時の文字の書き方、手紙の書き方など、生活に即した内容がある。 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の3領域に加えて、「言葉」「調べる」という項目を目次に加えている。 【伝統的な言語文化の扱い】 ・短歌・狂言など学年に応じて取り上げられている。 【読書活動の充実】 ・別冊資料集「学びを広げる」の中に言葉のポケットや、読書の森がある。 ・各単元の最後に「私の本だな」で本を紹介している。 【漢字の扱い】 ・漢字のページに書き順が掲載されていて丁寧である。 【資料】 ・作者あまきみこさんの「あまさんの部屋」が掲載されている。	【構成】 ・1年生は上下巻の2分冊であり2年生以上は1冊である。1冊になっているため、単元を入れ替えて学習しやすい。 ・2年生以上は「ひろがる言葉」という別冊の資料集がある。 【装丁】 ・全ページカラー印刷をしていて、児童の興味をひきそうだが、大切なところがわかりづらい。	【表記・表現】 ・3領域を色で分けて提示している。 ・学習のポイントを教材の最終ページにまとめている。 【写真・図版】 ・絵や図が多く掲載されている。

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	ひろがることば しょうがくこくご 1 上下 ひろがることば 小学国語 2 上下 ひろがる言葉 小学国語 3 上下 ひろがる言葉 小学国語 4 上下 ひろがる言葉 小学国語 5 上下 ひろがる言葉 小学国語 6 上下	川崎市の南部、臨海部に位置し、江戸時代から宿場町として開けていたところである。川崎市役所や区役所の他に、教育文化会館や裁判所、税務署など、市や県の公共施設が集まっている。初詣で賑わう川崎大師を中心に、門前町が開けている。児童は、物怖じせず新しいことにチャレンジするなど、素直で、子供らしい発想をする子が多い。	<b>【学習過程の明確化】</b> ・単元のはじめにどのような学習をしていくのかが記されている。 ・学習の手引きに図や絵を多く使っている。 <b>【言語活動の充実】</b> ・物語など原作と同じ絵を使っている。 ・「ノートに文をうつす」付録があり、良いノートの例が示されている。 ・学習したことを校内で生かす活動例が示されている。 <b>【伝統的な言語文化の扱い】</b> ・「日本語のひびきにふれよう」で、各学年に応じた題材が取り上げられている。 <b>【読書活動の充実】</b> ・図書館の活用、資料の活用の仕方も説明文の学習を通して学べる構成になっている。 <b>【漢字の扱い】</b> ・漢字の書き順や意味などのまとめが教科書の巻末にある。 <b>【資料】</b> ・教科書の後ろに付録がついている。	<b>【構成】</b> ・全学年上下2分冊である。 ・同じ領域が続かないよう、バランスよく単元が配列されている。 <b>【装丁】</b> ・単元名や単元目標が大きく示されている。 ・紙面はすっきりしていて読みやすい。	<b>【表記・表現】</b> ・挿絵、吹き出しがある。 ・余白が少なくコンパクトになっている。
38 光村	こくご一上 かざぐるま こくご一下 ともだち こくご二上 たんぼぼ こくご二下 赤とんぼ 国語三上 わかば 国語三下 あおぞら 国語四上 かがやき 国語四下 はばたき 国語五 銀河 国語六 創造		<b>【学習過程の明確化】</b> ・学習のめあて→学習の流れ→ふりかえろうで単元の流れが明確である。 ・単元の冒頭に、目標と学習内容が大きく示されている。 <b>【言語活動の充実】</b> ・学年相応な内容であり、児童が自分の経験と比べたり、考えたりできる内容となっている。 ・指導事項がしぼられた単元構成になっている。 ・「ふりかえろう」で自己評価を行える構成になっている。 <b>【伝統的な言語文化の扱い】</b> ・俳句・短歌・狂言など学年に応じて取り上げられている。 <b>【読書活動の充実】</b> ・巻末に図書の紹介があり、日常の読書活動へとつながる。 <b>【漢字の扱い】</b> ・新出漢字の読みについては、本文の下段に掲載され、書き順については、巻末の一覧表に掲載されている。 <b>【資料】</b> ・言葉の説明が欄外の目につきやすい所に多く提示されている。	<b>【構成】</b> ・高学年は上下2分冊ではなく1冊のため、年間を見通すことができる構成になっている。 <b>【装丁】</b> ・単元目標が書いてあり、ねらいがわかりやすい。	<b>【表記・表現】</b> ・目次は、文と絵で表現されている。 ・挿絵が大きく、写真とイラストの色もはっきりとしている。 ・めあて、リード文がカラーとなっている。 <b>【写真・図版】</b> ・挿絵が大きく、イメージがわくものが掲載されている。 ・写真やイラストがバランスよく掲載されている。

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 国語 第2地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしいこくご 一上下 新編 新しい国語 二上下 新編 新しい国語 三上下 新編 新しい国語 四上下 新編 新しい国語 五 新編 新しい国語 六	川崎市中部に位置しており、夢見ヶ崎動物公園、等々力緑地、等々力競技場等があり、古くからの町並みや歴史的文化財も数多く残っている。また、市民ミュージアム等の文化施設もあり、見学者も多い。近年、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えている。 児童は、明るくのびのびと生活している子が多い。自分の考えや思いをよく話すなど、素直に伝えようとする姿がみられる。	【学習過程の明確化】 ・「どんな学習をするのかな」で1年間の学習が見通すことができる。 ・単元のめあてが児童によびかける形で、独立して書いてある。 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の学習の手引きや、身に付けたことを振り返るページがあり、児童が主体的に学習に取り組みやすい。 【言語活動の充実】 ・児童の興味に即した教材が多く掲載されている。 ・単元でつきたい力に合った教材が掲載されている。 ・学習したことを生かすために、他教科等で扱う教材と関連させている。 【伝統的な言語文化の扱い】 ・短歌や俳句の教材の掲載数が適当であり、歌の意味も添えられている。 【読書活動の充実】 ・本の紹介が写真付きでたくさん掲載されている。 【漢字の扱い】 ・既習漢字がすべて掲載されている。 ・新出漢字の書き順、熟語が掲載されている。 【資料】 ・ローマ字表やメモの取り方など記載されている。 ・「国語のノートの作り方」があり、参考になる。 ・巻末の折込みで学習の見通しがもてるような工夫がなされている。	【構成】 ・1年から4年は上下巻の2分冊、5、6年は1冊である。 ・始めの単元が物語からはじまっている。 【装丁】 ・表紙がカラフルで鮮やかである。 ・文章がまとまっている。 ・行間が適度に空いている。	【表記・表現】 ・文字が見やすい。 ・吹き出しがたくさん使われている。 ・行数表示が読みやすい。 ・文法表記がある。 【写真・図版】 ・挿絵・写真が多い
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこうこくご 一ねん上下 みんなと学ぶ 小学校こくご 二年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 三年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 四年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 五年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 六年上下		【学習過程の明確化】 ・単元ごとに「この学習のすすめ方」に単元の見通しが示されている。 ・作品例と解説があり、学習過程が明記されている。 ・「読む」単元には学習の視点が示されている。 ・言語事項の学習内容が独立している。 【言語活動の充実】 ・文学作品、詩など昔からの優れた作品が多く掲載されている。 ・新聞の記事が載っているなど、実生活とつながるような題材が取り上げられている。 ・児童の成長段階にあった教材で、物語文と説明文の数がほとんど同じである。 【伝統的な言語文化の扱い】 ・古典の教材が児童の興味をひきそなものである。 ・狂言の資料が掲載されている。 【読書の充実】 ・「読むこと」の学習の後に、「本と友だち」で教材と関連した本を紹介している。 【漢字の扱い】 ・巻末に新出漢字の熟語の用例が読み方ごとに書かれている。 【資料】 ・「授業で使う言葉」がまとめて載っている。 ・「保護者の方へ」で学習内容を説明している。 ・「教科書の使い方」が示されている。	【構成】 ・全学年、上下巻の2分冊になっている。 ・1ページの情報量が多い。 ・言葉の特徴やきまりに関する事項については、色分けされ、ページをめくると目立つように示されている。 【装丁】 ・線や色が多く、どこが大切なのがわかりにくい。	【表記・表現】 ・文字が細かい。 【写真・図版】 ・イラストが多い ・写真や絵が見やすい。
15 三省堂	しょうがくせいのかくご 一年 上下 小学生のかくご二年 小学生のかくご二年 学びを広げる 小学生の国語 三年 小学生の国語 三年 学びを広げる 小学生の国語 四年 小学生の国語 四年 学びを広げる 小学生の国語 五年 小学生の国語 五年 学びを広げる 小学生の国語 六年 小学生の国語 六年 学びを広げる		【学習過程の明確化】 ・目次に学習のねらいが示してあるので目標が明確である。 ・二つの領域の指導事項を一つの単元にまとめた複合単元が多い。 ・学年で学習することが領域別に色分けされ、見通しがもてるよう工夫されている。 【言語活動の充実】 ・単元でつきたい力に合った教材が掲載されている。 ・物語は児童が興味をひく題材が多く掲載されている。 ・別冊資料集「学びを広げる」に読むことの教材が掲載されている。 【伝統的な言語文化の扱い】 ・古典などの内容が充実している。 【読書活動の充実】 ・「私のほんだな」や「読書の森」で本が紹介されている。 【漢字の扱い】 ・単元ごとにまとめて掲載されている。 【資料】 ・漢字辞典等の例がある。 ・別冊で「学びを広げる」という資料集がある。	【構成】 ・2年生以上は1冊で別冊の資料集がある。 ・学年ごとに学習内容が整理されたページがあって見通しをもちやすい。 ・物語の量が多いが、各領域の時数のバランスは適切である。 【装丁】 ・表紙がテーマで統一されていて、子どもの想像力を引き出す工夫がされている。	【表記・表現】 ・囲みを使ったり色を分けたりしている。 ・子どもに馴染みのあるキャラクターが登場する。 【写真・図版】 ・写真はあまり多くないが、絵は多く、大きく掲載されている。

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	ひろがることば しょうがくことば 1 上下 ひろがることば 小学国語 2 上下 ひろがる言葉 小学国語 3 上下 ひろがる言葉 小学国語 4 上下 ひろがる言葉 小学国語 5 上下 ひろがる言葉 小学国語 6 上下	川崎市中部に位置しており、夢見ヶ崎動物公園、等々力緑地、等々力競技場等があり、古くからの町並みや歴史的文化的財も数多く残っている。また、市民ミュージアム等の文化施設もあり、見学者も多い。近年、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えている。 児童は、明るくのびのびと生活している子が多い。自分の考えや思いをよく話すなど、素直に伝えようとする姿がみられる。	<b>【学習過程の明確化】</b> ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」の領域では、「学びのステップ」が示され、児童が見通しをもって学習が進められるよう工夫されている。 ・「読むこと」の単元では、「てびき」があり、学習活動の手順がわかりやすい。 <b>【言語活動の充実】</b> ・教材は児童が興味をひくものが掲載されている。 ・他教科等と関連させた教材があり、これまでの学びを活用する単元が掲載されている。 <b>【伝統的な言語文化の扱い】</b> 「日本語のひびきにふれよう」で、各学年に応じた題材が取り上げられている。 <b>【読書活動の充実】</b> ・図書の紹介が巻末に折り込みで入っている。 <b>【漢字の扱い】</b> ・新出漢字の書き順は、巻末の一覧表に掲載され、熟語も取り上げられている。 ・「漢字を学ぼう」が手書き風の文字になっているので、「とめ」「はね」「はらい」が確認しやすい。 <b>【資料】</b> ・低学年は「カード」があり、楽しく学習できるよう工夫している。 ・ローマ字には筆順も書かれている。	<b>【構成】</b> ・全学年、上下巻の2分冊である。 ・目次がすっきりしている。 ・3領域がバランスよく配列されている。 <b>【装丁】</b> ・表紙がカラフルである。	<b>【表記・表現】</b> ・キーワードの色を変えている。 ・キャラクターが活動の留意点を示している。 ・エコマークが表記されている。 <b>【写真・図版】</b> ・写真は多く掲載されている。 ・挿絵はシンプルである。
38 光村	こくご一上 かざぐるま こくご一下 ともだち こくご二上 たんぼぼ こくご二下 赤とんぼ 国語三上 わかば 国語三下 あおぞら 国語四上 かがやき 国語四下 はばたき 国語五 銀河 国語六 創造	川崎市中部に位置しており、夢見ヶ崎動物公園、等々力緑地、等々力競技場等があり、古くからの町並みや歴史的文化的財も数多く残っている。また、市民ミュージアム等の文化施設もあり、見学者も多い。近年、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えている。 児童は、明るくのびのびと生活している子が多い。自分の考えや思いをよく話すなど、素直に伝えようとする姿がみられる。	<b>【学習過程の明確化】</b> ・巻頭にマークの説明がなされている。 ・目次にめあて書かれているため、単元でつきたい力がわかりやすく示されている。 ・説明文が児童によりわかりやすい内容となっている。 ・学習の進め方が書いてあり、児童が主体的に学習に取り組めるようになっている。 ・絵と言葉が対応して示されている。 ・学習内容が「たいせつ」で示されている。 <b>【言語活動の充実】</b> ・他教科等との関連を考えた学習展開が示されている単元や、日常的な生活と結びつく単元が取り上げられている。 ・新しい教材が掲載されたり、発展的な内容も取り上げられている。 <b>【伝統的な言語文化の扱い】</b> ・春夏秋冬それぞれの季節に、「季節の言葉」が掲載されている。 <b>【読書活動の充実】</b> ・巻末や単元ごとに本の紹介をしている。 <b>【漢字の扱い】</b> ・巻末の一覧表に掲載されている。 <b>【資料】</b> ・身近な教材が取り上げられている。	<b>【構成】</b> ・1年～4年は上下巻の2分冊、5、6年は1冊である。 ・3領域がバランス良く配当されている。 ・学習しやすいページの割り付けになっている。 <b>【装丁】</b> ・表紙がカラフルで目をひかれる。 ・カラーのページが増えている。	<b>【表記・表現】</b> ・字の大きさが適切である。 ・色づかいがカラフルである。 ・小単元に吹き出しを使っている。 <b>【写真・図版】</b> ・写真が多く、効果的に使われている。 ・写真と絵のバランスが良い。 ・挿絵が多い。

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 国語

## 第3地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしいこくご 一上下 新編 新しい国語 二上下 新編 新しい国語 三上下 新編 新しい国語 四上下 新編 新しい国語 五 新編 新しい国語 六	川崎市のほぼ中央に位置し、自然を生かした大きな公園や歴史的に価値ある古墳、貝塚などがあり、緑豊かな地域である。教育に関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。 児童は比較的落ち着いている。自分の考えや思いをよく話すことができる。また、知識が豊富であり、基礎的、基本的な内容の定着については、比較的良い状況である。	【学習過程の明確化】 ・1年間の学習の流れを示したイラストマップが掲載されている。 ・学習のめあてが明記され、さらに手引きがあり、学習の流れが明確である。 ・教科書の使い方が示されている。 【言語活動の充実】 ・指導事項を意識し、多様な分野からの教材を取り上げている。 ・ノートの書き方の例が掲載されているため、学習の仕方が身に付くよう工夫されている。 ・「読むこと」「書くこと」「話すこと・聞くこと」の内容がバランスがよい。 【伝統的な言語文化の扱い】 ・「日本の言葉」で俳句、古文など学年に応じた言語活動が設定されている。 【読書活動の充実】 ・多くの本を紹介し、紹介文も掲載されている。 ・図書室の利用について取り上げている。 【漢字の扱い】 ・新出漢字、本文下段に示されている。 【資料】 ・言葉に注目させるコーナーがある。 ・辞典の使い方について取り上げている。 ・保護者向けの説明が載っている。	【構成】 ・1年生から4年生は上下巻の2分冊で、5、6年生は1冊である。 ・単元名に1ページ使われている。 【装丁】 ・背表紙が白で統一されている。	【表記・表現】 ・色分けされている箇所が多い。 ・脚注罫に行数字が表記され、1行ごとに点を示している。 ・書体を変えるなどの工夫がある。 ・ページの端に色がついている。 【写真・図版】 ・自然の写真が使われている。 ・活動の様子がイラストで表現されている。 ・絵や写真が大きく掲載されている。また、カラーの挿絵やイラストが多く鮮明である。
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこうこくご 一ねん上下 みんなと学ぶ 小学校こくご 二年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 三年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 四年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 五年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 六年上下		【学習過程の明確化】 ・学習の進め方が単元の始めに書かれていたり、学習の手引きが載っていたりするため、見直しをもって取り組めるようになっている。 ・作品例などが実際に近い形で掲載されている。 【言語活動の充実】 ・題材が工夫され、ワークシートや手紙など具体例が多く掲載されている。 ・「書くこと」の単元では、手引きがあり、学習の流れが明確である。 ・「電子メールや送り状の書き方」など、実生活に即した内容が取り上げられている。 【伝統的な言語文化の扱い】 ・百人一首や狂言などを取り上げている。 【漢字の扱い】 ・書き順が示され、漢字の情報が細かく掲載されている。 【資料】 ・鍵括弧の使い方の例が掲載されている。 ・言葉に関する内容が取り上げられている。 ・巻末で、保護者に向けて学習内容を明示している。	【構成】 ・全学年上下巻の2分冊である。 ・裏表紙の見開き一面は写真になっており、詩が掲載されている。 ・「こくごのカギ」で言語の知識や技能について示している。 ・内容にまとまりがあるが、量が多い。 ・教材の順番に配慮が欲しい。	【表記・表現】 ・おとなしい色使い、表記、表現である。 ・ページの端が色分けされている。 【写真・図版】 ・表紙内側見開きに自然の鮮やかな写真と詩を載せている。 ・写真やイラストを多く掲載している。
15 三省堂	しょうがくせいのこくご 一年 上下 小学生のこくご二年 小学生のこくご二年 学びを広げる 小学生の国語 三年 小学生の国語 三年 学びを広げる 小学生の国語 四年 小学生の国語 四年 学びを広げる 小学生の国語 五年 小学生の国語 五年 学びを広げる 小学生の国語 六年 小学生の国語 六年 学びを広げる		【学習過程の明確化】 ・単元のめあてや学習のモデルを示している。 ・6、7ページに単元と学習内容をまとめた表が掲載されている。 【言語活動の充実】 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」では、児童の実生活に合った題材が設定されている。 【伝統的な言語文化の扱い】 ・短歌が取り上げられている。 【漢字の扱い】 ・書き順がわかるように細かく扱われている。 【読書活動の充実】 ・偉人や著名人の読み物が多く取り上げられている。 ・本の紹介が多く、読書案内が掲載されている。 【資料】 ・身近な内容が取り上げられている。 ・言葉や本のコーナーが設けられている。 ・コラムがある。	【構成】 ・1年生は上下巻の2分冊、2年生以上は1冊である。 ・別冊の資料集があるため、補助教材が充実している。 ・ページの横に学習している内容が明記されている。 【装丁】 ・1冊なので、低学年には分厚く扱いにくい。	【表記・表現】 ・文字が大きく、余白が十分とられている。 ・めあてが色つきで書かれている。 ・シンプルなページが多い。 【写真・図版】 ・イラストや写真が小さい。 ・色づかいがやさしい。 ・教材とイラストのイメージが合っていないという意見がある。

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	ひろがることば 1 上下 しょうがくこくご 小学国語 2 上下 ひろがることば 小学国語 3 上下 ひろがる言葉 小学国語 4 上下 ひろがる言葉 小学国語 5 上下 ひろがる言葉 小学国語 6 上下	川崎市のほぼ中央に位置し、自然を生かした大きな公園や歴史的に価値ある古墳、貝塚などがあり、緑豊かな地域である。教育に関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。 児童は比較的落ち着いている。自分の考えや思いをよく話すことができる。また、知識が豊富であり、基礎的、基本的な内容の定着については、比較的良い状況である。	<b>【学習過程の明確化】</b> ・学習の流れに沿った手引きがあり、主体的に学習に取り組めるような工夫がされている。 ・学習のまとめが示されている。 <b>【言語活動の充実】</b> ・「話すこと・聞くこと」では、話し合いの活動が取り上げられている。 ・「読むこと」の学習では、読むことのみあてが明瞭されている。 ・他教科等と関連させた単元が取り上げられている。 ・ノート書き方の例が掲載されているため、児童の参考になる。 <b>【伝統的な言語文化の扱い】</b> ・文化という項目が設けられている。 ・季節や俳句を取り上げている。 <b>【読書活動の充実】</b> ・本の紹介が少ないように感じられる。 <b>【漢字の扱い】</b> ・新しく学んだ漢字は手書き風の文字で筆順も示され、丁寧に掲載されている。 ・各ページでは、下段に新出漢字が明記され、巻末の漢字の一覧表に掲載されている。 <b>【資料】</b> ・作文指導が取り上げられている。 ・分量の多い物が多い。 ・詩や言葉が充実している。	<b>【構成】</b> ・全学年上下巻の2分冊である。 ・見開き始まりの教材構成になっている。 ・文字数や情報量が多い。 <b>【装丁】</b> ・切り絵風のイラストで親しみがある。 ・表紙がにぎやかで季節感がある。	<b>【表記・表現】</b> ・細かい文字が多く、太字と細字がある。 ・吹き出しが使われている。 <b>【写真・図版】</b> ・写真が多く、効果的に使われている。 ・イラストが大きく、色が鮮やかである。
38 光村	こくご一上 かざぐるま こくご一下 ともだち こくご二上 たんぼぼ こくご二下 赤とんぼ 国語三上 わかば 国語三下 あおぞら 国語四上 かがやき 国語四下 はばたき 国語五 銀河 国語六 創造		<b>【学習過程の明確化】</b> ・「学習を見渡そう」によって、年間の学習の見通しがもてるよう工夫されている。 ・「読むこと」の単元では、手引きを見開きで構成し、学習の流れが一覧できるように工夫がされている。 ・単元ごとにめあてと具体的な言語活動が示されている。 <b>【言語活動の充実】</b> ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」では、他教科等や日常生活に関連させた題材が取り上げられ、子どもの実態にあった学習活動が組まれている。 ・理科や生活科など他教科等の学習カードを意識した横書きの書き方が示されている。 ・つけたい力に応じた作品例が取り上げられ、児童がイメージをもって取り組みやすくなっている。 <b>【伝統的な言語文化の扱い】</b> 昔話、短歌、俳句、狂言など、学年の指導事項に応じて取り上げられている。 ・季節の言葉を取り上げている。 <b>【読書活動の充実】</b> ・随所に、様々なジャンルの本の紹介がされている。 <b>【漢字の扱い】</b> 漢字の教材が、単元の本文の下段、単元の末、巻末に一覧といったように、随所に掲載されている。 <b>【資料】</b> ・身近な教材が取り上げられている。 ・4年生の上巻に点字の五十音表が掲載されている。	<b>【構成】</b> ・1年生から4年生は上下巻の2分冊、5、6年生は1冊になっている。 <b>【装丁】</b> ・全体的に厚みがある。 ・表紙は白がベースとなっている。	<b>【表記・表現】</b> ・めあてや活動に応じてシンプルなマークが使い分けられている。 ・単元ごとに色つきのページや囲みがある。 ・めあてが色分けされている。 <b>【写真・図版】</b> ・見開きを意識して写真やイラストが活用されている。 ・イラストや写真が大きく、たくさん掲載されている。

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 国語 第4地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしいこくご 一上下 新編 新しい国語 二上下 新編 新しい国語 三上下 新編 新しい国語 四上下 新編 新しい国語 五 新編 新しい国語 六	自然豊かな多摩丘陵に位置する地域であるが、近年都市化への様変わりは加速し、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えてきている。教育に対する関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。児童は、音読や漢字練習など真面目に取り組む児童が多い。	<p>【学習過程の明確化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報量が適切で、学習障害のある児童へも配慮されている。</li> <li>どの学年にも「〇年生の本だな」があり、学年に合った読書記録の書き方が提示されている。</li> <li>言語能力の定着のために、「学習のロードマップ」や「言葉の力のまとめ」が位置づけられている。</li> <li>観察カード等、児童が鉛筆書きしたような具体例が掲載されている。</li> </ul> <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常の場面を想定した言葉、題材が多く取り上げられている。</li> <li>新聞記事や説明文の内容は、時事的な内容に対応している。</li> <li>物語文が豊富である。また、説明文については、生き物を題材としたものが多く、児童の興味をひきやすい。</li> </ul> <p>【伝統的な言語文化の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>短歌や俳句など学年に応じて取り上げられている。</li> </ul> <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>図書室の利用について取り上げている。</li> </ul> <p>【漢字の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻末の新出漢字は書き順・音・訓の使い方が書かれている。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ノート指導が明記されている。</li> <li>原稿用紙の使い方が取り上げられている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年間を通して、読書指導のための教材や資料が設けられている。</li> <li>違いを見比べられるよう、四季を1ページにまとめ表記している。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高学年の表紙はアニメ風にして児童の興味をひきつけている。</li> <li>単元ごとに扉がついていて、区切りが明確である。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>行数を示す数字の他に、カウント用の・・・がついている。</li> <li>目次が鮮やかである。</li> <li>促音、拗音の指導に手拍子の動作のイラストを入れることでわかりやすく覚えられる工夫がなされている。</li> </ul> <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>写真・挿絵の量が適当。</li> <li>説明文の始まりに、導入で使えそうな写真がある。</li> <li>児童が興味をもちやすいよう、イラストやカラーの部分が多くしてある。</li> </ul>
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこうこくご 一ねん上下 みんなと学ぶ 小学校こくご 二年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 三年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 四年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 五年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 六年上下		<p>【学習過程の明確化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>めあてが書かれていて、見通しがもてる。</li> <li>学習の進め方が手順よく明確ではあるが、具体例の掲載数は少ない。</li> </ul> <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取り上げられている題材については、児童に身近な題材とそうでない題材が両方取り入れられている。</li> <li>「読むこと」の単元が充実している。</li> </ul> <p>【伝統的な言語文化の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>狂言では「盆山」が取り上げられている。</li> </ul> <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新しい絵本が紹介されている。</li> </ul> <p>【漢字の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新出漢字は単元ごとと、巻末の一覧表に掲載されている。</li> </ul> <p>【資料の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入門期では、スモールステップで学習が進められるよう工夫されている。</li> <li>巻頭に、「学級づくり」でできることが載っている。</li> <li>巻末に「保護者の方へ」という学習のねらいを説明する項目がある。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全学年、上下2分冊である。</li> <li>見開きで構成されている。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単元ごとに中表紙があり、めあてが掲載されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>字が細かく、色が多いという意見がある。</li> <li>挿絵の子どものつぶやきが学習のヒントになる。</li> <li>特徴的なレイアウトとして、インデックスが探しやすい。</li> </ul> <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イラストは親しみやすい。</li> </ul>
15 三省堂	しょうがくせいのこくご 一年 上下 小学生のこくご二年 小学生のこくご二年 学びを広げる 小学生の国語 三年 学びを広げる 小学生の国語 四年 学びを広げる 小学生の国語 五年 学びを広げる 小学生の国語 六年 学びを広げる		<p>【学習過程の明確化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習の手引きに単元で学習する流れが明記されている。</li> </ul> <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最近の話が多く、長年教科書に掲載されている作品が少ないが、外国の作品に触れている。</li> </ul> <p>【伝統的な言語文化の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>短歌・狂言など、学年に応じて内容が充実している。</li> </ul> <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全領域の教材のあとに「わたしの本だな」が設定されている。</li> </ul> <p>【漢字の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新出漢字の学習ページがある。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>別冊で「学びを広げる」という資料集がある。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1年生は上下巻の2分冊である。</li> <li>2年以上は1冊である。</li> <li>別冊の「学びを広げる」の扱いが難しい。</li> <li>別冊資料集「学びを広げる」に各学年の「書くこと」「話すこと・聞くこと」の学習がまとめられている。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1ページの紙面にゆとりがある。</li> <li>背表紙が学年ごとに色分けされている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新出漢字の枠が大きく掲載されている。</li> </ul> <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>写真や図の分量、バランスが適切である。</li> <li>イラストが子ども心に合わないものもある。</li> </ul>

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	ひろがることば しょうがくこくご 1 上下 ひろがることば 小学国語 2 上下 ひろがる言葉 小学国語 3 上下 ひろがる言葉 小学国語 4 上下 ひろがる言葉 小学国語 5 上下 ひろがる言葉 小学国語 6 上下	自然豊かな多摩丘陵に位置する地域であるが、近年都市化への様変わりは加速し、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えてきている。教育に対する関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。児童は、音読や漢字練習など真面目に取り組む児童が多い。	<b>【学習過程の明確化】</b> ・学習の進め方が図や表で示されている。 ・指示が適当で、自分で考えながら学習を進められる。 <b>【言語活動の充実】</b> ・子どもの生活に根ざした題材が多く取り上げられている。 <b>【伝統的な言語文化の扱い】</b> ・「日本語のひびきにふれよう」で、各学年に応じた題材が取り上げられている。 <b>【読書活動の充実】</b> ・各学年の付録として本の紹介が掲載されている。 <b>【漢字の扱い】</b> ・新出漢字に書き順がついている。 <b>【資料】</b> ・巻末に学習の付録があり、ノートを使い方の手本がある。 ・低学年の付録には、ペープサート等がついている。	<b>【構成】</b> ・全学年上下巻2分冊である。 ・単元が系統性や繰り返しを意識した配列になっている。 ・難しい語句が下段にまとめてある。	<b>【表記・表現】</b> ・特徴的なレイアウトとして、児童の声や見本が多く掲載されている。 <b>【写真・図版】</b> ・図表、マップ、カラー表記が多く使われている。 ・写真や挿絵が題材と合っている。
38 光村	こくご一上 かざぐるま こくご一下 ともだち こくご二上 たんぼぼ こくご二下 赤とんぼ 国語三上 わかば 国語三下 あおぞら 国語四上 かがやき 国語四下 はばたき 国語五 銀河 国語六 創造		<b>【学習過程の明確化】</b> ・巻頭にその学年で学ぶことが明記してあり、いつでも1年を見通せる。 ・「読むこと」では、説明文を読んで学んだことを生かして書くという順序が明確である。また、説明文を1単元で2教材載せることで、自分で考える力のつく構成になっている。 ・「書くこと」「話すこと・聞くこと」の学習過程や具体例が丁寧に説明されている。 <b>【言語活動の充実】</b> ・学校行事や季節など、児童に親しみやすい題材が取り上げられている。 ・他教科等との関連ができる単元が取り上げられている。 ・題材が、児童の心をつかむものであると同時に、説明文の新教材は明快な文章であるものが多い。 ・説明文・物語文教材ともに、児童の興味をひきつける題材である。 <b>【伝統的な言語文化の扱い】</b> ・俳句・短歌・狂言など学年に応じて取り上げられている。 <b>【読書活動の充実】</b> ・本の紹介が単元ごとや、一覧になっているなど充実している。 <b>【漢字の扱い】</b> ・単元ごとに取り上げられ、巻末にその学年で習う漢字の一覧表が掲載されている。 <b>【資料】</b> ・身近な教材が取り上げられている。 ・学習に用いる言葉が掲載されている。	<b>【構成】</b> ・1年から4年までが2分冊で5、6年生が1冊である。 ・各領域の配列が偏りなく、順序良く学習できる構成になっている。 ・各単元の配当を工夫し、螺旋的に指導事項が網羅できる構成がなされている。 ・異学年間でのつながりがある。 <b>【装丁】</b> ・行間があるので書き込みやすい。 ・ねらいが色付きで大きく書かれている。	<b>【表記・表現】</b> ・児童の興味がひきつけられるよう、カラーページが多くなっている。 ・「聞いて楽しもう」の単元や、学習活動を説明する手引きのページでは、挿絵によって、想像力を広げる助けとなっている。 <b>【写真・図版】</b> ・理解の補助として分量が適切である。 ・写真が鮮明である。 ・イラストと字の分量のバランスが適切である。 ・児童に親しみがもてる挿絵である。

# 平成27年度使用教科用図書

## 【小学校国語（書写）】

1 調査研究報告書（⑥）

2 採択地区別調査研究報告書  
（⑤）

# 国語(書写) 6種

発行者の番号略称	書名
2 東書	新編 新しい書写
11 学図	みんなと学ぶ 小学校書写
15 三省堂	小学生の書写
17 教出	小学 書写
38 光村	書写
116 日文	小学書写

# 調査研究報告書 ⑥

## 書写

発行者の番号略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしい しょ しゃ 一 新編 新しい しょしゃ 二 新編 新しい書写 三 新編 新しい書写 四 新編 新しい書写 五 新編 新しい書写 六	・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項「国語に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育てることに関連して、各学年の表紙裏面の「身の回りの文字をさがそう」で様々な文字の写真が掲載されている。	【学習過程の明確化】 ・「調べよう」「たしかめよう」「広げよう」「学習をふり返ろう」という学習の流れが示されている。 【入門期の指導】 ・最初に自分の名前を書く欄を設定している。 ・姿勢、手の置き方、足の置き方、鉛筆の持ち方が写真で掲載されている。 ・漢字の導入は、「とめ」「はね」「はらい」ねらいとしている。 【毛筆の導入】 ・毛筆の姿勢が「せなかはピン」「手でトンとおさえる」など擬音語を使って示されている。 ・筆使いが「トン」「スー」「ピタ」などの擬音語を使って、感覚的に捉えられるように示されている。 ・用具の置き方と扱い方については児童机の上に用具を置いた状態の写真を示し、準備、後片付けの仕方が一目でわかるように工夫されている。 【他教科等・日常生活との関連】 ・理科の観察カードの書き方や社会の調べ学習の記録、手紙やパンフレットなど日常生活に生かす取組が示されている。 【資料】 ・巻末に漢字、平仮名、片仮名、ローマ字の掲載があり、自分で文字を選んで書く時の手本として活用できるよう設定されている。 ・漢字表には筆文字もついているため、毛筆の手本として活用できるよう設定されている。	【構成】 ・見開きの左ページの左端に、横画、点、折れなど学習する字について注意するポイントが明記されている。 【分量】 ・総ページ数 1年…41ページ 2年…41ページ 3年…49ページ 4年…49ページ 5年…40ページ 6年…40ページ 【装丁】 ・半紙の大きさに合わせ、判型はB5よりも5mm横長の変形判で中綴じ製本されている。 ・ユニバーサルデザインに配慮されている。	【手本の提示】 ・ページ見開きで、毛筆の手本と朱墨とグレーで示した字の軌跡によって、運筆を示した手本となっている。 【表記・表現】 ・学習過程がマークによって示されている。 ・学習のポイントがキャラクターで示されている。 ・単元で示されているめあて以外にどのようなめあてをもつことが可能かが、ページの左側にインデックスとして明記されている。 【写真・図】 ・用具の説明などに写真が掲載されている。
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこう しょしゃ 一ねん みんなと学ぶ 小学校しょしゃ 二年 みんなと学ぶ 小学校書写 三年 みんなと学ぶ 小学校書写 四年 みんなと学ぶ 小学校書写 五年 みんなと学ぶ 小学校書写 六年	・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項「国語に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育てる」ことに関連して、4年生では、封筒の宛名書きでは、文字の大きさに違いがあることが示されている。	【学習過程の明確化】 ・ページ見開きで、右に手本、左に筆づかいのポイントが示されている。 ・「学習をふり返ろう」で、児童が自己評価できるように示されている。 【入門期の指導】 ・学校の文字をさがす場面が設定されている。 ・姿勢・鉛筆の持ち方が写真で掲載されている。 ・鉛筆の持ち方は手元を大きく写した写真が掲載されている。 ・漢字の導入は筆順をねらいとしている。 【毛筆の導入】 ・硬筆、毛筆における姿勢とそれらで使用する筆記具の持ち方、また筆圧の違いによる線の太さの違いを示している。 ・筆圧を強くする番号ほど大きく、筆圧を弱くする番号は小さくしているなど、視覚的に筆圧の強弱がわかるように工夫されている。 【他教科等・日常生活との関連】 ・横書きのノートの書き方を示し、書写学習を他教科等に生かすための手立てが示されている。 ・手書きとコンピュータの違いや活字についてなどのコラムがある。 ・学級新聞や葉書、手紙を書くときなど、日常生活に生かす取組が示されている。 【資料の構成】 ・巻末に前学年と現学年で学ぶ漢字が一覧となっている。 ・様々な種類の筆記具が紹介されている。	【構成】 ・練習方法を知る手がかりとして、ほね書きやかご書きなど、練習例が示されている。 【分量】 ・総ページ数 1年…41ページ 2年…41ページ 3年…49ページ 4年…45ページ 5年…40ページ 6年…35ページ 【装丁】 ・判型はB5で中綴じ製本されている。 ・ユニバーサルデザインに配慮されている。	【手本の提示】 ・半紙原寸大の手本となっている。練習用の用紙を自分でつくことも可能である。 ・手本を見開きにのせ、次のページにおいて、考える場面、硬筆に生かす場面という構成を基本としてレイアウトがなされている。 【表記・表現】 ・穂先の向きや硬筆で書く場面などを共通のマークによって端的に表現している。 【写真・図】 ・用具の説明などに写真が掲載されている。

発行者の番号略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
15 三省堂	しょうがくせいの しょしゃ 一年 小学生のしょしゃ 二年 小学生の書写 三年 小学生の書写 四年 小学生の書写 五年 小学生の書写 六年	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。</li> <li>学習指導要領の教育内容の主な改善事項「国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める」ことに関連して「ひろげよう」では、相手意識を持った書き方の表現が示されている。</li> </ul>	<p>【学習過程の明確化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「字形について考えよう」「鉛筆で書いて確かめよう」「毛筆で確かめよう」「確かめ合おう」と学習の流れが示されている。</li> <li>始筆を穂先の方向に気を付けながら書くことを意識させるよう、基本点画の「始筆」「送筆」「終筆」が示されている。</li> <li>毛筆で習ったことを生かして、硬筆で書く欄が設定されている。</li> </ul> <p>【入門期の指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>姿勢や鉛筆の持ちかた、線をなぞる、指でなぞる、書くという流れで一年を通して指導できる。</li> <li>漢字の導入は、「とめ」→「はらい」→「はね」と順番に設定されている。</li> </ul> <p>【毛筆の導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>筆をほぐすところを写真で掲載している。</li> <li>用具の置き方・姿勢・片付けなど、イラストで掲載している。</li> </ul> <p>【他教科等・日常生活との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>絵手紙や新聞、ノートの整理の仕方など、他教科等や日常生活に生かす取組が示されている。</li> </ul> <p>【用具の説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>落款づくりが示されており、毛筆の作品の飾り方などが紹介されている。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻末に前学年と現学年で学ぶ漢字が一覧となっている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>練習する欄が多い。</li> <li>見開きで1時間の学習が終わるように構成されている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総ページ数</li> <li>1年…40ページ</li> <li>2年…40ページ</li> <li>3年…44ページ</li> <li>4年…44ページ</li> <li>5年…36ページ</li> <li>6年…36ページ</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>判型はB5で中綴じ製本されている。</li> <li>ユニバーサルデザインに配慮されている。</li> </ul>	<p>【手本の提示】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>毛筆の手本の線が太めで字幅が広い。</li> </ul> <p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見出しは、色が少ない。</li> <li>マークやキャラクターが少なくシンプルである。</li> <li>見開きの左側に手本を掲載している。</li> </ul> <p>【写真・図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>写真は少なく、図説が少しある程度である。</li> </ul>
17 教出	しょうがく しょしゃ 1 小学しょしゃ 2 小学 書写 3 小学 書写 4 小学 書写 5 小学 書写 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。</li> <li>学習指導要領の教育内容の主な改善事項「国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てる」ことに関連して、巻頭では「文字の旅」(6年)、「世界のこんにちが」(5年)などで国語に対する関心を高めようとする教材が取り上げられている。</li> </ul>	<p>【学習過程の明確化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「考えよう」「生かそう」「ふり返ろう」という学習の流れが示されている。</li> <li>毛筆で習ったことを生かして、硬筆で書く欄が設定されている。</li> </ul> <p>【入門期の指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校内を探検して、いろいろな所に文字が書かれていることに気付くように示している。</li> <li>姿勢、鉛筆の持ち方を大きなイラストで示している。</li> <li>大きな文字を指でなぞり書きしてから、鉛筆で書くよう工夫されている。</li> <li>漢字の導入は「とめ」「はね」「はらい」をめあてとし、指でなぞれるよう筆文字も示されている。</li> <li>「トライあんどチャレンジ」という学習を生かした発展的な学習が設定されている。</li> </ul> <p>【毛筆の導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用具の置き方、姿勢、筆の持ち方、片付けまでの流れを6ページ使って示している。</li> <li>書く姿勢が「ぺた」「ぴん」「ぐう一つ」「そっと」と擬音を交えながら紹介してあり、親しみをもって姿勢が覚えられるように工夫されている。</li> </ul> <p>【他教科等・日常生活との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学級新聞や葉書、お礼や招待の手紙の例がたくさん紹介されている。また、連絡帳の書き方、時間割りの書き方など生活に生かす取組が示されている。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻末に前学年と現学年で学ぶ漢字が一覧が掲載されている。</li> <li>縦書き・横書き両方の資料が掲載されている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見開きで1時間の学習が終わるように構成されている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総ページ数</li> <li>1年…45ページ</li> <li>2年…41ページ</li> <li>3年…59ページ</li> <li>4年…57ページ</li> <li>5年…40ページ</li> <li>6年…40ページ</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>判型はB5で中綴じ製本されている。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮されている。</li> </ul>	<p>【手本の提示】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>手本となる文字については、必ず書き順が書かれている。</li> <li>ページ見開きの右側に手本を掲載している。</li> </ul> <p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>共通のマークによって学習内容が明確になるように配慮されている。</li> <li>キャラクターが学習のポイントなどを吹き出しを使って示している。</li> </ul> <p>【写真・図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用具の説明などに写真が掲載されている。</li> </ul>

発行者の番号略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
38 光村	しよしゃ 一ねん しよしゃ 二年 書写 三年 書写 四年 書写 五年 書写 六年	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。</li> <li>学習指導要領の教育内容の主な改善事項「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、4年の「もっと知りたい」のコーナーでは、紙・すみ・すずりができるまでの写真を掲載し工程が紹介されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【学習過程の明確化】 <ul style="list-style-type: none"> <li>「考えよう・確かめよう」「毛筆で書こう」「学習したことを生かして書こう」「ふり返ろう」といったステップで学習の流れが示されている。</li> <li>毛筆の学習から硬筆の学習へ、さらに、国語の単元学習へといった学習過程が示されている。</li> </ul> </li> <li>【入門期の指導】 <ul style="list-style-type: none"> <li>うでを大きく動かして、空書きが設定されている。</li> <li>姿勢や鉛筆の持ち方についてについて児童が理解しやすいよう写真やイラストと擬音で示している。また、国語の教科書と同じ言葉を使い、関連させている。</li> <li>漢字の導入は「とめ」「はね」「はらい」をめあてとし、書き順を確かめながら指でなぞれるよう、筆順ごとに色を変えて大きな筆文字で示されている。</li> </ul> </li> <li>【毛筆の導入】 <ul style="list-style-type: none"> <li>用具の置き方と扱い方については児童机の上に用具を置いた状態の写真を示し、準備、後片付けの仕方が一目でわかるように工夫されている。</li> <li>「ななめほさきちゃん」というキャラクターで、始筆の穂先の向きを常に意識できるように示している。</li> </ul> </li> <li>【他教科等・日常生活との関連】 <ul style="list-style-type: none"> <li>学級新聞や葉書、手紙を書くときなど、日常生活に生かす取組が示されている。</li> </ul> </li> <li>【資料】 <ul style="list-style-type: none"> <li>4年生の漢字の組み立ての学習では、「かまえ」や「たれ」の中に入る部分がパズルのように組み合わせられるようにシールになっている。</li> <li>巻末に漢字、平仮名、片仮名の掲載があり、自分で文字を選んで書く時の手本として活用できるよう設定されている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】 <ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決型の学習として学習の展開ができるように紙面構成がされている。</li> <li>硬筆、毛筆ともに分量がバランスよく構成されている。</li> </ul> </li> <li>【分量】 <ul style="list-style-type: none"> <li>総ページ数 <ul style="list-style-type: none"> <li>1年…39ページ</li> <li>2年…37ページ</li> <li>3年…53ページ</li> <li>4年…53ページ</li> <li>5年…38ページ</li> <li>6年…40ページ</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>【装丁】 <ul style="list-style-type: none"> <li>判型はB5で中綴じ製本されている。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【手本の提示】 <ul style="list-style-type: none"> <li>朱墨とグレーで示した字の軌跡によって、運筆がわかりやすく示されている。</li> <li>朱墨も濃淡があり、より筆の運びが明確である。</li> </ul> </li> <li>【表記・表現】 <ul style="list-style-type: none"> <li>「考える」「確かめる」「生かす」「できたかな」「広がる学び」「もっと書こう」「チャレンジ」のマークで学習のポイントが示されている。</li> <li>キャラクターによって、書き方のポイントを示している。</li> </ul> </li> <li>【写真・図】 <ul style="list-style-type: none"> <li>用具の説明などに写真が掲載されている。</li> </ul> </li> </ul>
116 日文	しょうがくしよ しゃ 一ねん 小学 しよしゃ 二年 小学書写 三年 小学書写 四年 小学書写 五年 小学書写 六年	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。</li> <li>学習指導要領の教育内容の主な改善事項「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、3年以上の巻末のまとめでは、古典を題材にした硬筆教材が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【学習過程の明確化】 <ul style="list-style-type: none"> <li>「考える」「確かめる」「生かす」「できたかな」という学習の流れが示されている。</li> </ul> </li> <li>【入門期の指導】 <ul style="list-style-type: none"> <li>姿勢や持ち方を示し正しい書き方を意識できるようになっている。なぞって学習するページがあるので取り組みやすくなっている。</li> <li>漢字の導入は、漢字の「画」について設定されている。</li> </ul> </li> <li>【毛筆の導入】 <ul style="list-style-type: none"> <li>毛筆の姿勢を写真で示している。</li> <li>用具の置き方と扱い方については児童机の上に用具を置いた状態の写真を示し、準備、後片付けの仕方が一目でわかるように工夫されている。</li> <li>筆の持ち方は、実際に筆を持っているところを写真で表し、ポイントが言葉で示されている。</li> <li>毛筆をつかって色々な線を書くことが導入で示されている。</li> </ul> </li> <li>【他教科等・日常生活との関連】 <ul style="list-style-type: none"> <li>横書きのポイントや手紙の書き方、新聞の書き方の工夫などが示されており、他の学習で書写の学習で学んだことを生かせるように工夫されている。</li> </ul> </li> <li>【資料】 <ul style="list-style-type: none"> <li>巻末に平仮名・片仮名・前学年と現学年で学ぶ漢字一覧が掲載されている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】 <ul style="list-style-type: none"> <li>色々と説明が書いていないのですっきりしている。</li> <li>書き込める欄が多く設定されている。</li> </ul> </li> <li>【分量】 <ul style="list-style-type: none"> <li>総ページ数 <ul style="list-style-type: none"> <li>1年…40ページ</li> <li>2年…40ページ</li> <li>3年…52ページ</li> <li>4年…52ページ</li> <li>5年…44ページ</li> <li>6年…44ページ</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>【装丁】 <ul style="list-style-type: none"> <li>判型はB5で中綴じ製本されている。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【手本の提示】 <ul style="list-style-type: none"> <li>手本となる文字については、必ず書き順が書かれており、筆の運びを意識するとき役に立つよう工夫されている。</li> </ul> </li> <li>【表記・表現】 <ul style="list-style-type: none"> <li>学習のめあてが明記されている。</li> <li>キャラクターによって親しみやすい紙面となっている。</li> <li>見開きの左側に手本が掲載されている。</li> </ul> </li> <li>【写真・図】 <ul style="list-style-type: none"> <li>用具の説明などに写真が掲載されている。</li> </ul> </li> </ul>

採択地区別調査研究報告書 ⑤

書写 第1地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしい しょ しゃ 一 新編 新しい しょしゃ 二 新編 新しい 書写 三 新編 新しい 書写 四 新編 新しい 書写 五 新編 新しい 書写 六	川崎市の南部、臨海部に位置し、江戸時代から宿場町として開けていたところである。川崎市役所や区役所の他に、教育文化会館や裁判所、税務署など、市や県の公共施設が集まっている。初詣で賑わう川崎大師を中心に、門前町が開けている。 児童は、物怖じせずに新しいことにチャレンジするなど、素直で、子供らしい発想をする子が多い。	【学習過程の明確化】 ・目標や注意事項が大きな字や囲みで示されている。 ・特に低学年は、書き込みページが設けられている。 ・学年の系統やつながりが明確であり、授業ごとのポイントがわかるように工夫されている。 ・指導の内容が段階的になっている。 【他教科等・日常生活との関連】 ・他教科のノートの書き方や、模造紙・カードなど様々な例が取り上げられている。 ・学年の新出漢字の硬筆用と毛筆用の手本がある。 ・小筆や硬筆につながる内容が取り上げられている。 【入門期の指導】 鉛筆の持ち方のポイントを写真で大きく掲載している。「とめ」「はらい」が最初に取り上げられている。 【毛筆の導入】 ・持ち方や片付け方が示されている。	【構成】 ・各学年1冊であり、低学年には振り返るときに使うシールがついている。 ・3年生以上は、左端にインデックスがある。 【装丁】 ・折込ページが多い。 ・横幅が大きいサイズである。 ・紙質が柔らかい。	【手本の提示】 ・薄墨で気を付けたところが示してある。 ・カタカナや漢字など字形の難しいものをピンポイントで解説してある。 【表記・表現】 ・擬音語が多く使われている。 ・質問形式で書かれている。 【写真・図】 ・レイアウトがよい。
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこうしょしゃ 一ねん みんなと学ぶ 小学校しょしゃ 二年 みんなと学ぶ 小学校書写 三年 みんなと学ぶ 小学校書写 四年 みんなと学ぶ 小学校書写 五年 みんなと学ぶ 小学校書写 六年		【学習過程の明確化】 ・目標に適した文字が題材として取り上げられている。 ・興味深く学習できるように、ためし書きのページが設定されている。 ・ポイントが絞られ、一文字ずつの説明が詳しく説明されているなど、学習の進め方が明確である。 ・学習を「生かす」「まとめる」が充実している。 【他教科等・日常生活との関連】 ・毛筆から硬筆へとといった学習の流れになっている。 ・観察カードの書き方、メモのとり方や葉書の書き方などが取り上げられている。 【入門期の指導】 ・教科書に直に文字を書き込めるようになっている。 ・歌を唱えて書く準備ができるように示されていたり、鉛筆の持ち方は写真と解説で示されたりしている。 【毛筆の導入】 ・姿勢や用具の扱い方が3・4年生で載っている。	【構成】 ・直接書き込めるものになっている。 【装丁】 ・紙が厚い。 ・シールがついている。 ・色づかいがやさしい。	【手本の提示】 ・手本が実物大。 ・硬筆の手本が鉛筆で書いたような柔らかいイメージ。 【表記・表現】 ・筆の流れが詳しく表記されている。 ・筆順がカラーで示されている。 ・鉛筆や筆がモチーフとなっているキャラクターが、ポイントを毎ページで示している。 【写真・図】 ・穂先の動きなどが写真で示している。
15 三省堂	しょうがくせいのしょ しゃ 一年 小学生のしょしゃ 二年 小学生の書写 三年 小学生の書写 四年 小学生の書写 五年 小学生の書写 六年		【学習過程の明確化】 ・低学年は、教科書に直接書き込めるようになっている。 ・高学年は毛筆のお手本となる字が時期的に難しいものもある。 ・学習のポイントがおさえてあり、振り返りもできるよう設定されている。 【他教科等・日常生活との関連】 ・葉書や便せん、レポート用紙の書き方などが取り上げられている。 【入門期の指導】 ・鉛筆の持ち方のイラストがある。 【毛筆の導入】 ・始筆について、端的な言葉で説明されている。	【構成】 ・硬筆での練習ページが多く、内容も多いページがある。 【装丁】 ・表紙がしっかりしている。 ・色が少なくシンプルである。	【手本の提示】 ・漢字・仮名がバランスよく取り上げられている。 【表記・表現】 ・お手本が左のページに書いてある。 ・低学年のマス目の大きさが適している。 ・キャラクターが振り返りに使われている。 【写真・図】 ・イラストは多いが、写真は少なめである。

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	しょうがく しょしゃ 1 小学しょしゃ 2 小学書写 3 小学書写 4 小学書写 5 小学書写 6	川崎市の南部、臨海部に位置し、江戸時代から宿場町として開けていたところである。川崎市役所や区役所の他に、教育文化会館や裁判所、税務署など、市や県の公共施設が集まっている。初詣で賑わう川崎大師を中心に、門前町が開けている。 児童は、物怖じせずに新しいことにチャレンジするなど、素直で、子供らしい発想をする子が多い。	【学習過程の明確化】 ・書き順・字間・余白について説明されている。 ・各学年の内容が段階的で繰り返し指導されている。 ・毛筆で学習した後硬筆で書き込める箇所がある。 【他教科等・日常生活との関連】 ・「トライアあんどチャレンジ」のページで学習したことを生かせるような内容が取り上げられている。 ・新聞づくり、ポスター・葉書・原稿用紙・横書きの書き方など様々な例がある。 【入門期の指導】 ・鉛筆持ち方について写真で詳しく取り上げられている。 【毛筆の導入】 ・細かく示されているが、情報量が多い。	【構成】 全学年1冊であり、資料が多く掲載されている。  【装丁】 ・紙が柔らかい。 ・色をはっきりしている。	【手本の提示】 ・運筆が明確である。 ・見開きになっている。半紙と同じ大きさになる。  【表記・表現】 ・マークによって、大事なところが示されている。 ・キャラクターは、全体的に多く使われ、親しみやすさがある。  【写真・図】 ・写真や色づかひのバランスが整っている。
38 光村	しょしゃ 一ねん しょしゃ 二年 書写 三年 書写 四年 書写 五年 書写 六年		【学習過程の明確化】 ・学年に応じた内容になっていて、学習の見通しがわかりやすく示されている。 ・どの学年も同じような流れで指導でき、ポイントが絞られている。 ・めあてと関連した振り返りができるようになっている。 【他教科等・日常生活との関連】 ・社会・国語のノート例が写真とともに示されている。 ・漢字学習との関連が明確に示されている。 【入門期の指導】 ・鉛筆の持ち方が説明されている。 【用具の説明】 ・持ち方、筆の運び方が明確に説明されている。	【構成】 ・ページによって文字の分量の違いはあるが、総ページ数として適当である。 ・各学年で学習する漢字が示されている。 ・筆のできるまでが巻末にある。  【装丁】 ・表紙は動物が描かれ、児童が親しみやすい。	【手本の提示】 ・実際の半紙より小さい。 【表記・表現】 ・丁寧な言葉で記されている。 ・書き順が色分けしてある。 ・擬音語を使い、わかりやすく説明している。 ・見出しの色がカラフルである。 ・「とめ」「はらい」などの説明でイラストがわかりやすい。 【写真・図】 ・むすびなどの写真がある。 ・点の大きさ、線の太さなど筆使いが掲載されている。
116 日文	しょうがくしょしゃ 一ねん 小学しょしゃ 二年 小学書写 三年 小学書写 四年 小学書写 五年 小学書写 六年		【学習過程の明確化】 ・めあてが大きく表示され、学習のねらいが明確であり、振り返りもできる。 ・「考える」→「確かめる」→「いかす」のステップで学習の流れが明記されている。 【他教科・日常生活との関連】 ・連絡帳や年賀状の書き方などが紹介されている。 ・作文や手紙の例が小さい。 【入門期の指導】 ・鉛筆の持ち方の写真が上から撮られたものが掲載されている。 ・姿勢について、写真で説明されている。 【毛筆の導入】 ・用具の準備から後始末まで、細かく掲載されている。 ・導入として、文字を書く前に、筆で線を書くなど筆の特徴を知る活動が取り上げられている。	【構成】 ・漢字の筆順が書かれた漢字表がついている。 ・行書を紹介している。  【装丁】 ・紙が薄い。 ・色はパステルカラーである。	【手本の提示】 ・大きい。とめやはらいが丁寧に書かれている。  【表記・表現】 ・「トン」「スー」「ピタ」など一貫した筆使いの言葉で表現されている。 ・小さいところは毛筆の箇所が見えにくい。  【写真・図】 ・筆の使い方や運筆がわかりやすい。

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 書写 第2地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしい しょ しゃ 一 新編 新しい しょしゃ 二 新編 新しい 書写 三 新編 新しい 書写 四 新編 新しい 書写 五 新編 新しい 書写 六	川崎市中部に位置して おり、夢見ヶ崎動物公 園、等々力緑地、等々力 競技場等があり、古くから の町並みや歴史的文化的 財も数多く残っている。ま た、市民ミュージアム等の 文化施設もあり、見学者 も多い。近年、大型マン ションが建ち並び、他地 域からの転入も増してい る。 児童は、明るくのびの びと生活している子が多 い。自分の考えや思いを よく話すなど、素直に伝 えようとする姿が見られ る。	【学習過程の明確化】 ・学習の流れが「調べよう」「たしかめよう」「広げよう」「学習を振り返ろう」と示さ れており、工夫されている。 【他教科等・日常生活との関連】 ・日常生活や他教科との関連を示したページが充実しており、書写の学習を 生かすための手立てとして活用できる。 ・百人一首などをなぞり書きするところや筆、和紙、すずりの作り方や作っ ている人の思いなどを紹介するページがあり、伝統的な言語文化に親しむこと ができるように工夫してある。 【入門期の指導と毛筆の導入】 ・写真や絵を用いて説明している。 ・用具の置き方や扱い方、名称など細かく示されている。 ・いろいろな筆記具についてのよさが記載されている。	【構成】 ・巻末に漢字、ひらがな、カタカナ、 ローマ字の掲載があり、書くときの手 本として活用できる。漢字表には筆文 字も書かれているため、毛筆の手本 としても活用できる。 【装丁】 ・ユニバーサルデザインに配慮されて いる。 ・毛筆の学習を硬筆でも生かして書く ことができるように、書き込む欄があ る。 ・本の横幅が長く、やや大きいため、 机上に置きにくいという意見がある。 【資料の構成】 ・付録が多い。	【手本の提示】 ・2色の墨の色で使い分け、穂先の動 きが示されている。 【表記・表現】 ・「トン」「スー」「グッ」などの擬音語が 使われており、筆使いのリズムが感覚 的に捉えられるように工夫されている。 ・キャラクターを用いて、ポイントを伝え ているので効果的である。 【写真・図】 ・レイアウトもよく、写真・図を効果的に 用いて紙面が飾られている。
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこうしょしゃ 一ねん みんなと学ぶ 小学校しょしゃ 二年 みんなと学ぶ 小学校書写 三年 みんなと学ぶ 小学校書写 四年 みんなと学ぶ 小学校書 写 五年 みんなと学ぶ 小学校書 写 六年		【学習過程の明確化】 ・巻頭に、学習の進め方を具体的に示しているの で、学習への取り組み方が わかるようになっている。 【他教科等・日常生活との関連】 ・百人一首などをなぞり書きするところや墨の 作り方を紹介するページがあ り、伝統的な言語文化に親しむこと ができるように工夫してある。 ・手書きとコンピュータの違いや活字 についてなど「くらべてみよう」と いうコラムがあり、手書きの良さを 伝えている。 ・学級新聞や葉書、手紙を書くとき など、日常生活との関連を示した ページがあり、書写の学習を生か すための手立てとして活用できる。 【入門期の指導と毛筆の導入】 ・写真や絵を用いてわかりやすく説明 している。 ・用具の置き方や扱い方、名称など 細かく示されている。 ・筆順についてどのページも重点 的に扱われている。	【構成】 ・総ページ数は45ページから成り、各 学年1冊である ・ほね書きやかご書きなど、練習例 が示されているので、練習方法を 知る手がかりとなる。 【装丁】 ・ユニバーサルデザインの思想に基 づき、配慮された色づかいである。 ・毛筆の学習を硬筆でも生かして書 くことができるように、書き込む 欄が設定されている。	【手本の提示】 ・2色の墨の色で使い分け、穂先の動 きがわかりやすく示されている。 ・基本点画に色が付いている。 【表記・表現】 ・親しみやすいキャラクターを登 場させ、楽しい紙面を工夫してい る。 【写真・図】 ・レイアウトもよく、写真・図を 効果的に用いて紙面が飾られてい る。
15 三省堂	しょうがくせい のしょしゃ 一年 小学生のしょ しゃ 二年 小学生の書写 三年 小学生の書写 四年 小学生の書写 五年 小学生の書写 六年		【学習過程の明確化】 ・基本点画の「始筆」「送筆」「終筆」が 示されている。特に、始筆を穂先 の方向に気を付けながら書くこと を意識させるように工夫されてい る。 ・「考えよう」と投げかける部分 があり、児童がどこを直せばよ いか考えさせる 手助けとなっている。 【他教科等・日常生活との関連】 ・筆、墨、和紙、すずりの作り方や 作っている人の思いなどを紹介 するページがあり、伝統的な言語 文化に親しむことができるよう に工夫してある。 ・絵手紙や新聞、ノートの整理の 仕方など、日常生活にも活用で きるページがある。 ・落款づくりが示されており、毛 筆の作品の飾り方などが紹介さ れている。 【入門期の指導と毛筆の導入】 ・姿勢・手の置き方、鉛筆の持ち 方などイラストで示している。 ・毛筆入門期の筆の扱い方など 丁寧である。	【構成】 ・巻末に前学年と現学年で学ぶ漢 字が一覧となっている。 ・教科書に書き込むところが多 く設定されている。 【装丁】 ・落ち着いた配色で統一され、ユニ バーサルデザインに配慮されて いる。 ・毛筆の学習を硬筆でも生かして 書くことができるように、書き 込む欄がある。	【手本の提示】 ・毛筆の手本の線が太めで字幅が 広い。 ・2色の墨の色で使い分け、穂先 の動きがわかりやすく示されて いる。 【表記・表現】 ・各單元には見出しがあり、押 えるポイントが明確である。 ・文字の大きさやレイアウトは 工夫されている。 【写真・図】 ・簡素にまとめられている。

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	しょうがく しょしゃ 1 小学しょしゃ 2 小学書写 3 小学書写 4 小学書写 5 小学書写 6	川崎市中部に位置しており、夢見ヶ崎動物公園、等々力緑地、等々力競技場等があり、古くからの町並みや歴史的文化的財も数多く残っている。また、市民ミュージアム等の文化施設もあり、見学者も多い。近年、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えている。 児童は、明るくのびのびと生活している子が多い。自分の考えや思いをよく話すなど、素直に伝えようとする姿が見られる。	【学習過程の明確化】 ・巻頭に、学習の進め方を具体的に示しているため、学習への取り組み方がわかるようになっている。 ・「考えよう」「ここが大切」「生かそう」のステップがある。 【他教科等・日常生活との関連】 ・筆・墨・すずり・紙の作り方を紹介するページがあり、伝統的な言語文化に親しむことができるように工夫されている。 ・「筆文字をさがそう」という特集があり、筆文字の美しさや良さを伝えている。 ・学級新聞や葉書、手紙を書くときなど、日常生活との関連を示したページがあり、書写の学習を生かすための手立てとして活用することができる。 ・国語の学習で学ぶ読み物教材や俳句の視写がいくつか取り上げられている。 【入門期の指導と毛筆の導入】 ・写真や絵を用いてわかりやすく説明している。 ・用具の置き方や扱い方、名称など細かく示されている。 ・「トライあんどチャレンジ」という学習を生かした発展的な学習がいくつか設定されている。	【構成】 ・毛筆の練習の前後に、硬筆で練習する文字を書くような構成になっている。 ・巻末に前学年と現学年で学ぶ漢字が一覧となっている。 【装丁】 ・ユニバーサルデザイン思想に基づき、配慮された色づかいである。	【手本の提示】 ・2色の墨の色で使い分け、穂先の動きがわかりやすく示されている。 ・手本となる文字については、必ず書き順が書かれており、筆の運びを意識するときに役立つような工夫をしている。 【表記・表現】 ・親しみやすいキャラクターを登場させ、楽しい紙面を工夫している。 ・学習のめあてが必ず書かれているので、何に気を付けて学習に取り組んだらよいのかが明確である。 【写真・図】 ・写真・図を効果的に用いて紙面が飾られている。
38 光村	しょしゃ 一ねん しょしゃ 二年 書写 三年 書写 四年 書写 五年 書写 六年		【学習過程の明確化】 ・巻頭に、学習の進め方を具体的に示しているため、学習への取り組み方がわかりやすい。 ・漢字の組み立ての学習では、「かまえ」や「たれ」の中に入る部分がパズルのように組み合わせられるようにシールになっており、貼ることができるよう工夫されている。 【他教科等・日常生活との関連】 ・紙・墨・すずりができるまでを紹介するページがあり、伝統的な言語文化に親しむことができるように工夫してある。 ・学級新聞や葉書、手紙を書くときなど、日常生活との関連を示したページが、書写の学習を生かすための手立てとして活用できるよう工夫されている。 ・国語の学習で学ぶ教材や俳句の視写がいくつか入っており、普段の学習に活用できるよう工夫されている。 【入門期の指導・毛筆の導入】 ・学年に応じた丁寧な指導内容となっている。 ・写真や絵を用いてわかりやすく説明している。 ・用具の置き方や扱い方、名称など細かく示されている。	【構成】 ・巻末に現学年で学ぶ漢字(筆文字と硬筆)、ひらがな、カタカナ、ローマ字が一覧となっている。 ・総ページ数は、49ページから成る。 【装丁】 ・ユニバーサルデザインに配慮された色づかいである。 ・毛筆の学習を硬筆でも生かして書くことができるように、書き込む欄がある。 【資料の構成】 ・ポイントとなるところを「たいせつ」という項目で表し、その学習で気を付けるところが明確である。	【手本の提示】 ・2色の墨の色で使い分け、穂先の動きがわかりやすく示されている。 ・手本となる文字については、必ず書き順が書かれており、筆の運びを意識するときに役立つよう工夫されている。 【表記・表現】 ・学習のめあてが必ず書かれているので、何に気を付けて書いたらよいのかが明確である。 【写真・図】 ・写真・図を効果的に用いて紙面が飾られている。 ・基本点画の筆の運びの写真が大きく掲載されている。
116 日文	しょうがくしょしゃ 一ねん 小学しょしゃ 二年 小学書写 三年 小学書写 四年 小学書写 五年 小学書写 六年		【学習過程の明確化】 ・巻頭に、学習の進め方を具体的に示しているため、学習への取り組み方がわかるようになっている。 ・学習の流れを「考える」「たしかめる」「いかす」と示されており、工夫されている。 【他教科等・日常生活との関連】 ・横書きのポイントや手紙の書き方、新聞の書き方の工夫などが示されており、書写の学習で学んだことを、他の学習で生かせるように工夫されている。 ・手書きの文字と活字のよさについてのコラムがある。 【入門期の指導・毛筆の導入】 ・写真や絵を用いてわかりやすく示されている。 ・用具の置き方や扱い方、名称など細かく示されている。	【構成】 ・巻末に現学年で学ぶ漢字、ひらがな、カタカナ、ローマ字(3年)が一覧となっている。 ・主教材と副教材が設定してあることで、同じつくりの文字と関連付けて学習することができる。 ・総ページ数は、53ページから成る。 【装丁】 ・ユニバーサルデザインに配慮された色づかいである。 ・毛筆の学習を硬筆でも生かして書くことができるように、書き込む欄がある。 ・右ページに解説、左ページに手本のパターンで構成されている。	【手本の提示】 ・2色の墨の色で使い分け、穂先の動きがわかりやすく示されている。 ・手本となる文字については、必ず書き順が書かれており、筆の運びを意識するときに役立つ。 【表記・表現】 ・親しみやすいキャラクターを登場させ、楽しい紙面を工夫している。 ・学習のめあてが必ず書かれているので、何に気を付けて書いたらよいのかが明確である。 ・ポイントを押さえた言葉は多い。 ・1ページの文字が多く、余白が少ない。 【写真・図】 ・写真・図を効果的に用いて紙面が飾られている。

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 書写 第3地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしい しょ しゃ 一 新編 新しい しょしゃ 二 新編 新しい 書写 三 新編 新しい 書写 四 新編 新しい 書写 五 新編 新しい 書写 六	川崎市のほぼ中央に位置し、自然を生かした大きな公園や歴史的に価値ある古墳、貝塚などがあり、緑豊かな地域である。教育に関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。 児童は比較的落ち着いている。自分の考えや思いをよく話すことができる。また、知識が豊富であり、基礎的、基本的な内容の定着については、比較的良い状況である。	【学習過程の明確化】 ・毛筆と硬筆のバランスがとれている。最初からポイントが書いてあるのではなく、自分たちで考えながら学習できるなど、課題解決型の内容となっている。 ・左端にこれまでの学習した運筆のことが書いてあり、振り返りをしながら学習しやすい。 【他教科等・日常生活との関連】 ・ノートや連絡帳に書く活動を見通して硬筆のページが作られている。 ・色々なもの(画用紙にクレヨン、名前シールにサインペンなど)に書く活動を紹介している。 ・硬筆から導入することで、日常書いている文字をよりよくする学習という意識を高められる。 【入門期の指導】 ・1年生の鉛筆の持ち方のページで、鉛筆の芯側からの写真の構図で掲載されている。 ・書写体操やイラストで手を置く位置の紹介を載せている。 ・できたよシールのアイデアは、児童の振り返りに有効である。 【毛筆の導入】 ・書写の基本である紙や硯の置き方が写真つきでわかりやすい。 ・薄墨と朱墨で手本が示されている。 ・筆順の番号が色分けされており、下の欄に示されている。	【構成】 ・教科書の横幅が広く、机に置きづらいという意見がある。 ・学習の單元ごとにわかりやすく構成されている。 ・量が適量で色鮮やかにまとめられている。 ・「生活に広げよう」で、学校生活などで活用するための内容がまとめられている。 【装丁】 ・ユニバーサルデザインに配慮されている。 ・横幅が広い。 ・鉛筆で書きやすそうな紙質である。	【手本の提示】 ・手本がシンプルである。 ・穂先と腹の動きが色分けされていて、それぞれがどのように動いているのかわかりやすい。 【表記・表現】 ・表現の仕方が丁寧で児童にとって見やすいサイズで表記されている。 ・毛筆の穂先の色を変えての表記が多い。 【図・写真】 ・各学年巻頭に姿勢の写真が大きく示している。 ・鉛筆の持ち方など写真で様々な角度から表示されている。
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこうしょしゃ 一ねん みんなと学ぶ 小学校しょしゃ 二年 みんなと学ぶ 小学校書写 三年 みんなと学ぶ 小学校書写 四年 みんなと学ぶ 小学校書写 五年 みんなと学ぶ 小学校書写 六年		【学習過程の明確化】 ・書写を学ぶ意図を示すページがあり、児童が目的意識をもって学ぶことができる内容となっている。 ・めあてがページごとにあるなど、一つ一つの単元の内容が児童にとって明確である。 ・「手本と比べてみよう」が児童にわかりやすく掲載され、手本を意識できるとともに、丁寧に書くための手助けとなっている。 【他教科等・日常生活との関連】 ・他教科との関連が図られ、縦書きと横書きの紹介などが掲載されている。 ・横書きのときの書き方を掲載している。 【入門期の指導】 ・マスの中の部屋を意識させたり、書き順を意識させたりする内容になっている。 ・名前シール等が付いており、生活に生かせる活動が設定されている。 ・出来たときに貼るシールが、児童のやる気を起こさせ、大事なことを意識させる手立てになる。 【毛筆の導入】 ・筆の入れ方等細かい説明があり、指導が明確に示されている。 ・筆記具の違いや筆圧の違いなどがわかりやすく掲載されている。 ・現代まで伝承されている詩歌・古典の一部などの書写を導入するとともに、現存の筆文字などが資料として示されている。	【構成】 ・情報量がしぼられていて、資料のページの分量も丁度よい。 ・字が大きめに掲載されている。 ・見開きでお手本が書かれている。 ・「めあて」と「書いてみましょう」という項目に分かれている。 【装丁】 ・色づかいが優しく、ユニバーサルデザインに配慮されている。 ・学年のカラーが設定され、シンプルである。 ・すっきりとゆとりのあるページが多い。	【手本の提示】 ・手本が大きくて児童が扱いやすい。 ・半紙原寸大の手本がある。 ・大事なポイントが明確に書かれている。 ・「軽くおさえる」「少しおさえる」「強くおさえる」の表記がある。 【表記・表現】 ・「えんぴつはかせ」「筆博士」「ねこまる」など、キャラクターが役割で分けられていてはつきりしている。 ・「とめる」「はねる」「はらう」などの表現がキャラクターと一緒に紹介されていて、イメージしながら学習できるよう工夫されている。
15 三省堂	しょうがくせい のしょしゃ 一年 小学生のしょしゃ 二年 小学生の書写 三年 小学生の書写 四年 小学生の書写 五年 小学生の書写 六年		【学習過程の明確化】 ・文字を書くまでの段階を重視し、筆の入れ方や書き順が言葉やイラストで示されている。また、教科書にも書き込みができるように工夫されている。 ・導入が易しいものから用意されている。 ・各学年で学ぶべき内容が精選され、前学年とのつながりが意識されている。 ・姿勢と鉛筆の持ち方が見開きでまとめられ、「姿勢の合言葉」が紹介されている。 【他教科等・日常生活との関連】 ・鉛筆の持ち方など資料が見やすい。挿絵などがイメージがもちやすく掲載されている。 ・新聞作りや本作り、寄せ書きなどみんなで役割を分担しながら、それぞれの書写技能を統合して作品を仕上げていく活動が取り上げられている。 ・作文の書き方、レポートの書き方、ノートのとり方など、学習を日常に生かすための工夫がたくさん掲載されている。 【入門期の指導】 ・「とめ」「はね」「はらい」など、線をなぞる部分練習スペースがある。 【毛筆の導入】 ・筆遣いについての説明が丁寧である。 ・習字が中心なので、一年間の学習の見通しがもてるように掲載されている。	【構成】 ・低・中・高学年、それぞれの発達段階に合わせて構成されている。 ・めあてが明確に示されている。 ・スモールステップで進められる。大事な所が強調されている。 ・分量が適当である。 ・「文を書こう」というコーナーや平仮名表などがまとめられている。 【装丁】 ・すっきりとしていて見やすく、ユニバーサルデザインに配慮されている。	【手本の提示】 ・穂先の動きが分りやすい。 【表記・表現】 ・教科書内で書写技能が習得できるように工夫されている。 ・ポイントが短い言葉で表されており、ユニークで覚えやすい。 【図・写真】 ・余計なマークやイラストがなく、すっきりしている。

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	しょうがく しょしゃ 1 小学しょしゃ 2 小学書写 3 小学書写 4 小学書写 5 小学書写 6	川崎市のほぼ中央に位置し、自然を生かした大きな公園や歴史的に価値ある古墳、貝塚などがあり、緑豊かな地域である。教育に関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。 児童は比較的落ち着いている。自分の考えや思いをよく話すことができる。また、知識が豊富であり、基礎的、基本的な内容の定着については、比較的良い状況である。	【学習過程の明確化】 ・めあてで学習内容を確認し、「考える」→「確かめる」→「いかす」の3ステップを踏みながら学習を進められるようになっている。 ・学年のめあてが明確になっているため、それに向けて、具体的にどんなことをしたらよいか示されている。 【他教科等・日常生活との関連】 ・書き初めの由来、手紙の書き方、筆・墨・硯・紙の作り方など、日本の伝統と文化への関心の高まる教材がある。 ・実用的な使い方が掲載されている。 ・目的にあった筆記具の学習では、様々な筆記具が同じ形で記されており、視覚的に理解できるようになっている。 ・国語との関連を考え、『おおきなかぶ』『竹取物語』『枕草子』などが掲載されている。 【入門期の指導】 ・鉛筆の持ち方がイラスト、写真、説明と詳しく示されている。 ・低学年で「とめ」「はね」「はらい」など基本がしっかり扱われている。 【毛筆の導入】 ・「毛筆の学習が始まるよ」など、教室での活用の仕方がわかるページの写真が掲載されている。 ・学年に応じて進め方・学び方のスタイルを表している。特に3年生での導入が丁寧である。 ・学習のねらいを達成するために、筆遣いの順番を明確に示されている。	【構成】 ・どのページも統一された構成である。 ・めあてなどがわかりやすい。 ・毛筆・硬筆のバランスがよい。 ・学習や日常生活に生かせるページがたくさん掲載されている。 ・「かいてつたえよう」で、手紙や感想の書き方を紹介している。 【装丁】 ・表紙がやさしい感じで温かみがある。 ユニバーサルデザインに配慮されている。	【手本の提示】 ・文字が大きく半紙大の手本が掲載されている。 ・筆の入れ方と動きが大きな写真で詳しい説明が付いている。 【表記・表現】 ・穂先の通り道が明確であり、形を整えやすい。 ・朱墨と薄墨を使った図が掲載されている。 ・学習のポイントがわかりやすくはっきりと書かれている。 ・言葉の学習コラムが掲載されている。 【図・写真】 ・絵・写真が鮮明である。
38 光村	しょしゃ 一ねん しょしゃ 二年 書写 三年 書写 四年 書写 五年 書写 六年		【学習過程の明確化】 ・導入→理解→確認→活用と、学習内容や授業の流れが一目でわかるよう工夫されている。 ・学習のポイントとなる箇所が色分けされていたり、文字が大きかったりして、大切な内容がコンパクトにまとめられている。 ・学年に合わせて楽しく取り組めるように工夫されている。 ・振り返りのポイントが書いてある。 【他教科等・日常生活との関連】 ・生活の中で生かせる資料が豊富に掲載されている。 【入門期の指導】 ・鉛筆を持つまでの過程がイラストで見やすい。 ・姿勢の合言葉や空書きを意識したページがある。 【毛筆の導入】 ・穂先がどこを通るかが明確にしている。 ・相手にとって読みやすい文字や配列で書くことが大切であることを知り、それを意識して書くことができる教材がある。 ・筆の運びの「おれ」「はね」などが一つずつ丁寧にまとめてある。	【構成】 ・学年に応じた分量になっている。 ・書き込みができるようになっている。 ・写真に必要な情報が入り、見やすくわかりやすい。 ・見開きページが大きく、筆運びがわかりやすい構成である。 ・硬筆で書いた文字と比較できるようにしている。 【装丁】 ・可愛らしくやわらかな色合いで、児童が手にとってみたくなる表紙である。 ・各ページの色づかいが落ち着いている。	【手本の提示】 ・手本の文字が大きく、安定感がある。 ・文字・筆遣い等のめあてが明確に示されている。 ・筆順や筆の動かし方が掲載されている。 【表記・表現】 ・運筆リズムなどの身体的・感覚的な学習内容は、イラストや図、擬態語で表現されている。 ・筆の動きが見やすい。 【図・写真】 ・文字が鮮明である。 ・表記・表現が明確。 ・写真や絵がたくさん掲載されており、色鮮やかである。
116 日文	しょうがくしょしゃ 一ねん 小学しょしゃ 二年 小学書写 三年 小学書写 四年 小学書写 五年 小学書写 六年		【学習過程の明確化】 ・「考える」→「確かめる」→「いかす」の学習の流れがわかりやすい。 ・児童の言い方で項目が作られている。 【他教科・日常生活との関連】 ・「ひろがるまなび」で様々な活動を取り上げている。 ・新聞の書き方などが載っていた。 ・自分で考えて取り組む課題解決型のページが多い。 ・年賀状や書初めなど、四季折々で文字を書く教材を設定してある。 【入門期の指導】 ・姿勢、鉛筆の持ち方とフェルトペンの持ち方、手の置き方など細かく示している。 【毛筆の導入】 ・毛筆の導入では、具体的な方法が準備から後片付けまで明記されている。 ・筆使いや穂先の動きが明確に書かれている。 ・薄墨、朱墨でお手本が書かれていて、筆の流れが明確である。	【構成】 ・めあてが明確に示されている。 ・書写の書き方だけでなく、横書きや原稿用紙の使い方など日常生活に役立つページがある。 ・資料が後ろにまとめてある。 ・他教科との関連を意識した資料を載せている。 【装丁】 ・ユニバーサルデザインに配慮されている。 ・表紙の絵や色づかいがやさしく、「日本」を感じる雰囲気での親しみやすい。 ・紙の質が鉛筆で書きやすい材質である。	【手本の提示】 ・手本が大きく掲載されている。 【表記・表現】 ・キャラクターの役割がはっきりしている。 ・マークの色や大きさを工夫してあった。 ・筆の運びを色分けすることで、子どもがどう扱ったらよいかのわかりやすさく表現されている。 ・児童にわかりやすい表記になっている。 【図・写真】 ・筆の動きがわかる絵や図が多い。

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 書写 第4地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしい しょ しゃ 一 新編 新しい しょしゃ 二 新編 新しい 書写 三 新編 新しい 書写 四 新編 新しい 書写 五 新編 新しい 書写 六	自然豊かな多摩丘陵に位置する地域であるが、近年都市化への様変わりは加速し、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えてきている。教育に対する関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。 児童は、音読や漢字練習など真面目に取り組む児童が多い。	【学習過程の明確化】 ・めあてが明確に示されている。 ・系統立てた学習のイメージがもてるように、「一年間の見直しをもとう」というページが設定されている。 【他教科等・日常生活との関連】 ・書写で習ったことが他教科の学習や国語の他の単元で生かせるような内容が掲載されている。 【入門期の指導】 ・なぞり書きのページがある。 ・算数などを意識して、横書きのノートや数字の書き方を取り上げている。 【毛筆の導入】 ・筆遣いや持ち方、書き方などが詳しく紹介してある。 ・書写で使われている道具の作り方が載っている。	【構成】 ・分量は適当である。 ・書き込み欄がたくさんある。 ・低学年にはシールがついているため、児童のやる気をひき出しやすい。 【装丁】 ・表紙が絵本風でその学年の書写の内容が表現されている。 ・ユニバーサルデザインに配慮されている。	【手本の提示】 ・「とめ」「はね」「はらい」が擬音と共に書き方が示されている。 【表記・表現】 ・児童に語りかけるような、親しみやすい表現である。 ・へんとつくりに関して、見やすく、色が効果的に使われている。 ・手本となる文字が多く掲載されている。 ・筆の動きが、穂先は赤、それ以外は黒と分けて表記されている。 ・大切ところが赤字で表記されている。 【図・写真】 ・写真・図を効果的に用いている。
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこうしょしゃ 一ねん みんなと学ぶ 小学校しょしゃ 二年 みんなと学ぶ 小学校書写 三年 みんなと学ぶ 小学校書写 四年 みんなと学ぶ 小学校書写 五年 みんなと学ぶ 小学校書写 六年		【学習過程の明確化】 ・目標に適した文字が題材として取り上げられている。 ・振り返りの欄がある。 【他教科等・日常生活との関連】 ・原稿用紙の書き方や横書きの例が示してあるなど、日常の書く活動に書写で習ったことが生かされるようになっている。 ・伝統文化の継承を意識したページがある。 【入門期の指導】 ・低学年にはシールがある。 【毛筆の導入】 ・用具の準備の仕方や片付け方、筆の使い方(横画・たて画)などが、細かな部分まで説明してある。 ・書き初めのページには、書くときの姿勢も扱っている。	【構成】 ・今までに習ったことが資料として掲載してある。 ・分量は適当で、発達段階に即している。 【装丁】 ・ユニバーサルデザインに配慮されている。	【手本の提示】 ・穂先の動きが、赤字で示してある。 ・筆の動かし方が写真で載っている。 ・手本の文字の大きさが半紙と同じ大きさで掲載されている。 【表記・表現】 ・鉛筆で書いた文字表現がある。 ・キャラクターの言葉によって、書くときの視点やポイントが示されている。 【図・写真】 ・文字を全体的に撮った写真と、部分的に撮った写真があり、文字の説明と合わせて効果的に使われている。
15 三省堂	しょうがくせい のしょしゃ 一年 小学生のしょしゃ 二年 小学生の書写 三年 小学生の書写 四年 小学生の書写 五年 小学生の書写 六年		【学習過程の明確化】 ・学年ごとに指導の中心となることが巻頭のページに取り上げられている。 ・毛筆で学んだことを硬筆でも練習できるようにしている。 【他教科等・日常生活との関連】 ・はがきや手紙、ノートの書き方が載せてあり、日常の書く活動にも生かせるような内容になっている。 ・新聞の書き方など他の国語の単元も意識した内容になっている。 【入門期の指導】 ・低学年では、線をなぞることを通して、姿勢や鉛筆の持ち方の指導を取り上げている。 【毛筆の入門】 ・筆のほぐし方、持ち方、用具と姿勢について取り上げられている。 ・「穂先の向きは10時半」など、児童にわかりやすく説明している。	【構成】 ・分量としては適当である。 ・右ページが説明、左ページが手本となっている。 ・学習のまとめのページが掲載されている。 【装丁】 ・やさしいタッチで児童を描いた表紙である。 ・ユニバーサルデザインに配慮されている。	【手本】 ・手本が大きく掲載されている。 ・穂先の動きが意識できるように、赤と黒で示されている。 【表記・表現】 ・ポイントの解説が細かく掲載されている。 【図・写真】 ・鮮明な写真図版である。

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	しょうがく しょしゃ 1 小学しょしゃ 2 小学書写 3 小学書写 4 小学書写 5 小学書写 6	自然豊かな多摩丘陵に位置する地域であるが、近年都市化への様変わりは加速し、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えてきている。教育に対する関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。 児童は、音読や漢字練習など真面目に取り組む児童が多い。	【学習過程の明確化】 ・その時間のめあてに対する振り返りが各ページにあり、めあてが達成できたか自己評価できる。 ・どこを直したらよいか、どのように書いたりするとよいかなど学習者が考えられる内容になっている。 【他教科等・日常生活との関連】 ・国語の他の単元との関連を考えた内容になっている。 ・硬筆による連絡帳の書き方や手紙の書き方が詳しく掲載しており、日常の書く活動に生かすことができる。 【入門期の指導】 ・学校探検を通して、文字を見つけるところを導入している。 【毛筆の導入】 ・準備の仕方や後片付けの仕方も明記されている。	【構成】 ・字形を系統立てて学習できるような内容になっている。 ・基本的な筆遣いが確認できるページがある。 ・分量としてはちょうどよい。 ・平仮名の五十音表が資料としてある。 ・「トライあんどチャレンジ」という発展的な内容が掲載されている。  【装丁】 ・多くの人に見やすい、カラーユニバーサルデザインに配慮している。	【手本の提示】 ・始筆から終筆までの力の入れ具合がよくわかる表記になっている。 ・「とめ」「はね」が分かるように、文字を大きく表記している。  【表記・表現】 ・ポイントとなる言葉には色付けて表記している。 ・キャラクターの吹き出しで、疑問となるようなことが書かれてあり、考える際のヒントの役割を果たしている。  【図・写真】 ・絵や写真が鮮明で、説明が丁寧である。
38 光村	しょしゃ 一ねん しょしゃ 二年 書写 三年 書写 四年 書写 五年 書写 六年		【学習過程の明確化】 ・正しくない書き方を取り上げ、学習者に正しい書き方を考えるように示されている。 【他教科・日常生活との関連】 ・国語の授業と関連された内容が充実している。 【入門期の指導】 ・低学年では、姿勢のとり方、鉛筆の持ち方等、丁寧にわかりやすく扱っている。 【毛筆の導入】 ・毛筆の入門期として、用具の置き方や使い方、後片付けまで詳しく記載されている。 ・筆圧や書くスピードなど大切なことが端的に示されている。	【構成】 ・導入、理解、確認、活用という学習の流れがわかるような構成になっている。 ・文字に興味をもてるような資料が掲載されている。  【装丁】 ・カラーユニバーサルデザインに配慮している。	【手本の提示】 ・力の入れ具合を、穂先のイラストの大きさの違いで示されている。 ・穂先の動かし方が理解できるように、穂先と筆の腹の部分で色分けされている。  【表記・表現】 ・吹き出しに、授業のポイントになるようなことが表記されている。  【図や写真】 ・イラストが多様である。
116 日文	しょうがくしょしゃ 一ねん 小学しょしゃ 二年 小学書写 三年 小学書写 四年 小学書写 五年 小学書写 六年		【学習過程の明確化】 ・学習のめあてが各ページに示されていて、意欲を引き出す工夫がされている。 【他教科・日常生活との関連】 ・原稿用紙や連絡帳の書き方など、書写で習ったことを実生活でも生かせる内容が取り上げられている。 ・中学年や高学年では、新聞の書き方など学んだことを他教科で生かせる内容が取り上げられている。 【入門期の指導】 ・正しい鉛筆の持ち方が身に付くように、鉛筆の持ち方と箸の持ち方を対比して示されている。 ・楽しく学習できるように、結びのところににおぎりの絵やとめ、はね、はらいに動物の絵で表現している。 【毛筆の導入】 ・毛筆の用具の置き方や準備の仕方、用具の後始末が詳しく説明されている。	【構成】 ・コラムが充実している。 ・毛筆で習ったことを生かして、硬筆で書く欄がある。 ・自分のめあてや自己評価を書く欄が設けられている。  【装丁】 ・表紙が版画で描いた動物の絵になっている。	【手本の提示】 ・手本の大きさが半紙の大きさと同じである。 ・筆遣いがわかるように、朱と薄墨で手本が書かれている。  【表記・表現】 ・丸や線で画と画の間を表現している。 ・書き順の一画目が特に強調されている。  【図や写真】 ・字形や文字の大きさ等、大切なポイントはカラーで強調されている。 ・写真を多く掲載している。

# 平成27年度使用教科用図書

## 【小学校社会】

1 調査研究報告書 (⑥)

2 採択地区別調査研究報告書  
(⑤)

# 社会 4種

発行者の番号略称	書名
2 東書	新編 新しい社会
17 教出	小学社会
38 光村	社会
116 日文	小学社会

# 調査研究報告書 ⑥

## 社会

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 3・4上 新編 新しい社会 3・4下 新編 新しい社会 5上 新編 新しい社会 5下 新編 新しい社会 6上 新編 新しい社会 6下	・学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものに なっている。 ・「言語活動の充実」に関連して、「まなび方コーナー」では自分の考えを説明・論述したり、友達同士で話し合ったりする場面が設けられている。	<b>【学び方】</b> ・「まなび方コーナー」では、各学年ごとに「観察・調査」「資料活用」「表現」などの学習技能や能力についての学び方を示している。 ・各学年で見開きで「学習の進め方」が示されている。 ・「学習の進め方」の「調べる」については、教科書以外のものも活用して調べる方法も紹介してある。 <b>【事例地】</b> ・3・4年では、宮城県・愛媛県・山口県・静岡県・岡山県・栃木県・熊本県・兵庫県を取り上げている。 ・5年上の「高い土地のくらし」では、川上村・南牧村を事例地にしている。 <b>【資料】</b> ・写真やイラスト、図など、様々な種類の資料が豊富に掲載されている。特に写真資料が多い。 ・資料には見開きごとにナンバリングがされている。 ・防災教育に関する資料・内容が、各学年で取り上げられている。 <b>【用語の扱い】</b> ・「ことば」コーナーで学習のキーワードとなる用語を詳しく説明してある。 ・「6年(上)」の巻末の索引では、「人物」「ことがら」と分けて掲載されている。 <b>【社会参画に向けた記述】</b> ・学習をまとめた後で、「わたしたちになにができるかを考えよう。」など、自分の考えを発信したり提案したりする「いかす」場面が設定してある。 ・各学年で、伝統・文化に関する教材を取り上げ、伝統と文化の保護・継承に取り組む人々の姿を紹介している。	<b>【問題解決的な構成】</b> ・単元ごとに「つかむ」「調べる」「まとめる」と表示されている。 ・学習問題について予想をしたり、学習計画を立てたりする場面を示している。 ・「まとめる」のページには必ず学習問題を再掲している。 ・学習問題の文言、調べ方等が明確に掲載されている。 <b>【資料の配置】</b> ・「つかむ」場面では、大きな写真やイラストを掲載している。「調べる」場面では、統計資料や図が多く掲載されている。 ・単元の内容にあった資料の形式を生かして配置してある。 <b>【折込ページ】</b> ・どの学年にも折込ページがある。6年上の「縄文のむらから古墳のくにへ」では、縄文時代と弥生時代を見開きにして、2つを比較させて考えるときに折り込みを利用している。 ・書き込み型のワークシートや、日本の自然災害の紹介などにも折込ページを使用している。	<b>【興味付の工夫】</b> ・写真などの資料が多く、実際に触れられないものでも、イメージしやすくなっている。 ・歴史学習では、人物や事象にまつわるエピソードが掲載されている。 ・「ひろげる」では、単元で学習したことの発展的な内容が掲載されている。 ・キャラクターが登場し、学習に関するアドバイスをするなど、学習の案内役となっている。 <b>【読みやすさ】</b> ・全体的に淡い色で、レイアウトも見やすいように工夫されている。 ・文字がはっきりしていて、振り仮名も読みやすい。 ・フォントを変えたり太字に表わしたりすることで、学習のキーワードに目が向きやすい。 <b>【言語活動の充実】</b> ・単元末に学習を振り返る「まとめる」場面があり、「話し合う」「マップを作る」「新聞を書く」など、具体的な言語活動例が示されている。
17 教出	小学社会 3・4上 小学社会 3・4下 小学社会 5上 小学社会 5下 小学社会 6上 小学社会 6下	・学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものに なっている。 ・「言語活動の充実」に関連して「〇〇さんのノート」など、学んだことのまとめ方の例や話し合いの活動が示されている。	<b>【学び方】</b> ・各学年の最初の単元で、学習問題のつくり方や、問題を解決していく過程の見通しを説明している。 ・「学びのてびき」で調べ方、資料の活用の仕方、単元末のまとめ方など、問題の解決に必要な技能について解説してある。 ・3・4年は、学び方の基礎・基本についてガイドする特設ページ「わくわく！社会科ガイド」が設けられている。 ・考え合う、表現し合う学習の進め方、考える時のポイントを示している。 <b>【事例地】</b> ・3・4年では、神奈川県や、横浜市、箱根町を取り上げている。他には京都府、静岡県、東京都、福岡県を取り上げている。 ・6年の世界の国の学習で川崎市ふれあい館が取り上げられている。 <b>【資料】</b> ・産業学習など、産業に携わっている「〇〇さんのお話」では、実際の顔写真を用いている資料が多い。 ・授業の中で教師が指示をしたり、子どもたちが説明したりしやすいように資料のキャプションにカタカナの記号を提示している。 <b>【用語の扱い】</b> ・学習を進めていく上で大切な用語を「キーワード」として示している。 ・難しい用語・語句には「解説」として補足説明している。 ・巻末の「さくいん」でキーワードは太字、人物はマークをつけている。 <b>【社会参画に向けた記述】</b> ・「深める」では学習を生かして今後について考えたことなどを表現し合う場面がある。 ・我が国の伝統や文化、それらの継承に努める人々について紹介している。 ・「持続可能な社会について考える教材」について紹介している。	<b>【問題解決的な構成】</b> ・「つかむ」「調べる」「まとめる・深める」という問題解決的な学習展開を意識した構成で展開されている。 ・「つかむ」場面では、様々な資料や児童のつぶやきをもとにした「学習問題づくり」の過程について紹介している。 ・各単元の始めに学習問題が掲載されているので、単元の見通しがもちやすい。 ・単元の最後には「まとめる」場面があり、その単元でのキーワードや設問が掲載されている。 <b>【資料の配置】</b> ・写真、グラフ、地図が見開きページのなかにバランスよく配置されている。 ・3・4年では学習活動が左ページ、問題解決のための資料が右ページに配置されていることが多い。 ・単元の始めの方では、写真やグラフ、地図などの資料が精選されている。 <b>【折込ページ】</b> ・どの学年にも折込ページがある。 ・6年上では歴史年表が両面見開きになっていて、縄文～現在までが一目で見渡せる。 ・グラフや地図などの各種資料、日本の自然災害の紹介についても折込ページを使っている。	<b>【興味付の工夫】</b> ・単元の始めの方では写真などの資料が大きく掲載されている。 ・「もっと知りたい」などでは、学習したことの発展的な内容が掲載されているので、夏休みの自由研究などの指導に生かせる。 ・キャラクターの吹き出しが、学習を広げたり深めたりするヒントとなっている。 <b>【読みやすさ】</b> ・読みやすくなるよう、パターン化された紙面レイアウトである。 ・3・4年上下では、毎時間の学習の流れを示している。 <b>【言語活動の充実】</b> ・話し合い活動など、表現し合う場面を具体的に紹介している。 ・「まとめる」場面では、単元を通してわかったことや考えたことを表現する設問がある。

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
38 光村	社会 3・4上 社会 3・4下 社会 5 社会 6	<p>・学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・「言語活動の充実」に関連して、単元の中に「調べる・話し合う」の具体的な場面を設け、「まとめる・広げる」ではノートのみまとめ方や発表の仕方などが示されている。</p>	<p>【学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭の「教科書をヒントに、学習を進めよう」では、予想の立て方や調べ方、まとめ方などの例がある。</li> <li>・資料の読み取り方や様々な表現方法については、「たいせつ」のコーナーで、そのヒントを示している。</li> <li>・前学年までに学習した「たいせつ」のコーナーの一覧が巻末にある。</li> </ul> <p>【事例地】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3・4年では横浜市、神奈川県、箱根町、三浦市、相模原市などを取り上げている。他には広島県、大分県、長野県を取り上げている。</li> <li>・5年では川崎市の鉄鋼業が取り上げられている。</li> <li>・5年では横須賀市の自動車工業、三浦市の栽培漁業、葉山町のアマモ復活の取組などが取り上げられている。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5年の産業学習では、「〇〇さんの話」「〇〇さんの手紙」「〇〇さんからの電子メール」など、産業に携わる人の話が多く掲載されている。</li> <li>・3・4年下、5年に防災に関する内容の資料が掲載されている。</li> </ul> <p>【用語の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ことば」のコーナーでは、その単元で必要となる用語について詳しく解説がしてある。</li> </ul> <p>【社会参画に向けた記述】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元のみまとめでは、「自分たちにできること」や「自分と社会事象とのつながり」について考える場面が設定されているものもある。</li> </ul>	<p>【問題解決的な構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ホップ(見つける)」「ステップ(調べる・話し合う)」「ジャンプ(まとめる・広げる)」と問題解決的な学習を示している。</li> <li>・「ジャンプ」では多様な活動が掲載されている。</li> <li>・各単元の初めには、学習問題ができるまでの流れの例を、資料を見て話し合う様子を中心に詳しく紹介している。</li> </ul> <p>【資料の配置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ホップ(見つける)」場面では、大きな写真やイラストを掲載している。</li> <li>・見開き2ページの左側には「ホップ(見つける)」「ステップ(調べる・話し合う)」「ジャンプ(まとめる・広げる)」が示されているので、その時間のねらいが明確になっている。</li> <li>・1時間の学習が見開き2ページで収まるようになっていて、文章、写真やグラフなどの資料がバランスよく配置されている。</li> </ul> <p>【折込ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの学年にも折込ページがある。5年巻頭に日本全図、6年巻末に歴史年表がそれぞれ一枚ずつある。</li> </ul>	<p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥と博士のキャラクターを用いて、学習のヒントを示している。</li> <li>・6年の巻頭には、歴史研究家のメッセージが掲載されていて、歴史学習の意義を伝えている。</li> <li>・大単元の扉では、見開き2ページに大きい写真を掲載し、児童の興味・関心をもたせるような写真の構図になっている。</li> </ul> <p>【読みやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5年、6年は1巻構成となっている。</li> <li>・内容によってフォントや文字の大きさを変えている。</li> <li>・大きな写真やイラストが掲載されている。</li> </ul> <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合い活動など、交流の場面で生かせるよう、児童のキャラクターに合わせて発言例が載っている。</li> <li>・単元のみまとめでは、「パンフレットを作る」「新聞を書く」「スピーチをする」など、多様な言語活動の例が紹介されている。</li> </ul>
116 日本文	小学社会 3・4年上 小学社会 3・4年下 小学社会 5年上 小学社会 5年下 小学社会 6年上 小学社会 6年下	<p>・学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・「言語活動の充実」に関連して学び方・調べ方コーナーの「表現する」では、発表の仕方が示されている。また単元全体を通して話し合いや発表の場面が設けられている。</p>	<p>【学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学び方・調べ方コーナー」では、「見る・調べる」「読み取る」「表現する」といった学習方法について説明している。</li> <li>・「読み取る」では、「たしかめる」「見つける」「考える」の3つのステップを示している。</li> <li>・写真やグラフなどの資料から読み取ったことから考えやすくなるよう「考えるヒント」が示されている。</li> <li>・「やってみよう」コーナーでは基礎的・基本的な知識や技能を身に付けるために調べたり作業をしたりすることを示している。</li> </ul> <p>【事例地】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3・4年では、兵庫県、栃木県、佐賀県、奈良県、滋賀県、広島県、東京都、和歌山県、岡山県を取り上げている。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「大きくジャンプ」のコーナーでは、その単元の発展的な内容の資料が掲載されている。</li> <li>・「学習資料」のコーナーで補足説明をしている。</li> </ul> <p>【用語の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元で必要となる用語について「キーワード」として掲載している。、写真やイラストが併せて載っている。</li> <li>・「むずかしい言葉」では、社会科の用語について詳しく解説している。</li> </ul> <p>【社会参画に向けた記述】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の終末部分で、キャラクターのセリフなどで、学習内容に応じて、これからの取組を促す工夫が見られる。</li> </ul>	<p>【問題解決的な構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わたしの問題」「わたしの見方・考え方」「みんなで話し合いたいこと」「ふりかえってみよう」という問題を解決する過程が提示されている。</li> <li>・「ふりかえってみよう」では、これまでの学習を生かしてまとめる場面が位置づけられている。</li> </ul> <p>【資料の配置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見開き2ページの中に学習内容と関連して学び方や資料が配置されている。</li> <li>・写真などの資料が大きく、また、補助資料も多い。</li> </ul> <p>【折込ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの学年にも折込ページがある。5年上では、山形県庄内平野の写真が折込ページとなっている。</li> <li>・折込ページで近年の日本の自然災害が紹介されている。</li> </ul>	<p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生のキャラクターがナビゲーター役として問題意識を高めるセリフを言っている。</li> <li>・「学習のまど」では、単元のめあてが示されているので、学習の見通しをもたせやすい。</li> <li>・「大きくジャンプ」では、児童がより興味をもって学習を広げられるように、発展的な内容が掲載されている。</li> </ul> <p>【読みやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・字の大きさ、行間ともに読みやすい。</li> <li>・キーワードを太字で掲載している。</li> <li>・色づかいがカラフルだが、淡いトーンになっているので、全体が見やすくなっている。</li> </ul> <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ふりかえってみよう」では、これまでの学習を活用しながら、新聞などの作品にまとめたり、話し合ったりする言語活動例が具体的に示されている。</li> <li>・まとめ方の手順や、作品、話し合いのテーマなど、学習内容に応じた例がいくつも示されている。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 社会 第1地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会3・4上 新編 新しい社会3・4下 新編 新しい社会5上 新編 新しい社会5下 新編 新しい社会6上 新編 新しい社会6下	多摩川や海に面した地域である。ターミナル駅である川崎駅周辺には市役所などの公共施設や繁華街をもつ。近年、大型ショッピングセンターも整備された。沿岸部には、工場地帯が広がっている。 川崎大師や稲毛神社など歴史を伝える建造物や、ライフサイエンスなどの新産業を創出すべく殿町地区に展開する「キングスカイフロント」などがある。歴史と最新技術を地域で感じることができる。 ターミナル駅と沿岸部にはさまれた地域は、住宅地が広がっている。近年、工場跡地がマンションや大型店舗に変わり、人の流れに変化が見られる。また、在日外国人も多く、国際色も豊かである。	【学び方】 ・見学の仕方、資料読み取りのポイント、表現方法の例示など学習の手順が丁寧に示されている。 ・6年上の索引で、事柄と人物名を分けて掲載している。 【事例地】 ・5年下情報では、東日本大震災を取り入れている。 【資料】 ・歴史的人物の肖像画・写真が多く掲載されている。 ・〇〇さんの話が多数掲載されている。	【問題解決的な構成】 ・小单元ごとに「つかむ」-「調べる」-「まとめる」という構成になっている。 ・まとめのページでは多様なまとめ方を示している、学習を進めやすい。 ・学習したことを生かし、さらに学習を広げていくことができるような工夫がされている。 【資料の配置】 ・ページの初めに学習問題をつくるための資料が掲載されている。 ・6年歴史では、見開き4ページ分を使い、縄文・弥生時代の様子の比較をしやすいよう工夫がされている。	【興味付の工夫】 ・キャラクターの吹き出しを効果的に使うことで、児童の興味を高める工夫をしている。 ・〇〇さんの話で人物がイラストで表現されていることもある。 ・2ページ見開きで写真・資料を大きく掲載しているページがある。 【読みやすさ】 ・豊富な色使い、フォントや文字の大きさを使い分けている。 ・学習問題は、一目でわかるような色分けとフォントにしてある。 ・「カラーユニバーサルデザイン」の観点から、ページ配色・デザインの工夫をしている。 【言語活動の充実】 ・資料の読み取り方・表現の仕方の例示など、言語活動を充実させる工夫がされている。
17 教出	小学社会3・4上 小学社会3・4下 小学社会5上 小学社会5下 小学社会6上 小学社会6下	下町的な雰囲気の中、児童は明るくのびのびしている。学習に際して、新しい事実に興味をもつ児童が多い。	【学び方】 ・学びの手引きが充実している。 ・ページごとにキーワードを載せている。 ・ノートのまとめ方や新聞作りなどを載せている。 【事例地】 ・まちや市、先人の働きの学習で、身近な横浜市が扱われるなど神奈川県内の事例地が複数扱われている。 【資料】 ・5年の情報の扱われ方やブログなど、児童が身近に感じる。	【問題解決的な構成】 ・学習問題をつくる活動、調べたり考えたりする活動、まとめの活動という学習過程を意識した構成となっている。 【資料の配置】 ・ページの初めに学習問題をつくるための資料が掲載されている。 ・資料を比べられるような工夫がされている。 ・歴史単元の導入である縄文・弥生時代の想像図は折込ページを使い、大きく掲載してある。	【興味付の工夫】 ・気づかせたいところにキャラクターの吹き出しを使っている。 【読みやすさ】 ・小单元ごとの学習問題は、一目でわかるような色分けとフォントにしてあり、見やすい。 ・内容に応じて、背景の色やフォント、文字の大きさなどを変えており、読みやすい。 ・「カラーユニバーサルデザイン」の観点から、ページ配色・デザインの工夫をしている。 【言語活動の充実】 ・各単元のまとめのページが使いやすくなっていて、まとめが苦手な子への支援になって良い。

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
38 光村	社会 3・4上 社会 3・4下 社会 5 社会 6	<p>多摩川や海に面した地域である。ターミナル駅である川崎駅周辺には市役所などの公共施設や繁華街をもつ。近年、大型ショッピングセンターも整備された。沿岸部には、工場地帯が広がっている。</p> <p>川崎大師や稲毛神社など歴史を伝える建造物や、ライフサイエンスなどの新産業を創出すべく殿町地区に展開する「キングスカイフロント」などがある。歴史と最新技術を地域で感じることができる。</p> <p>ターミナル駅と沿岸部にはさまれた地域は、住宅地が広がっている。近年、工場跡地がマンションや大型店舗に変わり、人の流れに変化が見られる。また、在日外国人も多く、国際色も豊かである。</p> <p>下町的な雰囲気の中、児童は明るくのびのびしている。学習に際して、新しい事実に関心をもつ児童が多い。</p>	<p>【学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習のポイントや資料の読み取り方の視点などを示しているため、児童が学習を進めやすい。</li> </ul> <p>【事例地】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4年県の学習の事例地として、箱根町・三浦市・相模原市が扱われている。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室町文化の学習では体験活動を促すページがある。</li> <li>・ことばの解説が充実している。</li> </ul>	<p>【問題解決的な構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホップ(見つける)、ステップ(調べる・話し合う)、ジャンプ(まとめる・広げる)という問題解決的な構成となるよう工夫している。</li> <li>・スモールステップを意識した構成となっている。</li> <li>・学習問題の解決に向かえる資料を提示している。</li> </ul> <p>【資料の配置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すっきりとしている。資料・写真が少ない。</li> </ul>	<p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イラストを効果的に使用することで、児童の興味関心を喚起する工夫をしている。</li> </ul> <p>【読みやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習問題が太字にはなっているが、色分けされていない。</li> </ul> <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の進め方の例示で、クラスみんなで学習問題をつくり、みんなで調べ、考え、話し合うことを示している。</li> </ul>
116 日文	小学社会 3・4年上 小学社会 3・4年下 小学社会 5年上 小学社会 5年下 小学社会 6年上 小学社会 6年下	<p>多摩川や海に面した地域である。ターミナル駅である川崎駅周辺には市役所などの公共施設や繁華街をもつ。近年、大型ショッピングセンターも整備された。沿岸部には、工場地帯が広がっている。</p> <p>川崎大師や稲毛神社など歴史を伝える建造物や、ライフサイエンスなどの新産業を創出すべく殿町地区に展開する「キングスカイフロント」などがある。歴史と最新技術を地域で感じることができる。</p> <p>ターミナル駅と沿岸部にはさまれた地域は、住宅地が広がっている。近年、工場跡地がマンションや大型店舗に変わり、人の流れに変化が見られる。また、在日外国人も多く、国際色も豊かである。</p> <p>下町的な雰囲気の中、児童は明るくのびのびしている。学習に際して、新しい事実に関心をもつ児童が多い。</p>	<p>【学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さくいんで、ことがらと人物名を分けて掲載している。</li> <li>・想像図の読み取りにおいて、視点を絞っている。</li> </ul> <p>【事例地】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4年の地域学習の単元では、他県の事例地を扱っている。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人物が写っている写真が多い。</li> <li>・言葉の解説が充実している。</li> </ul>	<p>【問題解決的な構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習問題や話し合いたいことの例などが示されている。</li> </ul> <p>【資料の配置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ページの初めに学習問題をつくるための資料が掲載されている。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真資料などを大きく掲載している。</li> </ul>	<p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「大きくジャンプ」という特設ページを設け、学習を広げていくことができるよう工夫されている。</li> </ul> <p>【読みやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人物名や重要語句が太字で表現されている。</li> <li>・会話文から内容を進めていくページなどは児童の活動を中心に書かれている。</li> <li>・「カラーユニバーサルデザイン」の観点から、全ページ配色・デザインの工夫をしている</li> </ul> <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふりかえってみようというページで、いろいろなキャラクターがそれぞれ考えたり思ったりしたことを紹介しており、協働的な学習を促す工夫がされている。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 社会 第2地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会3・4上 新編 新しい社会3・4下 新編 新しい社会5上 新編 新しい社会5下 新編 新しい社会6上 新編 新しい社会6下	川崎市の中央部に位置し、JR南武線・横須賀線、東急東横線・目黒線が交差する。商業地と住宅地が混在し、近年は武蔵小杉駅を中心にした新しいまちづくりが進んでいる。タワーマンションの建設等もあり、人口が増えている地域である。二ヶ領用水を開削した小泉次大夫にゆかりのある妙泉寺がある。古くからの街並みも残るところで、地域の学習や歴史の学習での活用が期待される。新しく知識を得ることに意欲的な児童が多い。	【学び方】 ・学習の流れ(学習問題について確認しよう、学び方コーナー)を大切にして内容が組まれている。 【事例地】 ・3・4年下では神奈川県の実例がない。 ・わたしたちの県の単元は兵庫県を取り上げている。 ・自動車は豊田市を扱っている。 ・5年「高地」では八ヶ岳を取り上げている。 【資料】 ・写真が多い。 ・6年武士の世の中の想像図が全体を見渡せる。 ・「ことば」として用語説明がされている。	【問題解決的な構成】 ・学習の進め方が書かれている。 ・学習課題が明確である。 【資料の配置】 ・資料が大きく、読み取りやすい。 ・年表を多用している。 ・鳥瞰図が取り入れられている。	【興味付の工夫】 ・4年に仕事探しメモがのっている。 ・キャラクターにドラえもんを使っている。 【読みやすさ】 ・手書きのようなキャラクターイラスト。淡い色でレイアウトも見やすい。 【言語活動の充実】 ・まとめの活動の具体的な事例が示されている。
17 教出	小学社会3・4上 小学社会3・4下 小学社会5上 小学社会5下 小学社会6上 小学社会6下		【学び方】 ・3・4年生にはページごとに活動の流れが載っているの見通しがもちやすい。 ・まとめる、深めるなどがあり、学習を進めるのに便利。 ・児童の言葉で調べ方が書かれている。 【事例地】 ・3年の市の紹介の事例地が横浜市になっている。 ・3・4年下の県の学習では箱根の寄木細工が載っている。 ・工業生産では、福岡を扱っている。 【資料】 ・3・4年で昔の暮らしの様子がわかる写真が載っている。 ・最新の出来事に関する資料が多い。 ・キーワードが書かれている。 ・難しい言葉には解説がある。	【問題解決的な構成】 ・学習問題がわかりやすい。 ・問題解決的な学習過程を意識した構成になっている。 ・単元のおわりに「まとめる」のページがあり、知識定着によい。 【資料の配置】 ・1冊あたりの分量が少ない。 ・写真が大きく、枚数も精選されている。 ・見開きで一つの学習が構成されている。 ・一つ一つの資料が大きく、はっきりとしている。	【興味付の工夫】 ・児童が気がついてほしいようなことをキャラクターが話している。 【読みやすさ】 ・文字がはっきりしている。 ・太字で見やすい。 ・グラフが大きくて見やすい。 ・ポイントになる資料が大きく見やすい。 ・写真や絵を効果的に配置している。 ・行間がゆったりしている。 【言語活動の充実】 ・キーワードが載っているのはまとめの場面で生かしやすい。

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
38 光村	社会 3・4上 社会 3・4下 社会 5 社会 6	川崎市の中央部に位置し、JR南武線・横須賀線、東急東横線・目黒線が交差する。商業地と住宅地が混在し、近年は武蔵小杉駅を中心にした新しいまちづくりが進んでいる。タワーマンションの建設等もあり、人口が増えている地域である。二ヶ領用水を開削した小泉次大夫にゆかりのある妙泉寺がある。古くからの街並みも残るところで、地域の学習や歴史の学習での活用が期待される。新しく知識を得ることに意欲的な児童が多い。	【学び方】 ・文が多く、説明がわかりやすい。歴史の分野では特に時代の流れがわかりやすく述べている。 ・学習問題や「見つける」「調べる」などの表示がある。 ・「ホップ・ステップ・ジャンプ」が示されている。 【事例地】 ・3・4年生の県の事例地がすべて神奈川県である。 ・県の学習の事例地は箱根町、三浦市、相模原市である。 ・政治の学習の事例地は東京都武蔵村山市である。 【資料】 ・5年高地低地での苦労や工夫が読み取りづらい。 ・学習問題づくりのための資料がわかりにくい面がある。 ・言葉の解説がある。	【問題解決的な構成】 ・学習問題を調べるための資料や写真がある。 ・1時間の学習が見開き2ページでおさまっている。 【資料の配置】 ・白い部分が多い。写真が小さい。 ・上下が一緒になっている。 ・5、6年1冊なので重い。	【興味付の工夫】 ・問いかけの文が多く、児童の思考を育てることができる表現が多い。 ・ふきだしコメントで視点を伝えている。 【読みやすさ】 ・内容によってフォントや文字の大きさを変えている。 ・大切な言葉などが太字になっていない。 ・絵地図の例など、緑色が濃くて見にくい。 ・字体・色調が落ち着いている。 ・暖色系で目に優しい。 【言語活動の充実】 ・児童の発言例が多く載っているため交流場面で参考になる。
116 日文	小学社会 3・4年上 小学社会 3・4年下 小学社会 5年上 小学社会 5年下 小学社会 6年上 小学社会 6年下		【学び方】 ・学習問題など単元の学習の流れがつかみやすい。 ・学習方法について詳しく書かれている。 ・「学び方・調べ方」コーナーがありわかりやすい。 【事例地】 ・事例地は日本全国各地が取り上げられている。 ・4年県の学習では、別の県なので学習しづらい。 ・事例が神奈川県からは離れすぎている。 ・3年市の様子が姫路市で川崎の様子と違う。 【資料】 ・写真資料が多い。 ・想像図が具体的である。 ・「考えるヒント」のコーナー、キーワード、難しい言葉の解説がある。	【問題解決的な構成】 ・まとめやふりかえりの例がある。 ・問題を解決する過程が提示されている。 【資料の配置】 ・写真・図などに解説が細かく書かれている。 ・文と資料のバランスがよい。 ・見開き2ページの中に学習内容と関連した資料が配置されている。 ・分量が多い。 ・資料が多く、豊富なので見やすく、調べやすい。 ・比較する写真や図がある。 ・1ページのなかにたくさん盛り込まれている。	【興味付の工夫】 ・キャラクターの問いから学習が進むようになっている。 ・考えるヒントや吹き出しがわかりやすい。 【読みやすさ】 ・キーワードが太字になっている。 ・コーナー数が多くカラフルである。 ・小さいポイントの文字も多い。 【言語活動の充実】 ・「大きくジャンプ」のページがあり、発展的な内容について調べたり話し合ったりする内容が掲載されている。

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 社会 第3地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 3・4上 新編 新しい社会 3・4下 新編 新しい社会 5上 新編 新しい社会 5下 新編 新しい社会 6上 新編 新しい社会 6下	多摩川沿いは平地が多いが、その他の地域は丘陵地になっている。古くから人々が住んでいた遺跡等も残されている地域である。田園都市線の沿線には住宅地が広がっているが、畑や森林等も残っており、自然豊かな地域である。 1300年以上の歴史を誇る影向寺や台地に広がる農地、貝塚や古墳など、社会科の学習で取り上げる素材が豊富で、地域を通して学習を展開することができる。 素直で活発に活動する児童が多い。学習にも熱心に取り組んでいる。習い事や学習塾に通う児童も多く見受けられる。	【学び方】 ・学習方法をとらえやすいように、「調べる」「つかむ」などが各単元に明記されている。 ・4年生「わたしたちの県」で、日本地図について学べるようになっている。 ・知識の定着が図れるよう、単元の区切りに課題が配置されている。 ・問題解決的な学習を意識した内容になっている。 【事例地】 ・川崎から遠い事例地が多く取り上げられている。 【資料】 ・資料や絵・写真の数が多。 ・東日本大震災に関する記述がある。 ・学習問題の解決に対応した「～の人の話」が掲載されている。 ・戦中戦後当時の人々の生活について考えられるような資料が多く掲載されている。 ・用語が「大切なことば」として掲載されている。	【問題解決的な構成】 ・紙芝居や新聞など、多様なまとめ方が掲載されている。 ・児童が課題意識をもちやすいように、見開きページごとに課題が提示されている。 ・児童が学習の流れが意識できるように、見開きの左側には学習課題、中心には本文、右側には大切な言葉や学び方コーナー、次時への疑問が書かれている。 【資料の配置】 ・見開き2ページの中に写真が多く掲載されている。 ・人の顔や風景について、写真とイラストがある。	【興味付の工夫】 ・児童が親しみやすいよう、ドラえもののキャラクターが課題提示をしている。 【読みやすさ】 ・他の文章と区別しやすいように、ポイントとなるところの文字は太字になっている。 ・ユニバーサルデザインに配慮した色づかいがされている。 【言語活動の充実】 ・単元末にこれからの社会を考える内容を掲載し、話し合ったり考えたりする活動が設定されている。
17 教出	小学社会 3・4上 小学社会 3・4下 小学社会 5上 小学社会 5下 小学社会 6上 小学社会 6下		【学び方】 ・指導の際に役立つよう、ノート例が記載されている。 ・発展的な学習が設定しやすいように、「もっと知りたい」のページが掲載されている。 ・単元の冒頭部分では、児童の疑問が挙げられていて、それを解決する形で学習を進めることができる。 ・学習の見通しが立てやすいように、「学びのてびき」「キーワード」などの記述がある。 ・学習の振り返りをしやすいように、単元ごとに「キーワードに注目して学習をふり返ろう」というコーナーが設けられている。 【事例地】 ・「わたしたちのまちの様子」で身近な横浜市が取り上げられている。 ・川崎の児童に身近な神奈川県の実例が取り上げられている。 ・領土問題など詳しく書かれている。 【資料】 ・適切な量の写真やグラフが掲載されている。 ・多様なグラフを使った資料が載っている。	【問題解決的な構成】 ・4年生の学習では、身の回りのことから学習しやすいよう、「身近な安全を守る」学習から始まっている。 ・問題解決していく過程がわかりやすくなるよう、レイアウトが工夫されている。 ・児童の吹き出し内の疑問が、各授業でのねらいに合う記述になっている。 【資料の配置】 ・読みやすいように、資料や文字の隙間がちょうどよく空いている。	【興味付けの工夫】 ・キャラクターの疑問が単元の初めにあり、それを解決する形が自然である。 【読みやすさ】 ・児童が理解しやすいように、発達段階に合った表現がされている。 ・読みやすいように、ページの上部が写真などの資料、下部が文章の構成になっている。 ・児童が読みやすいように、文字の大きさが学年に応じて設定されている。 【言語活動の充実】 ・学習のまとめが手軽にできるように、教科書に書き込めるようになっている。 ・「キーワード」をもとに、児童が自分の文章でまとめ活動が設定されている。 ・5年情報単元で、児童に情報モラルについて考え話し合う内容がある。

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
38 光村	社会 3・4上 社会 3・4下 社会 5 社会 6	<p>多摩川沿いは平地が多いが、その他の地域は丘陵地になっている。古くから人々が住んでいた遺跡等も残されている地域である。田園都市線の沿線には住宅地が広がっているが、畑や森林等も残っており、自然豊かな地域である。</p> <p>1300年以上の歴史を誇る影向寺や台地に広がる農地、貝塚や古墳など、社会科の学習で取り上げる素材が豊富で、地域を通して学習を展開することができる。</p> <p>素直で活発に活動する児童が多い。学習にも熱心に取り組んでいる。習い事や学習塾に通う児童も多く見受けられる。</p>	<p>【学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの単元も、「見つける」「調べる、話し合う」「まとめる・広げる」の構成になっている。</li> <li>・学習のまとめには、児童の交流を図る活動が組み込まれている。</li> <li>・基礎的・基本的な知識や技能の習得に役立つように、「ことば」「たいせつ」というコーナーが設けられている。</li> <li>・東日本大震災・防災・情報についての記述がある。</li> </ul> <p>【事例地】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の様子の学習の事例地は横浜市である。</li> <li>・県の学習で、神奈川県の実例地を取り上げている。</li> <li>・栽培漁業の実例地で神奈川県を取り上げている。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インタビューの資料が少ない。</li> <li>・インタビューの資料に顔写真や絵がついていないものもある。</li> </ul>	<p>【問題解決的な構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見学の際の約束について書かれている。</li> <li>・写真などの資料に比べて文章が多い。</li> <li>・「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の構成がわかりやすい。</li> <li>・学習の流れがつかみやすい。</li> </ul> <p>【資料の配置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や地図が見やすいように載っている。</li> <li>・1学年1冊は単元の入替えができるが、子どもには重い。</li> </ul>	<p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気づきのポイントが多く書かれている。</li> </ul> <p>【読みやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本が上下にわかれていないので、厚みがあり、重い。</li> <li>・課題の文がわかりやすい表現で書かれている。</li> <li>・児童に伝わりやすいように、「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の表現が使われている。</li> <li>・単元名が児童に伝わりやすいような表現になっている。</li> <li>・単元を入れ替えて学習しやすいよう、上下巻にわかれていない。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインが採用されている。</li> <li>・文章と文章の間に資料があるところがある。</li> </ul> <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まとめには発表したり交流したりする活動が組み込まれている。</li> </ul>
116 日文	小学社会 3・4年上 小学社会 3・4年下 小学社会 5年上 小学社会 5年下 小学社会 6年上 小学社会 6年下		<p>【学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題や学び方がすべて載っているため、考える力を奪ってしまうおそれがある。</li> <li>・単元全体のふり返りに使えるよう、単元末に「ふり返りのコーナー」が載っている。</li> <li>・児童が想像しやすいように、働いている人の姿を多数載せている。</li> </ul> <p>【事例地】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川崎から遠い地域が多い。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・棒グラフの読み取り方や「地産地消」などのキーワードが欄外にまとめられている。</li> <li>・児童が調べやすいように、索引が充実している。</li> </ul>	<p>【問題解決的な構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1時間ごとに課題を立てて学習できるような構成になっている。</li> <li>・見学の計画から振り返りまでが、学習の流れにそって記載されている。</li> <li>・児童の思考の流れにそった構成になっている。</li> <li>・ページの右下にまとめの文章が載ってしまっているのが気になる。</li> <li>・3・4年の学習が、身の回りの安全からではなく、ごみの学習から始まるのには、違和感がある。</li> </ul> <p>【資料の配置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ページごとの資料の配置が異なっているので、少し見づらい。</li> </ul>	<p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の資料が多い。</li> </ul> <p>【読みやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小さい文字が薄く感じる。</li> <li>・大切な言葉が太字で目立たせてある。</li> <li>・イラストから出ている吹き出しが小さく、読みづらい。</li> <li>・ページ内に情報がぎっしり詰まっている。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインを意識して作られているため、グラフ・地図が見やすい。</li> </ul> <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の最後に振り返りがあって、学んだことをまとめてから次へ進める。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 社会 第4地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会3・4上 新編 新しい社会3・4下 新編 新しい社会5上 新編 新しい社会5下 新編 新しい社会6上 新編 新しい社会6下	多摩川に沿った平地と多摩丘陵にまたがる地域である。緑が豊かであり、田園地帯も残っているが、近年住宅地としての開発が進み、他都市からの転入も多い。芸術、科学、文化にかかわる施設も多くあり、ターミナル駅周辺は商業開発が進んでいる。 多摩区が多摩川沿いでは梨の栽培が行われている。また、二ヶ領用水が流れ、用水の取り入れ口がある。麻生区の丘陵地帯では果実や野菜の生産なども行われている。学習の素材として生かしている学校も多く、地域素材が豊富な場所である。 知識、理解、情報収集力に優れている児童が多い。	【学び方】 ・学習問題が単元の初めに書かれている。 ・ポイントやヒントがあり、学習の手立てとなる。 ・年表の読み取り方、身近な歴史の見つけ方、博物館見学の仕方など歴史学習の学び方を丁寧に説明している。 ・単元ごとのまとめがある。 【事例地】 ・神奈川県や川崎市の事例を扱っていない。 ・事例地が関東から遠い。県の学習は兵庫を取り上げている。 ・5年高地の学習に「八ヶ岳」を取り上げている。 【資料】 ・写真を多く使っている。 ・グラフや図が多い。 ・1つの事象にいくつかの写真や資料がある。 ・言葉のコーナーがあり、用語が理解しやすい。	【問題解決的な構成】 ・つかむ、調べる、まとめるという学習の流れがわかりやすく提示されている。 ・学習問題がどのページにも示されているので、児童から引き出す時には妨げになりそう。 【資料の配置】 ・人の話のところに写真ではなく、似顔絵が使われているところもある。 ・各種資料に通し番号が書かれている。 ・歴史分野では時間軸を確認するための図がある。 ・教科書の中に日本地図や年表が折り込まれている。	【興味付の工夫】 ・学習問題が毎時間示されている。 【読みやすさ】 ・ドラえもんやのび太が親しみやすい。 ・教科書の中の児童と一緒に学習を進められる。 ・キーワードが太字になっている。 【言語活動の充実】 ・「まとめる」のページでは「自分にできることを考えよう」など、自分の問題として考えさせ交流する表記がある。
17 教出	小学社会 3・4上 小学社会 3・4下 小学社会 5上 小学社会 5下 小学社会 6上 小学社会 6下		【学び方】 ・歴史単元では、想像図の見方、地図の見方、歴史人物の調べ方などを学びの手びきで説明している。 ・問題解決的な学び方を示している。 【事例地】 ・4年生の学習で箱根の寄木細工を扱っている。 ・3・4年の事例地で神奈川県の事例を多く扱っている。 ・4年の水の学習で相模湖を取りあげている。 【資料】 ・写真や絵図など資料の説明が細かく記載されている。 ・色々な人の話が載っていて、具体的である。 ・インタビュー相手の顔写真が使われている。 ・「〇〇さんの話」というのが多く、人から学べる内容である。 ・データが多く、引用しやすい。 ・キーワードなど大切にしたい視点が示されている。	【問題解決的な構成】 ・左ページで学習問題、右ページで内容という具合に見開きを効果的に活用している。 ・学習を振り返る「まとめる(深める)」が入っている。 ・3・4年については活動の順番が書かれている。 ・単元の最初に大きな学習問題が設定されている。その後のページでそれに基づいた小さな学習問題が設定され、解決する流れになっている。 【資料の配置】 ・人物の写真が大きく、人物中心の学習に合っている。 ・資料の中の絵や写真の量が多過ぎず見やすい。 ・歴史年表が両面開きで縄文から平成までを見渡せる。	【興味付の工夫】 ・発展的内容があって興味もてる。 【読みやすさ】 ・単元のねらいにせまる学習問題が書いてある。 ・学習のヒントになりそうな事柄を、児童のイラストで導いている。 ・キーワードが太字になっている。 【言語活動の充実】 ・5年「新聞の作り方」のページが具体的に書かれている。

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
38 光村	社会 3・4上 社会 3・4下 社会 5 社会 6	多摩川に沿った平地と多摩丘陵にまたがる地域である。緑が豊かであり、田園地帯も残っているが、近年住宅地としての開発が進み、他都市からの転入も多い。芸術、科学、文化にかかわる施設も多くあり、ターミナル駅周辺は商業開発が進んでいる。 多摩区が多摩川沿いでは梨の栽培が行われている。また、二ヶ領用水が流れ、用水の取り入れ口がある。麻生区の丘陵地帯では果実や野菜の生産なども行われている。学習の素材として生かしている学校も多く、地域素材が豊富な場所である。 知識、理解、情報収集力に優れている児童が多い。	【学び方】 ・ホップ、ステップ、ジャンプと学習過程が示されている。 ・予想の立て方、調べ方、まとめ方についていくつかの例を紹介している。 【事例地】 ・4年生の県の特徴の学習では、神奈川県が扱われている。 ・5年の工業の学習で川崎市の鉄鋼業を紹介している。 【資料】 ・写真が小さめで、絵も遠目のものが多い。 ・3年の買い物単元で、ネットショッピングについて触れている。 ・わかりにくい語句の補足説明が記載されている。 ・「ことば」のコーナーで覚えておくべき用語を解説している。	【問題解決的な構成】 ・単元のとびらのページで、写真や絵巻物を大きく載せ、クラスの学習問題を立てやすくしている。 ・最初に学習問題が大きく書かれている。 ・次の時間につながる疑問が載っている。 ・単元の導入部が本編の興味を引く作りになっている。 【資料の配置】 ・5年の冒頭で日本の地形を詳しく説明している。 ・5、6年の上下巻がまとまったことで、歴史や地理的なことにつながりを感じやすい。 ・5、6年の教科書は上下わかれていないので厚くて重い。 ・余白の部分が多い。	【興味付の工夫】 ・各産業の新しい取組が扱われている。 【読みやすさ】 ・難しい仕組みなどを児童の目線で図式化している。 ・字形や字の大きさ、フォントが見やすい。 ・字が大きく見やすい。 【言語活動の充実】 ・「ジャンプ」のコーナーで社会参画を促し、話し合ったり新聞にまとめたりする活動が掲載されている。
116 日文	小学社会 3・4年上 小学社会 3・4年下 小学社会 5年上 小学社会 5年下 小学社会 6年上 小学社会 6年下		【学び方】 ・「学び方・調べ方コーナー」があり、学習の流れが一目でわかるようになっている。 ・「キーワード」「学び方・調べ方コーナー」「考えるヒント」がページの随所にある。 ・教科書の仕組みや地図帳の活用の仕方などが示されている。 【事例地】 ・神奈川県が事例があまり取りあげられていない。 ・4年県の学習で、岡山県が扱われている。 ・5年の公害で四日市を扱っている。 ・関西の事例が多い。 【資料】 ・学習資料のコーナーで人物や文化などの情報を載せている。 ・各産業に関わる人々のインタビューでは、写真やイラストを使っている。 ・キーワードのコーナーで用語の解説をしている。	【問題解決的な構成】 ・資料と資料を見比べられるようなところがある。 ・キャラクターが学習問題につながるようなヒントや授業のまとめにつながるつぶやきをしている。 ・ページの左上に「わたしの問題」という記述があり、ここで問題を示している。 ・活動内容や情報が詳しく記されている。 【資料の配置】 ・見開きで調べられるページが多く、絵やイラストも大きく描かれている。 ・統計資料や写真が比べやすいようほぼ同じ大きさで配置されている。 ・5年の工業で、自動車の生産ラインが折込を利用してまとめている。	【興味付の工夫】 ・発展的な学習活動が載っている。 ・「ジャンプ」という発展的な内容を扱うページがある。 【読みやすさ】 ・詳しい内容でよいが、補足説明が多い。 ・文章に余計な装飾がなく、わかりやすい。 ・本文中で重要な人物や用語が太字になっている。 ・題名や見出しが大きく見やすい。 【言語活動の充実】 ・疑問やまとめとなるようなものが児童のイラストと言葉で表記されている。

# 平成27年度使用教科用図書

## 【小学校社会（地図）】

1 調査研究報告書（⑥）

2 採択地区別調査研究報告書  
（⑤）



# 調査研究報告書 ⑥

## 地図

発行者の番号略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい地図帳	<p>・学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・「言語活動の充実」に関連して、地図の中に吹き出しが設けられ、「さがしてみよう」「どこかな」という問いかけが示されている。</p>	<p>【学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・索引の使い方がキャラクターのやりとりで紹介されている。</li> <li>・地図帳の使い方を4ページにわたって掲載し、地図の見方の基本的な事柄について説明がある。キャラクターが地図の見方を支援するようなセリフを言っている。</li> <li>・世界地図の見方と地球儀の使い方を見開き2ページで掲載している。</li> <li>・地球儀の使い方について写真を挿入しながら詳しい説明がある。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都道府県別の主な統計として、17項目を掲載している。</li> <li>・日本地図については、広域図+地方図+拡大図が基本的な構成となっている。</li> <li>・世界文化遺産だけでなく、世界自然遺産について紹介するなど、資料の数が多く、児童の興味・関心を喚起させるようになっている。</li> <li>・日本と周辺国のページがあり、領土や領海について明記されている。</li> <li>・おもな伝統工芸品を都道府県別に掲載している。</li> <li>・日本地図と併せて、気候、農水産業、工業、歴史との関連を掲載し、視覚的にとらえられるようにしている。</li> <li>・日本と世界の自然を比較するページがある。</li> <li>・世界の国別統計を掲載している。</li> <li>・巻末の世界地図に各国の国旗を掲載している。</li> </ul> <p>【用語の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界文化遺産、世界自然遺産についての記述が写真付きで詳しく書いている。</li> <li>・排他的経済水域についてイラストや記述で詳しく説明がある。</li> <li>・北方領土について写真付きで解説がある。竹島、尖閣諸島については写真、解説はない。</li> <li>・「さくいん」の最後には「マインデックス」というコーナーで自分だけのオリジナルの索引が作られるようになっている。</li> </ul>	<p>【縮尺】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方図は100万分の1、東京、大阪、福岡、愛知は50万分の1に統一されていて(北海道は160万分の1)地方図と比較がしやすくなっている。</li> <li>・奈良、京都、東京は5万分の1の縮尺のページもあり土地利用や施設の場所を示している。</li> <li>・50万分の1の地図に神奈川県全体が含まれている。</li> <li>・千島列島および北方領土を750万分の1で掲載している。</li> </ul> <p>【資料の配置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A4判という大きさを生かし、広い範囲を1ページに掲載している。</li> <li>・気候の面から日本の国土について理解できるよう、全国7か所における気温と降水量のグラフが示されている。</li> </ul> <p>【折込ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中綴じ込みが4か所あり、大きく広げて活用できるようになっている。</li> <li>・折込ページを活用して、400万分の1で日本列島を示している。</li> <li>・折込ページを活用して、8000万分の1で世界全体を示しているところに国旗を掲載している。</li> <li>・中綴じ込みには、「ながめてみよう日本のすがた」があり日本列島の地形や様子を示している。</li> <li>・日本で起きた自然災害について写真入りで詳しく説明があり、防災教育に対応している。</li> </ul>	<p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「行ったことのある場所」などを記入することで自分だけの索引を作ることができるコーナーがある。</li> <li>・日本と世界の山岳や河川などの自然について、ランキング形式で掲載されている。</li> <li>・各ページに地図帳の見方についての吹き出しがあり、児童に注目させたいところが明確になっている。</li> <li>・キャラクターが地図の見方のポイントを説明している。</li> </ul> <p>【読みやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A4判という大きさにより、1ページに広い範囲の情報が載っている。</li> <li>・色合いもはっきりとしている。</li> <li>・地図上の特産物や施設などがイラストで表記されている。</li> <li>・地図のタイトルの下にもものさしがあり、縮尺の概念をとらえやすくなるようにしている。</li> </ul> <p>【事象の関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の歴史と文化遺産についてイラストや写真を用いて詳しく説明があり、歴史学習に活用することができる。</li> <li>・事象について関連する事柄については、「○ページを見てみよう」などの吹き出しがあり、必要に応じて調べることができる。</li> <li>・日本地図にこれまでの自然災害の様子や、防災についての情報を載せ、見開き3ページにまとめている。</li> </ul>
46 帝国	楽しく学ぶ小学生の地図帳 4・5・6年	<p>・学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・「言語活動の充実」に関連して、「トライ」というコーナーを設け、「違いを考えてみよう」「調べてみよう」という問いかけが示されている。</p>	<p>【学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地図のなりたちとやくそくごと」を2ページ掲載することで、実際の土地の様子と地図の関連を説明している。地図が示す内容を写真で確認できる。</li> <li>・索引の使い方がキャラクターのやりとりで説明されていて、索引の使い方について学ぶことができる。また、使い方のページにある「チャレンジ」コーナーでは、例題が示され地図帳の使い方について、実際に作業をしながら学ぶことができる。</li> <li>・地図帳の使い方を4ページにわたって掲載している。地図の見方の基本的な事項について学ぶことができる。</li> <li>・各種グラフについて読み取る「トライ」コーナーがあり、グラフの読み方について学ぶことができる。</li> <li>・地球儀の特徴と活用法を地球儀を用いた写真とともに2ページで紹介し、地球儀の使い方を学ぶことができる。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都道府県別の主な統計として、23項目を掲載している。</li> <li>・日本地図については、広域図+地方図+拡大図が基本的な構成となっている。</li> <li>・北方領土、竹島、尖閣諸島などが写真と併せて明記されている。</li> <li>・ふるさと自慢やおもな伝統工芸品と生産都市を都道府県別に掲載している。また、農産物の生産12項目、工業製品の生産11項目を掲載している。</li> <li>・日本地図と併せて、地形、気温、農水産業、工業、歴史的出来事との関連を掲載し、その様子を写真も使って掲載し視覚的にとらえられるようにしている。</li> <li>・世界の国別統計を掲載している。</li> <li>・世界の州別地図のページに国旗とともに掲載している。</li> </ul> <p>【用語の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地図のなりたちとやくそくごと」「地図帳の使い方」の計6ページで用語について取り扱っている。</li> <li>・主な地図記号についての説明があり、白地図作成などで活用することができる。</li> <li>・日本の領空、領海、排他的経済水域についてイラストや記述で詳しく説明がある。</li> <li>・北方領土、竹島、尖閣諸島について写真付きで解説がある。</li> <li>・六大陸三海洋についての表記があり、衛星画像とともに名称と位置を学ぶことができる。</li> </ul>	<p>【縮尺】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・400万分の1の縮尺で、日本列島を6ページで掲載しており、東西南北に長いという日本の特徴を示している。</li> <li>・地方図は100万分の1の縮尺で統一されている。また、東京、大阪、福岡、愛知などの50万分の1の地図も表現が統一されていて(北海道は「縮尺が異なる」という説明書きが記され200万分の1もある)異なる地方図との比較がしやすくなっている。</li> </ul> <p>【資料の配置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に頻繁に使う「都道府県の区分」がある。</li> <li>・関東(主に東京周辺)の地図や資料が多くあり、市や県との結びつきを考える学習(産業交通など)で活用することができる。</li> <li>・防災や洪水に関する資料があり、日本の国土と自然災害を考える学習で活用することができる。</li> <li>・国旗が州ごとに一覧になっていて、各国の国旗が一目で分かるようになっている。</li> </ul> <p>【折込ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中綴じ込みが4か所あり、大きく広げて活用できるようにしている。</li> <li>・折込ページを活用して、400万分の1で日本列島を示している。</li> <li>・折込ページを活用して、8500万分の1で世界全体を示している。</li> <li>・東京の鳥瞰図がある。</li> <li>・地震や火山などの自然災害、防災について写真入りで詳しく説明があり、防災教育に対応している。</li> </ul>	<p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全都道府県の「有名なもの」をジャンル別に色分けしながら、イラスト入りで紹介している。</li> <li>・宇宙から眺めた日本の写真や、宇宙飛行士若田光一さんのメッセージがある。</li> <li>・各単元で地図帳を活用するために、自然や産業など焦点化して調べることの大切さについてアドバイスが掲載されている。</li> <li>・世界遺産、物語の舞台などを地図上に示している。</li> </ul> <p>【読みやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通、歴史の地名や事柄が色分けされており、土地利用、土地の高低、水深なども凡例などが掲載されていて、地図の基礎的・基本的な見方ができる。</li> <li>・左ページの左端にインデックスをつけている。</li> <li>・明るい色合いになっている。</li> </ul> <p>【事象の関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的な出来事と地図を関連させたページを掲載し、6年生の歴史学習でも活用することができる。</li> <li>・現在と江戸時代の頃の東京が同ページに掲載されていて、歴史の学習で活用することができる。</li> <li>・鎌倉の様子が詳しく掲載されており、歴史学習などで活用することができる。</li> <li>・高地のくらし、自動車工業などの情報が多くあり、様々な学習と関連した事柄を掲載している。</li> <li>・防災に関するページを設定し、地図を通して防災について考えられるようにしている。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 地図 第1地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい地図帳	<p>多摩川や海に面した地域である。ターミナル駅である川崎駅周辺には市役所などの公共施設や繁華街をもつ。近年、大型ショッピングセンターも整備された。沿岸部には、工場地帯が広がっている。</p> <p>川崎大師や稲毛神社など歴史を伝える建造物や、ライフサイエンスなどの新産業を創出すべく殿町地区に展開する「キングスカイフロント」などがある。歴史と最新技術を地域で感じることができる。</p> <p>ターミナル駅と沿岸部にはさまれた地域は、住宅地が広がっている。近年、工場跡地がマンションや大型店舗に変わり、人の流れに変化が見られる。また、在日外国人も多く、国際色も豊かである。</p> <p>下町的な雰囲気の中、児童は明るくのびのびしている。学習に際して、新しい事実に関心をもつ児童が多い。</p>	<p>【学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界地図の見方と地球儀の使い方を2ページにわたり写真付きで掲載している。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地図だけでなく「日本の自然災害や歴史と文化」などの内容が充実している。</li> <li>「日本と世界の自然」のページにトップ10までのランキングが載っている。</li> <li>食料生産や工業生産、貿易などが見開きの形で大きく書かれている。</li> <li>日本の自然災害を、地図上で示している。</li> <li>細かく地域が分かれている。</li> <li>沖ノ鳥島などの写真は、ルーズのみでアップがない。</li> </ul>	<p>【縮尺】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>縮尺がものさしのイラストで表現されている。</li> </ul> <p>【資料の配置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>A4判という大きさを生かし、広範囲を1ページに掲載している。</li> <li>大きい分、余白がある。</li> <li>机上に、教科書・ノートとともに置くのは難しい。</li> </ul>	<p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>吹き出しにミニ情報がのっている。</li> </ul> <p>【読みやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>A4判と本が大きい分、文字が太くて大きい。</li> <li>県の名前の字体が読みやすい。</li> <li>市街地や田畑などの色分けがはっきりしている。</li> <li>「カラーユニバーサルデザインの観点から全ページ配色・デザインの検証を行っている」と表示がある。</li> <li>索引の都道府県名と都道府県庁所在地が赤字で示されている。</li> <li>地図上の表記（標高、海拔など）がはっきり色分けされたり、文字が大きくされたりしている。</li> </ul>
46 帝国	楽しく学ぶ 小学生の地図帳 4・5・6年		<p>【学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地図記号、凡例などの解説が載っている。</li> <li>地図帳・地球儀の使い方が説明されており、学習の導入で活用できる。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>北方領土、竹島、尖閣諸島などが写真と併せて明記されている。</li> <li>地図以外にも災害のことや地図の成り立ちのような内容が多くある。</li> <li>掲載されている地域に関連する写真等の資料が付されているページがある。</li> <li>災害マップの作り方など、防災に関する資料がある。</li> <li>産業や自然に関する資料が充実している。</li> <li>沖ノ鳥島の写真をアップとルーズの両方で載せている。</li> </ul>	<p>【縮尺】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>400万分の1の地図で、日本列島を6ページにわたり掲載している。</li> <li>地方別の地図は全て同じ縮尺で載せられていて比較しやすい。</li> </ul> <p>【資料の配置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>机で使用するのにちょうどよいサイズである。</li> </ul>	<p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地図に加えて、学習内容に合わせたイラストがかかっている。</li> <li>ページによってキャラクターの解説がある。</li> </ul> <p>【読みやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>色の違いから国や地形の違いを理解できる。</li> <li>全市町村名にふりがながふられている。</li> <li>全体的に色彩がはっきりしている。</li> <li>索引の都道府県名と都道府県庁所在地が赤字で、歴史的地名が青字で示されている。</li> <li>日本の歴史に関連して、年表が掲載されている。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 地図 第2地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい地図帳	川崎市の中央部に位置し、JR南武線・横須賀線、東急東横線・目黒線が交差する。商業地と住宅地が混在し、近年は武蔵小杉駅を中心にした新しいまちづくりが進んでいる。タワーマンションの建設等もあり、人口が増えている地域である。 二ヶ領用水を開削した小泉次大夫にゆかりのある妙泉寺がある。古くからの街並みも残るところで、地域の学習や歴史の学習での活用が期待される。 新しく知識を得ることに意欲的な児童が多い。	【学び方】 ・吹き出しで地図の特徴が書かれている。 ・挿し絵の児童のセリフが学習のヒントになっている。 ・学び方コーナーの記載も多く学習の進め方に活用できる。 【資料】 ・世界の主な川などのページがイラスト付きでわかりやすい。 ・産業に関する資料が多く産業学習で有効活用できる。 ・日本の歴史と文化遺産について詳しく説明してある。 ・写真が多く地図から得る情報を補完している。 ・各地の名産名所が細かく表示してある。	【縮尺】 ・地図の場所と標高、縮尺は必ず示している。 【資料の配置】 ・もう少し関東近県の地図が充実していると使いやすい。 ・地図の中の絵がありすぎて見づらい面もある。 ・神奈川県がひとつのページに収まって示されている。 ・1ページが大きい分、地名や記号が見やすい。	【興味付の工夫】 ・コラムのようなコーナーもあり興味を引く。 【読みやすさ】 ・教科書サイズより大きいのが気になる。机の上で使いづらそう。 ・児童にもたせるのは大変だが大きいほうが見やすい。 ・情報量が多く扱いづらい。 ・色のコントラストがはっきりしている。 ・地図の色と文字の色が同じような色で少し見づらい。 ・淡い色合いで等高線がみづらい。 ・鉛筆などで書き込みしやすい素材である。 ・統計が色分けされていて見やすい。 ・紙にツヤがなく反射を抑えている。 ・索引が見やすい。 ・表紙の紙が硬い。
46 帝国	楽しく学ぶ 小学生の 地図帳 4・5・6年		【学び方】 ・児童への問いかけの表記が思考の助けになる。 ・各ページに色わけの説明がある。 ・地図の使い方のわかりやすい説明がある。 【資料】 ・巻頭で都道府県の特徴が示してあるのがよい。 ・領土についてわかりやすく載せている。 ・事例地として扱う北海道、沖縄、野辺山、白根など詳しく示されている。 ・北方領土、竹島、尖閣諸島が写真付きで地図の中に位置付けられている。 ・江戸時代と現代で東京を同一ページで示しているため、歴史学習で活用できる。 ・歴史の関連記事が多く高学年で活用しやすい。 ・各都道府県の統計で名産や観光地などが示されている。 ・世界の国旗が示してあり、世界の国々の学習で活用できる。 ・自然災害のページが充実している。	【縮尺】 ・地方図は100万分の1で縮尺が統一されている。 【資料の配置】 ・拡大図があり全体と部分が捉えやすい。 ・神奈川県が切れているページがある。 ・世界の情報のページがもう少しあるとよい。 ・児童が調べるには、ちょうど良い量である。 ・関東の折込ページが効果的である。	【興味付の工夫】 ・交通、歴史など事柄に応じて地名が色分けされている。 ・「チャレンジ」で距離や縮尺についてクイズ形式で示し、興味を引く。 【読みやすさ】 ・見慣れていることもあり、わかりやすい。 ・色使いがよく見やすい。 ・教科書と同じサイズで扱いやすい。 ・少し小さめなので、細かいところが見づらい。 ・表紙に凹凸があり、扱いやすい。 ・索引の文字が小さく見づらい。 ・土地の高低がしっかり色分けされている。 ・世界の行政区分図の色分けが見やすい。

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 地図 第3地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい地図帳	<p>多摩川沿いは平地が多いが、その他の地域は丘陵地になっている。古くから人々が住んでいた遺跡等も残されている地域である。田園都市線の沿線には住宅地が広がっているが、畑や森林等も残っており、自然豊かな地域である。</p> <p>1300年以上の歴史を誇る影向寺や台地に広がる農地、貝塚や古墳など、社会科の学習で取り上げる素材が豊富で、地域を通して学習を展開することができる。</p> <p>素直で活発に活動する児童が多い。学習にも熱心に取り組んでいる。習い事や学習塾に通う児童も多く見受けられる。</p>	<p>【学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都東京や大都市の地図がわかりやすい。</li> <li>・「地図の使い方」に関する内容が充実している。</li> <li>・地図記号、方位、地形などの地図の読み方をていねいに解説している。</li> <li>・地球儀の方位や距離を調べる写真がついている。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然、歴史と文化(世界文化遺産の写真)、貿易、工業、食料生産、気候についての資料がある。</li> <li>・工業生産、日本と世界の自然のページでは、各国と日本の比較で絵やグラフを使っている。</li> <li>・写真が大きい。</li> </ul>	<p>【縮尺】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・縮尺の表記がわかりやすい。</li> </ul> <p>【資料の配置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイズが大きいのか、地図上にある特産物などが見やすい。</li> <li>・標準的な基本区分に基づいて構成されている。</li> <li>・「ながめてみよう 日本のすがた」があるため、日本の位置や外国に近いことに目が向けやすくなっている。</li> <li>・統計資料や大都市の拡大図がある。</li> </ul>	<p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵やイラストが多い。</li> <li>・吹き出しがあって、児童が目につきやすい。</li> <li>・縮尺の表記がわかりやすい。</li> <li>・クイズなどを交えるなど、楽しい作業があって良い。</li> </ul> <p>【読みやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・字が大きく、字体や色も見やすい。</li> <li>・地図の色合いがとても見にくく感じる。</li> <li>・県境がわかりづらい。</li> <li>・文字と写真のバランスがあまり良くない。</li> <li>・色合いが薄いので見やすい。</li> <li>・地図帳自体のサイズが大きい。</li> </ul>
46 帝国	楽しく学ぶ 小学生の地図帳 4・5・6年		<p>【学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災マップの作り方や地図記号、約束事がある。</li> <li>・地図にちなんだ情報や拡大図がある。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地図と照らし合わせやすく、歴史と年表が載っている。</li> <li>・自然、産業、世界との結びつきが載っている。</li> <li>・日本の歴史のページに鎌倉の様子があり、鎌倉の学習の際に使用できる。</li> <li>・学習内容に応じて地図と併せて情報が載っている。</li> <li>・「高地のくらし」など各学年の学習にあったコーナーがあって良い。</li> </ul>	<p>【縮尺】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地図に入りきらない地域は見開きにするなどの工夫がしてある。</li> </ul> <p>【資料の配置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分量がちょうど良く、調べやすい。</li> <li>・東京都とその周りの県の鳥瞰図が3ページにわたって掲載されている。</li> <li>・日本全体の写真と台湾までが同じページに載っていて距離感が掴みやすい。</li> <li>・補助資料があるのがよい。鳥瞰図もとても参考になる。</li> </ul>	<p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イラストや写真がよい。</li> <li>・地形、特産物、世界の様子など写真や絵で児童の興味関心を引くものになっている。</li> <li>・地図上の特産物が小さくてわかりにくい。</li> <li>・情報量が多い。</li> </ul> <p>【読みやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・字体が見やすく、色ははっきりしている。</li> <li>・一つ一つのグラフは小さいが見やすい。</li> <li>・教科書と同じサイズである。</li> <li>・一つ一つの県が探しづらい。イラストや字が小さい。</li> <li>・経線・緯線の表記がわかりやすい。</li> <li>・文字の大きさや字体が見やすい。資源・特産物がイラストで描かれていてわかりやすい。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 地図 第4地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい地図帳	<p>多摩川に沿った平地と多摩丘陵にまたがる地域である。緑が豊かであり、田園地帯も残っているが、近年住宅地としての開発が進み、他都市からの転入も多い。芸術、科学、文化にかかわる施設も多くあり、ターミナル駅周辺は商業開発が進んでいる。</p> <p>多摩区が多摩川沿いでは梨の栽培が行われている。また、二ヶ領用水が流れ、用水の取り入れ口がある。麻生区の丘陵地帯では果実や野菜の生産なども行われている。学習の素材として生かしている学校も多く、地域素材が豊富な場所である。</p> <p>知識、理解、情報収集力に優れている児童が多い。</p>	<p>【学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気象衛星の写真を活用して、地形と気象の関連が読み取れる。</li> <li>・地図の見方・等高線の見方・縮尺の見方の掲載が他社に比べて少ない。</li> <li>・地球儀を使って国と国の距離を測る説明がある。</li> <li>・地形の様子(山脈・平野・台地など)について模式図を用いて説明している。</li> <li>・P.89～91が防災教育に使いやすい。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵や写真が大きく掲載されている。</li> <li>・各産業の都道府県別データ等が地図とイラストでかかっている。</li> </ul>	<p>【縮尺】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・装丁が大きいので広い範囲を表している。</li> <li>・文字も大きく太い。</li> <li>・南西諸島まで一枚の図で見られる。</li> <li>・大きいので持ちづらい。</li> <li>・縮尺の下に地図上の1cmが実際にはどのくらいの距離なのかを示すものさしのイラストがある。</li> </ul> <p>【資料の配置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貿易や歴史について見開きで大きく紹介している。</li> <li>・歴史学習に使いやすい。</li> <li>・神奈川県が切れることなくしっかりと載っている。</li> </ul>	<p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本とそのまわり」は児童を引きつける内容になっている。</li> </ul> <p>【読みやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化遺産の写真がある。</li> <li>・色が淡い。</li> <li>・特産品の地図中の表記が特徴をつかみやすい。</li> </ul>
46 帝国	楽しく学ぶ 小学生の地図帳 4・5・6年		<p>【学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史のページがあり、昔の国名や歴史上の出来事等が表記されている。</li> <li>・P.4「宇宙からながめた日本列島」が5年の導入で活用できる。</li> <li>・「地図のなりたちとやくそくごと」がある。</li> </ul> <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地図記号や等高線の見方、縮尺のはかり方が大きくて見やすい。</li> <li>・尖閣諸島の写真があるのがいい。</li> </ul>	<p>【縮尺】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・縮尺のはかり方について説明が見やすい。</li> </ul> <p>【資料の配置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界地図中に文化を紹介する写真が挿入されている。</li> <li>・地方ごとにわかれている。</li> <li>・世界地図のページに国旗が掲載されていてイメージしやすい。</li> <li>・P.71の日本と世界の結びつきでは、輸入と輸出に分けて掲載されていて5年生で使いやすい。</li> </ul>	<p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に都道府県地図が載っているの、県の名前を確認するときに使いやすい。</li> </ul> <p>【読みやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大都市の拡大図があり使いやすい。</li> <li>・土地の高低差の色合いが見やすい。</li> <li>・東京の様子を鳥瞰図で見ることができ、建物の密集具合、人口の多さ等を色分けでつかむことができる。</li> <li>・田と畑が同色系で色分けしている。</li> <li>・目次が小さく読みづらい。</li> <li>・統計資料では、太字と細字表記が見やすい。</li> </ul>

# 平成27年度使用教科用図書

## 【小学校算数】

1 調査研究報告書 (⑥)

2 採択地区別調査研究報告書  
(⑤)

# 算数 6種

発行者の番号略称	書名
2 東書	新編 新しい算数
4 大日本	新版 たのしい算数
11 学図	みんなと学ぶ 小学校 算数
17 教出	小学算数
61 啓林館	わくわく 算数
116 日文	小学算数

# 調査研究報告書 ⑥

## 算数

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしい さんすう 1上 さんすう だいすき！ 新編 あたらしい さんすう 1下 新編 新しい算数 2上下 新編 新しい算数 3上下 新編 新しい算数 4上下 新編 新しい算数 5上下 新編 新しい算数 6 数学へジャンプ！	・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。 ・学習指導要領の算数科の目標に関連して、学ぶことの楽しさや意義を実感して進んで生活に生かそうとする態度が身に付くように「やってみよう」のコーナーが設定されている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、昔の長さの単位や和算や地域に根付いた工業製品に関連した問題を掲載している。	【基礎・基本に関すること】 ・巻末の補充問題では、習熟の程度に合わせた問題を用意し、基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得できるようにしている。 【思考力・判断力・表現力の育成に関すること】 ・1つの課題に対し、式や図などを用いた複数の考え方をを用いて、解決できるようにしている。 【言語活動に関すること】 ・「読み取る算数」では、ことば、グラフ、図などから必要な情報を選択して問題を解決できるようにしている。 ・「考えよう 伝えよう」では、自分の考えを式や図、表などを用いて説明したり、他者の考えを読み取ったり、数学的な考え方が身に付くようにしている。 【学習意欲の向上に関すること】 ・「算数のおはなし」では、単元で学習した内容と日常生活との結び付けた題材を紹介したりしている。 【個に応じた指導に関すること】 ・「おもしろ問題にチャレンジ！」では、学習内容を深めたり広めたりするために、数学的なおもしろさを実感できる題材が示されている。 【学習評価に関すること】 ・単元末の「しあげ」では、単元の基本的な学習内容を確認することができるようになるために、自己評価できる問題が示されている。 【中学校との連携に関すること】 ・第6学年の目次では、「後の学習」を示し、本文では、「中学の芽」を脚注に設けて、算数の学習内容が中学校の数学に結びついていることが分かるように示されている。	【構成(単元内の構成や単元の配列)】 ・第1学年 とけい 10より大きい数のあとの第7単元目に扱っている。 ・第2学年 かけ算九九 4の段を学習したあとに、白紙の九九表を扱っている。 九九の表ときまりののは、かけ算(2)の中で扱っている。 九九表を12まで広げた表を扱っている。 ・第5学年 比例 比例の単元立てがあり、小数のかけ算の前の第3単元目に扱っている。 ・第5学年 平均 平均は、単分量あたりの大きさの中で扱っている。 【分量(内容量、頁数、時間数との関連等)】 ・第6学年は1冊にまとめている。その他の学年は上下に分けている。 ・第1学年から第6学年までの総ページ数は、1514ページで、各単元の練習問題の総問題数は、4651問である。 【学習の進め方に関すること】 ・問題から見通しをもち、既習内容を活用して新たな課題を解決し、最後に学習を振り返るという学習活動で構成されている。 【ノートを取り方について】 ・「算数マイノートをつくらう」では、問題、自分の考え、友達の考え、まとめ、感想などをノートにまとめる方法が示されている。 ・「友だちのノートのくふう」では、ノートづくりのポイントが例を使って示されている。	【文字の書体・大きさ】 ・印刷が鮮明である。 ・特別に作成された東書教科書体を使用している。 【文章表現・用語の解説】 ・課題は、橙枠で囲まれている。 ・まとめは、赤枠で囲み、枠内も赤色で強調されている。 ・算数用語は、緑枠で囲み、枠内も緑色で強調され、大事な用語は太字である。 【デザイン・レイアウト】 ・色覚問題の研究者に校閲を依頼し、カラーユニバーサルデザインに配慮して作られている。
4 大日本	新版たのしいさんすう1 新版たのしい算数2 新版たのしい算数3 新版たのしい算数4 新版たのしい算数5 新版たのしい算数6	・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。 ・学習指導要領の算数科の目標に関連して、学習の見通しや振り返りができるように、全学年合本にしている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、こまやあやとりなどの伝統的な遊びに関連した問題や算数の発展に努力した偉人を掲載している。	【基礎・基本に関すること】 ・演算を決定する「操作活動」が示されている。 ・「復習」では、いくつかの単元をまとめて、既習事項の確認ができるようにしている。 【思考力・判断力・表現力の育成に関すること】 ・「さんすうたまたまてこ」では、図をかいて考えたり、活動を通して既習事項の定着が図れるようにしている。 ・課題提示後にページをめくらないと答えが見えないようにしている。 【言語活動に関すること】 ・「考えましよう」「説明しましよう」では、言語活動を取り入れた授業展開が示されている。 【学習意欲の向上に関すること】 ・具体物を用いた作業的・体験的な活動を全学年に設けている。また、学習に役立つ様々な素材を付録として掲載している。 【個に応じた指導に関すること】 ・巻末の補充問題「レツトライ」では、問題の難易度がわかるようにマークが使い分けられている。 【学習評価に関すること】 ・巻末に答えがあり、自分で補充問題の答え合わせができるようにしている。 【中学校との連携に関すること】 ・第6学年の「数学の世界へ」「6年の復習」「6年間のまとめ」では、中学校数学につながる問題が設定されている。	【構成(単元内の構成や単元の配列)】 ・第1学年 とけい 10より大きい数のあとの第8単元目に扱っている。 ・第2学年 かけ算九九 4の段を学習したあとに、白紙の九九表を扱っている。 九九の表ときまりの単元立てがある。 九九表を12まで広げた表を扱っている。 ・第5学年 比例 比例は、2つ量の変わり方中で、小数のかけ算の前の第2単元目で扱っている。 ・第5学年 平均 平均の単元立てがある。 【分量(内容量、頁数、時間数との関連等)】 ・全学年において1冊にまとめて合本にしている。 ・第1学年から第6学年までの総ページ数は、1334ページで、各単元の練習問題の総問題数は、3625問である。 【学習の進め方に関すること】 ・課題提示から、考える、調べる、表す、説明する、話し合う、考えを深める問題、適用問題、まとめの練習という学習活動で構成されている。 【ノートを取り方について】 ・前学年の学習をもとにして、学習の流れに対応させてノートの書き方を示している。	【文字の書体・大きさ】 ・文字は大きく、書体は見やすい。 【文章表現・用語の解説】 ・課題は、枠で囲み、ページユで強調されている。 ・まとめは、赤枠で囲まれている。 ・算数用語は、赤枠で囲み、大事な用語は太字である。 【デザイン・レイアウト】 ・色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られている。 ・CUD(NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構)の認証を申請中である

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこう さんすう 1ねん みんなと学ぶ 小学校 算数 2年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 3年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 4年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 5年 みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 中学校へのかけ橋	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>学習指導要領の算数科の目標に関連して、算数と生活とのかかわりを大切にするために、日常場面から算数を導入し、学習したことを生活の中で活用することができるようにしている。</li> <li>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、図形学習に関連して歴史的な建造物の写真を掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎・基本に関すること】</li> <li>・「本単元」と「力をつける問題」の2つで構成され、基礎的・基本的な知識・技能が習得できるようにしている。</li> <li>・単元末の「ちからだめし」では、その単元で学習した内容を振り返ることができるようにしている。</li> <li>【思考力・判断力・表現力の育成に関すること】</li> <li>・最初の「算数でよく使う考え方」では、類推、帰納、演繹などの考え方を例が示しながら解説されている。</li> <li>【言語活動に関すること】</li> <li>・「ことば」では、「もし～だったら、～です。」のような説明でよく使われる話型や算数用語が示されている。</li> <li>【学習意欲の向上に関すること】</li> <li>・巻末の「力をつける問題」では、習熟度の異なる児童にきめ細かく対応して、学力を向上させるために必要に応じて活用できるようにしている。</li> <li>【個に応じた指導に関すること】</li> <li>・巻末の「サポート」では、つまづきやすい場面や理解が難しいと思われる内容について、問題が設定されている。</li> <li>【学習評価に関すること】</li> <li>・各単元末の「力だめしの問題」では、自己評価欄が設定されている。</li> <li>【中学校との連携に関すること】</li> <li>・第6学年の別冊「中学校へのかけ橋」では、数学の内容が紹介されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成(単元内の構成や単元の配列)】</li> <li>・第1学年 とけい 10より大きい数のあとの第7単元目に扱っている。</li> <li>・第2学年 かけ算九九 4の段を学習したあとに、白紙の九九表を扱っていない。</li> <li>九九の表ときまりの単元立てがある。</li> <li>九九表を12まで広げた表を扱っていない。</li> <li>・第5学年 比例 比例の単元立てがあり、小数のかけ算の後の第13単元目に扱っている。</li> <li>・第5学年 平均 平均は、単位量あたりの大きさの中で扱っている。</li> <li>【分量(内容量、頁数、時間数との関連等)】</li> <li>・第1、5、6学年は1冊にまとめている。その他の学年は上下に分けている。</li> <li>・第1学年から第6学年までの総ページ数は、1492ページで、各単元の練習問題の総問題数は、3690問である。</li> <li>【学習の進め方に関すること】</li> <li>・毎時間の導入課題を枠囲みで明示されており、1時間の授業が1ページで学習内容が構成されている。</li> <li>・巻末の「振り返りコーナー」では、全学年の学習、「さく引」では、その学年の学習内容を確かめたり、調べたりすることができるようにしている。</li> <li>【ノートを取り方について】</li> <li>・「ノート名人になろう」では、学習したこと、考えたこと、見つけたことなどをノートにまとめる方法が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【文字の書体・大きさ】</li> <li>・文字が大きく、色が濃いため読みやすい。</li> <li>・大切な用語を太字で示している。</li> <li>【文章表現・用語の解説】</li> <li>・課題は、赤枠で囲まれている。</li> <li>・まともは、電球のマークを付けて、赤点線で囲まれている</li> <li>・算数用語は、博士マークを付けて、赤点線で囲み、大事な用語は太字である。</li> <li>【デザイン・レイアウト】</li> <li>・国立特別支援教育総合研究所指導のもと、カラーユニバーサルデザインに配慮して作られている。</li> </ul>
17 教出	しょうがくさんすう 1 小学算数 2上下 小学算数 3上下 小学算数 4上下 小学算数 5 小学算数 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>学習指導要領の算数科の目標に関連して、日常の事象について見通しをもち筋道立てて考えることができるように、4コマ漫画で単元の考え方をまとめたり、活用問題、特設教材などで発展的な学習が設定されている。</li> <li>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、昔の長さの単位や昭和10年ごろに使われていた教科書の紹介を掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎・基本に関すること】</li> <li>・巻末の「学びのマップ」では、前の学年までの内容とつながりを振り返ることができるようにしている。</li> <li>【思考力・判断力・表現力の育成に関すること】</li> <li>・「たしかめ問題」では、その単元で学習した考え方の確認ができるようにしている。</li> <li>・「算数で使いたい考え方」では、前学年で使った考え方を児童の言葉で示し、次の学年でも使えるようにしている。</li> <li>・単元まとめの4コマ漫画では、学んだことのよさや考え方を振り返ることができるように工夫されている。</li> <li>【言語活動に関すること】</li> <li>・「はてな?」「なるほど!」の吹き出しで、学習のねらいとまとめを示し、児童の言葉で授業をつくるようにしている。</li> <li>【学習意欲の向上に関すること】</li> <li>・「算数ワールド」では、みんなで楽しく問題を解決しながら、学習の進め方を学級で共有するために、授業開きに使える題材が示されている。</li> <li>【個に応じた指導に関すること】</li> <li>・「ステップアップ算数」では、単元ごとに、「きほんの問題」と「レベルアップ問題」で構成されている。</li> <li>【学習評価に関すること】</li> <li>・学習内容をまとめた「学びのマップ」では、わからない箇所は自分で調べることができるようにされている。</li> <li>【中学校との連携に関すること】</li> <li>・第6学年末「数学へのとびら」では、正負の数や平方根などの素地となる問題が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成(単元内の構成や単元の配列)】</li> <li>・第1学年 とけい 10より大きい数の前の第3単元目に扱っている。</li> <li>・第2学年 かけ算九九 4段を学習したあとに、白紙の九九表を扱っている。</li> <li>九九の表ときまりの単元立てがある。</li> <li>九九表を12まで広げた表を扱っている。</li> <li>・第5学年 比例 比例は、体積の中で、小数のかけ算の前の第2単元目に扱っている。</li> <li>・第5学年 平均 平均の単元立てがある。</li> <li>【分量(内容量、頁数、時間数との関連等)】</li> <li>・第1、5、6学年は1冊にまとめている。その他の学年は上下に分けている。</li> <li>・第1学年から第6学年までの総ページ数は、1472ページで、各単元の練習問題の総問題数は、4682問である。</li> <li>【学習の進め方に関すること】</li> <li>・問題から、ステップ、発表・話し合い、まとめ、たしかめ・練習の展開になっている。</li> <li>・「はてな?」では学習のねらい、「なるほど!」では考え方のまとめを児童の言葉で示し、児童の言葉による授業づくりが示されている。</li> <li>【ノートを取り方について】</li> <li>・「学びの手引き」では、ノートの書き方について、問題、自分の考え、友達の考え、まとめ、感想の欄が具体例とともに示されている。</li> <li>・自分の考え、感想にはいくつかの例が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【文字の書体・大きさ】</li> <li>・文字が大きく、色が濃いため読みやすい。</li> <li>・大切な用語は太字で示し、色を変えて強調されている。</li> <li>【文章表現・用語の解説】</li> <li>・課題は、葉のマークを付けて、線で囲まれている。</li> <li>・まともは、なるほどのマークを付けて、児童の言葉で示されている。</li> <li>・算数用語は、赤枠で囲み、枠内も赤色で強調され、大事な用語は赤色太字である。</li> <li>【デザイン・レイアウト】</li> <li>・色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られている。</li> <li>・CUD(NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構)から認証されている。</li> </ul>

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
61 啓林館	わくわくさんすう1 わくわく算数2上下 わくわく算数3上下 わくわく算数4上下 わくわく算数5 わくわく算数6	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>学習指導要領の算数科の目標に関連して、進んで学習に活用できるように、算数資料集のコーナーが設定されている。</li> <li>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、金箔づくりなどの伝統工芸に関する問題や昔の教科書にある問題を掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎・基本に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> <li>複数単元ごとに配列された「まなびをいかそう」では、基礎的・基本的な知識や技能を活用して解決できる問題が多く取り上げられている。</li> <li>必修内容の本編と選択内容の算数島の2部構成になっている。</li> </ul> </li> <li>【思考力・判断力・表現力の育成に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> <li>算数でよく使う考え方として、「にている」「きまり」「もどる」の印をページ右側欄に示し、数学的な考え方が活用できるようにしている。</li> <li>類推、帰納、演繹の考え方を「算数でよく使う考え方」として、巻末にまとめている。</li> </ul> </li> <li>【言語活動に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> <li>演算決定の根拠や自分の考えを説明するなどの活動が多く示されている。</li> </ul> </li> <li>【学習意欲の向上に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> <li>「わくわく算数学習」では、児童が積極的に授業に参加することができるようにするために、話し合いや説明の仕方のモデルが示されている。</li> </ul> </li> <li>【個に応じた指導に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> <li>練習問題は、最低限取り組むものに色が付いており、「もっと練習」では、各単元に対応した問題が設定されている</li> </ul> </li> <li>【学習評価に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> <li>単元末の「たしかめましょう」では、評価の4観点に対応した自己評価問題が設定されている。</li> </ul> </li> <li>【中学校との連携に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> <li>第4学年以上の数学と関連が深い内容には「数学へのとびら」マークが付いている。また、第6学年には「中学校で学ぶ数学の簡単な紹介」が設定されている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成(単元内の構成や単元の配列)】 <ul style="list-style-type: none"> <li>第1学年 とけい 10より大きい数の後の第9単元目に扱っている。</li> <li>第2学年 かけ算九九 4の段を学習したあとに、白紙の九九表を扱っていない。</li> <li>九九の表ときまりの単元立てがある。</li> <li>九九表を12まで広げた表を扱っていない。</li> <li>第5学年 比例 比例は、体積の中で、小数のかけ算の前の第2単元目に扱っている。</li> <li>第5学年 平均 平均の単元立てがある。</li> </ul> </li> <li>【分量(内容量、頁数、時間数との関連等)】 <ul style="list-style-type: none"> <li>第1、5、6学年は1冊にまとめている。その他の学年は上下に分けている。</li> <li>第1学年から第6学年までの総ページ数は、1600ページで、各単元の練習問題の総問題数は、5723問である。</li> </ul> </li> <li>【学習の進め方に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭の「学習の進め方」では、どんな問題かな、自分で考えよう、みんなで話しあおう、たしかめよう、ふりかえろうという1時間の授業モデルが示されている。</li> </ul> </li> <li>【ノートの取り方について】 <ul style="list-style-type: none"> <li>「わくわく算数ノート」では、2つのノートの例を使って、授業を振り返ることができるようにするために、よいノートにするポイントが示されている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【文字の書体・大きさ】 <ul style="list-style-type: none"> <li>印刷が鮮明である。</li> <li>字の大きさが揃っている。</li> </ul> </li> <li>【文章表現・用語の解説】 <ul style="list-style-type: none"> <li>課題は、番号を付けて、青線で囲まれている。</li> <li>まとめは、青二重線で囲まれている。</li> <li>算数用語は、青二重線で囲み、大事な用語は太字である。</li> </ul> </li> <li>【デザイン・レイアウト】 <ul style="list-style-type: none"> <li>色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られている。</li> <li>CUD(NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構)の認証を申請中である。</li> </ul> </li> </ul>
116 日文	しょうがくさんすう 1ねん 小学算数 2年上下 小学算数 3年上下 小学算数 4年上下 小学算数 5年上下 小学算数 6年上下	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>学習指導要領の算数科の目標に関連して、主体的に学習を進めるために、教科書の端には振り返るための手立てを掲載する欄が設定されている。</li> <li>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、昔の長さや時間の単位や円周率の課題に努力してきた日本人と世界の偉人を掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎・基本に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> <li>単元の学習の前に既習事項の確かめが設定されている。</li> <li>2、3単元ごとの「復習」では、自分の学習を振り返ることができるようにしている。</li> </ul> </li> <li>【思考力・判断力・表現力の育成に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> <li>4段階に整理した問題解決的な学習の手順や着眼点を各ページの右側に示している。</li> <li>「よみとろう あらわそう」では、言葉、数、式、図などの相互の関連を整理することができるようにしている。</li> </ul> </li> <li>【言語活動に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> <li>「話し合いましょう」では、考えた後にお互いの考えを共有することができるようにしている。</li> <li>巻末の「わかりやすく表現するために」では、算数で使いたいことばや考え方がまとめられている。</li> </ul> </li> <li>【学習意欲の向上に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> <li>単元の導入時には、見開きで既習との関係が示されている。</li> <li>第6学年の「マテマランドの探検」では、興味・関心を高める題材が示されている。</li> </ul> </li> <li>【個に応じた指導に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> <li>巻末の「算数マイトライ」では、本編を学習した後に、子どもの実態に応じて選択できるように難易度が示された問題が設定されている。</li> </ul> </li> <li>【学習評価に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> <li>補充問題の答えを巻末に掲載し、自分で答え合わせができるようにしている。</li> </ul> </li> <li>【中学校との連携に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> <li>「もうすぐ中学生」では、正負の数、方程式、証明などの数学の内容が紹介されている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成(単元内の構成や単元の配列)】 <ul style="list-style-type: none"> <li>第1学年 とけい 10より大きい数の後の第8単元目に扱っている。</li> <li>第2学年 かけ算九九 4の段を学習したあとに、白紙の九九表の一部を扱っている。</li> <li>九九の表ときまりの単元立てがある。</li> <li>九九表を12まで広げた表を扱っていない。</li> <li>第5学年 比例 比例の単元立てがあり、小数のかけ算の前の第4単元目に扱っている。</li> <li>第5学年 平均 平均の単元立てがある。</li> </ul> </li> <li>【分量(内容量、頁数、時間数との関連等)】 <ul style="list-style-type: none"> <li>第1学年は1冊にまとめている。その他の学年は上下に分けている。</li> <li>第1学年から第6学年までの総ページ数は、1648ページで、各単元の練習問題の総問題数は、5626問である。</li> </ul> </li> <li>【学習の進め方に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> <li>巻末に切り取って使える「学びガイド」を掲載している。</li> <li>各ページの側注に学習の手順や着眼点を示している。</li> </ul> </li> <li>【ノートの取り方について】 <ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭の「算数ノートをつくらう」では、めあて、見通し、考え、学び合い、まとめ、練習などをノートにまとめる方法が示されている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【文字の書体・大きさ】 <ul style="list-style-type: none"> <li>文字は大きく、書体ははっきりしていて見やすい。</li> </ul> </li> <li>【文章表現・用語の解説】 <ul style="list-style-type: none"> <li>課題は、番号を付けて、青線で囲まれている。</li> <li>まとめは、赤線で囲まれている。</li> <li>算数用語は、ノートのマークを付けて、青色で強調され、大事な用語は太字である。</li> </ul> </li> <li>【デザイン・レイアウト】 <ul style="list-style-type: none"> <li>国立特別支援教育総合研究所研究員に校閲を依頼し、カラーユニバーサルデザインに配慮して作られている。</li> </ul> </li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 算数 第1地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしい さんすう 1上 さんすう だいすき！ 新編 あたらしい さんすう 1下 新編 新しい算数 2上下 新編 新しい算数 3上下 新編 新しい算数 4上下 新編 新しい算数 5上下 新編 新しい算数 6数学へジャンプ！	古くからの京浜工業地帯の中心を担った大工場群が臨海地域にみられる。近年は環境に重きをおいた工場や施設が増加した。近年、工場跡地にマンションや大型店舗が建設され、人の流れにも変化が見られる。 課題に対しても意欲的に取り組み、わかったり解決できたりした時には、喜びを素直に表現する児童が多い。 計算練習には進んで取り組むが、文章問題等、問題の内容を読み取り、解決していく学習はやや苦手とする児童もいる。	【学習内容に関すること】 ・導入に写真があってわかりやすい。 ・今日の問題に対する「まとめ」が示されている。 ・考える問題の手立てが子どもの吹き出しで書かれている。 ・式や図などを用いて、友達の考えを読み取って説明する活動が取り入れられている。 【特色ある内容について】 ・筆算の学習では、マス目の線を使っていて、児童がノートで筆算をするときの参考になる。 ・「考えよう 伝えよう」では、数学的な表現をわかりやすく示されている。	【学習の進め方に関すること】 ・目次に前の学習と後の学習が示されていて、学習のつながりがわかりやすい。 ・「ほじゅうのもんだい」では、似ている問題と少し難しい問題が設定され、答えがあるので自分で学習を進められる。 【問題量に関すること】 ・問題量は適量である ・計算問題が少なく、文章題が多い。 【その他の構成等について】 ・「算数卒業旅行」「中学校体験入学コース」では、中学校の内容が示されている。	【読みやすさの工夫】 ・大切なことばは太字で書かれていてわかりやすい。 ・文節で改行されていて読みやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・問題に枠囲みがありわかりやすい。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・児童のことばでヒントが出されていてよい。 ・目次の単元名が「～しよう」という表現で示されていて、見通しをもつことができるようにしている。 ・2通りの作図の方法が同時に示されているためわかりにくく感じる。
4 大日本	新版たのしいさんすう1 新版たのしい算数2 新版たのしい算数3 新版たのしい算数4 新版たのしい算数5 新版たのしい算数6	古くからの京浜工業地帯の中心を担った大工場群が臨海地域にみられる。近年は環境に重きをおいた工場や施設が増加した。近年、工場跡地にマンションや大型店舗が建設され、人の流れにも変化が見られる。 課題に対しても意欲的に取り組み、わかったり解決できたりした時には、喜びを素直に表現する児童が多い。 計算練習には進んで取り組むが、文章問題等、問題の内容を読み取り、解決していく学習はやや苦手とする児童もいる。	【学習内容に関すること】 ・単元の導入では、図や絵が用いられていてわかりやすい。 ・「レッツトライ」では、本時の学習の後に補充問題に取り組むことができるように関係するページが示されている。 ・単元末の「まとめの練習」では、振り返るページが示されている。 ・考える力を育てるために、多様な考え方を例示し、それに基づいた話し合い活動が行われるようにしている。 ・言語活動に重点を置いた「考えよう」「説明しよう」という授業展開が示されている。 【特色ある内容について】 ・「算数たまたまこ」では、算数への興味・関心を高めることができる問題が扱われている。	【学習の進め方に関すること】 ・全学年とも合本なので、1年間の見通しや振り返りがしやすい。 ・1時間の授業の進める目安がマークで示されている。 【問題量に関すること】 ・問題量が少ない。 【その他の構成等について】 ・「数学の世界へ」では、中学校の内容が楽しく学習できるように工夫されている。	【読みやすさの工夫】 ・文節で改行されていて読みやすい。 ・字が小さく、行間が狭く感じる。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・ページのレイアウトが見やすい。 ・写真の解説がわかりやすい。 ・写真や絵が少ない感じがする。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・1時間の授業の区切りがマークで示されていて、使いやすい。
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこう さんすう 1ねん みんなと学ぶ 小学校 算数 2年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 3年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 4年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 5年 みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 中学校へのかけ橋	古くからの京浜工業地帯の中心を担った大工場群が臨海地域にみられる。近年は環境に重きをおいた工場や施設が増加した。近年、工場跡地にマンションや大型店舗が建設され、人の流れにも変化が見られる。 課題に対しても意欲的に取り組み、わかったり解決できたりした時には、喜びを素直に表現する児童が多い。 計算練習には進んで取り組むが、文章問題等、問題の内容を読み取り、解決していく学習はやや苦手とする児童もいる。	【学習内容に関すること】 ・児童に興味をもたせるように導入が工夫されている。 ・本時の問題がわかりやすく示されている。 ・基本的な技能定着のために、作図方法や表・グラフの書き方などでは、連続写真を用いている。 ・単元末の「力だめし」では自己評価する欄が設定されている。 【特色ある内容について】 ・「算数でよく使う考え方」では、類推・帰納・演繹などの考え方の具体例を示されていてわかりやすい。	【学習の進め方に関すること】 ・目次に前までの学年とのつながりが示されていてわかりやすい。 ・教科書を効果的に使うための説明ページがあり、自分で学習を進められる。 【問題量に関すること】 ・問題量は適量である。 ・問題量が少ない。 【その他の構成等について】 ・巻末の「力をつける問題」では3つの異なる問題が用意され、確実に算数の力が身に付くように工夫されている。	【読みやすさの工夫】 ・表現が簡潔でわかりやすい。 ・文字の大きさが適切で読みやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・イラストが児童の関心をひくように感じる。 ・ふきだしに考え方やポイントが書かれてよい。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・ノートづくりが具体的な内容と関連しながら進めることができる。 ・作図方法や表、グラフのかき方などで連続写真が使われていてわかりやすい。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	しょうがくさんすう 1 小学算数 2上下 小学算数 3上下 小学算数 4上下 小学算数 5 小学算数 6	古くからの京浜工業地帯の中心を担った大工場群が臨海地域にみられる。近年は環境に重きをおいた工場や施設が増加した。近年、工場跡地にマンションや大型店舗が建設され、人の流れにも変化が見られる。課題に対しても意欲的に取り組み、わかったり解決できたりした時には、喜びを素直に表現する児童が多い。計算練習には進んで取り組むが、文章問題等、問題の内容を読み取り、解決していく学習はやや苦手とする児童もいる。	【学習内容に関すること】 ・図や絵が使われていて、導入が工夫されている。 ・線分図から数直線へと各学年に応じて指導できるようになっている。 ・考える力を育てるために、「はてな」から「なるほど」へと、問題解決型の授業展開の基本としている。 ・問題の考え方やまとめが児童の言葉で示されている。 【特色ある内容について】 ・児童のことばによる展開が示されていて、児童を中心とした授業づくりが進められる。 ・線分図や数直線を使って考える活動が重視されていて、理解を深めることにつながる。	【学習の進め方に関すること】 ・「学習をふり返ろう」では、答えが付いていて、児童が家庭でも学習を進めることができる。 ・「はてな」から「なるほど」のふきだして、「学習のねらい」と「考え方のまとめ」が児童のことばで示されており、児童が主体的に学習を進めることができる。 ・「学びのマップ」で既習事項を振り返ることができる。 【問題量に関すること】 ・問題量は適量である。 【その他の構成等について】 ・「算数を使って考えよう」では、複数の学習内容にまたがる問題が設定されている。	【読みやすさの工夫】 ・字が大きくて読みやすい。 ・文節で区切られていて読みやすい。 ・重要な語句が赤太字で強調されている。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・イラストや図が整理されていて見やすい。 ・写真が効果的に示されていて、具体的な場面をイメージできる。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・新しく学習する問題の番号と練習問題の番号の表記の仕方がわかりやすい。 ・キャラクターを使用し、学びをつなげる方法が示されている。 【その他の表記等について】 ・色の使い方が配慮されていて見やすい。
61 啓林館	わくわくさんすう1 わくわく算数2上下 わくわく算数3上下 わくわく算数4上下 わくわく算数5 わくわく算数6	古くからの京浜工業地帯の中心を担った大工場群が臨海地域にみられる。近年は環境に重きをおいた工場や施設が増加した。近年、工場跡地にマンションや大型店舗が建設され、人の流れにも変化が見られる。課題に対しても意欲的に取り組み、わかったり解決できたりした時には、喜びを素直に表現する児童が多い。計算練習には進んで取り組むが、文章問題等、問題の内容を読み取り、解決していく学習はやや苦手とする児童もいる。	【学習内容に関すること】 ・身近な題材を導入問題として扱っている。 ・「もっと練習」では、学習内容の確実な定着が図られる。 ・類比・帰納・演繹の考え方をまとめている。 ・巻末に補充問題、発展問題を取り入れている。 【特色ある内容について】 ・「算数島」では、個に応じて使える内容になっていて、学習の理解を深めることができる。	【学習の進め方に関すること】 ・教科書の使い方が示されていて、学習への見通しをもって取り組むことができる。 ・巻末の「もっと練習」では、繰り返し問題に取り組むことができる。 【問題量に関すること】 ・問題量は適量である。 ・問題量は多い。 【その他の構成等について】 ・巻末の「算数島」が質、量とも充実している。	【読みやすさの工夫】 ・文字の大きさが適切で読みやすい。 ・文節で改行されていてわかりやすい。 ・字が細くて読みにくく感じる。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・まとめが枠囲みされていてわかりやすい。 ・写真やイラストが少ないように感じる。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・用語の説明が丁寧なされている。 ・ノートづくりの基本的な項目が示されている。 【その他の表記等について】 ・色使いが配慮されている。
116 日文	しょうがくさんすう 1ねん 小学算数 2年上下 小学算数 3年上下 小学算数 4年上下 小学算数 5年上下 小学算数 6年上下	古くからの京浜工業地帯の中心を担った大工場群が臨海地域にみられる。近年は環境に重きをおいた工場や施設が増加した。近年、工場跡地にマンションや大型店舗が建設され、人の流れにも変化が見られる。課題に対しても意欲的に取り組み、わかったり解決できたりした時には、喜びを素直に表現する児童が多い。計算練習には進んで取り組むが、文章問題等、問題の内容を読み取り、解決していく学習はやや苦手とする児童もいる。	【学習内容に関すること】 ・問題の場面をもう少し工夫してほしい。 ・児童が自分の学習を振り返られるように、練習問題の答えがほしい。 ・考え方を高めることができるように、第3学年以降の活用では、理由や方法を説明させる記述式の問題を扱っている。 ・「よみとろう、あらわそう」で言葉・数・式・図などの相互の関連を整理し、図による表現と思考の結びつきが意識されている。 【特色ある内容について】 ・「学び方ガイド」「算数で使いたいことば・考え方」は、問題解決型の学習を進めていく際の参考になる。また、切り取って使えるため、便利である。 ・和算や算額など、児童が興味・関心を高める題材を扱っている。	【学習の進め方に関すること】 ・目次に前の学年とのつながりが示されていて、つながりを意識して学習を進めることができる。 ・高学年も上下に別れているが、振り返ることを考えると合本のほうがよい。 【問題量に関すること】 ・問題量は最適である。 【その他の構成等について】 ・巻末の「算数マイライト」では、一人ひとりの学習状況や学級の実態に応じた内容となっている。	【読みやすさの工夫】 ・大きさが適切で読みやすい。 ・文節で改行されていて読みやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・問題文やまとめは枠囲みされていてわかりやすい。 ・イラストが大きすぎるように感じる。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・ノートの書き方の基本的な項目が示されている。 【その他の表記等について】 ・色使いが配慮されている。

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 算数 第2地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしい さんすう 1上 さんすう だいすき！ 新編 あたらしい さんすう 1下 新編 新しい算数 2上下 新編 新しい算数 3上下 新編 新しい算数 4上下 新編 新しい算数 5上下 新編 新しい算数 6数学へジャンプ！	川崎駅付近から、等々力 緑地付近まで、他地区に 比べ南北に広い形で位置 されている。近年では、川 崎駅周辺や武蔵小杉駅周 辺で大規模開発がなされ、 めざましい発展を見せて いる地域でもある。 素直に自分の思いを表現 できる児童が多い。一方、 家庭での学習習慣の確立 に時間を要する児童が見 られる。 基礎的な内容の習得に時 間を要する児童と学校で 学習する前に家庭で学習 している児童が見られる 地域である。	【学習内容に関すること】 ・単元の導入が工夫されている。 ・単元の始めに既習を振り返る問題がある。 ・「ほじゅうのもんだい」が教科書のどこのページに戻ればよいか示されている。 ・計算の順序やポイントが吹き出しなどで書かれている。 ・1時間の授業が見通しから発問、最後にまとめという展開で書かれている。 ・まとめが端的に書かれているが、文章による表現が中心である。 【特色ある内容について】 ・数直線図から式を考える活動を系統的に扱っている。 ・「考えよう 伝えよう」では、図や式を読み取ったり、共通するところを考えたりする活動が取り入れられている。	【学習の進め方に関すること】 ・「新しい算数を使って学習しよう」では、学習の進め方が示されていてわかりやすい。 ・目次では、前後の学年のつながりが示されているので、学習のつながりを意識して学習を進められる。 【問題量に関すること】 ・問題量は適量である。 【その他の構成等について】 ・「算数自習コーナー」では、自分で内容が確かめられるように示されている。	【読みやすさの工夫】 ・落ち着いた色調で読みやすい。 ・もう少し余白があるとよい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・問題やまとめに枠囲みがありわかりやすい。 ・写真やイラストが効果的に使われている。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・ノートづくりの基本的な項目が示されていて、ノートづくりの見本となる。 ・目次の単元名が「～しよう」という表現で示されていて、工夫されている。 【その他の表記等について】 ・カラーユニバーサルデザインの観点から配色やデザインが配慮されている。
4 大日本	新版たのしいさんすう1 新版たのしい算数2 新版たのしい算数3 新版たのしい算数4 新版たのしい算数5 新版たのしい算数6		【学習内容に関すること】 ・問題提示後に解き方が示されているので、児童が自分で考える活動が不十分なように感じる。 ・自分の考えを書くスペースがあり、児童が解き方を考える展開がよい。 ・考え方や図形を書きこむスペースが大きく使いやすいが、計算のしかたは書きこむのではなく、ノートに書かせたい。 ・言葉での説明が多い。 ・数直線と式を結びつけるなど問題が工夫されている。 【特色ある内容について】 ・実際に体験しながら理解していく問題を取り入れているところがよい。 ・計算の意味や計算の仕方を説明する活動を大切にしていることは、児童の理解につながると思う。	【学習の進め方に関すること】 ・目次に全学年とのつながりが示されていて、内容のつながりを意識することができる。 ・復習問題から新しい学習の進め方がわかりやすい。 【問題量に関すること】 ・問題量が少ない ・問題量は適量である。 【その他の構成等について】 ・中学校へつながる内容の説明がわかりにくく感じる。	【読みやすさの工夫】 ・設問の示し方が簡潔でわかりやすい。 ・字の大きさが適切で見やすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・大切なところが枠囲みされていて、わかりやすい。 ・キャラクターが多くてわかりやすい。 ・行間が狭く、全体的につまんでいる感じがする。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・ノートの例が示されていて、それを使ってノートづくりの見本になるようにしている。 ・コンパスの使い方を写真が示されていて、わかりやすい。
11 学 図	みんなとまなぶ しょうがっこう さんすう 1ねん みんなと学ぶ 小学校 算数 2年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 3年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 4年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 5年 みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 中学校へのかけ橋		【学習内容に関すること】 ・単元に入るとすぐに解決の方法が示されているので、自分の考えを引き出せない。 ・「算数探検隊」では、生活や社会の中での算数が使われている場面が紹介されている。 ・言葉でのまとめが多い。 ・単元末の「力だめし」では関連しているページが示されている。 ・「〇〇さんの考え」という部分は見やすく、考え方を大切に扱っている。 【特色ある内容について】 ・倍の計算について特設単元を作り、理解を深めるようにしている。 ・「算数でよく使う考え方」のページがわかりやくまとめられている。	【学習の進め方に関すること】 ・目次に学年間のつながりが示されているので、内容のつながりを意識することができる。 ・導入問題が枠で囲まれていて、見通しをもって各時間の指導をすることができる。 【問題量に関すること】 ・問題量は適量である。 ・問題量は少ない。 【その他の構成等について】 ・「中学校へのかけ橋」では、算数の復習とともに中学校の内容を扱い、中学校へ興味・関心をもてる内容になっている。しかし、難易度は高い。	【読みやすさの工夫】 ・適度な余白があり見やすい。 ・文字の大きさが適切で読みやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・写真が様々な場面で記載されているので、場面を想像しやすい。 ・まとめの部分が枠囲みされているが、もう少し目立つような工夫がほしい。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・ノートに書かせたい基本的な項目が示されている。 ・問題設定後にヒントになる考え方が示されていて、取り組みやすい工夫がされている。 【その他の表記等について】 ・色使いがやさしく配慮されている。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	しょうがくさんすう 1 小学算数 2上下 小学算数 3上下 小学算数 4上下 小学算数 5 小学算数 6	川崎駅付近から、等々力緑地付近まで、他地区に比べ南北に広い形で位置されている。近年では、川崎駅周辺や武蔵小杉駅周辺で大規模開発がなされ、めざましい発展を見せている地域でもある。素直に自分の思いを表現できる児童が多い。一方、家庭での学習習慣の確立に時間を要する児童が見られる。基礎的な内容の習得に時間を要する児童と学校で学習する前に家庭で学習している児童が見られる地域である。	【学習内容に関すること】 ・導入の絵が大きく、取組やすい。 ・グラフや図などが見やすい。 ・「学習の手引き」では、コンパスの使い方など、大切なことが丁寧に説明されている。 ・「はてな」や「なるほど」など、学習問題からまとめまでの一連の流れがわかりやすい。 ・性質やきまりを見出すときに、学習のつながりがのせてあり、指導がしやすい。 【特色ある内容について】 ・4コマ漫画で考え方をまとめられていて、振り返るときにわかりやすい。 ・数直線の指導を第3学年上から扱うことで、説明をする活動の時に使えるようになると思う。 ・「算数ワールド」は算数が好きな児童にとっては、より興味・関心を高める内容になっている。	【学習の進め方に関すること】 ・問題提示から「はてな」と「なるほど」がふきだして、「学習のねらい」と「考え方のまとめ」が児童のことばで示されており、授業の目標がわかりやすい。 ・「学習の手引き」では、既習事項を振り返りながら学習を進めることができる。 【問題量に関すること】 ・問題量は適量である。 ・単元ごとのまとめの問題と発展問題が充実している。 【その他の構成等について】 ・「広がる算数」では、中学数学や実生活等につながる内容が扱われている。	【読みやすさの工夫】 ・課題は緑、練習問題は青、まとめは赤と色分けされていてわかりやすい。 ・簡潔な表現でわかりやすい。 ・重要語句が強調されていて読みやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・図が丁寧に扱われていてよい。 ・写真やイラストが整理されていて見やすい。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・ノートに書かせたい基本的な項目が示されていて、ノートづくりの参考になる。 【その他の表記等について】 ・色の使い方が配慮されていて見やすい。
61 啓林館	わくわくさんすう1 わくわく算数2上下 わくわく算数3上下 わくわく算数4上下 わくわく算数5 わくわく算数6		【学習内容に関すること】 ・「準備」では、単元に入る前に既習問題が設定されている。 ・「よみとる算数」では、棒グラフや表から必要な情報を選択する問題になっていて、読解力の育成につながる。 ・問題から答えを求める方法が示されている。 ・「わくわく算数学習」では、話し合い活動を重視している。 【特色ある内容について】 ・体験活動が多く設定されているので、算数が苦手な児童も取り組みやすく理解もしやすい。 ・「わくわく算数学習」では、話し合い活動が位置付けられて、思考力や表現力の育成につながる。	【学習の進め方に関すること】 ・目次に前の学年や次の学年のつながりが示されていて、学習のつながりを意識して進めることができる。 ・「学習の進め方」は、わかりやすくよい。 【問題量に関すること】 ・巻末の練習問題の量は適量である。 【その他の構成等について】 ・巻末の算数資料集や切り取って使う教材が使いやすい	【読みやすさの工夫】 ・簡潔に表現されていて見やすい。 ・字の大きさが同じで、行間もせまく感じる。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・図やイラストが多く、親しみやすい。 ・写真が効果的に使われている。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・ノートのづくりの基本的な項目が示されている。 【その他の表記等について】 ・色使いが配慮されている。
116 日文	しょうがくさんすう 1ねん 小学算数 2年上下 小学算数 3年上下 小学算数 4年上下 小学算数 5年上下 小学算数 6年上下		【学習内容に関すること】 ・基礎基本の習得が重視されている。 ・数直線の見方が丁寧に示してある。 ・巻末の算数で使いたい言葉、考え方、学び方ガイドが有効である。 ・右端に問題解決のヒントや考え方が示されているが、児童に考えさせたい内容もある。 【特色ある内容について】 ・「学び方ガイド」がとてもわかりやすく、児童も使いやすいと思う。 ・テープ図や数直線を丁寧に扱っており、わかりやすくまとめられている。	【学習の進め方に関すること】 ・目次に前の学年とのつながりが示されていて、つながりを意識して学習を進めることができる。 ・学習が始まる前に既習事項を振り返るページが設定されていて、前の学年との関連も示されていてよい。 【問題量に関すること】 ・問題量は適量である。 【その他の構成等について】 ・巻末の「算数マイライト」では、一人ひとりの学習状況や学級の実態に応じて問題を選んで進めることができる。	【読みやすさの工夫】 ・重要語句が太字で強調されている。 ・文字の大きさが適切で読みやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・写真やイラストが効果的に使われている。 ・問題文やまとめは枠囲みされていてわかりやすい。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・ノートの書き方の基本的な項目が示されている。 ・定規の使い方や作図の方法が写真でわかりやすく説明されている。

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 算数 第3地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしい さんすう 1上 さんすう だいすき! 新編 あたらしい さんすう 1下 新編 新しい算数 2上下 新編 新しい算数 3上下 新編 新しい算数 4上下 新編 新しい算数 5上下 新編 新しい算数 6数学へジャンプ!	川崎市の中央に位置し、横浜市に隣接している学校もある。地域によって、駅が近くマンションが増加しているところ、団地が多いところ、閑静な住宅街が多いところとがあり、保護者の考え方も様々である。基礎的な内容を習得するために時間を要する児童と授業前に先んじて学習を済ませている児童とがともに授業に臨んでいる。学習に時間のかかる児童の中には、わからないことを素直に表現できる児童も多い。	【学習内容に関すること】 ・単元の始めに既習を確認できる問題がある。 ・学習したことを確かめるページがある。 ・第4学年の分度器や三角定規の使い方を写真で示されていて分かりやすい。 ・子どもの考える力を引き出せるように複数の考え方が示されている。 ・単元の終わりの「算数の目で見よう」「考える力をのばそう」は、興味や関心を高める問題が扱われている。 【特色ある内容について】 ・「算数の目で見よう」では、グラフの読み取りの問題があり、習ったことを活用する力を伸ばすことができる。 ・「考える力をのばそう」では、図や表を用いて解決する問題が扱われていて、数学的な考え方を育てることにつながる。	【学習の進め方に関すること】 ・学習の入り口からまとめまでがわかりやすく示されている。 ・1時間の授業の進め方がわかりやすく示されている。 【問題量に関すること】 ・問題量は適量である。 ・問題数が少ないほうがよい。 【その他の構成等について】 ・「算数自習コーナー」では、様々な児童が自分で学習を進められるように工夫されている。	【読みやすさの工夫】 ・配色やレイアウトのバランスがよい。 ・字も大きくわかりやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・まとめや大切な用語などが色分けされていて、わかりやすい。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・「ふきだし」や課題など児童の立場からヒントが出されている。 ・例題を解く問題は余白があり、学習を進めやすい。
4 大日本	新版たのしいさんすう1 新版たのしい算数2 新版たのしい算数3 新版たのしい算数4 新版たのしい算数5 新版たのしい算数6		【学習内容に関すること】 ・単元の導入の工夫が足りないように感じる。 ・数直線の内容が充実している。 ・課題提示後にページをめくらないと答えが見えないように工夫されている。 ・考え表現する力を育てようということから、考えを比べるなどの活動を重視している。 ・自分の考えを書きいれる箇所が多いが、ノートに書かせたい内容もある。 ・「算数たまたまばこ」では、算数・数学への興味や関心を高める話題が扱われている。 【特色ある内容について】 ・「算数たまたまばこ」では、数学的な考え方を養う問題が扱われている。 ・具体物が多く扱われていて、理解を深めることができる。	【学習の進め方に関すること】 ・目次に全学年とのつながりが示されていて、内容のつながりを意識することができる。 ・復習問題から新しい学習の進め方がわかりやすい。 【問題量に関すること】 ・問題量が少ない ・問題量は適量である。 【その他の構成等について】 ・中学校へつながる内容の説明がわかりにくく感じる。	【読みやすさの工夫】 ・説明が簡潔でわかりやすい。 ・字が大きくて見やすいが、色が薄いように感じる。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・絵や写真が効果的に使われている。 ・絵が大きくて見やすい。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・単元のはじめに「～しよう」という表現で示されていて、学習の見通しをもつことができる。 ・ICTを活用する箇所がマークで示されている。 ・教科書に直接記入するスペースがあり、学習を進める上で役立つが、ノートとの使い分けが難しく感じる。
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこう さんすう 1ねん みんなと学ぶ 小学校 算数 2年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 3年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 4年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 5年 みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 中学校へのかけ橋		【学習内容に関すること】 ・導入が丁寧に扱われている。 ・力だめしにチェック項目があり、どこに戻って考えればよいか分かるように工夫されている。 ・言葉と図と式を結びつけるために、図が多く用いられている。 ・問題解決型の授業展開が示されている。 ・考え方が示されていて、多様な考え方を出しにくい展開になっている。 【特色ある内容について】 ・「算数でよく使う考え方」のページがわかりやくまとめられていて、使いやすい。 ・倍の計算の特設単元が分数の計算指導などで有効である。	【学習の進め方に関すること】 ・巻末の問題には、答えが付いているので、自分で学習を進められる。 ・1時間の授業が1ページにまとめられているので、進めやすい。 【問題量に関すること】 ・問題量は適量である。 ・問題量は少ない。 【その他の構成等について】 ・巻末の「力をつける問題」では習熟の程度に合わせて、3つの異なる問題が用意され、それぞれの状況に合わせて進められる。	【読みやすさの工夫】 ・文字の大きさが適切で読みやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・写真や写真が適度に使われていてよい。 ・余裕があるレイアウトで使いやすい。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・ふきだし部分にヒントがあり考える手掛かりになっている。 ・児童が自力思考のときに使える表記が多く示されていてよい。 ・単元名の表記が大きくてわかりやすい。 【その他の表記等について】 ・色合いが柔らかく落ち着いた印象を受ける。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	しょうがくさんすう 1 小学算数 2上下 小学算数 3上下 小学算数 4上下 小学算数 5 小学算数 6	川崎市の中央に位置し、横浜市に隣接している学校もある。地域によって、駅が近くマンションが増加しているところ、団地が多いところ、閑静な住宅街が多いところとがあり、保護者の考え方も様々である。基礎的な内容を習得するために時間を要する児童と授業前に先んじて学習を済ませている児童とがともに授業に臨んでいる。学習に時間のかかる児童の中には、わからないことを素直に表現できる児童も多い。	【学習内容に関すること】 ・導入の問題場面が捉えやすい題材を扱っている。 ・たしかめの問題が充実している。 ・キャラクターにより解き方が異なり、考え方を比べられるように作られている。 ・数直線の扱いが多く、式を考える根拠となっている。 【特色ある内容について】 ・4コマ漫画で考え方をまとめられていて、振り返るときにわかりやすい。 ・4月の授業開き教材が示されていて、学習の進め方を学級で確認できる。	【学習の進め方に関すること】 ・单元ごとの流れが示されていて、わかりやすい。 ・「学びの手引き」で算数で大切にしたい考え方を児童の言葉で示されていて、以降の学習で使うことができる。 【問題量に関すること】 ・問題量は適量である。 【その他の構成等について】 ・「数学へのとびら」では、中学校へつながる内容が扱われている。	【読みやすさの工夫】 ・字が大きく、見やすい。 ・重要語句が赤で強調されていてわかりやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・イラストが効果的に使われている。 ・図、イラスト、式、ことばの表記が工夫されている。 ・まとめや用語解説が色分けされていてわかりやすい。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・单元の中で問題番号が通し番号になっていて使いやすい。 ・ノートのづくりのポイントが示されていて、書き方の参考になる 【その他の表記等について】 ・色の使い方が配慮されていて見やすい。
61 啓林館	わくわくさんすう1 わくわく算数2上下 わくわく算数3上下 わくわく算数4上下 わくわく算数5 わくわく算数6		【学習内容に関すること】 ・身近な題材を問題として扱っている。 ・「めあて」では、学習の見通しが示されていてわかりやすい。 ・巻末の付録が充実していて、具体物の操作ができようになっている。 ・巻末に算数でよく使う考え方をまとめている。 【特色ある内容について】 ・「算数島」では、興味・関心を高める内容が扱われている。 ・巻末についている資料が使いやすい。	【学習の進め方に関すること】 ・「学習の進め方」では、1時間の授業の展開がわかりやすく示されていて、よい。 ・問題提示後に「めあて」が示されていて、学習の目標が立てやすい。 【問題量に関すること】 ・問題量は適量である。 【その他の構成等について】 ・巻末の「算数島」が質、量とも充実している。	【読みやすさの工夫】 ・簡潔にまとめられていてわかりやすい。 ・字が細くて読みにくく感じる。 ・余白が多く感じる。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・写真がきれいで見やすい。 ・イラストが工夫されていてわかりやすい。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・書き込めるスペースがあり、学習を進めやすい。 ・ノートの書き方の基本的な項目が示されている。
116 日文	しょうがくさんすう 1ねん 小学算数 2年上下 小学算数 3年上下 小学算数 4年上下 小学算数 5年上下 小学算数 6年上下		【学習内容に関すること】 ・单元前の「次の学習のために」で既習を確認できる内容になっている。 ・ページの右側にヒントや考え方、ポイントが示されているが、子どもに気付かせたい内容もある。 ・巻末の「選んで学ぼう」が子どもの実態に合わせて学習できる内容になっている。 【特色ある内容について】 ・「選んで学ぼう」では、児童の習熟に合わせて使える内容になっている。 ・「なるほど算数」では、児童の興味・関心を高める問題が扱われている。	【学習の進め方に関すること】 ・教科書の使い方と授業の進め方が示されていて、学習への見通しをもって取り組むことができる。 ・学習が始まる前に既習事項を振り返るページが設定されていて、前の学年との関連も示されていてよい。 【問題量に関すること】 ・問題量は多い。 【その他の構成等について】 ・「もうすぐ中学生」では、中学校数学の素地となる内容が扱われている。	【読みやすさの工夫】 ・大きさが適切で読みやすい。 ・簡潔にまとめられていてわかりやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・図や表が効果的に使われている。 ・大切な所は枠囲みして強調されている。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・説明が丁寧でわかりやすい。 ・ノートの書き方の基本的な項目が示されている。 【その他の表記等について】 ・色が多く使われていて見にくく感じる。

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 算数 第4地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしい さんすう 1上 さんすう だいすき! 新編 あたらしい さんすう 1下 新編 新しい算数 2上下 新編 新しい算数 3上下 新編 新しい算数 4上下 新編 新しい算数 5上下 新編 新しい算数 6数学へジャンプ!	川崎市北部に位置し、多摩川や緑の多い山林部を残す自然に恵まれた地域である。南武沿線には多摩川や二ヶ領用水も流れており、その昔農業が盛んだった地域でもある。一方、小田急沿線は多くの自然が残されているが、都内と結ばれていることもあり、住宅地の開発や町の整備が進んでいる。児童の学習への意欲は高く、発展的な学習に対して積極的に取り組む児童が多い。	【学習内容に関すること】 ・問題解決型の授業の流れが順を追って示されている。 ・活動が写真で示されていてわかりやすい。 ・話し合いや発表の場面では、活動のねらいが焦点化されるように発問や展開が示されている。 ・「算数の目で見よう」では、身の回りの事象を数学的に解釈する問題が出されている。 ・単元の終わりの「しあげ」では、学習の振り返りができるような工夫がされている。 【特色ある内容について】 ・学習した知識を生かす問題が設定され、活用する力が身に付けられる。 ・実生活と関連している問題が多く扱われていて、算数の必要感が高められる。	【学習の進め方に関すること】 ・練習問題のページに補充問題のページが示されていて、わかりやすい。 ・新しい内容に入る前に、既習の内容を振り返るページが設定されているので、導入がしやすい。 【問題量に関すること】 ・問題量は適量である。 ・練習問題が多い。 【その他の構成等について】 ・「さんすうだいすき」「数学へのジャンプ」では、異科種間のつながりが意識されていてよい。	【読みやすさの工夫】 ・文節で改行されていて読みやすい。 ・もう少し余白があるとよい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・まとめが枠囲みで色分けされていて、見やすい。 ・写真や図が効果的に使われている。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・目次の単元名が「～しよう」という児童の投げかけの表記になっていて、学習意欲の喚起につながる。 ・筆算の学習にマス目があり、使いやすい。 【その他の表記等について】 ・色調や配色などが配慮されていて、見やすい。
4 大日本	新版たのしいさんすう1 新版たのしい算数2 新版たのしい算数3 新版たのしい算数4 新版たのしい算数5 新版たのしい算数6	児童の中には、習得に時間のかかる児童もいるが、グループ活動等で、協力して学習を進めている。	【学習内容に関すること】 ・教科書の使い方や学習の進め方が示されていてわかりやすい。 ・みんなで考える問題の後に、考えた問題をさらに深める問題が設定されている。 ・「ふりかえろう」では、学習内容や算数的活動や考え方にも振り返りの視点が示されている。 ・教科書に考え方を書くスペースがあるが、ノートに書かせたい。 ・言葉と数直線を対応させるなど問題が工夫されている。 【特色ある内容について】 ・具体物を用いた活動が取り入れられていて、児童が主体的に学習を進められる。	【学習の進め方に関すること】 ・目次に全学年とのつながりが示されていて、内容のつながりを意識することができる。 ・復習問題から新しい学習の進め方がわかりやすい。 【問題量に関すること】 ・問題量が少ない ・問題量は適量である。 【その他の構成等について】 ・中学校へつながる内容の説明がわかりにくく感じる。	【読みやすさの工夫】 ・字の大きさが適切で見やすい。 ・問題文が色付きで見やすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・図やイラストが児童の興味をひくように感じる。 ・イラストが多く親しみやすい。 ・大切どころが枠囲みされているが、もう少し目立つような工夫がほしい。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・単元名が児童への投げかけの言葉になっていてよい。 ・ノートの例が算数の学び方と一緒に書かれていてわかりやすい。
11 学 図	みんなとまなぶ しょうがっこう さんすう 1ねん みんなと学ぶ 小学校 算数 2年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 3年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 4年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 5年 みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 中学校へのかけ橋		【学習内容に関すること】 ・導入場面では、児童の興味・関心を高める写真が示されている。 ・「算数でよく使う考え方」のページがわかりやくまとめられている。 ・問題に対して複数の考え方を例示している。 ・学習した内容を問題場面で使えるように工夫されている。 【特色ある内容について】 ・「算数でよく使う考え方」のページが各学年(第2学年以上)でまとまっていてよかった。 ・「ことば」では、表現方法が示されていて、算数用語がわかりやすく解説されている。	【学習の進め方に関すること】 ・教科書を効果的に使うための説明ページがあり、算数に興味をもち学習を進められる。 ・「ちからだめし」では、自己評価欄を設定し、自分で振り返りながら学習を進められる。 【問題量に関すること】 ・問題量は適量である。 ・練習問題は多い。 【その他の構成等について】 ・「中学校へのかけ橋」では、算数の復習とともに中学校の内容を扱い、中学校の数学へとつなげている。	【読みやすさの工夫】 ・文字が大きくてわかりやすい。 ・単元名が大きくて見やすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・写真やイラストが整理されていてわかりやすい。 ・大切どころをキャラクターに説明させたりマークを付けたりしている。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・巻末に「この本で出てきたことばと記号」がまとめられている。 ・ノートづくり、レポートづくりが具体的な内容と関連付けながら示されている。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	しょうがくさんすう 1 小学算数 2上下 小学算数 3上下 小学算数 4上下 小学算数 5 小学算数 6	川崎市北部に位置し、多摩川や緑の多い山林部を残す自然に恵まれた地域である。南武沿線には多摩川やニヶ領用水も流れており、その昔農業が盛んだった地域でもある。一方、小田急沿線は多くの自然が残されているが、都内と結ばれていることもあり、住宅地の開発や町の整備が進んでいる。児童の学習への意欲は高く、発展的な学習に対して積極的に取り組む児童が多い。	【学習内容に関すること】 ・導入の問題が工夫されている。 ・単元のまとめのページが「まとめ」と「力を伸ばそう」に分かれている。 ・学びの手引きがあり、用具の使い方が例示されている。 ・「算数で使いたい考え」が示されている。 ・「はてな」では、問題を解決するヒントが児童の言葉で示されている。 ・理由を答えさせる練習問題がある。 【特色ある内容について】 ・4コマ漫画で考え方をまとめられていて、振り返るときにわかりやすい。 ・児童のこぼれによる展開が示されていて、児童が主体的に学習に取り組む工夫がされている。	【学習の進め方に関すること】 ・自分で学習するためのページが設定されていて、自主的に学習を進めることができる。 ・問題解決型の授業展開が示されていて、わかりやすい 【問題量に関すること】 ・問題量は適量である。 【その他の構成等について】 ・「算数ワールド」では、授業開きにつかえる教材が示されていて、学習の進め方を共有することができる。	【読みやすさの工夫】 ・文字の大きさが適切で読みやすい。 ・問題文の文字が大きくてわかりやすい。 ・重要語句が赤で強調されていてわかりやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・まとめや新しく学ぶ用語が枠囲みで色分けされていてわかりやすい。 ・写真やイラストが効果的に使われている。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・ノートが例が示されていて、ノートづくりの大切なポイントがわかりやすい。 ・学習の大切な所が色分けされていて、わかりやすい。 【その他の表記等について】 ・色が見やすく使い分けられている。
61 啓林館	わくわくさんすう1 わくわく算数2上下 わくわく算数3上下 わくわく算数4上下 わくわく算数5 わくわく算数6	児童の中には、習得に時間のかかる児童もいるが、グループ活動等で、協力して学習を進めている。	【学習内容に関すること】 ・導入が工夫されている。 ・巻末に補助教材がついていて、技能の定着につながる。 ・説明が丁寧でわかりやすい。 ・「めあて」が示されている。 【特色ある内容について】 ・第2学年以上には、「考えよう広げよう、深めよう」という文章題の単元が設定されていて、数学的な考え方が身に付く。	【学習の進め方に関すること】 ・教科書使い方や学習の進め方が示されていてわかりやすい。 ・「たしかめましよう」では、問題ごとに教科書の関連するページが示され、また答えも巻末に記載されているので、自主的に学習を進めることができる。 【問題量に関すること】 ・問題は多い。 ・問題量は適量である。 【その他の構成等について】 ・中学数学と関連の深い内容がマークで示されていてよい。	【読みやすさの工夫】 ・文節で改行されていて読みやすい。 ・大切なところが強調されていないように感じる。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・イラストが効果的に使われている。 ・写真がきれいで見やすい。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・説明が丁寧でわかりやすい。 ・書き込めるスペースがあり、学習を進めやすい。 【その他の表記等について】 ・色使いが配慮されている。
116 日文	しょうがくさんすう 1ねん 小学算数 2年上下 小学算数 3年上下 小学算数 4年上下 小学算数 5年上下 小学算数 6年上下		【学習内容に関すること】 ・たしかめのページにどのページで学習したかが書かれている。 ・各単元に既習をふりかえるページがある ・たしかめ問題で「わかる」「できる」など問題ごとに観点が示されている。 ・巻末の「算数マイトライ」では、応用・発展的な内容が取り上げられている。 ・発表の方法として「まず」「次に」「だから」などが紹介されている。 ・各ページの右端にヒントや考え方が示されている。 【特色ある内容について】 ・言葉で説明する方法や発表の仕方などが丁寧にわかりやすく示されている。 ・「算数マイトライ」では、応用的な内容が扱われていて、算数が得意な児童の力をさらに伸ばすことができる。	【学習の進め方に関すること】 ・問題の横には考え方のヒントが示されていて、学習を進めやすい。 ・問題解決的な学習を進める際に、巻末の学び方ガイドは切り取って使えるので、便利である。 【問題量に関すること】 ・問題は多い。 【その他の構成等について】 ・巻頭のページが充実していて、これから学習の準備が十分にできる。	【読みやすさの工夫】 ・大きさが適切で読みやすい。 ・余白が多く感じる。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・図やイラストが効果的に使われている。 ・写真がきれいで見やすい。 【児童の学習の手助けに関すること】 ・ノートの書き方の基本的な項目が示されている。 【その他の表記等について】 ・ルビが多く、どの児童にとってもわかりやすい。

# 平成27年度使用教科用図書

## 【小学校理科】

1 調査研究報告書 (⑥)

2 採択地区別調査研究報告書  
(⑤)

# 理科 6種

発行者の番号略称	書名
2 東書	新編 新しい理科
4 大日本	新版 たのしい理科
11 学図	みんなと学ぶ 小学校 理科
17 教出	未来をひらく 小学理科
26 信教	楽しい理科
61 啓林館	わくわく理科

# 調査研究報告書 ⑥

## 理科

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい理科3 新編新しい理科4 新編新しい理科5 新編新しい理科6	<p>・内容の取扱いは、学習指導要領に示す目標、内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、「予想しよう」「計画しよう」「考えよう」に話し合う、記録するなどの活動が示されている。</p>	<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元導入等に「思い出そう」があり、前学年までの既習事項を想起させることができる。</li> <li>・単元末に「たしかめよう」、巻末に「たくさん発見したね」があり、学習したことが確認できる。</li> <li>・巻末の「理科の調べ方を身につけよう」で、実験器具の使い方やノートの書き方などが説明されている。</li> </ul> <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元導入で見開き写真を用いて意欲を喚起している。</li> <li>・「理科のひろば」で発展的な学習を促している。</li> </ul> <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に「理科の世界にとび出そう」があり、問題解決の流れを紹介している。</li> <li>・単元内は「問題をつかもう」「問題」「予想しよう」「計画しよう」「観察・実験」「結果」「考えよう」「まとめ」の流れで進行している。</li> <li>・イラストの吹き出しで思考活動のヒントを示している。</li> <li>・「まとめ」は箇条書きで示されている。</li> <li>・「説明しよう」で、学習したことを用いて導入の内容や日常生活の現象を文章で説明する活動を取り入れている。</li> </ul> <p>【学習の有用性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「理科のひろば」で日常生活や先端科学等の各分野で活躍している方の話が掲載されている。</li> </ul> <p>【生命尊重と自然を愛する心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「理科のひろば」で、自然とのかかわり方や命の大切さについて考えるきっかけを示している。</li> </ul> <p>【環境教育と持続可能な社会の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6年の巻頭に地球環境に関する小単元を設置し、環境に対する意識を高める工夫をしている。</li> <li>・環境マークを、環境に関係する話題に記している。</li> </ul> <p>【安全への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末に「理科室の使い方」を設け、後片付け、加熱器具の使い方などを紹介している。単元内でも、注意点は赤の太字ゴシックで示している。</li> </ul> <p>【他教科や中学校との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末に「算数の学習を活用しよう」がある。その学年での算数の内容を確認できる。</li> <li>・「理科のひろば」の中で、中学の学習内容を「はってん」として取り上げている。</li> </ul> <p>【川崎市や神奈川県に関する内容や資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5年で川の増水による災害について相模原市の写真があるなど、神奈川県に関する写真が4点掲載されている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年1冊で構成されている。</li> <li>・学習する季節を配慮して単元が配列されている。</li> <li>・実験のページと、結果や考察のページを分けて、実験中に結果が見えないようにしている。</li> <li>・児童の問題解決の過程に沿った構成になっている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数は、740ページ。総グラム数は、1615グラム。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・判型はAB判。</li> <li>・裏表紙に、「色覚問題の研究者に校閲を依頼し、カラーユニバーサルデザイン観点から全ページにわたり配色およびデザインの検証を行っています。」という記載がある。</li> <li>・「再生紙・植物油インキを使用しています。」という記載がある。</li> </ul>	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の大きさや書体、行間が学年や内容により配慮されている。</li> <li>・裏表紙に「見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用している。」という記載がある。</li> </ul> <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習得すべき理科用語を太字で表記している。</li> <li>・注意点を赤ゴシック体や赤のアンダーラインを用いて目立たせている。</li> <li>・学習問題は、疑問形で表されている。</li> <li>・観察・実験の結果は過去形で、まとめは現在形で表されている。</li> </ul> <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の過程がわかりやすいレイアウトになっている。</li> <li>・キャラクターや児童・先生のイラストの会話が学習のポイントやヒントになっている。</li> <li>・単元導入では見開きの写真を用いるなど、学習の適所で大きな写真を配置している。</li> <li>・右ページのページ番号横の写真がバラバラ漫画になっている。</li> </ul>
4 大日本	新版 たのしい理科3年 新版 たのしい理科4年 新版 たのしい理科5年 新版 たのしい理科6年	<p>・内容の取扱いは、学習指導要領に示す目標、内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、「予想しよう」や「計画を立てよう」「考えよう」に学習活動が示されている。</p>	<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元末に「たしかめよう」、巻末に「ふりかえろう」があり、学習したことが確認できる。</li> <li>・実験器具の使い方を実験のページと折り込みページに掲載している。</li> </ul> <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元導入等で見開き写真を用いて意欲を喚起している。</li> <li>・「りかのたまてばこ」「ジャンプ」で発展的な学習を促している。</li> </ul> <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に「理科の学び方」があり、問題解決の流れを示している。</li> <li>・単元内は「?問題」「予想しよう」「計画を立てよう」「観察・実験」「考えよう」「わかったこと」の流れで進行している。</li> <li>・「話し合おう」「発表しよう」で思考活動を促している。</li> <li>・「わかったこと」は文章で示されている。</li> <li>・「学んだことを生かさう」で学習したことを用いて説明する力を育てている。</li> </ul> <p>【学習の有用性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「作ってみよう」や「やってみよう」で、ものづくりを扱っている。</li> <li>・「りかのたまてばこ」で、日常生活の中で使われているものやそれを発明した人物を紹介している。</li> </ul> <p>【生命尊重と自然を愛する心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「りかのたまてばこ」で、自然とのかかわり方や命の大切さについて考えるきっかけを示している。</li> </ul> <p>【環境教育と持続可能な社会の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6年は巻頭に地球環境に関する小単元を設置し、環境に対する意識を高める工夫をしている。</li> <li>・環境マークを、環境に関係する話題に記している。</li> </ul> <p>【安全への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わたしたちの理科室」のページで安全への配慮を行っている。</li> <li>・注意喚起が赤字で同じマークで記述されており、注意のポイントが分かる。</li> </ul> <p>【他教科や中学校との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4年の「1日の天気と気温の変化」では、折れ線グラフにまとめる活動がある。</li> <li>・「ジャンプ」では、中学で学習することが発展として書かれている。</li> </ul> <p>【川崎市や神奈川県に関する内容や資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4年「季節と生き物」で横浜市の写真、5年「流れる水のはたらき」では、多摩川や横浜の地下調節池、6年で火山熱の利用として箱根町の写真が掲載されている。</li> <li>・全体で神奈川県24点(川崎市1点)</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年1冊で構成されている。</li> <li>・学習する季節を配慮して単元が配列されている。</li> <li>・実験のページと、結果や考察のページを分けて、実験中に結果が見えないようにしている。</li> <li>・児童の問題解決の過程に沿った構成になっている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数は、680ページ。総グラム数は、1505グラム。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・判型はAB判。</li> <li>・裏表紙に、「このマークは、色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られたと、NPO法人CUDOが認定した施設・製品にのみ表示できるマークです。」と記載がある。</li> <li>・「環境に配慮した紙と植物油インキを使用し、表紙は丈夫でよごれにくくなるよう加工し、抗菌処理をしています。」という記載がある。</li> </ul>	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の大きさや書体、行間が学年や内容により配慮されている。</li> </ul> <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習得すべき理科用語を太字で表記している。</li> <li>・注意点を赤ゴシック体、ポイントを青ゴシック体を用いて目立たせている。</li> <li>・学習問題は、疑問形で表されている。</li> <li>・観察・実験の結果は過去形で、まとめは現在形で表されている。</li> </ul> <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の過程をマークを用いてわかりやすくしている。</li> <li>・キャラクターや児童・先生のイラストの会話が学習のポイントやヒントになっている。</li> <li>・単元導入では見開きの写真を用いるなど、学習の適所で大きな写真を配置している。</li> </ul>

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
11 学図	みんなと学ぶ 小学校 理科 3年 みんなと学ぶ 小学校 理科 4年 みんなと学ぶ 小学校 理科 5年 みんなと学ぶ 小学校 理科 6年	<p>・内容の取扱いは、学習指導要領に示す目標、内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、予想や考察の場面で話し合い活動が取り上げられている。</p>	<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に「今までの学習を思い出してみよう」、単元導入に「思い出してみよう」があり、前学年までの既習事項を想起させることができる。</li> <li>・単元末に「ふりかえってみよう」があり、学習したことが確認できる。</li> <li>・実験器具の使い方が巻末にまとめられている。単元内では、巻末のどのページを見ればよいか明記されている。</li> </ul> <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元導入で写真を用いて意欲を喚起している。</li> <li>・「やってみよう」で発展的な学習を促している。</li> </ul> <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に「科学の芽を育てよう」があり、問題解決の流れを示している。</li> <li>・単元内は「？問題」「予想」「計画」「観察・実験」「結果」「考察」「まとめ」の流れで進行している。</li> <li>・「話し合い」で思考活動を促している。</li> <li>・「まとめ」は文章で示されている。</li> <li>・「活用しよう」で、学習したことを活用して考えたり説明したりする場面を設定している。</li> <li>・巻末の「考えよう調べよう」で調べ方や伝え方が示されている。</li> </ul> <p>【学習の有用性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読み物」では、身近な生活に関連した話題を提供している。</li> <li>・単元末に「活用しよう」があり、生活との結び付けがなされている。</li> </ul> <p>【生命尊重と自然を愛する心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の事象をうたった「詩」を掲載し、自然の豊かさを感じられる工夫がある。</li> </ul> <p>【環境教育と持続可能な社会の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6年に単元「人とかんきょう」がある。また、巻頭と巻末に環境に関係する詩や写真を掲載している。</li> </ul> <p>【安全への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「きけん」マークと赤字にて注意を喚起している。</li> <li>・4年巻末に「理科室の使い方」を示している。</li> </ul> <p>【他教科や中学校との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「詩」を掲載したり、「科学者の伝記を読む」で伝記や科学読み物を紹介したりするなど、国語科との関連を図っている。</li> <li>・6年の巻末に「もうすぐ中学生」というページがある。</li> </ul> <p>【川崎市や神奈川県に関する内容や資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5年「流れる水のはたらき」では、単元の導入の写真など多摩川の写真が掲載されている。</li> <li>・全体で神奈川県6点(川崎市1点)</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年1冊で構成されている。</li> <li>・学習する季節を配慮して単元が配列されている。</li> <li>・実験のページと、結果や考察のページを分けて、実験中に結果が見えないようにしている。</li> <li>・児童の問題解決の過程に沿った構成になっている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数は、708ページ。総グラム数は、1760グラム。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・判型はAB判。</li> <li>・裏表紙に「色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの人に見やすいよう配慮して作成しました。」という記載がある。</li> <li>・「環境に配慮した植物油インクを使用しています。」という記載がある。</li> </ul>	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の大きさや書体、行間が学年や内容により配慮されている。</li> </ul> <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習得すべき理科用語を大きく太い文字で表記している。</li> <li>・注意点を赤ゴシック体を用いて目立たせている。</li> <li>・学習問題は、疑問形で表されている。</li> <li>・観察・実験の結果は過去形で、まとめは現在形で表されている。</li> <li>・紙面にサイドバーを入れ、そこに科学的用語を記している。</li> </ul> <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の過程をサイドバーでわかりやすく示している。</li> <li>・キャラクターや児童・先生のイラストの会話が学習のポイントやヒントになっている。</li> <li>・学習の適所で適切な大きさの写真を配置している。</li> </ul>
17 教出	みらいをひらく 小学理科 3 未来をひらく 小学理科 4 未来をひらく 小学理科 5 未来をひらく 小学理科 6	<p>・内容の取扱いは、学習指導要領に示す目標、内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、「計画しよう」「予想しよう」「結果から考えよう」に話し合いの活動が示されている。</p>	<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に「〇年で学んだこと」があり、前学年までの既習事項を想起させることができる。</li> <li>・単元末に「確かめ」、巻末に「この1年間で学んだこと」があり、学習したことが確認できる。</li> <li>・各単元の観察・実験のページと巻末に器具の扱いなどが示されている。</li> </ul> <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元導入で見開き写真を用いて意欲を喚起している。</li> <li>・「科学のまど」で発展的な学習を促している。</li> </ul> <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に「学習の順序」があり、問題解決の流れを示している。</li> <li>・単元内は「やってみよう」「はてな」「予想しよう」「計画しよう(5、6年)」「調べよう」「調べた結果」「結果から考えよう」「わかった」の流れで進行している。</li> <li>・「予想しよう」「計画しよう」で思考活動を促している。</li> <li>・「わかった」は文章で示されている。</li> <li>・「学んだことを使おう」では、学習したことを用いて身の回りの現象を説明する活動がある。</li> </ul> <p>【学習の有用性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「科学のまど」や「資料」で、身近な生活に関連した話題を提供している。</li> <li>・ものづくりについてのページは少ないが、学んだことを活かして児童が活動できる内容になっている。</li> </ul> <p>【生命尊重と自然を愛する心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「科学のまど」で、自然とのかかわり方や命の大切さについて考えるきっかけを示している。</li> </ul> <p>【環境教育と持続可能な社会の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6年で単元「生き物とかんきょう」と「かんきょうミニずかん」があり、環境に対する意識を高める工夫をしている。</li> </ul> <p>【安全への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・危険なことについては、赤字でわかりやすく示されている。</li> <li>・「理科室で安全に実験しよう」と「理科の安全の手引き」で安全への注意を促している。</li> </ul> <p>【他教科や中学校との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元内には算数のマークがある。算数で折れ線グラフの学習をする時期に「気温と天気」の学習がある。</li> <li>・6年の巻末では、「中学校で学ぶこと」を掲載している。</li> </ul> <p>【川崎市や神奈川県に関する内容や資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4年の巻末に、大平貴之氏の紹介があり、川崎市の科学館のプラネタリウムの写真が掲載されている。</li> <li>・5年「流れる水のはたらき」では、多摩川や横浜の災害避難場所などが掲載されている。</li> <li>・全体で神奈川県12点(川崎市2点)</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年1冊で構成されている。</li> <li>・学習する季節を配慮して単元が配列されている。</li> <li>・実験のページと、結果や考察のページを分けて、実験中に結果が見えないようにしている。</li> <li>・児童の問題解決の過程に沿った構成になっている。</li> <li>・6年で、電気に関する単元が「電流による発熱」と「電気の利用」に分かれており、その間に単元「月と太陽」が配置されている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数は、806ページ。総グラム数は、1750グラム。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・判型はAB判。</li> <li>・裏表紙に、「色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られています。」という記載がある。</li> <li>・「環境にやさしい再生紙と植物油インクを使用しています。」という記載がある。</li> </ul>	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の大きさや書体、行間が学年や内容により配慮されている。</li> </ul> <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習得すべき理科用語を太字で表記している。</li> <li>・注意点を赤ゴシック体、ポイントを青い丸ゴシック体を用いて目立たせている。</li> <li>・学習問題は、疑問形で表されている。</li> <li>・まとめは現在形で表されている。</li> </ul> <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の過程をキャラクターのマークを用いてわかりやすくしている。</li> <li>・キャラクターや児童・先生のイラストの会話が学習のポイントやヒントになっている。</li> <li>・単元導入では見開きの写真を用いるなど、学習の適所で大きな写真を配置している。</li> </ul>

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
26 信教	楽しい理科 3年 楽しい理科 4年 楽しい理科 5年 楽しい理科 6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示す目標、内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、「考えてみよう」「まとめてみよう」に学習活動が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎・基本の定着】 <ul style="list-style-type: none"> <li>「まとめてみよう」で、学習したことの確認ができる。</li> <li>実験器具の使い方がわかるように、実験のページに使い方が示されている。</li> </ul> </li> <li>【学習意欲の向上】 <ul style="list-style-type: none"> <li>単元導入で写真を用いて意欲を喚起している。</li> <li>「しりょう」や「やってみよう」で発展的な学習を促している。</li> </ul> </li> <li>【思考力・表現力の育成】 <ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭に「学習の準備」があり、飼育や栽培の準備を通して見通しをもたせている。</li> <li>単元内は「→問題」「観察・実験」「結果」「まとめ」の流れで進行している。</li> <li>キャラクターの吹き出しが思考活動のヒントになっている。</li> <li>「まとめ」は文章で示されている。また、「結果」がノートへの記述例として文章で書かれている。</li> </ul> </li> <li>【学習の有用性】 <ul style="list-style-type: none"> <li>電磁石の学習では、単元の最後にもつくりのページがある。モーターやブザーの作り方などが記載されている。</li> </ul> </li> <li>【生命尊重と自然を愛する心の育成】 <ul style="list-style-type: none"> <li>生命誕生の学習では、導入に家族の写真が使われている。</li> </ul> </li> <li>【環境教育と持続可能な社会の実現】 <ul style="list-style-type: none"> <li>災害を防ぐ工夫のページでは、砂防ダムや護岸ブロックの説明がある。</li> </ul> </li> <li>【安全への配慮】 <ul style="list-style-type: none"> <li>注意すべき事項は赤字で書かれている。</li> </ul> </li> <li>【他教科や中学校との関連】 <ul style="list-style-type: none"> <li>4年で折れ線グラフの書き方について説明している。</li> <li>5年でふりこの運動の学習が最後に配列されており、算数の平均と関連がなされている。</li> <li>中学校との関連を示した記載は見られない。</li> </ul> </li> <li>【川崎市や神奈川県に関する内容や資料】 <ul style="list-style-type: none"> <li>長野県の資料が中心で、神奈川県資料の記載はない。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】 <ul style="list-style-type: none"> <li>各学年1冊で構成されている。</li> <li>学習する季節を配慮して単元が配列されている。</li> <li>実験のページに、結果が示されていることがある。</li> <li>提示された課題を解決する構成になっている。</li> </ul> </li> <li>【分量】 <ul style="list-style-type: none"> <li>総ページ数は、674ページ、総グラム数は、1052グラム。</li> </ul> </li> <li>【装丁】 <ul style="list-style-type: none"> <li>判型はB5判。</li> <li>裏表紙に、「カラーユニバーサルデザインに配慮しています。」という記載がある。</li> <li>「環境に配慮した再生紙および植物油インクを使用しています。」という記載がある。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【文字の書体・大きさ】 <ul style="list-style-type: none"> <li>文字の大きさや書体、行間が学年や内容により配慮されている。</li> </ul> </li> <li>【文章表現・用語の解説】 <ul style="list-style-type: none"> <li>習得すべき理科用語を太字で表記している。</li> <li>注意点を赤ゴシック体を用いて目立たせている。</li> <li>学習問題は、「○○しよう。」で表されているものが多い。</li> <li>観察・実験の結果は過去形で、まとめは現在形で表されている。</li> </ul> </li> <li>【デザイン・レイアウト】 <ul style="list-style-type: none"> <li>学習問題にはマークを用いている。</li> <li>学習問題のまとめにはマークはない。</li> <li>児童や先生のイラストの会話が学習のポイントやヒントになっている。</li> <li>単元導入等の適所で大きな写真を配置している。</li> </ul> </li> </ul>
61 啓林館	わくわく理科 3 わくわく理科プラス 3 わくわく理科 4 わくわく理科プラス 4 わくわく理科 5 わくわく理科プラス 5 わくわく理科 6 わくわく理科プラス 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示す目標、内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、予想や考察の場面において「話し合い」として言語活動が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎・基本の定着】 <ul style="list-style-type: none"> <li>別冊の各単元初めに「学習のはじめに」があり、前学年までの既習事項や日常の経験を想起させることができる。</li> <li>各単元末の「まとめよう」「たしかめよう」や巻末の「○学年の理科をふり返ろう」、別冊の単元末の「学習の終わりに」で学習したことが確認できる。</li> <li>実験器具の使い方が、実験の計画のページにある。また「練習しよう」で、技能の定着を図っている。</li> </ul> </li> <li>【学習意欲の向上】 <ul style="list-style-type: none"> <li>単元導入で見開き写真を用いて意欲を喚起している。</li> <li>「理科の広場」で発展的な内容を扱っている。</li> <li>別冊の各単元末に「学習の感想を書こう」があり、学習意欲を自ら認識し持続させることができる。</li> </ul> </li> <li>【思考力・表現力の育成】 <ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭に「学習の進め方」があり、問題解決の流れを示している。</li> <li>単元内は「話し合い」「？問題」「予想」「計画」「観察・実験」「結果」「考察」の流れで進行し、「考察」は文章で示されている。</li> <li>学習問題の前や予想・計画・考察に「話し合い」を設けて思考活動を促している。</li> <li>別冊の各単元ごとの「学習の終わりに」で、学習したことを活用して考えたり説明したりする場面を設定している。</li> <li>別冊の各単元ごと、疑問や気づきを書き込むことができるとともに、単元の学習前後の自分の考え方の比較ができる。</li> </ul> </li> <li>【学習の有用性】 <ul style="list-style-type: none"> <li>「ひろげよう」や「未来にひろがる日本の技術」を設け、日本が世界に誇る科学技術を紹介している。</li> <li>巻末に「つくってみよう ものづくり広場」があり、学習に役立つものづくりを紹介している。</li> <li>「理科の広場」で、単元の学習と日常生活の中にある事象やものごとを関連づけて解説している。</li> </ul> </li> <li>【生命尊重と自然を愛する心の育成】 <ul style="list-style-type: none"> <li>「理科の広場」「ひろげよう」で、自然との関わりや命の大切さを考えるきっかけを示している。</li> </ul> </li> <li>【環境教育と持続可能な社会の実現】 <ul style="list-style-type: none"> <li>6年に単元「わたしたちにできること」が設定され、持続可能な社会に向けての意識を高めることができる。</li> </ul> </li> <li>【安全への配慮】 <ul style="list-style-type: none"> <li>赤字を使って目立つように注意事項が記されている。また、換気マークなど、記号でも、注意を促している。</li> <li>「みんなで使う理科室」が単元として独立しており、「理科室の約束」や理科室の危険場面が示されている。</li> </ul> </li> <li>【他教科や中学校との関連】 <ul style="list-style-type: none"> <li>巻末に「算数のまど」や「読んでみよう理科の本」があり算数科、国語科との関連が図られている。</li> <li>巻末に「中学校の理科に向けて」があり、中学の内容を紹介している。</li> </ul> </li> <li>【川崎市や神奈川県に関する内容や資料】 <ul style="list-style-type: none"> <li>3年「こん虫のかんさつ」で川崎市の自然の写真、4年「かわさき宙と緑の科学館」の写真、5年「流れる水のはたらき」では、地域資料集の多摩川の河口に見られる干潟の写真を紹介している。全体で神奈川県20点(川崎市4点)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】 <ul style="list-style-type: none"> <li>各学年本冊と別冊で構成されている。</li> <li>学習する季節を配慮して単元が配列されている。</li> <li>実験のページと、結果や考察のページを分けて、実験中に結果が見えないようにしている。また、実験のページに考察することが示されている。</li> <li>児童の問題解決の過程に沿った構成になっており、単元導入と単元のまとめで別冊を用いるようになっている。</li> </ul> </li> <li>【分量】 <ul style="list-style-type: none"> <li>総ページ数は、776ページ。別冊「わくわく理科プラス」の総ページ数は、196ページ。総グラム数は、1555グラム。別冊の総グラム数は、395グラム。</li> </ul> </li> <li>【装丁】 <ul style="list-style-type: none"> <li>判型はAB判。</li> <li>コーナーポケットがついている。</li> <li>裏表紙に、「色覚の個人差を問わず、より多くの人に必要な情報が伝わるようデザイン・配色しました。現在、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構の認証を申請中です。」という記載がある。</li> <li>「再生紙・植物油インクを使用しています。」という記載がある。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【文字の書体・大きさ】 <ul style="list-style-type: none"> <li>文字の大きさや書体、行間が学年や内容により配慮されている。</li> </ul> </li> <li>【文章表現・用語の解説】 <ul style="list-style-type: none"> <li>習得すべき理科用語を太字と下線で表記している。</li> <li>注意点を赤ゴシック体を用いて目立たせている。</li> <li>学習問題は、疑問形で表されている。</li> <li>観察・実験の結果は過去形で、考察は現在形で表されている。</li> </ul> </li> <li>【デザイン・レイアウト】 <ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決の過程をマークを用いてわかりやすくしている。</li> <li>キャラクターや児童・先生のイラストの会話が学習のポイントやヒントになっている。</li> <li>単元導入には見開きの写真を用いるなど、学習の適所で大きな写真を配置している。</li> </ul> </li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 理科 第1地区

発行者の 番号略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい理科 3 新編新しい理科 4 新編新しい理科 5 新編新しい理科 6	川崎市南部に位置し、工場地域や大規模商業地域、古くからある住宅が多い。また、近年においては、移転した工場跡地に大型マンションが建設されている。 多摩川の河口や東京湾の臨海地区にあり、大師河原干潟館や東扇島東公園かわさきの浜があり、河口や干潟の自然に触れることができる。また、エコ暮らし未来館や大規模太陽光発電施設等でエネルギーに関する学習を行うことができる。 児童は、好奇心が強く、観察・実験などの体験的な学習活動に積極的に取り組んでいる。	<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実験のポイントが具体的で明確である。</li> <li>・実験手順が細かく記されている。</li> <li>・まとめが詳しく書かれている。</li> </ul> <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵を用いた説明で興味を高めている。</li> <li>・「理科のひろば」で自然や科学に対する関心を高めている。</li> <li>・児童に親しみやすいキャラクターが効果的に使用されている。</li> </ul> <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「問題」「まとめ」の項目があり、問題解決学習の流れが見やすく記載されている。</li> <li>・「考えよう」で思考すべきことが明確になる。</li> <li>・キャラクターの言葉により、学びのきっかけを生んでいる。</li> <li>・考察が箇条書きになっている。</li> </ul> <p>【学習の有用性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発展的な参考資料がある。</li> <li>・テクノロジーの開発や自然科学について各分野で活躍している方の話が掲載されている。</li> </ul> <p>【生命尊重、環境や安全への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・震災が扱われている。</li> <li>・実験における安全への配慮事項が赤字で記載されている。</li> </ul> <p>【他教科・他学年・異校種との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目次が前年度とのつながりを意識して作られている。</li> <li>・目次で他学年の学習内容との系統をつかむことができる。</li> <li>・「思い出そう」が単元の初めにあり、既習事項を確認できる。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が書き込むことのできる部分がある。</li> <li>・必要な内容が整理されている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章量は適切である。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・厚みのあるしっかりした紙が使われている。</li> </ul>	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字は大きく見やすい。</li> <li>・字間や行間が適切である。</li> <li>・重要な事項は字の大きさや字体を変えている。</li> <li>・専門用語は太字で表記されている。</li> </ul> <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・落ちついた色彩である。</li> <li>・写真や絵が大きい。</li> <li>・重要なことを示すマークが見やすい。</li> </ul>
4 大日本	新版 たのしい理科 3年 新版 たのしい理科 4年 新版 たのしい理科 5年 新版 たのしい理科 6年		<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・結果や考察が詳しく記されている。</li> <li>・写真の解説が詳しい。</li> <li>・実験結果が書き込み式である。</li> </ul> <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真が大きく児童の目を引く。</li> <li>・児童の興味を引く「かんがえるシール」がある。</li> </ul> <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題からの流れがわかりやすい。</li> <li>・物理実験については繰り返し行うよう記載されている。</li> <li>・記録しながら実験を進められるようになっている。</li> <li>・図に表すページがあり、子どもの思考力を高める工夫がある。</li> </ul> <p>【学習の有用性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報量が多い。読み物も多い。</li> <li>・資料的価値は高い。</li> <li>・「つくってみよう」でものづくりの例示がある。</li> <li>・発展的な内容が適切に記されている。</li> </ul> <p>【生命尊重、環境や安全への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものの溶け方でホウ酸を使用している。</li> <li>・野外観察時の服装についての記載がない。</li> </ul> <p>【他教科・他学年・異校種との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元で前の学習とのつながりが示してある。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元内の学習活動がコンパクトにまとまっている。</li> <li>・「確かめよう」など細かい記載が多い。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分量は適当である。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙質はやや薄い。</li> <li>・AB版の判型である。</li> <li>・装丁は丈夫である。</li> </ul>	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の大きさ、行間は適切である。</li> <li>・専門用語が適切に示されている。</li> </ul> <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小見出しに工夫がある。</li> <li>・マークによって何が書いてあるかわかる。</li> <li>・色使いが落ち着いている。</li> <li>・イラストが学びに効果的である。</li> <li>・図が大きい。</li> <li>・実際の写真と透明図を合わせる工夫がある。</li> </ul>

発行者の 番号略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
11 学図	みんなと学ぶ 小学校 理科 3年 みんなと学ぶ 小学校 理科 4年 みんなと学ぶ 小学校 理科 5年 みんなと学ぶ 小学校 理科 6年	川崎市南部に位置し、工場 地域や大規模商業地域、古 くからある住宅が多い。また、 近年においては、移転した工 場跡地に大型マンションが建 設されている。 多摩川の河口や東京湾の 臨海地区にあり、大師河原干 潟館や東扇島東公園かわさ きの浜があり、河口や干潟の 自然に触れることができる。ま た、エコ暮らし未来館や大規 模太陽光発電施設等でエネ ルギーに関する学習を行うこ とができる。 児童は、好奇心が強く、観 察・実験などの体験的な学習 活動に積極的に取り組んで いる。	<b>【基礎・基本の定着】</b> ・学習したことを振り返って記述できるようになっている。 ・解説部分が多い。 ・観察や実験で使用する器具の説明が記されている。 ・実験準備でチェック項目があり、児童が自分で準備を進めることができる。 <b>【学習意欲の向上】</b> ・導入写真は小さめである。 ・学習問題につながる導入部分が淡白な印象。 ・絵が正確であり、児童の目を引く。 <b>【思考力・表現力の育成】</b> ・ページ横に予想、話し合い、実験結果などの記載がある。 ・問題解決の流れがわかりやすい。 ・ポイントを絞って記載されている。 ・実験とその結果が見開きで見えてしまうところがある。 ・イメージ図を書いて考えるところがある。 ・「やってみよう」で学習したことの活用ができる。 <b>【学習の有用性】</b> ・身の回りにあることとの関連を深く掘り下げている。暮らしの中で使われている仕組みの説明がある。 ・科学者の紹介やその視点での考え方の記述がある。 <b>【生命尊重、環境や安全への配慮】</b> ・環境保護の観点から児童の興味をひく内容になっている ・安全面の配慮は適切である。 <b>【他教科・他学年・異校種との関連】</b> ・5年の初めに振り子の学習があるが、算数ではまだ平均を学習していない。	<b>【構成】</b> ・児童の思考に沿って適切に配 置されている。 ・実験のポイントが明確に記され ている。 ・巻末の「考えよう調べよう」は 様々な活用の可能性がある。 <b>【分量】</b> ・分量は適切である。 ・情報量が多い。 <b>【装丁】</b> ・しっかりした紙が使われている。	<b>【表記】</b> ・教科書体で見やすい。 <b>【表現】</b> ・目を引くイラストが多い。 ・イラストで重要事項を押さえてい る。 ・写真が多く充実している。 ・表紙の紙面が固い印象を受け る。
17 教出	未来をひらく 小学理科 3 未来をひらく 小学理科 4 未来をひらく 小学理科 5 未来をひらく 小学理科 6		<b>【基礎・基本の定着】</b> ・ノートの基本的な記録の仕方が書かれている。 ・目次で既習事項を押さえている。 ・単元末の「ふりかえろう」で学習内容の確認ができる。 <b>【学習意欲の向上】</b> ・絵が多く使用されている。 ・資料が豊富である。 ・動物、植物の写真が多く児童の興味をひくことができる。 <b>【思考力・表現力の育成】</b> ・「はてな」「調べよう」「わかった」などわかりやすい項目で学習の流れを示している。 ・課題から予想、実験、記録、考察までの流れが示されている。 ・単元初めに学習の見通しを持つことができる。 ・学習問題がはっきり示されている。 ・ノートへの記録方法が記されている。 ・実験観察に関する記述が多い。 ・「ミニ図鑑」「発展」などで学習したことを活用できる。 <b>【学習の有用性】</b> ・まとめのあとの「学んだことを使おう」で学習事項の活用ができる。 ・写真などで日常と学習を結びつける記述がある。 <b>【生命尊重、環境や安全への配慮】</b> ・巻末の「環境図鑑」に環境保護の様々な取り組みが記載されている。 <b>【他教科・他学年・異校種との関連】</b> ・目次ページで既習事項がおさえられている。	<b>【構成】</b> ・内容がすっきりしている。 ・「はてな」「調べよう」「分かった」 の構成になっている。 <b>【分量】</b> ・ページ数が多い。 ・分量は適当である。 <b>【装丁】</b> ・紙質は柔らかい。 ・折込で資料性の高い写真を大 きく示している。	<b>【表記】</b> ・タイトルの字が大きい。 ・文字フォントに統一感がある。 <b>【表現】</b> ・文章はわかりやすい。 ・写真が鮮明である。 ・写真が大きい。 ・配色が落ち着いた。

発行者の 番号略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
26 信教	楽しい理科 3年 楽しい理科 4年 楽しい理科 5年 楽しい理科 6年	川崎市南部に位置し、工場地域や大規模商業地域、古くからある住宅が多い。また、近年においては、移転した工場跡地に大型マンションが建設されている。 多摩川の河口や東京湾の臨海地区にあり、大師河原干潟館や東扇島東公園かわさきの浜があり、河口や干潟の自然に触れることができる。また、エコ暮らし未来館や大規模太陽光発電施設等でエネルギーに関する学習を行うことができる。 児童は、好奇心が強く、観察・実験などの体験的な学習活動に積極的に取り組んでいる。	<b>【基礎・基本の定着】</b> ・教科書に書き込みができることで、振り返りに有効である。 ・実験方法が詳しく記されている。 ・実験のポイントが明確に示されている。 ・直接観察が難しいものは図や写真で対応している。 <b>【学習意欲の向上】</b> ・実験の流れに沿った写真が多く掲載されている。 <b>【思考力・表現力の育成】</b> ・児童のつぶやきが課題への気付きになっている。 ・考察が簡潔である。 <b>【学習の有用性】</b> ・「しりょう」で科学史と関連させたものがある。 <b>【生命尊重、環境や安全への配慮】</b> ・安全面について、注意マークと注意文を表記している。 <b>【他教科・他学年・異校種との関連】</b> ・既習事項の記述がある。	<b>【構成】</b> ・構成は適切である。 <b>【分量】</b> ・文章量は適切である。 <b>【装丁】</b> ・判型はB5である。	<b>【表記】</b> ・文字の大きさが一律である。 <b>【表現】</b> ・文章はわかりやすい。 ・絵や写真が多い。 ・写真が鮮明でない箇所がある。
61 啓林館	わくわく理科 3 わくわく理科プラス 3 わくわく理科 4 わくわく理科プラス 4 わくわく理科 5 わくわく理科プラス 5 わくわく理科 6 わくわく理科プラス 6		<b>【基礎・基本の定着】</b> ・付属の「わくわく理科プラス」で書き込みながら学習のまとめを行い、知識の定着を図ることができる。 ・大切な部分に下線があり、学習で何を理解しなければいけないかが明確である。 ・表に結果を書き込めるようになっている。 <b>【学習意欲の向上】</b> ・導入に工夫が見られ児童の意欲喚起につながる。 <b>【思考力・表現力の育成】</b> ・イラストや写真で実験の手順や学習内容を見通すことができる。 ・課題からまとめまでの流れがわかりやすい。 ・段階的な問題解決の手順を踏んでいる。 ・付属の「わくわく理科プラス」で児童の思考力を高めることができる。 ・実験の流れ、まとめが詳しく説明されている。 ・予想、準備と実験結果が別ページに記されている。 ・まとめ方の記述がある。 ・考察の部分に科学的思考を高める工夫が見られる。 ・単元最後の「まとめよう」は振り返りに使えると同時に表現力を高めるのに有効である。 <b>【学習の有用性】</b> ・発展的内容が効果的に示されている。 <b>【生命尊重、環境や安全への配慮】</b> ・危険な場面が予測できる箇所に安全に関する説明がある。 <b>【他教科・他学年・異校種との関連】</b> ・「算数のまど」では理科学習に関係のある学習内容を掲載しており、実験の記録をまとめるときなどに役に立つ。	<b>【構成】</b> ・単元構成がわかりやすい。 ・系統的に指導がしやすい内容となっている。 <b>【分量】</b> ・分量は適切である。 ・「わくわくプラス」の分、冊子は厚い。 <b>【装丁】</b> ・紙質、装丁はしっかりしている。	<b>【表記】</b> ・文字フォントが統一されている。 ・大切な用語は赤字でかかれ、大きく表記されている。 <b>【表現】</b> ・レイアウトにゆとりが見られる。 ・表紙が明るい。 ・写真の使い方が効果的である。

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 理科 第2地区

発行者の 番号略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい理科 3 新編新しい理科 4 新編新しい理科 5 新編新しい理科 6	古くから発展してきた商業地や住宅地がある地区であり、近年、高層マンション等の建設が見られ、新旧の住宅が混在し、人口が増加している。 多摩川では「ガサガサ探検隊」や「とどろき水辺の学校」が開かれるなど、自然に触れる機会を得ることができる。また、夢見ヶ崎動物公園や企業の博物館などの施設があり、自然科学に親しむことができる。 児童は、体験的な活動や観察・実験などに興味をもって、積極的に学習に取り組んでいる。	【基礎・基本の定着】 ・ワークシートとしての利用ができ、知識の定着に役立つ。 ・観察・実験の結果の記録やまとめがわかりやすく示されている。 ・「たしかめよう」で学習内容の確認ができる。 ・器具の使い方は巻末にまとめて記している。 【学習意欲の向上】 ・巻頭の写真で興味を引くことができる。 ・植物の種類が豊富である。 ・身近な自然事象から学習に入っている。 【思考力・表現力の育成】 ・問題解決の手順が簡潔に示されている。 ・学習問題が「～だろうか。」で統一されている。 ・キャラクターの吹き出しで疑問や予想を示している。 ・考察やまとめがはっきり示されているため、児童が自ら考察し、結論を見いだす際には配慮が必要である。 【学習の有用性】 ・「理科のひろば」で日常生活との関連をもたせている。 ・単元「天気の変化」で運動会と関連させている。 【生命尊重、環境や安全への配慮】 ・安全面の配慮は巻末にまとめている。 【他教科・他学年・異校種との関連】 ・「思い出そう」で学習の関連がわかるようになっている。	【構成】 ・基本から発展まで、バランスの良い構成になっている。 ・3年では、実験が多い単元を後半にして学習しやすくなっている。 ・5年では、最初の単元に「天気の変化」があり、学習の動機づけとしてよい。 【分量】 ・巻末資料が豊富である。 【装丁】 ・紙質はやや柔らかい。	【表記】 ・重要事項が太字で示されている。 ・字の大きさは適切である。 ・専門用語の解説は適切である。 ・キーワードにはふりがながついている。 【表現】 ・キャラクターが吹き出しで解説している。 ・重要事項を示すマークが見やすい。 ・問題、実験、結果、まとめの流れがラインで示されている。 ・写真は少ないものの大きくわかりやすい。 ・実験のイラストがわかりやすい。
4 大日本	新版 たのしい理科 3年 新版 たのしい理科 4年 新版 たのしい理科 5年 新版 たのしい理科 6年		【基礎・基本の定着】 ・「たしかめよう」で単元の確かめができる。 ・既習事項を思い出せる工夫がある。 ・器具の使い方の説明が見開きで示されている。 【学習意欲の向上】 ・効果的な導入で児童の学習意欲を高めている。 ・3年生にシールの付録がある。 【思考力・表現力の育成】 ・説明が詳しく、児童の思考の流れに沿って書かれている。 ・課題の下に結果の説明がある。 ・実験の手順がわかりやすい。 ・学習問題に、一問一答式で答えられるものがある。 【学習の有用性】 ・「作ってみよう」にもものづくりの例がある。 ・「学んだことを生かそう」で日常と結びつけている。 ・「理科のたまてばこ」で発展的に考えることができる。 【生命尊重、環境や安全への配慮】 ・環境保全に着目したマークを目立つように記している。 【他教科・他学年・異校種との関連】 ・既習事項や中学校で学習することを明記している。	【構成】 ・児童の思考に沿って構成されている。 ・課題、予想、わかったことなどの項目立てがわかりやすい。 ・観察・実験のページから結果が見えないように工夫されている。 ・単元が細かく分かれている。 ・星のシート等の付録がある。 【分量】 ・分量は適切である。 【装丁】 ・紙質はやや薄い。	【表記】 ・専門用語が適切に示されている。 【表現】 ・写真の配置が見やすい。 ・昆虫の体のつくりが色分けされていてわかりやすい。 ・マークがわかりやすい。

発行者の 番号略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
11 学図	みんなと学ぶ 小学校 理科 3年 みんなと学ぶ 小学校 理科 4年 みんなと学ぶ 小学校 理科 5年 みんなと学ぶ 小学校 理科 6年	古くから発展してきた商業地や住宅地がある地区であり、近年、高層マンション等の建設が見られ、新旧の住宅が混在し、人口が増加している。 多摩川では「ガサガサ探検隊」や「とどろき水辺の学校」が開かれるなど、自然に触れる機会を得ることができる。また、夢見ヶ崎動物公園や企業の博物館などの施設があり、自然科学に親しむことができる。 児童は、体験的な活動や観察・実験などに興味をもって、積極的に学習に取り組んでいる。	<b>【基礎・基本の定着】</b> ・巻末に要点をまとめたページがある。 ・「大事な言葉」がまとめられている。 ・ノートの取り方の指導がある。 ・実験準備のチェックリストが付いている。 <b>【学習意欲の向上】</b> ・写真を多用して興味をひいている。 ・3年「こん虫の育ち方」では色々な虫を登場させている。 ・単元初めの写真で見通しをもつことができる。 <b>【思考力・表現力の育成】</b> ・巻頭の「科学の芽を育てよう」で科学の調べ方がわかる。 ・児童に考えさせる課題になっている。 ・学びの流れがマークで示されている。 ・まとめがわかりやすく書かれている。 ・結果が示されている部分がある。 ・イメージ図を用いて考える場面がある。 ・自分の考えを書くことのできるスペースがある。 <b>【学習の有用性】</b> ・資料ページで日常生活と結びつけている。 <b>【生命尊重、環境や安全への配慮】</b> ・危険な実験の箇所に「注意」が示されている。 <b>【他教科・他学年・異校種との関連】</b> ・巻末に次の学年の内容が記されている。	<b>【構成】</b> ・ふりこの運動から入っており、条件制御を初めに学ぶことができる。 ・ふりこの運動が、算数で平均を学ぶ前にある。 ・結果、考察、まとめが明確に分かれている。 <b>【分量】</b> ・分量は適当である。 <b>【装丁】</b> ・装丁は丈夫である。	<b>【表記】</b> ・字体は適切である。 ・用語にふりがながふってある。 <b>【表現】</b> ・用語の説明が丁寧である。 ・写真が多い。 ・表紙に情報が多い。 ・余白が多くすっきりしている。 ・マスコットキャラクター多用している。
17 教出	みらいをひらく 小学理科 3 未来をひらく 小学理科 4 未来をひらく 小学理科 5 未来をひらく 小学理科 6		<b>【基礎・基本の定着】</b> ・書き込み式で基本的な事項を押さえられる。 ・単元末に確かめの問題がある。 ・実験方法が細かく示されている。 ・ノートの取り方が記載されている。 <b>【学習意欲の向上】</b> ・実物大の大きなイラストがあり、関心を高めている。 ・発展的な内容が多く繰り返されている。 ・身の回りのものが多く記載されている。 <b>【思考力・表現力の育成】</b> ・はてな、わかった、で学習の流れを示している。中学年にわかりやすい。 ・予想が複数例示されている。 ・学びあいを意識した内容になっている。 <b>【学習の有用性】</b> ・「資料」で学習内容と生活を関連させている。 ・「科学のまど」で生活や科学史と関連させている。 <b>【生命尊重、環境や安全への配慮】</b> ・実験の準備のチェックができる。 ・安全面に関する表記がある。 <b>【他教科・他学年・異校種との関連】</b> ・学習のつながりが単元ごとに示されていて、見通しをもちやすい。	<b>【構成】</b> ・見開きページに実験とわかったことが書かれている箇所がある。 ・6年で電気による発熱と利用が分かれた単元になっている。 <b>【分量】</b> ・分量は適切である。 ・装丁はしっかりしている。 <b>【装丁】</b> ・紙質はやや薄い。	<b>【表記】</b> ・字体や字の大きさを内容に応じて変えている。 ・キーワードが太字で書かれていてわかりやすい。 <b>【表現】</b> ・導入の写真が大きい。 ・鉄腕アトムがキャラクターになっていて親しみがわく。 ・写真が多く資料集のような内容。

発行者の 番号略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
26 信教	楽しい理科 3年 楽しい理科 4年 楽しい理科 5年 楽しい理科 6年	古くから発展してきた商業地や住宅地がある地区であり、近年、高層マンション等の建設が見られ、新旧の住宅が混在し、人口が増加している。 多摩川では「ガサガサ探検隊」や「とどろき水辺の学校」が開かれるなど、自然に触れる機会を得ることができる。また、夢見ヶ崎動物公園や企業の博物館などの施設があり、自然科学に親しむことができる。 児童は、体験的な活動や観察・実験などに興味をもって、積極的に学習に取り組んでいる。	<b>【基礎・基本の定着】</b> ・動植物の育て方が詳しく記載されている。 ・まとめが簡潔である。 ・単元ごとに「まとめてみよう」がある。 <b>【学習意欲の向上】</b> ・「学習の準備」で意欲を持たせることができる。 <b>【思考力・表現力の育成】</b> ・疑問から問題設定、実験、という流れではない。 ・「～しよう」という指示的な課題提示である。 ・児童のノートのように考察が書かれている。 <b>【学習の有用性】</b> ・日常生活で見られる現象と結びつけている。 ・「しりょう」で知識を活用させている。 <b>【生命尊重、環境や安全への配慮】</b> ・観察・実験に「注意」が示されている。 <b>【他教科・他学年・異校種との関連】</b> ・既習事項が示されている。	<b>【構成】</b> ・季節を考えた単元配列となっている。 <b>【分量】</b> ・分量はやや少なめである。 <b>【装丁】</b> ・判型はB5である。	<b>【表記】</b> ・文字はやや小さく細い。 <b>【表現】</b> ・文章が簡潔である。 ・写真が多い。 ・写真や図が小さい。 ・写真の発色が暗めである。
61 啓林館	わくわく理科 3 わくわく理科プラス 3 わくわく理科 4 わくわく理科プラス 4 わくわく理科 5 わくわく理科プラス 5 わくわく理科 6 わくわく理科プラス 6		<b>【基礎・基本の定着】</b> ・単元のまとめがあり、学習内容の確認ができる。 ・わくわくプラスで確認ができる。 ・実験の方法が写真や絵でわかりやすく記述されている。 ・まとめ方が丁寧に示されている。 ・単元末に練習問題があり、児童の力試しができる。 <b>【学習意欲の向上】</b> ・身近な自然現象が紹介されている。 ・「理科の広場」で意欲を持続させている。 ・「ひろげよう」で知識の活用ができる。 <b>【思考力・表現力の育成】</b> ・巻頭に「学習の進め方」があり、問題解決の流れが理解できる。 ・問題解決がスムーズにできる展開となっている。 ・イラストの児童のつぶやきが問題解決の助けになる。 ・「わくわくプラス」で単元の初めと終わりの学習の比較ができる。 ・「わくわくプラス」を効果的に使うことで、思考力の育成につながる。 <b>【学習の有用性】</b> ・「理科の広場」で生活と結びつけている。 ・理科に関する本の紹介がある。 <b>【生命尊重、環境や安全への配慮】</b> ・実験時の安全に対する記述が丁寧である。 ・実験の仕方が、写真で示されていて、わかりやすい。 ・防災に関する記述がある。 <b>【他教科・他学年・異校種との関連】</b> ・単元ごとのつながりが意識されている。 ・巻末に次学年で学習することが示されている。	<b>【構成】</b> ・系統を意識して単元が構成されている。 <b>【分量】</b> ・わくわく理科プラスがあり、分量はやや多い。 <b>【装丁】</b> ・装丁は丈夫である。	<b>【表記】</b> ・内容によって字体や大きさを変えている。 ・文字の大きさは適当である。 <b>【表現】</b> ・重要な用語がしっかりおさえられている。 ・見開きを適切に用いている。 ・絵と写真のバランスがよく、見やすい。

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 理科 第3地区

発行者の 番号略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい理科 新編新しい理科 新編新しい理科 新編新しい理科	3 4 5 6 駅周辺は比較的大きな商業地域として賑わい、近年の開発により大型マンション等が建設されているが、駅から少し離れた丘陵地には畑が広がる光景が見られる。 多摩川では河原が整備され、スポーツやレクリエーションなど川に親しみながら活動することができる。また、緑豊かな雑木林や自然公園などがあり、観察会や体験教室などが行われている。 児童は、身近な自然を感じる環境の中で、自然や科学に興味をもって、積極的に学習に取り組んでいる。	【基礎・基本の定着】 ・巻末に資料ページがあり内容が豊富である。 ・単元の最後に学習を振り返る「たしかめよう」がある。 ・器具の使い方は巻末に示されている。 ・実験・観察の説明の記述量が多い。 ・「まとめ」がしっかり書かれている。 【学習意欲の向上】 ・導入ページの写真が大きい。 ・写真・図が大きい。また、資料として必要な写真が載っている。 【思考力・表現力の育成】 ・巻頭に「学習の進め方」があり、問題解決の流れを紹介している。 ・児童が話し合うことのできるような導入になっており、単元の初めに問題が生まれるようになっている。 ・実験後の「考えよう」があり、思考を促している。 ・「理科の調べ方を身につけよう」で、ノート書き方や話し合いの仕方を示している。 【学習の有用性】 ・「理科のひろば」で、発展的で身近な内容を扱っている。 【生命尊重、環境や安全への配慮】 ・実験後に、実験に使用した虫を自然にもどすことを促す記述がある。 ・6年で、人の暮らしと環境との関わりを考えることのできる導入がある。 ・環境マークがあり、環境に関する話題に記している。 ・注意事項が赤字で目立つように示されている。 【他教科・他学年・異校種との関連】 ・巻末に「算数の学習を活用しよう」がある。 ・「おもしろそう」で、他学年との関わりを考えさせている。 ・「学びをつなごう」で、既習事項が系統的にまとめられている。	【構成】 ・実験ページと結果・考察のページを分けて、実験中に結果が見えないように構成している。 ・書き込み式の部分を設けている。 【分量】 ・適切な分量である。 ・版型は適切な大きさである。 【装丁】 ・装丁はしっかりしている。 ・巻末に付録がついている。	【表記】 ・学年や内容によって文字の大きさを変えている。 ・重要な科学的用語は太字で示している。 ・記号やマークについての説明がある。 【表現】 ・児童の話し言葉を吹き出しで表している。 ・紙面にゆとりがある。 ・写真や図、絵などの量や大きさが適切である。 ・メダカのおス、メスを示す写真が大きくてよい。 ・イラストを多用している。
4 大日本	新版 たのしい理科 3年 新版 たのしい理科 4年 新版 たのしい理科 5年 新版 たのしい理科 6年		【基礎・基本の定着】 ・昆虫の体のイラストが色分けされており、頭・胸・腹が区別しやすい。(3年) ・写真と図が効果的に使われている。 ・学習したことを振り返るために、単元の終わりに「確かめよう」、巻末に書き込み式の「ふりかえろう」がある。 ・主な器具の使い方が記載されているページが目次に一覧になっている。 ・実験の方法が明確である。 【学習意欲の向上】 ・「やってみよう」(応用)と「ジャンプ」(発展)が分けて記載されている。 ・シールを使って意欲を高める工夫をしている。 【思考力・表現力の育成】 ・巻頭に「理科の学び方」があり、問題解決の流れを紹介し、その流れで紙面も展開されている。 ・発展的内容が実験を通して理解できる工夫がされている。 ・まとめの場面で文章での説明が少ない。 ・問いと考察の文章が簡潔である。 ・考える場所と実験・観察で確かめる場所がはっきりとしている。 ・カードやノートの記述例が多く記載されている。 【学習の有用性】 ・「ジャンプ」や「りかのたまたまばこ」で生活に関連することを扱っている。 ・ものづくりの方法がイラストで詳しく記載されている。 【生命尊重、環境や安全への配慮】 ・実験後に実験に使用した虫を自然にもどすことを促す記述がある。 ・注意事項が赤字で目立つように記されている。 【他教科・他学年・異校種との関連】 ・6年の巻末で中学校の内容を紹介している。	【構成】 ・単元の構成が自然である。 ・夏休み前の単元分量が多い。(5年) ・実験ページと結果・考察のページを分け、すぐに結果が見えないように構成している。 【分量】 ・分量は適切である。 ・1ページの情報量が多い。 【装丁】 ・しっかりした装丁である。 ・紙質がやや薄い。	【表記】 ・内容によって字体を変えている。 ・丸字のフォントが多い。 ・重要な用語を太字で表記している。 【表現】 ・写真が少なく、イラストが多い。 ・キャラクターや人の吹き出しが多い。 ・問題解決の流れが色分けされている。 ・文章による説明が多い。

発行者の 番号略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
11 学図	みんなと学ぶ 小学校 理科 3年 みんなと学ぶ 小学校 理科 4年 みんなと学ぶ 小学校 理科 5年 みんなと学ぶ 小学校 理科 6年	駅周辺は比較的大きな商業地域として賑わい、近年の開発により大型マンション等が建設されているが、駅から少し離れた丘陵地には畑が広がる光景が見られる。多摩川では河原が整備され、スポーツやレクリエーションなど川に親しみながら活動することができる。また、緑豊かな雑木林や自然公園などがあり、観察会や体験教室などが行われている。児童は、身近な自然を感じる環境の中で、自然や科学に興味をもって、積極的に学習に取り組んでいる。	<b>【基礎・基本の定着】</b> ・「ふりかえってみよう」が穴埋め式になっており、学習が定着させられる。 ・巻末に学んだことを振り返るページや大事な言葉をまとめているページがある。 ・実験の手順の表現が詳しく、使う器具がまとめて表記されている。 ・巻末に器具の使い方が詳しく記載されている。 ・巻頭に栽培する植物が記載されている。 <b>【学習意欲の向上】</b> ・植物や動物、星座の例が写真で多く示されている。 ・「読み物」が多い。 <b>【思考力・表現力の育成】</b> ・単元初めに、学習内容の見通しが記載されている。 ・巻頭に「科学の芽を育てよう」があり、問題解決の流れを紹介し、その流れが紙面はじに明記され、児童が見通しをもてるようになっている。 ・実験前に「話し合い」があり、児童の予想例が多く示されている。 ・巻末の「考えよう調べよう」が、ノートの書き方など参考となる。 ・考察、まとめが簡潔に示されている。 ・酸素など、目に見えないものを粒子のイメージで描かれている。 <b>【学習の有用性】</b> ・「読み物」は実生活と関連させた内容が多い。 ・表紙裏や裏表紙に詩や科学者の言葉が記載されている。 <b>【生命尊重、環境や安全への配慮】</b> ・外来種に関する資料の中で、「生物を責任をもって飼う」という記載がある。 ・「資料」で環境問題に関するものを扱っている。 ・赤字で目立つように注意事項が記されている。 <b>【他教科・他学年・異校種との関連】</b> ・「科学者の伝記を読もう」では、伝記や科学読み物を紹介し、国語科との関連を図っている。 ・単元の初めに「思い出してみよう」があり、他学年との関連を記載している。	<b>【構成】</b> ・実験ページと結果・考察のページを分け、すぐに結果が見えないように構成している。 ・5年の初めの単元が「ふりこ」である。そのため、「植物の発芽と成長」のスタートが遅くなる。 ・表紙に科学的な内容や人物が記載されている。 <b>【分量】</b> ・分量は適当である。 ・情報量が多い。 ・ページ数が多い。 <b>【装丁】</b> ・判型は適切である。 ・装丁ははっきりとしている。	<b>【表記】</b> ・文字の大きさは適当である。 ・1行の文字数が多い。 ・表やグラフの表記が小さい。 <b>【表現】</b> ・文章は丁寧に表現されている。 ・サイドバーに、問題解決の流れがあ。 ・イラストが多い。 ・写真や図が大きく鮮明である。 ・文字の量が少なく、写真の分量が多い。 ・文字、絵、写真のバランスが良い。 ・文章がページの端から端まで、長く表記されている。
17 教出	みらいをひらく 小学理科 3 未来をひらく 小学理科 4 未来をひらく 小学理科 5 未来をひらく 小学理科 6		<b>【基礎・基本の定着】</b> ・学習したことを振り返るための「確かめ」は、補充、発展の面から工夫されている。 ・巻末に生き物図鑑がある。 ・実験の方法が詳しく記載されている。 <b>【学習意欲の向上】</b> ・ダイナミックな資料があり、児童がイメージしやすい。 ・「資料」には、児童の興味を高める内容が多い。 <b>【思考力・表現力の育成】</b> ・巻頭に「学習の順序」があり、問題解決の流れを紹介し、その流れで紙面も展開されている。 ・児童から出てきそうな疑問やつぶやきが多く扱われている。 ・観察の視点が表記されている。 ・天候に左右される単元では、写真が大きく掲示されている。 ・「結果から考えよう」で話し合いの視点を提示している。 ・結果→考察→まとめの流れがスムーズである。 ・観察カードやノート例が詳しく例示されている。 <b>【学習の有用性】</b> ・専門家の話や「科学のまど」など、多面的科学のエピソードを取り上げて構成されている。 ・「資料」の中で、学習した内容と実社会・実生活との結び付きを紹介している。 <b>【生命尊重、環境や安全への配慮】</b> ・実験に使用する動物に配慮した文章が記されている。(6年) ・巻末に環境に関する資料ページがある。 ・裏表紙に「安全の手引き」が載っている。 <b>【他教科・他学年・異校種との関連】</b> ・「月と太陽」では、松尾芭蕉の俳句を載せている。 ・単元導入に、中学までの単元のつながりが記載されている。 ・前学年で学習したことが巻頭にまとめて載っている。	<b>【構成】</b> ・実験ページと結果・考察のページを分け、すぐに結果が見えないように構成している。 <b>【分量】</b> ・分量は適当である。 ・情報量がやや多い。資料集として活用できる。 <b>【装丁】</b> ・紙質はやや柔らかい。	<b>【表記】</b> ・字の大きさや字体などを内容に合わせて使い分けている。 ・文字の大きさが大きいところがある。 ・重要な科学用語は太字で表記している。 <b>【表現】</b> ・問題解決の流れが、「はてな」「しらべよう」「わかった」と易しい言葉で表現されている。 ・「わかった」の表現が言いきりの形となっていて理解しやすい。 ・紙面はゆったりとしている。 ・資料写真が大きい。 ・写真が明るく、多い。 ・イラストが精密である。 ・有名なキャラクターが用いられている。 ・記録カードや表、グラフの大きさが適当である。

発行者の 番号略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
26 信教	楽しい理科 3年 楽しい理科 4年 楽しい理科 5年 楽しい理科 6年	<p>駅周辺は比較的大きな商業地域として賑わい、近年の開発により大型マンション等が建設されているが、駅から少し離れた丘陵地には畑が広がる光景が見られる。</p> <p>多摩川では河原が整備され、スポーツやレクリエーションなど川に親しみながら活動することができる。また、緑豊かな雑木林や自然公園などがあり、観察会や体験教室などが行われている。</p> <p>児童は、身近な自然を感じる環境の中で、自然や科学に興味をもって、積極的に学習に取り組んでいる。</p>	<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の量が多い分、丁寧に説明している。</li> <li>基本と発展の違いがわかりやすい。</li> <li>実験の方法が写真付きで載っている。</li> </ul> <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自由研究は理科で興味をもった内容を深めていけるようになっている。</li> <li>「しりょう」というコラムがある。</li> </ul> <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習の流れがスムーズである。</li> <li>児童の疑問や感想が多い。</li> <li>比較資料が多く載っている。</li> <li>考察やまとめが簡潔である。</li> <li>発表の仕方の例が載っている。</li> <li>ワークシート例が多い。</li> <li>記録の書き方の見本がある。</li> </ul> <p>【学習の有用性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発展的な内容の資料が多い。</li> </ul> <p>【生命尊重、環境や安全への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の自然を生かした教材を多く使用している。</li> <li>環境に視点をあてた内容がある。</li> <li>安全に関わることは色を変えて目立たせている。</li> </ul> <p>【他教科・他学年・異校種との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>異学年との関連性をもたせている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3年の前半は観察が中心で、実験の設定は8月以降の設定である。</li> <li>「とじこめた空気と水のせいしつ」と「ものの体積と温度」が、4年の初めにあり、理科室の使用月が早い。</li> <li>自然の変化に合わせた単元配列になっている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報量が多い。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>判型はB5である。</li> <li>判型が小さい分、情報量が多く感じられる。</li> </ul>	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>字が小さく、文字数が多い。</li> <li>内容によって字体を変えている。</li> <li>大切な用語は目立つように表記している。</li> <li>吹き出しや説明によって表記を変えている。</li> </ul> <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ページによっては字がほとんどのページがある。</li> <li>写真よりも図、絵が多い。</li> <li>写真や図が小さい。</li> <li>写真と文字のバランスが良い。</li> </ul>
61 啓林館	わくわく理科 3 わくわく理科プラス 3 わくわく理科 4 わくわく理科プラス 4 わくわく理科 5 わくわく理科プラス 5 わくわく理科 6 わくわく理科プラス 6		<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単元の終わりに今までの学習を振り返る「たしかめよう」がある。</li> <li>学習の終わりに確認ができるように、「わくわく理科プラス」に問題がまとめられている。</li> <li>各単元の終わり学習のまとめ方を示した「まとめよう」のページがある。</li> <li>実験器具の使い方は写真を使って説明している。</li> <li>実験手順が整理されている。</li> </ul> <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「わくわく理科プラス」で、動機づけや児童の関心を高める工夫をしている。</li> <li>「科学の目で見てみよう」では、児童が疑問に思う内容が載っている。</li> </ul> <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見通しをもって学習できるように学習のめあてを単元初めに示している。</li> <li>導入から問題を引き出し、見通しをもって解決していく流れとなっている。思考の流れに沿っている。</li> <li>予想の場面でいくつかの例を児童の吹き出しで示している。</li> <li>「結果を記録しよう」「考察しよう」を提示し、見通しをもった実験・観察ができるようにしている。</li> <li>「話し合い」の場面では話し合いの視点を提示している。</li> <li>「力だめし」は記述式の問題が多い。</li> <li>わくわく理科プラスが導入やまとめに利用できるようになっている。</li> <li>記録やノートの書き方の見本やワークシートの例が詳しい。</li> </ul> <p>【学習の有用性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「ものづくり広場」で学習したことを生かしたものづくりが紹介されている。</li> <li>「ひろげよう」「理科の広場」では学習した内容と日常生活を関連させている。</li> </ul> <p>【生命尊重、環境や安全への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域資料集がある。</li> <li>環境マークをつくり、環境に関係する話題につけている。</li> <li>色を変えるなどして安全への配慮がある。</li> </ul> <p>【他教科・他学年・異校種との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻末に「算数のまど」があり、その学年での学習に関係のある算数の内容を確認できる。</li> <li>「わくわく理科プラス」で前学年までの学習を振り返ることができる。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習問題からのつながりを意識した単元内の構成になっている。</li> <li>単元配列が、単元のつながりを意識した配列になっている。</li> <li>実験ページと結果・考察のページを分け、すぐに結果が見えないように構成している。</li> <li>別冊があり、書き込みができる。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>別冊の分、分量は少し多めである。</li> <li>資料が豊富である。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>装丁はしっかりしている。</li> </ul>	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>字の大きさは適切である。</li> <li>文字の大きさに変化を付けている。</li> <li>内容によって字体を変えている。</li> <li>学習問題の表記がわかりやすい。</li> </ul> <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>写真と図、表などのバランスが適切である。</li> <li>写真が鮮明である。</li> <li>説明する文、吹き出し、大切な言葉などが明確になっている。</li> <li>情報量が多いがゆとりがある。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 理科 第4地区

発行者の 番号略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい理科 3 新編新しい理科 4 新編新しい理科 5 新編新しい理科 6	川崎市北部に位置している。近年は急速に開発が進み、丘陵地にも新しい住宅が建ち、駅周辺では商業開発が進んでいるが、駅から離れると田畑や梨畑などが広がる光景が見られる。農業などの地域資源を活用したまちづくりや新百合ヶ丘駅周辺における芸術のまちづくりなども推進されている。 多摩川の河原には、広場や運動場、自然環境情報を提供する「せせらぎ館」などがある。また、丘陵地には「宙と緑の科学館」や自然公園があり、プラネタリウムや観察会を通して自然を体験的に感じることができる。 児童は、日常の中で自然に触れる機会を有し、関心をもって意欲的に学習に取り組んでいる。	【基礎・基本の定着】 ・単元初めの「思い出そう」と、単元末の「たしかめよう」で定着状況を確認できる。 ・巻末資料に実験器具の使い方が載っている。 ・実験結果を書けるスペースが広く、教科書をノートとしても使える。 【学習意欲の向上】 「理科のひろば」は、興味を引く内容のものが多い。 【思考力・表現力の育成】 ・巻頭の「さあ、理科の世界にとび出そう！」で、問題解決の流れが書かれている。また、各学年の目標(比べる・関係づける)も書かれている。 ・問題の答えが実験の次のページに載せられている。 ・学習問題と結論やまとめが対応していない箇所がある。 ・巻末の「理科の調べ方を身につけよう」に、ノートの書き方や話し合いの仕方が書かれている。 ・まとめが簡条書きで書かれている。 【学習の有用性】 ・「問題をつかもう」で日常生活と関連させている。 【生命尊重、環境や安全への配慮】 ・「きけん」が目立つように示されている。 ・自然を愛する心情を育てることが意識されている。 【他教科・他学年・異校種との関連】 ・他単元とのつながりが図で示されている。	【構成】 ・学習の流れが明確に示された構成になっている。 ・巻末に飛び出る人体模型など付録が付いている。 【分量】 ・分量は適切である。 【装丁】 ・装丁は丈夫である。	【表記】 ・字が大きい。 ・ユニバーサルデザインフォントを使用している。 【表現】 ・文章が簡潔にまとめられている。 ・写真や字の配置・配列が工夫されており見やすい。 ・写真や絵が大きい。 ・問題解決の過程を緑色のラインで示している。 ・親しみやすいキャラクターを用いている。
4 大日本	新版 たのしい理科 3年 新版 たのしい理科 4年 新版 たのしい理科 5年 新版 たのしい理科 6年		【基礎・基本の定着】 ・単元末に「たしかめよう」のコーナーがある。 ・単元をまとめたページはない。 ・巻末に1年間の学習を振り返るコーナーがある。 ・子どもが教科書を見ながら復習できるように作られている。 ・実験道具の使い方や注意すべき点が写真やイラストを用いて書かれている。 【学習意欲の向上】 ・発展的な学習の例に、児童の興味・関心を高められるものを取り上げられている。 【思考力・表現力の育成】 ・初めに「理科の学び方」という学習の仕方を学ぶページがあり、問題解決の見通しをもてるようにしている。 ・身近な材料での実験が載っている。 ・使用する実験器具の記載はない。 ・掲示物やワークシートの見本があり、参考になる。 ・「話し合おう」では、自分の考えを図や言葉を使って表現できるよう様々な例が書かれている。 【学習の有用性】 ・「りかのたまてばこ」では、学習内容が実生活で使われていることを認識できる。 【生命尊重、環境や安全への配慮】 ・環境マークがあり、環境に関する話題に記している。 【他教科・他学年・異校種との関連】 ・折れ線グラフの表し方を丁寧に扱っている。 ・「ジャンプ」で発展的な内容を扱っている。	【構成】 ・季節に合った流れで、写真や表・グラフも効果的に活用している。 ・6年では、「植物の成長と日光の関わり」、「体のつくりとはたらき」の順に学習するようになっている。 ・シール・書き込み欄などがあり、教科書を用いた活動ができる。 ・星座シートが付いている。 【分量】 ・分量は適切である 【装丁】 ・B5変形版 ・あじろ綴じで見やすく開きやすい。	【表記】 ・説明する内容によって字体を変えている。 ・目次が大きい。 ・文字がやや小さい。 【表現】 ・「～だろうか」、「～しよう」など、児童に投げかける表現を使っている。 ・問いの文章が簡潔である。 ・重要な用語はあまり目立たない。 ・実験結果の写真が大きく載っている。 ・マーク類には意味が一目でわかるように文字が入っている。

発行者の 番号略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
11 学図	みんなと学ぶ 小学校 理科 3年 みんなと学ぶ 小学校 理科 4年 みんなと学ぶ 小学校 理科 5年 みんなと学ぶ 小学校 理科 6年	川崎市北部に位置している。近年は急速に開発が進み、丘陵地にも新しい住宅が建ち、駅周辺では商業開発が進んでいるが、駅から離れると田畑や梨畑などが広がる光景が見られる。農業などの地域資源を活用したまちづくりや新百合ヶ丘駅周辺における芸術のまちづくりなども推進されている。 多摩川の河原には、広場や運動場、自然環境情報を提供する「せせらぎ館」などがある。また、丘陵地には「宙と緑の科学館」や自然公園があり、プラネタリウムや観察会を通して自然を体験的に感じることができる。 児童は、日常の中で自然に触れる機会を有し、関心をもって意欲的に学習に取り組んでいる。	<b>【基礎・基本の定着】</b> ・巻末に「調べよう・考えよう」があり、ノート書き方や実験器具の使い方がわかる。 ・写真を用いて基本的な操作技能を示している。 ・考察・まとめが簡潔に書かれており、復習しやすい。 <b>【学習意欲の向上】</b> ・科学者の伝記が書いてあり、児童の関心を高められる。 ・表紙や挿し絵の写真が大きく興味をひきやすい。 <b>【思考力・表現力の育成】</b> ・巻頭に「科学の芽を育てよう」に、問題解決の流れが書かれている。また、学年毎の目標が書かれている。 ・観察のポイントや、大事なキーワードがページの左右に書かれている。 ・実験の手順が要点をおさえて書かれている。 ・実験がグループ中心になっている。 ・実験の準備にチェック欄がある。 <b>【学習の有用性】</b> ・「やってみよう」を参考に、児童が学んだことを生かすことができる。 ・「科学者の伝記」が示されている。 <b>【生命尊重、環境や安全への配慮】</b> ・「読み物」のコーナーで、台風や洪水などの問題を扱っている。 ・注意する点がわかりやすく表記されている。 <b>【他教科・他学年・異校種との関連】</b> ・日常生活に関わる資料や算数との関わりなどが示されている。	<b>【構成】</b> ・5年生では、学年初めに植物単元ではなく「ふりこ」が配置されている。 ・3年生の「風やゴムのはたらき」では、「風のはたらき」、「ゴムのはたらき」と分けて単元が構成されている。 ・春の植物を扱う単元が後ろにあり実際の気候には合わない。 ・裏表紙に定規が印刷されていて、教科書で観察したものを測ることができる。 <b>【分量】</b> ・分量は適当である。 <b>【装丁】</b> ・紙の厚さは適当である。	<b>【表記】</b> ・字の大きさは適切である。 ・大切な箇所を太字や、フォントを変えて示している。 <b>【表現】</b> ・ページの端に「話し合い」や「結果」など問題解決の流れに沿った見出しがある。 ・色使いや、図絵の表現は適切である。 ・写真が豊富で適切に使われている。 ・学習問題があまり目立たない。
17 教出	みらいをひらく 小学理科 3 未来をひらく 小学理科 4 未来をひらく 小学理科 5 未来をひらく 小学理科 6		<b>【基礎・基本の定着】</b> ・目次のページに、前の学年で学んだことが記載されている。 ・ノートの使い方や確かめの問題がある。 ・必要な箇所でも実験器具の説明がまとめられている。 <b>【学習意欲の向上】</b> ・大きい写真やイラストで、興味を引く内容になっている。 ・裏表紙に著名人のメッセージが載っている。 ・川崎のプラネタリウムが載っている。 <b>【思考力・表現力の育成】</b> ・イラストのつぶやきで考えさせている。 ・鉄腕アトムのキャラクターを用いて、問題解決の流れを示している。 ・考察の表記は簡潔。 ・「調べよう」の実験の手順が丁寧に絵や図で示されている。 ・実験器具の使い方が丁寧に記されている。 ・各学年に「わたしの研究」があり、自由研究に結び付けられる。 <b>【学習の有用性】</b> ・体操の内村選手など、児童に親しみのあるタイムリーな話題が取り入れられている。 ・「科学のまど」「資料」などの読み物は、身近な事例を題材にしている。 ・「科学のまど」「資料」はかなり発展的である。 <b>【生命尊重、環境や安全への配慮】</b> ・表紙裏に安全の手引きが記載されている。 <b>【他教科・他学年・異校種との関連】</b> ・単元初めに前後の学習のつながりが載っている。 ・巻頭に前学年で学習したことが示されている。	<b>【構成】</b> ・算数で学習する前に、折れ線グラフが登場している。 <b>【分量】</b> ・写真も多く、分量は十分である。 ・一単元の量が多く、細かい部分まで記載されている。 <b>【装丁】</b> ・装丁はしっかりしている。	<b>【表記】</b> ・字体や字の大きさが内容により使い分けられている。 <b>【表現】</b> ・「はてな？」など児童に親しみやすい言葉を用いている。 ・単元で使用する用語の説明や問いの文章が丁寧である。 ・学習問題の表現が平易である。 ・表紙の写真は、学習内容とあまり関連していない。 ・問題解決の流れに沿って見出しがある。 ・鉄腕アトムのキャラクターが使われている。 ・色づかいに統一感がある。

発行者の 番号略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
26 信教	楽しい理科 3年 楽しい理科 4年 楽しい理科 5年 楽しい理科 6年	川崎市北部に位置している。近年は急速に開発が進み、丘陵地にも新しい住宅が建ち、駅周辺では商業開発が進んでいるが、駅から離れると田畑や梨畑などが広がる光景が見られる。農業などの地域資源を活用したまちづくりや新百合ヶ丘駅周辺における芸術のまちづくりなども推進されている。 多摩川の河原には、広場や運動場、自然環境情報を提供する「せせらぎ館」などがある。また、丘陵地には「宙と緑の科学館」や自然公園があり、プラネタリウムや観察会を通して自然を体験的に感じることができる。 児童は、日常の中で自然に触れる機会を有し、関心をもって意欲的に学習に取り組んでいる。	<b>【基礎・基本の定着】</b> ・高い所の温度の測り方など実際の様子の写真が示されている。 ・観察カードの記入の仕方が丁寧に書かれている。 <b>【学習意欲の向上】</b> ・巻頭に1年間の流れが記されている。 ・「自由研究」で意欲を持続させることができる。 ・長野県の写真中心である。 <b>【思考力・表現力の育成】</b> ・課題が教師からの提示である。 ・身近な自然や身の回りの科学的な事実から課題を提示している。 ・観察・実験・飼育・栽培など直接体験を重視している。 ・実験を行ってわかったことが、子どもの吹き出しで多く示されている。 <b>【学習の有用性】</b> ・身近な植物が使用されている。 <b>【生命尊重、環境や安全への配慮】</b> ・「注意」に安全に関する記載がある。 <b>【他教科・他学年・異校種との関連】</b> ・次の学年への期待を持たせる記述がある。	<b>【構成】</b> ・自然な流れで学習内容が身に付くようになっている ・3年初めに「かげと太陽」を扱っている。 <b>【分量】</b> ・分量は適切である。 <b>【装丁】</b> ・判型はB5である。 ・紙質がしっかりしている	<b>【表記】</b> ・説明する内容によって字体を変えている。 <b>【表現】</b> ・児童に呼びかける丁寧な言葉遣いで書かれている。 ・絵が多い。 ・写真が多い。
61 啓林館	わくわく理科 3 わくわく理科プラス 3 わくわく理科 4 わくわく理科プラス 4 わくわく理科 5 わくわく理科プラス 5 わくわく理科 6 わくわく理科プラス 6		<b>【基礎・基本の定着】</b> ・「思い出してみよう」や「学習のはじめに」があり、既習内容や日常の経験を確認できるように工夫されている。 ・別冊「わくわく理科プラス」では、既習内容の復習と単元の活用がノートとして学べるようになっている。 ・「確かめよう」の部分が、充実している。 ・細かい記載（けんび鏡の使い方等）があり、技能的な面でわかりやすい内容である。 <b>【学習意欲の向上】</b> ・「ひろげよう」・「学習をつなげよう」では、生活の中で生かされている科学のエピソードやトピックスを紹介し、児童の科学に対する関心を高めている。 ・写真から問題発見がしやすい。 <b>【思考力・表現力の育成】</b> ・はじめに「学習の進め方」があり、問題解決学習の流れを丁寧に示している。 ・単元ごとに問題解決の見出しがあり、流れがわかりやすくなっている。また、結果と、結果からわかることが、別々に書かれている。 ・実験の条件が視覚的にまとめられている。 ・課題や観察・実験の流れが詳しく書かれている。 ・観察の観点がしっかり示されている ・単元のまとめが児童のまとめのように書かれている。 <b>【学習の有用性】</b> ・「つくってみよう」「やってみよう」などのコーナーがあり、ものづくりの活動が充実している。 ・各単元末に「ひろげよう」などダイナミックな写真をのせて、生活との結びつきを知らせる工夫をしている。 <b>【生命尊重、環境や安全への配慮】</b> ・危険な場面には「！」を記して説明し、注意を促している。 <b>【他教科・他学年・異校種との関連】</b> ・「算数のまど」では他教科とのつながりを詳しく載せている。 ・巻末に「理科の本」が紹介されている。	<b>【構成】</b> ・結果と考察を見開きページに示さず、児童の思考を促すページ構成になっている。 ・6年生では、2単元目にヒトの体のづくりがのっており、植物の単元が3つ目になっていて、時期に合った内容になっている。 ・各学年に「わくわく理科プラス」がついており、単元導入とまとめで活用できる。 ・ヒトからパンダ、メダカから魚の食べ物など系統を意識した構成になっている。 ・課題→調べ方→結果・考察と授業の流れに沿ったつくりになっている。 <b>【分量】</b> ・分量は適当である。 ・3年生には、たんけんカードが付いていて、野外活動に生かすことができる。 <b>【装丁】</b> ・装丁は丈夫である。	<b>【表記】</b> ・教科書体、学参フォントが使われている。 ・わかりやすい表記である。 <b>【表現】</b> ・児童の視点に立った、わかりやすい表現になっている。 ・「考察」記述が太字や青線になっていて「結果」とのちがいがおさえるべき内容が明確になっている。 ・写真や絵、図が大きく見やすい。 ・写真・イラストがバランスよく配置されている。 ・単元のはじめに、課題が大きく、はっきり明記されている。 ・大切な用語や文に下線があったり強調されていたりして、視覚的にとらえやすい。 ・児童に親しみやすいキャラクターや図、写真が選ばれている。

# 平成27年度使用教科用図書

## 【小学校生活】

1 調査研究報告書 (⑥)

2 採択地区別調査研究報告書  
(⑤)

# 生活 8種

発行者の番号略称	書名
2 東書	新編 新しい生活
4 大日本	新版 たのしい せいかつ
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ
17 教出	せいかつ
26 信教	せいかつ
38 光村	せいかつ
61 啓林館	せいかつ
116 日文	わたしとせいかつ

# 調査研究報告書⑥

## 生活

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	編集の趣旨と内容	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	どきどき わく わく新編 あたらしい せ いかつ上 あしたへ ジャ ンプ新編 新しい 生活下	<p>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・学習指導要領の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、身近な人々と伝え合い交流する活動や、見付ける、比べる、たとえるなどの多様な学習活動を位置付けている。</p>	<p>実感をともなった活動や体験を通して、生涯にわたる学習習慣や生活の基盤をつくることをめざし、活動や体験を通して、思考・表現し、気付きの質を高める学習活動を促す工夫、活動を振り返り、表現する言語活動を充実させ、思考力・判断力・表現力を育てる工夫をしている。</p>	<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャラクターが思考を促すヒントを投げかけ、児童の活動意欲を高めながら試行錯誤ができるようになっている。</li> <li>・学習活動や生活を振り返り、自分自身の成長に気付ける特設ページを設けている。</li> <li>・四季を意識しながら学習が進められるよう、紙面の色を季節とともに変化させている。</li> <li>・学校や地域の状況に応じて、発展的、選択的に活用することができるページを設けている。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や挿絵を豊富に掲載している。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちの活動を振り返り、気付いたことを多様な表現方法で伝え合う学習活動を取り入れている。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育と小学校教育をつなぐため、「すたあとぶつく」を冒頭に設け、生活科を中心とした合科的な学習から徐々に各教科に分化していくスタートカリキュラムを掲載している。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語科、音楽科、図画工作科との関連を図った、表現活動例や製作活動例を豊富に掲載している。</li> </ul> <p>【人とのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な立場の人々とかかわる姿が随所にイラストや写真で表されている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・めくりながら植物の成長順序をとらえられる変型版ページや、屋外の活動に携行できる図鑑を設けている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上巻9単元117ページ</li> <li>・下巻9単元121ページ</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きさはAB判</li> <li>・「色覚問題の研究者に校閲を依頼し、カラーユニバーサルデザインの観点から全ページにわたり配色およびデザインの検証を行っています。読みやすさと見やすさを追求したユニバーサルデザイン(UD)書体を使用しています。再生紙・植物油インキを使用しています」と表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専用の教科書体とゴシック体を、役割に応じてバランスよく使い分けている。</li> <li>・文章表現や文字の大きさは読みやすく配慮し、文章はすべて文節で改行している。</li> <li>・小単元名、本文、マーク、「やくそく」などの紙面の各要素の位置を固定している。</li> </ul>
4 大日本	新版 たのしい せいかつ上 なかよし 新版 たのしい せいかつ はっけん下	<p>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・学習指導要領の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、上巻「なかよし」下巻「はっけん」の中で人、社会、自然とのかかわりを体験や活動を通して学習できる内容が提示されている。</p>	<p>活動がつながり、体験が広がり、児童の気付きの質を高めることをめざし、季節に添った大単元構成で、人、社会、自然を生かした一連の流れの中で、児童の意識に添った、無理のない活動展開ができるような工夫をしている。</p>	<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正解を伏せ、自分たちで考えることを促す表現を多用している。</li> <li>・試行錯誤を繰り返しながら、遊びや遊びに使う物を工夫してつくる場面や、自然の不思議さやおもしろさを実感させる場面を設定している。</li> <li>・全単元にわたり、自分の成長を振り返り、好きなこと、得意なこと等に気付けるように配慮している。</li> <li>・季節に沿った大単元構成になっている。</li> <li>・各単元の要所にイラストの吹き出しがあり、児童の言葉で書かれた振り返りを示している。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小単元名と各見開きの見出しを、キャッチフレーズとして示している。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝え合いや話し合いの場面を数多く例示し、活動の内容に関する言葉がコラムにまとめられている。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育との連携を意識し、幼児との交流の活動例として来年入学する幼児を小学校に招待し、学校生活を体験する活動を掲載している。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語科、図画工作科、音楽科、体育科を中心に、他教科等との合科的・関連的な活動を示している。</li> </ul> <p>【人とのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な人とのかかわりを意識し、交流の場面や交流の仕方が掲載されている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上巻「なかよし」をコンセプトにしている</li> <li>・下巻「はっけん」をコンセプトにしている</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上巻4単元133ページ</li> <li>・下巻5単元129ページ</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きさはAB判</li> <li>・「この教科書は環境に配慮した紙と植物油インキを使用し、表紙は丈夫で汚れにくくなるよう加工し、抗菌処理をしています。」「このマークは色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られたと、NPO法人CUDOが認定した施設・製品にのみ、表示できるマークです」と表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の活動課題が見開きの右上の木の葉のスペースに示されている。</li> <li>・キャラクターのセリフに、活動するときの注意・安全を示している。</li> </ul>

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	編集の趣旨と内容	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ 上 みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ 下	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>学習指導要領の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、体験で得られた「気付き」を表現し交流できるように、各大単元の展開に振り返りの場を位置づけ、気付きの質が高まるように活動が設定されている。</li> </ul>	<p>確かな学力を付ける教科書、豊かな心を育てる教科書、身に付けた力を活用し、探究する心を育てる教科書を編集の趣旨とし、ダイナミックな紙面と学習に役立つ資料性の高さを活かし、児童の興味・関心を喚起することを工夫している。</p>	<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各大単元の展開には、振り返り場面を設定している。</li> <li>活動の展開を「導入→企画→実行→振り返り」や「計画→実行→振り返り→改善」で構成している。</li> <li>巻末に「いきものずかん」を設け、それぞれの季節で見られる身近な動植物を示している。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大単元の冒頭に扉ページを設け、本文の内容がイメージできるようにしている。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達、異学年、高齢者、家族等、様々な人々と交流し、繰り返しかわる場面を各単元に掲載している。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幼児教育からスムーズに小学校教育に接続できるようにし、巻頭に、学校での生活の例を挙げている。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>表現活動においては、国語科、算数科、図画工作科、音楽科等、合科的な扱いに配慮し、多様な活動例を示している。</li> </ul> <p>【人とかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多様な人々との自然なかかわりを随所に扱っている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「探検」「栽培」「遊び」「飼育」「成長」の5つの大単元で構成されている。</li> <li>各大単元は、それぞれが一冊の絵本のように連続したストーリーをもって構成されている。</li> <li>4人の登場人物を固定してストーリーを展開させている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上巻5単元132ページ</li> <li>下巻5単元128ページ</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大型判(210×275)</li> <li>「この教科書は、色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの人に見やすいように配慮して作成しました。」「この教科書は、環境に配慮した紙と植物油インキを使用しています」と表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>低学年の児童に配慮して、ひらがなを使ったり、漢字やカタカナにふりがなをつけている。</li> <li>暮らす町や身の回りの動植物を細密画で表現している。</li> <li>大単元の冒頭に扉ページを設けている。</li> </ul>
17 教出	せいかつ上 みんななかよし せいかつ下 なかよしひろが れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>学習指導要領の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、単元ごとに3段階で振り返りをしたり、見付ける、比べる、たとえる活動を具体的に取り上げている。</li> </ul>	<p>児童一人一人の自立への基礎を培い、確かな学力、豊かな心、健やかな身体が調和した「生きる力」をはぐくむことをめざし、ねらいや活動の流れをていねいに示すながら、児童自らが学習意欲をもって探究的に取り組めるように工夫されている。</p>	<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>付箋を使った活動例、カード等、活動計画を立てたり、多様な考えをまとめたりするときの思考ツールを紹介している。</li> <li>各単元のねらいに沿って、児童自らが顔の表情に合わせ、3段階で自己評価できるコーナーを設けている。</li> <li>キャラクターの問いかけの中に、活動を振り返る視点が書かれている。</li> <li>定点観測のイラストで季節の変化や風物詩等に目を向けられるようにしている。</li> <li>年末年始の行事や各地の伝統的な建物や各種の仕事について掲載している。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>レンチキュラー(立体印刷)でアサガオの発芽の喜びを体で表現する一例を挙げている。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各単元で適切な伝え合いの活動を設定している。</li> <li>巻末の「ぐんぐんポケット」に伝え合いの活動例を掲載している</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幼稚園から小学校の生活が円滑に進みように、保育園幼稚園との相違、小学校生活の一日、友達づくりの活動例を挙げている。</li> <li>学習をふり返り、書き込みができるページを設けている。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モジュール授業の目安となる教科マークを明記し、特に国語科、音楽科、図画工作科については、多くの活動で合科的・関連的な活動が行われるように配慮している。</li> </ul> <p>【人とかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多様な人とかかわりが自然に意識できるようなイラストや写真が掲載されている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童には気付きのヒント、約束、マナーが分かり、教師には活動の趣旨や支援の例が分かるように構成している。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上巻6単元120ページ</li> <li>下巻5単元114ページ</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大きさはAB判</li> <li>「この教科書は、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用しています。また、印刷にはバイオマスで発電されたグリーン電力を使用しています。1冊印刷するにあたり54Whのグリーン電力を使用しています。」「この教科書は、色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られています」と表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>低学年の児童に配慮し、具体的な言葉で記している。</li> <li>合科的・関連的な指導の目安となる教科マークが表示されている。</li> <li>ナビゲートラインと称し、大切な情報を同じ位置に配置している。</li> </ul>

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	編集の趣旨と内容	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
26 信教	せいかつ上 あおぞら せいかつ下 そよかぜ	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>学習指導要領の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して地域の自然や季節の行事を教材とし、四季の変化を直接体験したり、地域の人々と相互交流したりする活動が取り上げられている。</li> </ul>	<p>地域にねざした教材と直接体験を重視した単元の構成を活かして地域への愛着育むことをめざし、長野の地域や季節の行事を生かし、生活科ならではの学習の視点を明確にした内容の構成が工夫されている。</p>	<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習活動は児童の思いや願いから立ち上がるように示している。</li> <li>自分や友達の成長が意識できるよう、振り返りの場面を掲載している。</li> <li>四季の変化を意識して編集されている。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単元展開をリードする主人公として児童2人を登場させ、2人の様々な生活を描くことにより、物語性をもたせている。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>絵や作文、歌、身体表現、劇などによる、多様な表現活動を取り入れるよう配慮している。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入学期の子どもの発達特性を考慮し、遊びを通して活動することを重視した内容を掲載している。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>理科や総合的な学習の時間等、3年生以降の教科学習への発展などを考慮している。</li> </ul> <p>【人とかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域に伝わる季節の行事を題材にし、地域の人々とかかわりながら活動するように設定している。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上巻学習内容1年生、下巻学習内容2年生としている。</li> <li>子どもの学校生活や行事、季節などが時系列に単元の中に組み込まれている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上巻17単元108ページ</li> <li>下巻14単元100ページ</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大きさはB5判</li> </ul> <p>「この教科書は再生紙、植物インキを使用しています。」「この教科書は、必要な情報がより多くの人に伝わるよう、カラーユニバーサルデザインに配慮して作られています」と表記されている。</p>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>縦書きで表記されている。</li> <li>巻頭や見開きのカラー写真、各単元の表示マーク、主人公やその友達の挿絵などが活動の最初に示されている。</li> </ul>
38 光村	せいかつ上 みんなだいすき せいかつ下 みんなともだち	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>学習指導要領の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、体全体で季節を実感したり、人や物と繰り返しかかわったりする活動が豊富に取り上げられている。</li> </ul>	<p>児童の思考の流れや心情を大切にしながら、主体的な活動を後押しすることをめざし、児童の活動への意欲を高めようとする工夫や、活動のまとまりごとの単元構成など、子ども目線での学習展開が工夫されている。</p>	<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発表、観察カード、文章など、表現したい内容や目的に応じた多様な言語活動の例を示している。</li> <li>野外で自然に触れる活動を位置付け、生き物と自然環境のつながりを考える活動のきっかけとしている。</li> <li>活動を始める時期や取り組む期間を、児童や学校、地域の実態に応じて、柔軟に設定できるようにしている。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>視点や活動を広げるヒントとなる「どうすれば、いいかな」と「？」のコーナーが設けられ考えることの楽しさ、おもしろさが実感できるようになっている。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活動を通じて気付いたことやできるようになったことを、体全体を使って多様な表現で伝える場面を取り入れている。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入学期の子どもの発達性を考え、上巻冒頭に、歌付きの導入教材を位置付けている。</li> <li>飼育動物の紹介をしたり、育てた植物の種をプレゼントしたりするなど、児童が幼児の立場に立って考える活動が取り入れている。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国語科・算数科・音楽科・図画工作科等との合科的な学習、道徳の時間などとの関連的な学習のヒントを随所に示している。</li> </ul> <p>【人とかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上巻・下巻の最終単元には、入学前の幼児を学校に招く活動、お世話になった人たちの発表する活動を置き、交流の場づくりのヒントを具体的に示している。</li> <li>地域の人やものと繰り返しかかわる単元が設定されている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの単元は、「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の3段階で構成している。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上巻7単元120ページ</li> <li>下巻7単元104ページ</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大きさはAB判</li> </ul> <p>「この教科書は環境に配慮した紙、植物油インキを使用しています」と表記されている。</p>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文字数が少なく、低学年の児童が読みやすい書体・大きさに配慮している。</li> <li>写真は、児童の目の高さを意識して撮影されている。</li> <li>季節の様子や生き物に関する資料ページ「きせつのおくりもの」が巻末に設定されている。</li> </ul>

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	編集の趣旨と内容	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
61 啓林館	わくわく せいかつ上 せいかつ たんけんブック いきいき せいかつ下	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>学習指導要領の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、別冊「せいかつたんけんブック」を設定し、諸感覚を駆使して行う体験活動や多様な人とかかわる活動のヒントが示されている。</li> </ul>	<p>児童の主體的な学びを支援することをめざし、上下巻と別冊の3冊の構成で、野外でも役立つ資料として学習意欲を高める工夫をしている。また、コミュニケーション活動や、振り返り場面を児童の思いや願いのもとに多様な方法を用いて表されている。</p>	<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>時間の経過によって、活動や気付きが深まる様子を示している。</li> <li>次の活動につながる児童同士のやり取りや、黒板の利用など、単元全体を通して活動や流れを、分かりやすく示している。</li> <li>公園・町・野原などの季節の変化、そこで生活する人々や動植物の変化を、季節に応じて掲載している。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活動への期待が膨らむように、単元の冒頭に子どものわくわくした表情の写真が掲載されている。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻末の「わくわくずかん」「いきいきずかん」に話し方、聞き方、記録の取り方、まとめ方やクイズなどの様々な表現方法が示されている。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上巻最初の単元は、入学したての児童のために、発達段階を意識しつつ、絵本のようなイラストのみで展開している。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国語科、算数科、体育科、図画工作科、音楽科を中心とした他教科等との合科的・関連的な活動の様子を示している。</li> </ul> <p>【人とかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園を利用している高齢者、幼児、盲導犬利用者など様々な人々とのふれあいの場面が取り上げられている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>導入のわくわく、主活動のいきいき、交流活動のつたえあおう、広げて深めるちゃれんじの4段階で紙面構成をしている。</li> <li>上巻は「学校と生活」、下巻は「地域と生活」をテーマにしている。</li> <li>別冊教科書「せいかつたんけんブック」は、コンパクトな紙面サイズ(A5版)で穴あけ加工を施し、ひもなどを通せる工夫もしている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上巻10単元133ページ</li> <li>下巻 8単元125ページ</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大きさはAB判</li> <li>「この教科書は、色覚の個人差を問わず、より多くの人に必要情報が伝わるようデザイン・配色しました。現在NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構の認証を申請中です」と表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>低学年の児童に合わせ、文字による情報をおさている。</li> <li>低学年の児童の学習状況に合わせて、ひらがな、漢字に読み仮名をつけている。</li> <li>「あぶない」「こんなときどうしよう」「ちゃれんじ」のコーナーで考えを促す言葉がキャラクターのセリフで示されている。</li> </ul>
116 日文	わたしとせい かつ上 みんななかよ しわたしとせい かつ下 ふれあいだい すき	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>学習指導要領の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、四季にわたる直接的な体験活動や人とかかわり、ふれ合う活動が取り上げられている。</li> </ul>	<p>児童が多様な対象と出会い、かかわり、感心や意欲を高めながら探究していく過程で、くらしや学習に必要な様々な力を培うことをめざし、自然との共生、人や社会のかかわりを大切にしている工夫が示されている。</p>	<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>遊び・制作単元では、ものづくりを通して試行錯誤したり、おもちゃのしくみを考えたりすることで、科学的な思考の高まりへと導くようになっている。</li> <li>答えではなく、活動を豊かにするヒント、問いを示している。</li> <li>ウェビング法やKJ法などの基になる発想法である思考ツールを例示している。</li> <li>「こまったかあど」など、気付きのヒントになるような多様なカードフォーマットを掲載している。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>四季の公園での定点観測で比べたり例えたりすることができるように配慮している。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交流活動を小単元化して夏休み前後に設定している。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入学したての児童の発達段階を考慮して、上巻巻頭にスタートカリキュラムを設定している。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「めぐり」の部分に国語科、図画工作科、家庭科等、他教科等との合科的・関連的な活動につながるイラストを掲載している。</li> </ul> <p>【人とかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設の利用や身近なところで働く人取材する活動を取り入れている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻末に、遊び方、調べ方、用具の使い方などをまとめた「なんでもずかん」を設けている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上巻9単元132ページ</li> <li>下巻6単元136ページ</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大きさはAB判</li> <li>「この教科書はカラーユニバーサルデザインに配慮しています。また、植物油インキと再生紙を使用しています」と表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「側欄」「めぐり」「リンク」を設定している。</li> <li>気付きのヒントが、登場人物の言葉の中に表記されている。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 生活 第1地区

発行者の番号略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	どきどき わくわく新編 あたらしい せい いかつ上 あしたへ ジャ ンプ新編 新しい 生活下	川崎市南部に位置し、工場地域や大規模商業地域、古くからある住宅が多い。また、近年においては、移転した工場跡地に大型マンションが建設されている。大師公園や富士見公園などの大きな公園とともに、小さな公園が点在している。放課後は、公園で遊び、同学年だけでなく、隣近所の他学年との交流をしている。児童は、人なつこく、初めての人にも自分からもコミュニケーションをとっていきこうとする。	<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの単元も、「見つめる」「計画する」「生活に生かす」という流れで問題解決的に取り組めるようになっている。</li> <li>・思考を促す表現がそれぞれの単元に応じて多様に使われている。</li> <li>・児童に獲得してほしい気付きが先に示されている。</li> <li>・考え方、視点、方法などの例が豊富。</li> <li>・「ほんとうのおおきさずかん」がわかりやすい。</li> <li>・野菜の世話の仕方がイラストでわかりやすい。</li> <li>・べんりてちょうやポケットずかんは、児童の思考の手助けになる。</li> <li>・上巻に野菜の単元が入っていて、栽培活動の系統性がもちにくい。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真に吹き出しをつけ、つぶやきが書かれているため、活動のきっかけになりやすい。</li> <li>・見開きで1時間分の構成になっているのでわかりやすい。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「見つける、比べる、たとえる」など、気付いたことを基に児童同士で話し合いがもてるように、その様子が写真やイラストなどで示されている。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「すたあとぶつく」の内容が入学したばかりの児童に合っているし、学校でやっていることが保護者にもよくわかってよい。</li> <li>・「つうがくろのあんぜん」は、1年生の児童の役に立つ。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語科や音楽科、図画工作科との関連が意識されている。</li> </ul> <p>【人とのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内、校外の活動場面で、外国の人、高齢者、幼児、体に障がいのある人々とかかわる姿を、写真や挿絵で示している。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節探しが1年に夏秋冬、2年で春となっている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低学年の児童の発達段階に合わせた分量である。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に配慮されていることが表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・端的で低学年の児童にとってわかりやすい</li> <li>・ページをめくると同時にイメージが伝わりやすい。</li> <li>・イラストが多く、写真の掲載が少なめである。</li> </ul>
4 大日本	新版 たのしい せい いかつ上 なかよし 新版 たのしい せい いかつ下 はっけん		<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・試行錯誤をする様子を示したり、思考を促したりする表現がされている。</li> <li>・約束等、児童自ら考えさせたいことが載っている。</li> <li>・昔遊びが詳しく載っている。</li> <li>・「はっけん」の視点がわかりやすく示されている。</li> <li>・全単元にわたって、自分の成長を振り返られるような内容になっている。</li> <li>・身近な生き物や植物が扱われている。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問いかけるような内容が多く、学習意欲を高められる。</li> <li>・興味関心が高まるよう、ビンゴゲームや、シートの仕掛けなど、様々な工夫が盛り込まれている。</li> <li>・児童が生き生きと活動している写真が使われている。</li> <li>・遊び方の例やワークシートの具体例が示されている。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な表現方法で伝え合う様子が示されている。</li> <li>・言語活動を広げやすい「せい いかつことば」がある。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園児と交流する学習場面を提示していてわかりやすい。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて国語科、図画工作科、音楽科、体育科など他教科等との関連した活動を多く取り入れている。</li> <li>・話し方名人聞き方名人が示されている。</li> </ul> <p>【人とのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な人とかわる様子がイラストや写真で表されている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大単元数になっている。</li> <li>・児童の気付きが吹き出しの中に言葉として入っている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ページ数が多い。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ページがめくりやすい。</li> <li>・環境に配慮していることが表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字が多い。</li> <li>・身の回りの動植物を細かな絵で描いている。</li> </ul>

発行者の番号略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ上 みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ下	川崎市南部に位置し、工場地域や大規模商業地域、古くからある住宅が多い。また、近年においては、移転した工場跡地に大型マンションが建設されている。大師公園や富士見公園などの大きな公園とともに、小さな公園が点在している。放課後は、公園で遊び、同学年だけでなく、隣近所の他学年との交流をしている。児童は、人なつこく、初めての人にも自分からもコミュニケーションをとっていきこうとする。	<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つぶやきが多く活動のきっかけとなっている。</li> <li>・学習カードや手紙によって活動を振り返ることができるようになっている。</li> <li>・季節の変化を意識できるようになっている。</li> <li>・それぞれの地域を意識しているところがよい。</li> <li>・野菜の育て方が丁寧に載っている。</li> <li>・比べる、たとえるなどの活動に参考になる学習カードが載っている。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものしりノート、チャレンジずかんが活動を支援している。</li> <li>・ものしりノートに飼い方が載っているので調べやすいが、自ら調べようという意欲につなげるのは難しい。</li> <li>・学び方図鑑や生き物図鑑が参考になる。</li> <li>・見開きページで虫や生き物を紹介し、巻末に答えが載っている。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な人と交流する場面が掲載されている。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の1日の流れがわかるようになっている。</li> <li>・スタートカリキュラムが意識されている。</li> </ul> <p>【他教科との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふろくは他教科とのかかわりが感じられるようになっている。</li> </ul> <p>【人とのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人とのつながりが深まる構成になっている。</li> <li>・外国の人や体に障がいのある人も表し、共に生活していることが意識できる。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・扱う時期ではなく単元で並んでいるのでわかりやすい。</li> <li>・4人のキャラクターが登場し統一感がある。</li> <li>・単元ごとに段階を追って丁寧に構成されている。</li> <li>・季節を意識した単元構成になっている。</li> <li>・単元内の構成は流れを追ってよい。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低学年の児童にとっては分量が多めである。</li> <li>・少し重い。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙厚、紙質は低学年の児童が扱うのにちょうどよい。</li> <li>・環境に配慮されていることが表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字が大きくて見やすい。</li> <li>・低学年に適した表現である。</li> <li>・安全のページがイラストで表示されやっつけていいこといけないことがわかる。</li> <li>・上巻は写真イラストのバランスがよく見やすいが、下巻は写真が小さく見づらい。</li> <li>・下巻は余白が多い。</li> <li>・ページの右上にタイトルがあり何を学ぶかがわかりやすい。</li> <li>・巻末に保護者に向けてねらいを知らせるページがある。</li> </ul>
17 教出	せいかつ上 みんななかよし せいかつ下 なかよしひろが れ		<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「はっけんひんと」が子供たちの思考を促す。</li> <li>・「○○かな」という表現で考えを深められるようになっている。</li> <li>・学習カードや手紙、作文によって活動の振り返りができる。</li> <li>・季節を意識した内容となり、変化も捉えやすい。</li> <li>・バランスが良い。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぐんぐんポケットが活動のモデルを示している。</li> <li>・作ってみたい、やってみたいという内容になっている。</li> <li>・おもちゃ作りの単元では材料で遊びの興味を引き出すよう構成されている。</li> <li>・表現活動が立体になっているようなページは、児童の興味を引く。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・付箋を使った活動例がわかりやすい。</li> <li>・幼稚園時代と学校とをイラストで比べられる。</li> <li>・スタートカリキュラムが意識されている。</li> </ul> <p>【他教科との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はってんコーナーは理科社会につなげられる。</li> <li>・他教科とのかかわりがわかる。</li> <li>・教科書の使い方に他教科との関連が明記されていて使いやすい。</li> </ul> <p>【人とのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イラストや写真で外国の人や体に障がいのある人を表し、共に生活していることが意識できる。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元ごとに段階を追って丁寧に構成されている。</li> <li>・季節を意識した単元構成になっている。</li> <li>・ねらいや関連資料がまとまっている。</li> <li>・流れを追ってよい。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低学年の児童にとって適量である。</li> <li>・ページ数が少なめである。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙厚・紙質はめくりやすい。</li> <li>・環境に配慮されて作られていることが表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の大きさが低学年の児童に合っている。</li> <li>・吹き出しが多く、児童の言葉で表現されている。</li> <li>・黒板のイラストは、指導者がわかりやすい。</li> <li>・写真とイラストのバランスが良い。</li> <li>・大単元、小単元の色が揃えてあり、わかりやすい</li> <li>・発芽の様子がよくわかる。</li> <li>・学習カードの大きさが見やすい。</li> </ul>

発行者の番号略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
26 信教	せいかつ上 あおぞら せいかつ下 そよかぜ	川崎市南部に位置し、工場地域や大規模商業地域、古くからある住宅が多い。また、近年においては、移転した工場跡地に大型マンションが建設されている。大師公園や富士見公園などの大きな公園とともに、小さな公園が点在している。放課後は、公園で遊び、同学年だけでなく、隣近所の他学年との交流をしている。児童は、人なつこく、初めての人にも自分からもコミュニケーションをとっていこうとする。	<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節を意識して単元構成をしている。</li> <li>・自然とふれ合う内容がたくさんある。</li> <li>・生き物や植物とのかかわりが多く、児童が愛着をもって接することができるように考えられている。</li> <li>・雪国の行事などを掲載し、長野県の地域色が濃く出ている。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元名の上に児童の興味付けになるマークがイラストで示されている。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵や作文を中心とした表現活動を掲載している。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最初の登校日に、家から出発して学校に行く様子がイラストで描かれ、家族の様子も表されている。</li> <li>・遊びを通した活動が多く取り入れられている。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3年生以降を見据えた教科の学習を意識した内容になっている。</li> </ul> <p>【人とのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の行事を掲載し、そこでの人とのかかわりを通して学んでいく姿を表している。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活・地域行事・季節行事にあった学習活動を時系列で単元構成している。</li> <li>・地域の特色を表しているが、合わない地域もある。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙質はよい。</li> <li>・B5判。</li> <li>・右とじ。</li> <li>・環境に配慮していることが表記されていることが表記されている。</li> </ul>	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・縦書き。</li> <li>・表現方法として文で書き表すことが多い。</li> <li>・イラストが多く使われている。</li> <li>・和風な絵図が多い。</li> </ul>
38 光村	せいかつ上 みんなだいすき せいかつ下 みんなともだち		<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元ごとに「どうすればいいのかなコーナー」が設けられており、活動の視点やヒントなどを示したり、「？」マークを使ってわかりやすい。</li> <li>・時間の流れが、写真でわかりやすく説明されている。</li> <li>・児童の吹き出しの中に活動のヒントがあり、想像や考えを引き出せるようにしている。</li> <li>・植物の世話の仕方の説明が少ない。</li> <li>・観察の仕方がわかりやすく書いてある。</li> <li>・児童カードが多い。</li> <li>・上巻「ふゆもげんきに」で、風で遊んでいる児童の服装に季節感があるとよい。</li> <li>・振り返りカードに教師のコメントがある。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上巻「〇〇だいさくせん」という単元名が、児童のやる気を高める。</li> <li>・生き物が脱皮する様子や町の人が働いている様子などの写真を多用し、わかりやすく示されている。</li> <li>・写真が明るくて大きいので児童の興味・関心が引き付けられる。</li> <li>・秋の遊びの紹介が多い。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に応じた多様な言語活動の例がある。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園・保育園を意識して、最初は絵本のようにしている。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語科、音楽科、図画工作科との合科的・関連的な学習を意識している。</li> </ul> <p>【人とのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達とのかかわりが多く示されている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・領域別になっているのがよい</li> <li>・ホップ、ステップ、ジャンプの流れがわかりやすい。</li> <li>・文字数が少なく、内容が児童の思いで進められている。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AB判。</li> <li>・環境に配慮して作られていることが表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文が簡潔でわかりやすい。</li> <li>・児童のセリフが多い。</li> <li>・表紙の絵が優しい感じで、絵本のようなものである。</li> <li>・単元ごとに、テーマとなる絵があり、とらえやすい。</li> </ul>

発行者の番号略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
61 啓林館	わくわく せい かつ上 せいかつ たん けんブック いきいき せい かつ下	川崎市南部に位置し、工場地域や大規模商業地域、古くからある住宅が多い。また、近年においては、移転した工場跡地に大型マンションが建設されている。 大師公園や富士見公園などの大きな公園とともに、小さな公園が点在している。放課後は、公園で遊び、同学年だけでなく、隣近所の他学年との交流をししている。児童は、人なつこく、初めての人にも自分からもコミュニケーションをとっていきこうとする。	<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の吹き出しの中の言葉で何かを考えるという表記が少ない。</li> <li>・作って遊んで工夫するというページ数がもう少しあるとよい。</li> <li>・学習課題が捉えやすい。</li> <li>・まとめとしての振り返りができるようになっている。</li> <li>・単元初めの写真が興味を引くようになっている。</li> <li>・季節の変化を意識した内容になっている。</li> <li>・下巻になるにつれ学習カードの数が多くなり参考になる。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たんけんブックは教科書と違った本として使える。</li> <li>・学習の成果物が参考になる。</li> <li>・種のページに花が紹介されている。</li> <li>・おもちゃ作りの単元では材料で遊び興味を引き出すよう構成されている。</li> <li>・アサガオアイテムが登場している。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わくわく→いきいき→つたえあおうの流れになっている</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連のある人や行事を紹介していてスタートカリキュラムとして扱いやすい。</li> <li>・スタートカリキュラムが意識されている。</li> </ul> <p>【他教科との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会、道徳、理科につなげようとしている。</li> </ul> <p>【人とのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車いすの人や外国の人のいる様子が表現されている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設や地域を意識した構成になっている。</li> <li>・季節を意識した単元構成になっている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低学年の児童にとって、適量である。</li> <li>・1ページの情報量もよい。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・別冊のたんけんブックは探検時に持っていけるので、参考になる。</li> <li>・紙厚、紙質がちょうどよい。</li> <li>・環境に配慮され作られていることが表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色使いが落ち着いていて見やすいが、インパクトがない。</li> <li>・写真による種から花、また種へという表現がわかりやすい。</li> <li>・1年生の初めての学習カードが絵で表現されていてわかりやすい。</li> <li>・学習カードが小さい。</li> <li>・「じぶんたんけんをしよう」という見出しが自分の発見につながりよい。</li> </ul>
38 日文	わたしとせい かつ上 みんななかよ しわたしとせい かつ下 ふれあいだい すき		<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年末の単元に年度当初のカードが活かされている。</li> <li>・児童の吹き出しが新たな思考を生み出せるようになっている。</li> <li>・きせつだよりに各地の行事が掲載されている。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料が充実している。</li> <li>・活動するときのアイデアが掲載されている。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み前と後に交流する活動を入れている。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最初の単元はスタートカリキュラムが意識されている。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下巻絵地図が付箋を使用していてまとめをしていくときの参考になる。</li> <li>・カードが縦書きになったり、作文用紙になっている。</li> </ul> <p>【人とのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国の人たち、高齢者、幼児、体に障がいのある人達との交流が意識されている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生き物単元の扱いが下巻にまとまっている。</li> <li>・夏休みが設定されている。</li> <li>・単元ごとに図鑑があり使いやすい。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・量が多い。</li> <li>・重い。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AB判。</li> <li>・環境に配慮されていることが表記されている。</li> <li>・単元の帯がついていてページを開きやすい。</li> </ul>	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字が多い印象を受ける。</li> <li>・目次が点字と立体文字で表現されていてよい。</li> <li>・学校探検の単元の写真がジオラマのようで学校全体を見渡せる。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告⑤

## 生活 第2地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	どきどき わく わく新編 あたらしい せ いかつ上 あしたへ ジャ ンプ新編 新しい 生活下	古くから発展してきた商業地や住宅地がある地区であり、近年、新駅の開設や高層マンション等の建設が見られ、新旧の住宅が混在し、人口が増加している。 夢見ヶ崎動物公園や企業の博物館などの施設があり、自然科学に親しむことができる。また、等々力緑地があり、体を動かして遊んだり、虫探しなどをし、自然に親しむことができる。 児童は、明るく元気で子どもらしさにあふれており、様々な活動を楽しもうとする。	【気付きの質を高める学習活動】 ・「はっ見・ヒント」の欄があり、試行錯誤ができるようになっている。 ・学習活動や生活をふり振り返り、自分自身の成長に気付ける特設ページを設けている。 ・便利手帳・ポケット図鑑が教科書の後ろについているような活動に使える。 ・単元の途中に「いきものずかん」のページがあり、育て方の説明があり便利である。 【興味付けの工夫】 ・四季を意識しながら学習が進められるよう、季節に合わせ、紙面も変化させている。 ・表情豊かな写真や挿絵を豊富に掲載している。 【伝え合い交流する活動】 ・身近な人々と伝え合い、交流する学習活動を充実させている。 【幼児教育との関連】 ・生活科を中心とした総合的な指導を行い、徐々に各教科に分科していくスタートカリキュラムが写真でわかりやすく表現されている。 【他教科等との関連】 ・国語科や音楽科、図画工作科との関連を図った表現活動例や製作活動例を豊富に掲載している。 【人とのかかわり】 ・校内、校外の活動場面で、外国の人、高齢者、幼児、体に障がいのある人々とかわる姿を、写真や挿絵で示している。	【構成】 ・上巻は、学校、通学路、家庭、身近な公園を主たる活動の場とし、下巻は、身近な地域へと活動の場を広げるように配列されている。 ・単元ごとに「学び方」がわかりやすくまとめられていてよい。 【装丁】 ・開きやすい。 ・環境に配慮して作られていることが表記されている。	【表記・表現】 ・専用の教科書体とゴシック体を、役割に応じてバランスよく使い分けている。 ・吹き出しの文字は小さめなので、目に留まらず、写真に見入ることができる。 ・文章表現や文字の大きさは読みやすく配慮し、文章はすべて文節で改行している。 ・手本となるような言葉遣いで書かれてあってよい。 ・紙面全体の色調が落ち着いた淡いトーンで統一されている。 ・ページが短くカットされているので、植物の成長の変化を比べて見ることができ、便利である。
4 大日本	新版 たのしい せいかつ上 なかよし 新版 たのしい せいかつ下 はっけん		【気付きの質を高める学習活動】 ・自分たちで考えることを促す表現を多用し、児童が自分自身で考えられるような表現を工夫している。 ・試行錯誤を繰り返すものづくりや、自然の不思議さや、おもしろさを実感させる場面を設定している。 ・どの単元でも、自分の成長を振り返り、好きなこと、得意なことなどに気付けるように配慮している。 ・季節に沿った大単元構成で、児童の意識に沿った無理のない活動展開が可能になっている。 【興味付けの工夫】 ・クリアシートのような児童の興味をもたせるような工夫がある。 ・小単元名と、各見開きの見出しでは、活動や体験の一つのまとめやステップを示すキャッチフレーズが親しみのもてる表現になっている。 【伝え合い交流する活動】 ・伝え合いや話し合いの場面を数多く例示し、そこで活用される言葉を大切にしている。 【幼児教育との関連】 ・実際に園児と交流する学習場面を提示してわかりやすい。 【他教科等との関連】 ・必要に応じて国語科、図画工作科、音楽科、体育科など他教科等と関連した活動を数多く取り入れている。 【人とのかかわり】 ・様々な人と関わる様子がイラストや写真で表されている。 ・外国文化をもつと見られる児童と一緒に活動している写真があり、共生・国際理解を意識している。	【単元の構成】 ・写真が大きく、表情がわかりやすくしているため、活動がしやすくなっている。 【分量】 ・1ページあたりの情報量が多い。 【装丁】 ・環境に配慮して作られていることが表記されている。	【表記・表現】 ・縦書きの注釈がある。 ・文字は大きくないが、書体が太くて見やすい。 ・ページの右側に用語の解説欄や発展につながるヒントがあり、興味をひく。 ・1ページあたりの情報量が多いが普段なかなか見ることのできないものも載っている。 ・絵や写真の具体的な説明が少ない。 ・イラストに細かさがあると活動が捉えやすい。

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ上 みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ下	古くから発展してきた商業地や住宅地がある地区であり、近年、新駅の開設や高層マンション等の建設が見られ、新旧の住宅が混在し、人口が増加している。 夢見ヶ崎動物公園や企業の博物館などの施設があり、自然科学に親しむことができる。また、等々力緑地があり、体を動かして遊んだり、虫探しなどをして、自然に親しむことができる。 児童は、明るく元気で子どもらしさにあふれており、様々な活動を楽しもうとする。	【気付きの質を高める学習活動】 ・各大単元の展開には、振り返り場面を設定し、体験で得られた気付きを表現し交流することで、質的に高められるよう配慮している。 ・活動の展開を「導入→企画→実行→ふり返り」や「計画→実行→振り返り→改善」など学び方がわかるステップで構成している。 ・巻末に「いきものずかん」を設けそれぞれの季節で見られる身近な動植物を示している。 ・学校や地域の実態や児童の願いに応じて、活動を広げたり、発展させたりできるようにしている。 【興味付けの工夫】 ・4人の登場人物がストーリーを展開させることにより、成長していく過程がはっきり見えるようになっている。 ・大単元の冒頭に扉ページを設け、本文の内容がイメージできる。 【伝え合い交流する活動】 ・各単元で、人との交流を活動の中心に据え、友達、異学年、高齢者、家族など様々な人々と交流し、繰り返しかかわる場面を設定している。 【幼児教育との関連】 ・学校での生活の例を挙げながら、幼児教育からスムーズに小学校教育に接続できるようにし、児童に安心感を与えられるように配慮されている。 【他教科等との関連】 ・表現活動においては、多様な表現活動を例示することで、国語科、図画工作科、音楽科など、他教科との合科的な扱いに配慮している。 【人とのかかわり】 ・身近な幼児、高齢者、障がいのある人、外国人など、多様な人々との自然なかかわりを随所に扱っている。	【構成】 ・5つの大単元による構成が一目で分かる。 ・書く活動が年間でだいたいどの時期に行われるかが分かりやすく示されている。 【分量】 ・低学年の児童に適量である。 【装丁】 ・環境に配慮した紙と植物油インキを使用していることを裏表紙に明記している。	【表記・表現】 ・低学年の児童に配慮して、平仮名を使ったり、感じやカタカナにふりがなをつけている。 ・指示的な言葉ではなく、児童から自然にわき上がるようにする言葉で表現している。 ・児童が暮らす町や身の回りの動植物を細かな絵で表現している。 ・低学年の使用を考慮し、わかりやすく親しみやすいイラストを使用している。
17 教出	せいかつ上 みんななかよし せいかつ下 なかよしひろが れ		【気付きの質を高める学習活動】 ・付箋を使った活動例、カード等、活動計画を立てたり、多様な考えをまとめたりするときの思考ツールを紹介している。 ・各単元のねらいにそって、児童自ら活動を振り返るようになっている。 ・四季のイラストで、季節の変化や風物詩などに目を向けられるようになっている。 ・全国の伝統行事や文化が紹介されていて、資料として活用できる。 【興味付けの工夫】 ・レンチキュラー（立体印刷）で表現活動の例を挙げているため、イメージがしやすい。 【伝え合い交流する活動】 ・各単元で適切な伝え合いの活動を設定している。 【幼児教育との関連】 ・学校生活を楽しくスタートさせられるように、絵本のような導入ページになっている。 ・保育園、幼稚園との相違、小学校生活の一日、友達づくり活動などを例示している。 ・学習を振り返り、書き込みができるページを設けている。 【他教科等との関連】 ・特に国語科、音楽科、図画工作科については、多くの活動で合科や関連が図れるように配慮している。 ・他教科と関連するところには印があり、意識しやすくなっている。 【人とのかかわり】 ・イラストや写真に外国籍の子どもや身近な外国人が登場し、人権への配慮が感じられる。 【幼児教育との関連】 ・幼稚園、保育園と小学校とを比較できる絵から、違いに気付くことができる。 ・文字を書くのが難しい時期には、身体表現の場もあり、子どもたちにとってヒントになる。	【構成】 ・紙面上にねらいや学習の流れを丁寧に示している。 ・「教科書の使い方」があり、工夫されている。 【分量】 ・1ページの中の情報量が多い。 【装丁】 ・環境に配慮して作られていることが表記されている。	【表記・表現】 ・写真がたくさん使われていて情報量が多い。 ・吹き出しの文字が小さい。 ・手本となる学習カードの絵は児童が描いたものだが、文字が教科書体なので読みやすい。 ・児童の表情が豊かな写真が多く、挿絵もわかりやすい。 ・段階をおった写真で、活動の見通しをもつことができる。

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
26 信教	せいかつ上 あおぞら せいかつ下 そよかぜ	<p>古くから発展してきた商業地や住宅地がある地区であり、近年、新駅の開設や高層マンション等の建設が見られ、新旧の住宅が混在し、人口が増加している。</p> <p>夢見ヶ崎動物公園や企業の博物館などの施設があり、自然科学に親しむことができる。また、等々力緑地があり、体を動かして遊んだり、虫探しなどをして、自然に親しむことができる。</p> <p>児童は、明るく元気で子どもらしさにあふれており、様々な活動を楽しもうとする。</p>	<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動は児童の願いから立ち上がるようにし、自ら課題をもって調べ、考え、追究し、表現する展開になっている、表現方法に工夫が見られる。</li> <li>・自分や友達の成長が意識できるよう、振り返りの場面を大事な学習の視点として示している。</li> <li>・四季を通して繰り返し足を運び、直接体験を通して動植物や人とかかわり、愛着が深められるように編集されている。</li> <li>・地域での生活を通して学ぶ場を大事にしているが、地域によっては合わない場合もある。</li> <li>・家族や地域のつながりを重視しているのはよい。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元展開をリードする主人公として児童2人を登場させ、2人の様々な生活を描くことにより、物語性をもたせている。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵や作文、歌、身体表現、劇などによる多様な表現活動を取り入れるよう配慮している。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学したてのところに、遊びの要素がある活動をと取り入れているのがよい。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他教科や3年生以降の教科学習への発展などを考慮して単元の構成を行っている。</li> </ul> <p>【人とかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な幼児や高齢者、障がいのある人、外国籍の人などとの交流を通して、相手の立場にたって考えたり、相手から生き方や考え方を学ぶ姿を示している。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体構想を子どもの学校生活や行事、季節にあった学習活動などを考慮して構成している。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・B5版</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に配慮して作られていることが表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・縦書き。</li> <li>・巻頭や見開きのカラー写真、各単元の表示マーク、主人公やその友達が活躍する挿絵、表紙絵などに工夫している。</li> <li>・文字が多い。</li> <li>・イラストで児童の学習意欲を触発し活動のきっかけとなるように示している。</li> <li>・長野県の自然の風景を取り入れている。</li> </ul>
38 光村	せいかつ上 みんなだいすき せいかつ下 みんなともだち		<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての単元に「どうすればいいかな」のコーナーで活動の楽しさ、おもしろさが実感できるようにしている。</li> <li>・発表、観察カード、文章など表現したい内容や目的に応じた多様な言語活動の例を示している。</li> <li>・ステップがわかるように、ページを変えている。</li> <li>・素足で草の上を転がるなど、五感を意識して、土の中の様子、花壇の中の様子など身近な所から季節が感じられるようになっている。</li> <li>・児童や学校、地域の実態に応じて、始める時期や取り組む期間を柔軟に設定できるようにしている。</li> <li>・気付きのポイントがイラストで示されているので、児童に活動を意識させやすい。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と伝え合う場面が多く設定されている。</li> <li>・吹き出しの中の言葉が、活動の興味をもてるようになっている。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必然性のある場で、双方向的な交流活動ができるように工夫している。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上巻冒頭に、歌付きの導入教材を位置づけ、小学生になった自分に自信がもてる単元を設定している。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語科・音楽科・図画工作科との合科的な学習、道徳の時間などとの関連的な学習のヒントを随所に示している。</li> </ul> <p>【人とかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児・高齢者・外国人・体に障がいがある人など、多様な人々とかかわる例を豊富に取り上げている。</li> <li>・吹き出しに何も書かれていない所があり、自分たちの思いを表現できるようになっている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの単元は、「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の3段階で構成している。</li> <li>・児童の思考の流れを大切に構成されている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低学年の児童にとって適量である。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に配慮して作られていることが表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉は低学年にもわかりやすい平易な表現になっている。</li> <li>・意欲を引き出すようなイラストや写真がたくさん掲載されている。</li> <li>・イラストは意図が読み取りやすいように工夫している。</li> <li>・写真の表情がよい。</li> </ul>

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
61 啓林館	わくわく せい かつ上 せいかつ たん けんブック いきいき せい かつ下	古くから発展してきた商業地や住宅地がある地区であり、近年、新駅の開設や高層マンション等の建設が見られ、新旧の住宅が混在し、人口が増加している。 夢見ヶ崎動物公園や企業の博物館などの施設があり、自然科学に親しむことができる。また、等々力緑地があり、体を動かして遊んだり、虫探しなどをして、自然に親しむことができる。 児童は、明るく元気で子どもらしさにあふれており、様々な活動を楽しもうとする。	【気付きの質を高める学習活動】 ・時間の経過により、活動や気付きが深まる様子を示している。 ・次の活動につなげる児童同士のやり取りや、黒板の利用など、単元全体を通して活動の流れをわかりやすく示すことで、気付きを高める工夫をしている。 ・公園・町・野原などの季節の変化、そこで生活する人々や動植物の変化に気付かせるように工夫している。 ・上巻では、校庭のイラストから四季の変化がよくわかるようになっている。 ・単元内の小見出し(小単元名)は、活動の流れ、めあてを明確にしている。 ・児童の観察カードの例をたくさん示しているため、書くときのヒントになる。 【興味付けの工夫】 ・導入のわくわく、主活動のいきいき、交流活動のつたえあう、広げて深めるちゃれんじの4段階の構成がよい。 【伝え合い交流する活動】 ・低学年児童に無理がない範囲で情報の収集や発信・交流などを紹介している。 【幼児教育との関連】 ・上巻最初の単元は、入学したての児童のために、絵本のようにイラストのみで展開している。 ・幼稚園、保育園と連携した活動を示し、互いを意識できるように配慮している。 【他教科等との関連】 ・国語科、算数科、体育科、図工科、音楽科との合科・関連的指導を促す活動の様子を示している。 ・わくわくずかん、いきいきずかんは3年生以降の理科の学習にもつながっている。 ・まとめ方や発表の方法など、イラストをヒントに取り組むことができる。 【人とのかかわり】 ・言葉遣いやマナーなど、人と適切にかかわれることに配慮している。 ・車椅子や外国人の友達や町の人たちとのかかわりを通じて意識を高められるように配慮している。	【構成】 ・上下巻は2年間の季節の移り変わりをベースに、上巻は「学校と生活」、下巻は「地域と生活」をテーマにしている。 ・別冊教科書「せいかつたんけんブック」がある。 【分量】 ・低学年の児童にとって扱いやすい分量である。 【装丁】 ・環境に配慮して作られていることが表記されている。	【表記・表現】 ・文字による情報をできるだけおさえている。 ・文字が小さいので、ヒントやポイントが目立たない。 ・絵の色を淡い色で描くことによって写真の鮮やかさが目立つ。
116 日文	わたしとせいか つ上 みんななかよし わたしとせいか つ下 ふれあいだいす き		【気付きの質を高める学習活動】 ・ものづくりを通して試行錯誤したり、おもちゃのしくみを考えたりすることで、科学的な思考の高まりへと導くようになっている。 ・「こんなときどうすればよいですか」というページがあり、自分たちで考えられるようになっている。 ・学習カードの絵や気付きがよく、手本となる。 ・思考ツールがいくつか紹介されている。 ・気付きのヒントになるような多様なカードを掲載している。 ・四季の公園での見付ける、比べる、たとえるができるようになっていて気付きを引き出せる。 ・「きせつだより」に、各地域の伝統行事や特徴が多く載っている。 【興味付けの工夫】 ・「してみたいことをかんがえましょう」など、小見出しや写真などから、思いを引き出すことができる工夫がある。 【伝え合い交流する活動】 ・必然性のある伝え合い、交流活動、表現活動が実現するよう夏休み前に交流活動を小単元化して設定しているが、合わない場合もある。 【幼児教育との関連】 ・上巻巻頭にスタートカリキュラムを設定し、幼稚園での経験を思い出しながら活動をするできるようになっている。 【他教科等との関連】 ・学校生活への適応、生活科を核とした合科的な活動、教科指導等、生活科だけでなく活用できるように工夫している。 ・3年生から始まる総合的な学習につながる福祉や、環境の内容があり、次学年につなげている。 【人とのかかわり】 ・家事をしているお父さんや地域のお年寄りとの交流などいろいろな人とのかかわりが見られる。 ・点字にふれられるようになっており、目の不自由な人への配慮も学べると期待できる。	【構成】 ・主人公に寄り添って気持ちを深められるような構成になっている。 【分量】 ・活動するための情報量が多い。 【装丁】 ・1ページに厚みがあるので、教科書が重い。 ・開き方が悪いと閉じてきてしまう。	【表記・表現】 ・児童が暮らす町や身の回りの動植物を絵や写真を使って表現している。 ・低学年の児童が自分から学びたいと思えるような楽しいイラストを使用している。

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 生活 第3地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	どきどき わく わく新編 あたらしい せ いかつ上 あしたへ ジャ ンプ新編 新しい 生活下	<p>駅周辺は比較的大きな商業地域として賑わい、近年の開発により大型マンション等が建設されているが、駅から少し離れた丘陵地には畑が広がる光景が見られる。</p> <p>宅地開発などで緑地は年々減ってきているが、東高根森林公園など、自然とかかわって遊びができる場所もある。また、川崎市民プラザや子ども夢パークなどの公共施設も近くにあり、利用している児童が多い。</p> <p>児童は、明るく活発で、塾や習い事に通う児童が多数いる。地域の中では、スポーツチームに入ったり、ボランティア活動をしたりするなど、地域の活動に意欲的な児童もいる。</p>	<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの単元も、「見つめる」「計画する」「生活に生かす」という流れで問題解決的に取り組めるようになっている。</li> <li>・児童が考えたり、やってみたくなったりする内容が多いが、児童に獲得してほしい気付きが先に示されている。</li> <li>・おもちゃ図鑑など、児童に調べさせたいことが載っている。</li> <li>・「ほんとうのおおきさずかん」がわかりやすい。</li> <li>・べんりてちょうは、児童の思考の手助けになる。</li> <li>・「ポケットずかん」が季節に合わせて使える。</li> <li>・上巻に野菜の単元が入っていて、栽培活動の系統性が見えづらい。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真に吹き出しを付け、つぶやきが書かれているため、活動のきっかけになりやすい。</li> <li>・花の、種、芽、花が分かるよう、ページの切り方が工夫されている。</li> <li>・どんな学習をするのかが、写真と的確な言葉で表現されている。</li> <li>・見開きで1時間分の構成になっているのでわかりやすい。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「見つける、比べる、たとえる」など、気付いたことを基に児童同士が話し合いがもてるように、その様子が写真やイラストなどで示されている。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「すたあとぶっく」の内容が入学したばかりの児童に合っているし、学校でやっていることが保護者にもよくわかってよい。</li> <li>・「つうがくろのあんぜん」は、1年生の児童の役に立つ。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語科や音楽科、図画工作科との関連が意識されている。</li> </ul> <p>【人とかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内、校外の活動場面で、外国の人、高齢者、幼児、体に障がいのある人々とかかわる姿を、写真や挿絵で示している。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春夏秋冬に分かれているが、季節で割り切れない内容もあるので、まとまりに欠けるものもある。</li> <li>・単元の構成は、児童が見通しを持って取り組めるように、学習の流れ、ねらいがわかりやすく提示されている。</li> <li>・単元ごとに色分けされている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低学年の児童が学ぶのに適量である。</li> <li>・様々な付録がある。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AB判</li> <li>・環境に配慮していることが表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字が小さく分量も多めである。</li> <li>・児童に投げかける言葉は太字でわかりやすい。</li> <li>・言葉によって文字が色分けされている。</li> <li>・短い言葉で分かりやすい。</li> <li>・子どもが好きそうなわかりやすい絵や吹き出しで、楽しい感じがする。</li> <li>・仕掛け絵本的なわかりやすい工夫がされている。</li> <li>・マークを使って視点や注意点を示している。</li> <li>・ページ右端の「やくそく」コーナーがわかりやすい。</li> <li>・絵の色が薄い。</li> <li>・子どもの作品が大きく取り上げられている。</li> </ul>
4 大日本	新版 たのしい せいかつ上なか よし 新版 たのしい せいかつ下はっ けん		<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・失敗場面のイラストや「どうしたらうまく動かな。」などと、試行錯誤をする様子を示したり、思考を促す表現がされ、自分自身で気付きを獲得できるようになっている。</li> <li>・観察カードの例が多く、理科的な要素が多い。</li> <li>・約束等、児童に考えさせたいことが載っている。</li> <li>・昔遊びが詳しく載っている。</li> <li>・「はっけん」の視点がわかりやすく示されている。</li> <li>・植物の発芽の様子をコマ送りにしたような写真がない。</li> <li>・全単元にわたって、自分の成長を振り返られるような内容になっている。</li> <li>・雪を扱った内容が多い。</li> <li>・身近な生き物や植物が扱われている。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「どんな～かな。」「どこに～かな。」と、問いかけるような内容が多く、学習意欲を高められる。</li> <li>・興味関心が高まるよう、ビンゴゲームや、シートの仕掛けなど、工夫が盛り込まれている。</li> <li>・子どもが生き生きと活動している写真が使われている。</li> <li>・遊び方の例が示されている。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校探検のページに「あいさつ」についての内容がない。</li> <li>・言語活動を広げやすい「せいかつことば」がある。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園児と交流する学習場面を提示してわかりやすい。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて国語、図工、音楽、体育など他教科との関連した活動を数多く取り入れている。</li> </ul> <p>【人とかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な人とかかわる様子がイラストや写真で表されている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飼育栽培など、時系列で示されているため、学習の見通しをもちにくい。</li> <li>・野菜と花の単元が分かれて上巻に入っている。</li> <li>・体験活動の前に、どのような体験ができるか具体的な遊びの内容などがイラストで示されている。</li> <li>・町探検の学習の流れがわかりやすい。</li> <li>・生き物のページが多い。</li> <li>・目次が季節ごとにわかれている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動するにあたっての情報量が多い。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の異なるページが混ざっている。</li> <li>・本の幅が広い。</li> <li>・環境に配慮して作ってあることが表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上巻前期途中までは片仮名に読み仮名がふつである。</li> <li>・文字、写真、絵が小さい。</li> <li>・野菜作りでは、料理の写真が多い。</li> <li>・大きな写真と細かい絵の両方が使われている。</li> <li>・見出しがわかりやすい。</li> <li>・児童が喜びそうな親しみやすいキャラクターを使っている。</li> <li>・透明シートの仕掛けがある。</li> </ul>

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ上 みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ下	古くから発展してきた商業地や住宅地がある地区であり、近年、新駅の開設や高層マンション等の建設が見られ、新旧の住宅が混在し、人口が増加している。 夢見ヶ崎動物公園や企業の博物館などの施設があり、自然科学に親しむことができる。また、等々力緑地があり、体を動かして遊んだり、虫探しなどをして、自然に親しむことができる。	<b>【気付きの質を高める学習活動】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童に獲得してほしい気付きが示されている。</li> <li>・図鑑的な「ものしりノート」がある。</li> <li>・道具の使い方や、野菜の育て方が分かりやすくまとめられている。</li> <li>・学習の方向性を示すような子どものつぶやきを書いてある。</li> <li>・町探検のやり方が分かりやすく示されている。</li> <li>・「こんなときどうする？」や子どもたちに考えさせたいことがコーナーとしてある。</li> <li>・観察カードなど、子どもの作品が多く載っている。</li> <li>・発見カードの絵に人物が多く入っている。</li> <li>・「生きものずかん」が季節ごとにある。</li> </ul> <b>【興味付けの工夫】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の初めに町、生き物や植物のイラストや写真を見開きなどにして示している。</li> <li>・町のイラストは、同じ景色なので、間違い探しのように取り組めるようになっている。</li> <li>・4人の子どものキャラクターにより、1冊のストーリーのようにになっている。</li> <li>・写真に吹き出しをつけ、つぶやきが書かれているため、活動のきっかけになりやすい。</li> <li>・季節ごとの活動例が紹介されている。</li> </ul> <b>【伝え合い交流する活動】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童同士の話し合いの場面があまり見られず、個人で気付きを獲得している。</li> </ul> <b>【幼児教育との関連】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わくわくどきどき1ねんせい」が、スタートカリキュラムの内容に即している。</li> </ul> <b>【他教科との関連】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習カードを書くポイントとして、「はじめ」「でも」「だから」などの接続詞を使うように示されている。</li> </ul> <b>【人とのかかわり】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室の中にも外国の児童も入っている。</li> <li>・人との交流を活動の中心にしている。</li> </ul>	<b>【構成】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生き物の単元が冬の後、その後に家族単元がある。</li> <li>・児童が見通しを持って取り組めるように、学習の流れ、ねらいが分かりやすく提示されている。</li> <li>・導入から、調べる、記録する、まとめる、発展すると、流れがよく分かるようになっている。</li> <li>・折込ページがある。</li> </ul> <b>【分量】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動をするための情報量が多い。</li> <li>・AB判より大きい。</li> </ul> <b>【装丁】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に配慮されて作ってあることが表記されている。</li> </ul>	<b>【表記・表現】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字が小さい。</li> <li>・児童のシンプルな言葉遣いになっている。</li> <li>・児童が書いたとされる学習カードが、低学年の児童が書いたより高度な書きぶりになっている。</li> <li>・写真やイラストが大きい。</li> <li>・イラストの色が薄い色で描かれている。</li> </ul>
17 教出	せいかつ上 みんななかよし せいかつ下 なかよしひろが れ		<b>【気付きの質を高める学習活動】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発見ヒントなど、児童自身が考えたり思いをもてたりできるように書かれている。</li> <li>・学習のヒントになるようなカードやものさしがある。</li> <li>・吹き出しで書かれた子どものつぶやきが多い。</li> <li>・「おもちゃずかん」が詳しく書かれている。</li> <li>・町の様子は間違い探しをしながら様々な発見ができるようになっている。</li> <li>・様々な種や、成長の様子が分かる写真が効果的に使われている。</li> <li>・観察カードや、マップ、新聞などの例示が多い。</li> <li>・秋の葉が実物大で載っているなど、絵や写真で季節の変化がわかりやすいようになっている。</li> <li>・「ぐんぐんポケット」は必要に応じて活用できる内容になっている。</li> </ul> <b>【興味付けの工夫】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃ作りで、「ビュン」「ピタッ」などの言葉を使ってゴムや磁石の力に目を向けて、学習に取りかかれるようにしている。</li> <li>・飼育では、「どこにかくれているのかな」と投げかけるなど、学習に取りかかりやすい。</li> <li>・野菜や生き物のクイズや生き物が脱皮する様子、町の人が働いている様子などが写真を多用して示されている。</li> <li>・導入に使えるような野菜クイズのページがある。</li> <li>・クイズの答えはすぐに見えないよう、他のページにある。</li> <li>・仕掛け絵本のようなページがある。</li> </ul> <b>【伝え合い交流する活動】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・付箋紙を使った活動例や、ウェビングマップを使った活動計画の例などが示されている。</li> </ul> <b>【幼児教育との関連】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年のスタート時の活動が順を追って示されている。</li> </ul> <b>【他教科との関連】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連する他教科のマークが示されている。</li> </ul> <b>【人とのかかわり】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちのイラストの中に、外国籍の児童や体に障がいのある児童も描かれ、様々な人とのかかわりが意識されている。</li> </ul>	<b>【構成】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下巻の始めに、1年生に学校を案内したり、一緒に遊んだりする単元が設定されていない。</li> <li>・活動の様子がイメージしやすくなっている。</li> <li>・系統性が意識されている。</li> <li>・単元別にまとまっている。</li> <li>・単元ごとにねらいが明確に示されている。</li> <li>・ページごとに注意点や「はっけんヒント」が整理されている。</li> </ul> <b>【分量】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アサガオのページは、見開き1ページの中に細かな写真や情報が多くある。</li> <li>・図鑑のページが少ない。</li> </ul> <b>【装丁】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に配慮していることが表記されている。</li> <li>・途中に小さなサイズのページや厚紙のページが入っている。</li> </ul>	<b>【表記・表現】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真の説明が細かく、字が小さい。</li> <li>・語りかけるような言葉で書かれている。</li> <li>・短くはっきりした言葉が使われている。</li> <li>・早い段階で漢字が出てきている。</li> <li>・課題が色を変えて書かれている。</li> <li>・変わる絵で成長がわかるようになっている。</li> <li>・生き物の写真が小さい。</li> <li>・上巻末に、「せいかつノート」が綴じ込まれている。</li> <li>・イラストや写真が見やすく配置されている。</li> <li>・写真と絵の使い分けが効果的に行われている。</li> <li>・使い方のマークが分かりやすく示されている。</li> </ul>

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
26 信教	せいかつ上 あおぞら せいかつ下 そよかぜ	<p>駅周辺は比較的大きな商業地域として賑わい、近年の開発により大型マンション等が建設されているが、駅から少し離れた丘陵地には畑が広がる光景が見られる。</p> <p>宅地開発などで緑地は年々減ってきているが、東高根森林公園など、自然とかわって遊びができる場所もある。また、川崎市民プラザや子ども夢パークなどの公共施設も近くにあり、利用している児童が多い。</p> <p>児童は、明るく活発で、塾や習い事に通う児童が多数いる。地域の中では、スポーツチームに入ったり、ボランティア活動をしたりするなど、地域の活動に意欲的な児童もいる。</p>	<p>【気づきの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カードの例示が多い。</li> <li>・季節ごとの年中行事が紹介されている。</li> <li>・自然とのかかわりを大切にしている。</li> <li>・長野県を中心にして描かれているため、川崎の子には身近でない内容がある。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動例が多く示されている。</li> <li>・物語のようになっていて、入り込みやすい。</li> <li>・詩が載っている。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵や作文、歌、身体表現、劇などによる多様な表現活動を取り入れている。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3年生以降の教科学習への発展などを考慮して単元の構成を行っている。</li> </ul> <p>【人とのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な幼児や高齢者、障害のある人、外国籍の人などとの交流を通して、相手の立場にたって現在の自分自身の様子に気付かせつつ、相手から生き方や考え方や知恵などを学んだりすることを意識している。</li> </ul>	<p>【単元の構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生き物単元が3つもある。</li> <li>・上巻に家族単元がない。</li> <li>・単元の数が多い。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ページ数としては適量である。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・B5版。</li> <li>・紙が厚く、めくりやすい。</li> <li>・環境に配慮されて作られていることが表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字が小さい。</li> <li>・漢字にふり仮名がついている。</li> <li>・子どもが共感できそうな言葉が使われている。</li> <li>・縦書き。</li> <li>・写真よりイラストの方が多く掲載されている。</li> <li>・イラストの色合いが見やすい。</li> </ul>
38 光村	せいかつ上 みんなだいすき せいかつ下 みんなともだち		<p>【気づきの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元ごとに「どうすればいいのかなコーナー」が設けられており、活動の視点やヒントなどを示したり、「？」マークを使って自分から考えられるような内容になっている。</li> <li>・視点やヒントが多い。</li> <li>・時間の流れが、写真でわかりやすく説明されている。</li> <li>・吹き出しや写真が、児童の思いをかきたてるのに効果的。</li> <li>・文字情報が少なく、児童の想像や考えを引き出せる。</li> <li>・植物の世話の仕方の説明が少ない。</li> <li>・観察の仕方がわかりやすく書いてある。</li> <li>・子どものふりかえりカードが多い。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上巻「○○だいさくせん」という単元名が、児童のやる気を高める。</li> <li>・生き物が脱皮する様子や町の人が働いている様子などの写真を多用し、分かりやすく示されている。</li> <li>・写真が明るくて大きく子どもの関心が引き付けられる。</li> <li>・秋の遊びの紹介が多い。</li> <li>・ふりかえりカードに教師のコメントがある。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報交換や発表会など、子ども同士の交流の写真やイラストが少ない。</li> <li>・目的に応じた多様な言語活動例がある。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生に合わせて絵本のように進めている。</li> </ul> <p>【他教科との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語科、音楽科、図画工作科等、他の教科等とのかかわりを意識している。</li> </ul> <p>【人とのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達とのかかわりを意識している。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の変化がまとめて書かれている。</li> <li>・町探検と野菜作りの順番が実際にやっているのと逆である。</li> <li>・「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」と表記し、気づきの質の高まりに合わせて、単元が構成されている。</li> <li>・活動の流れがイメージしにくい。</li> <li>・活動の流れが意識されている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低学年の児童が学習するのに適した分量である。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AB版</li> <li>・環境に配慮されていることが表記されている。</li> <li>・めくりやすい。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・片仮名、平仮名への配慮がされている。</li> <li>・吹き出しの中の文字が見やすい。</li> <li>・言葉が厳選されていて、シンプルでわかりやすい。</li> <li>・児童の言葉で書かれている。</li> <li>・様々な考えが生まれるような投げかけになっている。</li> <li>・観察カードなどは、小さいが、見開き1ページに1つの内容で、見やすい。</li> <li>・ふりかえりカードに教師のコメントが書かれてある。</li> <li>・注意することがよくまとめられている。</li> <li>・表紙の絵のインパクトが薄い。</li> <li>・動植物の写真がきれいで見やすい。</li> </ul>

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
61 啓林館	わくわく せい かつ上 せいかつ たん けんブック いきいき せい かつ下	<p>駅周辺は比較的大きな商業地域として賑わい、近年の開発により大型マンション等が建設されているが、駅から少し離れた丘陵地には畑が広がる光景が見られる。</p> <p>宅地開発などで緑地は年々減ってきているが、東高根森林公園など、自然とかかわって遊びができる場所もある。また、川崎市民プラザや子ども夢パークなどの公共施設も近くにあり、利用している児童が多い。</p> <p>児童は、明るく活発で、塾や習い事に通う児童が多数いる。地域の中では、スポーツチームに入ったり、ボランティア活動をしたりするなど、地域の活動に意欲的な児童もいる。</p>	<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「どうしたらうまく動かな。」「何を食べるのかな。」などと思考を促す表現がそれぞれの単元に応じて、多様に使われている。</li> <li>・身近な人・物・事とかかわりに見通しがもてる。</li> <li>・授業の中で話題となる観点、言葉が教科書の中で見つけられる。</li> <li>・焦点化した事柄について、写真を大きくしているが、具体的な活動例が少ない。</li> <li>・「～をしよう」など、児童が考える前に活動が示されてしまっている。</li> <li>・自分の思いを書き込む部分がある。</li> <li>・資料を見て、児童が自分で考えられるようになっている。</li> <li>・おもちゃの作り方の資料が少ない。</li> <li>・種の写真が実物大になっていてわかりやすい。</li> <li>・学習カードの例がわかりやすい。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の始めに町の大きなイラスト、生き物や植物の写真などを示している。</li> <li>・写真に吹き出しをつけ、活動のきっかけになるようなつづきやきが書かれている。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「見付ける、比べる、たとえる」など、気付いたことをもとに、児童同士で話し合いがもてるように、様子が写真やイラストなどで示されている。</li> <li>・発表の場面がイラストで描かれ、イメージをもちやすい。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタートカリキュラムとして、活動に入りやすい表現がたくさんある。</li> <li>・「いちねんせいになったよ」は、イラストが多く、イメージがわきにくい。</li> </ul> <p>【他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語科、算数科、体育科、図画工作科、音楽科等との合科的・関連的な活動を掲載している。</li> </ul> <p>【人とかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉遣いやマナーに配慮できるようにしている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話し方や記録の取り方が最後にわかりやすくまとめられている。</li> <li>・家族単元が秋の前になっている。</li> <li>・「わくわく」「いきいき」「つたえあおう」など、児童が見通しを持って取り組めるように、学習の流れ、ねらいが、わかりやすく提示されている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ちょうどよい。</li> </ul> <p>【装丁(大きさ、紙厚・紙質、堅牢か)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AB版。</li> <li>・「たんけんブック」が付録としてあり、野外でも使えるようにミニサイズになっている。</li> <li>・環境に配慮して作られていることが表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字が大きく見やすい。</li> <li>・漢字に読み仮名がついている。</li> <li>・表現が端的でわかりやすい。</li> <li>・親しみがもてるよう、吹き出しで書かれている。</li> <li>・絵の色彩が淡い。</li> <li>・写真はわかりやすく大きい。</li> <li>・左側の色の帯がわかりやすい。</li> <li>・目次が見やすい</li> <li>・イラストの人物が親しみやすい。</li> </ul>
116 日文	わたしとせいか つ上 みんななかよし わたしとせいか つ下 ふれあいだいす き		<p>【気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「こんなときどうすればよいか」問いかけがある。</li> <li>・児童に考えさせたい言葉が書かれている。</li> <li>・2年、町探検は、問題解決的に取り組める。</li> <li>・アサガオ日記に教師のコメントが書かれている。</li> <li>・ワークシートやまとめ方が多様で、様々な学習形態も紹介されているので、授業を行う上では参考になる。</li> <li>・きせつだよりは、季節の変化がわかる。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の始めに、町、生き物や植物のイラストや写真を見開きなどにして示している。</li> <li>・写真に吹き出しをつけつづきやきが書かれているため、活動のきっかけになりやすい。</li> <li>・自然に親しむための工夫が盛りだくさんである。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・付箋紙を使った活動例が示されており、思考ツールが紹介されている。</li> </ul> <p>【幼児教育との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「いちねんせいになったら」の内容が充実しており、スタートカリキュラムの内容に即している。</li> </ul> <p>【他教科との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語科、図画工作科、家庭科等が意識されているのがわかる。</li> </ul> <p>【人とかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な人とかかわりを意識している。</li> </ul>	<p>【単元の構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・繰り返し対象とかかわれるように、また、培った力を次の単元に生かせるような活動が示されている。</li> <li>・上巻に生き物単元がない。</li> <li>・季節の単元がひとまとまりになっている。</li> <li>・小単元ごとの区切りがわかりにくい。</li> <li>・児童が見通しをもって取り組めるように、学習の流れ、ねらいがわかりやすく提示されている。</li> <li>・見開きで、野菜や生き物の世話の仕方があり、見通しがもちやすい。</li> <li>・単元の終末を表現活動で終わらせるだけでなく、生き物を逃がしてあげたり、野菜は冬野菜へつながらるように投げかけている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報量が多く、ページ数が多い。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AB版</li> <li>・環境に配慮して作られていることが表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吹き出しの言葉にキーワードとなるものがない。</li> <li>・「ふしぎを見つけるコツ」など、児童がわくわくする言葉がある。</li> <li>・表題から活動内容が見えにくい。</li> <li>・短く、わかりやすい言葉を意識している。</li> <li>・目次に点字が使われている。</li> <li>・イラストが多く、写真が少ない。</li> <li>・巻末に資料がまとめてある。</li> <li>・色使いが見えにくいページがある。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 生活 第4地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	どきどき わく わく新編 あたらしい せ いかつ上 あしたへ ジャ ンプ 新編 新しい 生活下	川崎市北部に位置している。近年は急速に開発が進み、丘陵地にも新しい住宅が建ち、駅周辺では商業開発が進んでいるが、駅から離れると田畑や梨畑などが広がる光景が見られる。 農業に携わる人も多くいて、地域資源を活用したまちづくりや新百合ヶ丘駅周辺における芸術のまちづくりなども推進されている。また、生田緑地をはじめ、緑豊かな公園が多くあり、自然にふれる機会は比較的多い。 児童は、落ち着いて指示されたことにきちんと取り組もうとする子が多い。	【気付きの質を高める学習活動】 ・キャラクターと一緒に学習を進められるのがよい。 ・児童が自ら考えられるようになっている。 ・草花や図鑑のページが充実しているので、教科書を使った調べ学習ができる。 ・活動の仕方が丁寧すぎるため、児童に考えさせるところがもう少しあってもよい。 ・児童の新聞や観察カードが見本になる。 ・「～めいじんになろう」ということで、話し方や気をつけることが絵と文で載っている。 ・季節を感じさせる写真や絵、イラストがあり、単元目標にせまりやすい。 【興味付けの工夫】 ・「きれいにさいてね」では、ページの横幅を変えて、種・葉・花の写真が見比べられるように工夫がある。 ・観察・探検の視点が書かれていてわかりやすい。 【伝え合い交流する活動】 ・気付いたことを様々な方法で伝え合う活動が掲載されている。 【幼児教育との関連】 ・「すたあとぶっく」があつてよい 【他教科等との関連】 ・おもちゃ図鑑で製作活動例を挙げている。 【人とのかかわり】 ・外国の人たち、体に障害のある人達と一緒に活動をしたり交流したりするなど、共に生活していることが意識されている。	【構成】 ・生活感も感じられる年間行事や季節を感じられる内容が掲載されている。 ・種・葉・花、花と実のつながりがわかりやすい。 ・後半のポケットずかんが写真で見やすく、切り取って分冊になるところが工夫されている。 ・がっこうたんけんは充実しているが、栽培関係の分量が少ない。 【分量】 ・便利手帳、ポケットずかんが入っているため分量が多い。 【装丁】 ・環境に配慮されていることが表記されている。	【表記・表現】 ・めあてになる言葉が大きく、文字もはっきりしている。 ・直接ねらいにせまるような投げかけが多い。 ・おもちゃ作りの説明が短い文で簡潔に書かれているが、説明がわかりにくい。 ・「やくそく」などの位置が固定されていて、児童も見やすく教師も指導しやすい。
4 大日本	新版 たのしい せいかつ上なか よし 新版たのしいせ いかつはっけん 下		【気付きの質を高める学習活動】 ・観察した後の書き方がよくわかる。 ・がくしゅうどうぐばこで振り返ることができる。 ・写真が多く季節ごとの活動の様子がわかりやすい ・地域とのかかわりが大きく取り上げられていてよい。 【興味付けの工夫】 ・具体的な活動な内容が書かれていて、活動のイメージがもちやすい。 ・しかけの頁があつておもしろい。 ・折り紙やビニール凧などの作り方の説明が丁寧で授業や授業以外でも活用できる。 ・具体例を提示しているのでとてもわかりやすいが、自分から学習しようという意欲へつなげるのが難しい。 【伝え合い交流する活動】 ・友達と交流する様子が随所に示されている。 【幼児教育との関連】 ・小学校生活の始まりがイラストで示されている。 【他教科等との関連】 ・国語科、図画工作科、音楽科、体育科等と関連した活動を取り入れている。 【人とのかかわり】 ・多様な人とのかかわりがそれぞれの単元で示されている。	【構成】 季節ごとにわかれているのはよいが、それぞれがバラバラになっている。 ・児童の実態に合った構成になっているとよい。 【分量】 ・巻末の資料は児童には細かすぎる。 【装丁】 ・表紙が裏表紙が少し薄い ・写真が多くてよいが、その分重たい。 ・透明シートがあり、工夫されている。	【表記・表現】 ・1ページ当たりの情報量が多い分、全体的に字が小さい。 ・文字の大きさが低学年の児童に適切である。 ・低学年の児童に合った表記になっている。 ・言葉の使い方がわかりやすい。 ・例がたくさんついでいてわかりやすい。 ・短い言葉で簡潔に書かれていてわかりやすい。 ・子どものつぶやきがもう少しあるとよい。 【デザイン・レイアウト】 ・写真が美しくよい。 ・絵本のように親しみがもてる反面、絵が濃くて暗い印象を受ける。 ・絵・写真・文字が混在していて見にくい箇所がある。

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ 上 みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ 下	川崎市北部に位置している。近年は急速に開発が進み、丘陵地にも新しい住宅が建ち、駅周辺では商業開発が進んでいるが、駅から離れると田畑や梨畑などが広がる光景が見られる。 農業に携わる人も多くいて、地域資源を活用したまちづくりや新百合ヶ丘駅周辺における芸術のまちづくりなども推進されている。また、生田緑地をはじめ、緑豊かな公園が多くあり、自然にふれる機会は比較的多い。 児童は、落ち着いて指示されたことにきちんと取り組もうとする児童が多い。	【気付きの質を高める学習活動】 ・児童が振り返りを行うことができるようになっている。 ・児童の気づきを促す活動の展開になっている ・ワークシートの見本がわかりやすい。 ・「あさがお」詳しく書かれていて丁寧、見やすい。 ・地域の歩き方がわかりやすく書かれている。 【興味付けの工夫】 ・おもちゃ作りの内容が、絵をうまく利用してわかりやすく書かれている。 ・児童の思考の流れに沿って展開されている。 ・生き物図鑑がよい。 ・朝顔日記の内容が多い。 ・ページを両開きにしてあるページは、気付きを引き出すための工夫がもつとほしい。 【伝え合い交流する活動】 ・具体的に示されている。 【幼児教育との関連】 ・最初に学校での生活の様子が書いてある。 【他教科等との関連】 ・多様な表現方法で活動をする様子を示している。 【人とのかかわり】 ・車いすの児童の記載があり、体に障がいのある人とのかかわりも示されている。	【構成】 ・季節や月ごとではなく、単元ごとに構成されている。 ・季節の内容が一つになっているのがよい。 ・巻末の学び方図鑑がよい。 ・学習カードの記載が教師も子どもも参考になる。 【分量】 ・「ものしりノート」に、学習を進める資料が多い。 ・栽培活動のたね、芽、花が別のページの同じ場所に書いてあり、ページをずらして見比べやすい。 ・見開きページが多い。 【装丁】 ・大きいため、重さがある。	【表記・表現】 ・単元名が児童の言葉になっている。 ・児童のつぶやきが生かされた表現が多い。 ・言葉が少なめで簡潔にまとめられている。 ・「こんなときどうする」は児童に考えさせる表現でよい。 ・イラストが多い。
17 教出	せいかつ上 みんななかよし せいかつ下 なかよしひろが れ		【気付きの質を高める学習活動】 ・児童の気付きに沿っている ・観察カードの書き方例が詳しくよい。 ・ワークシートの例から考える観点を提示しやすい。 ・行事や季節感が適度にあり、生活感も感じられる。 ・「ふりかえる」の3段階で自己評価できるところがよい。 ・町自慢のページがある。 【興味付けの工夫】 ・あさがおの発芽の様子が工夫されて表現されている。 ・「～の気持ちになってみよう」は、児童の意識付けになる。 ・児童の思考や想像をふくらませる短い詩や文がよい。 ・「発見ヒント」がよい。 ・お家でチャレンジなど、実践の勧めがよい。 ・ワークシートの書き方がよい。 ・観察日記の内容や量が発達段階に合っている。 ・導入の絵で、活動のねらいがわかりやすくなっている。 【伝え合い交流する活動】 ・ぐんぐんポケットで伝え合いの例を提示している。 【幼児教育との関連】 ・書き込みができるページがあつてよい。 【他教科等との関連・】 ・他教科等との関連が具体的に提示されていてわかりやすい。 【人とのかかわり】 ・多様な人とのかかわりが様々なところにイラストで表している。	【構成】 ・川崎市のカリキュラムに合っている。 ・地域の学習が多い。 ・詳しく例がついていてわかりやすい。 ・段階を踏んで学習を進めていくようになっている。 【分量】 ・低学年の児童にとって扱いやすい分量である。 ・ページごとにタイトルがついていて単元が見つけやすい。 【装丁】 ・表紙が上下間でつながっているのがよい。	【表記・表現】 ・単元の入り口に、児童の思いを引き出す言葉がある。 ・吹き出しが多く、児童の思いに沿っていて、共感しやすい。 ・文字が少なく、低学年にはよい。 ・低学年でもわかりやすい大きな絵や写真がよい。 ・写真の分量やページの構成がよい。 ・写真と絵のバランスが良い。 ・せいかつかノートは罫線がなく書きにくい。 ・植物の成長の写真が順を追っていてわかりやすい。

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
26 信教	せいかつ上 あおぞら せいかつ下 そよかぜ	川崎市北部に位置している。近年は急速に開発が進み、丘陵地にも新しい住宅が建ち、駅周辺では商業開発が進んでいるが、駅から離れると田畑や梨畑などが広がる光景が見られる。 農業に携わる人も多くいて、地域資源を活用したまちづくりや新百合ヶ丘駅周辺における芸術のまちづくりなども推進されている。また、生田緑地をはじめ、緑豊かな公園が多くあり、自然にふれる機会は比較的多い。 児童は、落ち着いて指示されたことにきちんと取り組もうとする子が多い。	【気付きの質を高める学習活動】 ・季節を意識して分けている。 ・自然と触れ合う内容がたくさんある。 ・生き物や植物とのかかわりなど児童が愛着をもって考えられる。 ・雪国の地域性が強い。 【興味付けの工夫】 ・子どもの興味づけになる表現や表記になっている。 【伝え合い交流する活動】 ・絵や作文を中心に表現活動を掲載している。 【幼児教育との関連】 ・遊びを通じた活動が多く取り入れられている。 【他教科等との関連】 ・教科の学習を意識した内容になっている。 【人とかかわり】 ・地域の行事を掲載し、そこでの人とかかわりを挙げている。	【構成】 ・学校生活・地域行事・季節行事にあった学習活動を時系列で単元構成してある。 ・地域ごとの構成はよいが、合わない地域も出てくる。 【装丁】 ・紙質はよい。 ・サイズが小さい。(B5サイズ) ・右とじ。	【表記・表現】 ・縦書き。 ・言葉での表現が多い。 ・写真より絵の方が多い。 ・和風な絵図が多い。
38 光村	せいかつ上 みんなだいすき せいかつ下 みんなともだち		【気付きの質を高める学習活動】 ・「どうすればよいか」のコーナーが使いやすい。 ・活動のヒントが適度に盛り込まれている。 ・絵から考えさせるところが多い。 ・観察カードや絵の描き方例が具体的に示されている。 ・活動の振り返りの仕方が、写真で例示されていて、わかりやすい。 ・学校から町へ、季節を追う内容になっている。 ・「きせつのおくりもの」で春夏秋冬で並べてあるのは、比較しやすい。 【興味付けの工夫】 ・野菜を育てる単元では「食べたい」「育ててみたい」という意欲付けや見通しをもたせる工夫がある。 ・具体的な活動例が書かれているので、わかりやすい。 ・活動の目的は分かるが、活動の進め方がわかりづらい。 【伝え合い交流する活動】 ・意識している。 【幼児教育との関連】 ・上巻の最初が歌で導入されているのがよい。 【他教科等との関連】 ・国語科や図画工作科等との関連を意識して、学習カードがあり、吹き出しの中に表している。 【人とかかわり】 ・人・もの・こととかかわりを設定している。	【構成】 ・季節の変化をまとめて載せてあるのでわかりやすい。 ・「生きもの」単元が、小動物が優先的なので、昆虫もあつた方がよい。 ・単元の流れが丁寧に写真、絵、文字で説明してある。 ・自然や生物にふれる内容が多い。 ・季節に合わせて取り組みやすい。 ・飼育単元は、動物を飼育していない場合は難しい内容。 ・資料、図鑑が少ない。 【分量】 ・分量は良い。 ・ページ数は少ない分、活動に広がりが少ない。 【装丁】 ・環境に配慮して作られていることが表記されている。	【表記・表現】 ・字間が適度で、読みやすい。 ・吹き出しを使って、児童の言葉で表現されているのが良い。 ・児童から出させたいつぶやきが、すでに書いてある。 ・いろいろな字体が混ざっている。 ・児童の目線に立った表記である。 ・写真や絵、言葉のバランスが良い。 ・イラストが多い。 ・絵と写真の組み合わせがよくない。 ・内容表記が大きく、字が少ない。 ・吹き出しに色が付いていて見やすい。

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
61 啓林館	わくわく せい かつ上 せいかつ たん けんブック いきいき せい かつ下	川崎市北部に位置している。近年は急速に開発が進み、丘陵地にも新しい住宅が建ち、駅周辺では商業開発が進んでいるが、駅から離れると田畑や梨畑などが広がる光景が見られる。 農業に携わる人も多くいて、地域資源を活用したまちづくりや新百合ヶ丘駅周辺における芸術のまちづくりなども推進されている。また、生田緑地をはじめ、緑豊かな公園が多くあり、自然にふれる機会は比較的多い。 児童は、落ち着いて指示されたことにきちんと取り組もうとする子が多い。	【気付きの質を高める学習活動】 ・児童に想像させたり、気付きを通して重視した内容になっている。 ・野菜を育てる事を通して、自分自身の成長に気づくようになっている。 ・活動の仕方が具体的で見通しをもって活動できる。 ・わくわくずかんやいきいきずかんは使いやすいそうだが、情報量が少ない。 【興味付けの工夫】 ・写真や絵が多く興味付けによい。 ・児童に気付かせたい内容が言葉として先に載っている。 ・写真1枚につき観察カード1枚の構成なのでわかりやすい。 【伝え合い交流する活動】 ・巻末に「あいさつの仕方」「話し方」「聞き方」などのポイントがありわかりやすい。 ・たんけんブックが調べ活動で役立つ。 【幼児教育との関連】 ・生活科から広がっていくように記載されている。 ・入門期の「スタート」「がっこうたんけん」のページが少ない。 【他教科等との関連】 ・他教科等との合科的・関連的な活動が意識されている。 ・多様な表現活動をしている絵が多い。 【人とのかかわり】 ・バリアフリー、ジェンダーフリーな内容(絵も)でどの児童にも対応できる。 ・人とのかかわりや、ものとのかかわりが写真から伝わってくるのがよい。	【構成】 ・「ひろがれえがお」の単元はもつと後半がよい。 ・季節や学校行事に合わせてよい。 ・道具の使い方は、巻末でなく単元の中にその都度あった方がよい。 ・情報量が少ない。 【分量】 ・低学年の児童にとっては適量である。 【装丁】 ・環境に配慮して作っている。	【表記・表現】 ・吹き出しが学習のイメージをもちやすくしている。 ・単元名と内容が結び付きにくいところがある。 ・「いろいろ」という言葉が多く使われている。 ・観察カードなどの記入文例がわかりやすく、多様である。 ・インタビューの参考になる具体的な言葉がよい。 ・児童の写真の表情がよい。 ・左右の端に必要な写真があつてよい。
116 日文	わたしとせいか つ上 みんななかよし わたしとせいか つ下 ふれあいだいす き		【気付きの質を高める学習活動】 ・吹き出しに言葉が入ってないほうが学習しやすい。 ・具体例がたくさん載っていてわかりやすい。 ・きせつだよりに日本各地の様子が入っていてよい。 【興味付けの工夫】 ・図鑑のようなイメージがある。 ・活動を進めている上でのアイデアがたくさん載っている。 ・写真や絵でどんな学習か読み取りやすい。 【伝え合い交流する活動】 ・夏休み前と後に交流活動が設定されている。 【幼児教育との関連】 ・上巻巻頭に、小学校の様子がわかるようにイラストで表している。 【他教科との関連】 ・めくりの部分に他教科等との関連や手立てなどが表されている。 【人とのかかわり】 ・外国の人たち、高齢者、幼児、体に障がいのある人達など、様々な人とのかかわりがイラストで豊富に掲載されている。	【構成】 ・資料集的な内容となっている。 ・表紙の目次が点字になっている。 ・環境に配慮されていることが表記されている。 【分量】 ・低学年の児童にとって適量である。 【装丁】 ・環境に配慮されて作られている。	【表記・表現】 ・上巻は入門期としては、文字数が多い。 ・「～しましょう」の表記が多い。 ・イメージの違うイラストが掲載されている。

# 平成27年度使用教科用図書

## 【小学校音楽】

1 調査研究報告書 (⑥)

2 採択地区別調査研究報告書  
(⑤)

# 音 楽 2種

発行者の番号略称	書 名
17 教出	小学音楽 音楽のおくりもの
27 教芸	小学生の音楽

# 調査研究報告書 ⑥

## 音楽

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	小学音楽 おんがくのおく りもの 1 小学音楽 音楽のおくりも の 2 小学音楽 音楽のおくりも の 3 小学音楽 音楽のおくりも の 4 小学音楽 音楽のおくりも の 5 小学音楽 音楽のおくりも の 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>〔共通事項〕を教材ごとに示し、巻末に「音楽のもと」として理解を深めるためにまとめて示している。</li> <li>「にっぽんのうたみんなのうた」として世代を超えて歌い継がれる日本の歌が掲載されている。</li> <li>言語活動を促進するよう、聴き取り感じ取ったことを言語化するための記述欄を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【題材の構成】</li> <li>基礎となる学習から発展的学習へという構成になっており、題材が2年間で繰り返す学べるように同じ並びになっている。〔共通事項〕は、教材ごとに明記されている。</li> <li>【歌唱共通教材】</li> <li>共通教材に紙面が多く使われ、情景をイメージしやすい美しい写真を掲載しており、題材のねらいに関連付けて「にっぽんのうたみんなのうた」と位置付けている。</li> <li>【歌唱・合唱】</li> <li>巻末に「音楽ランド」として参考教材曲が数多く掲載されている。</li> <li>学年全体で歌える歌唱教材が掲載されており、全校合唱の曲も2曲あり、全校的な取組に活用できる。</li> <li>【器楽】</li> <li>鍵盤ハーモニカやリコーダーの導入では、ほぼ実物大の写真が載せられており、曲数も多い。</li> <li>主要部分には重奏やそれに低音部を加えた、シンプルな曲が多い。一方「音楽ランド」にはいろいろな楽器を使った合奏曲が掲載されている。</li> <li>リコーダー学習は、音楽づくりにつながる活動を丁寧に積み重ねる内容になっている。</li> <li>【音あそび・音楽づくり】</li> <li>「音のスケッチ」として題材から独立しているが、参考になる鑑賞曲や表現教材と関連して扱えるようになっている。</li> <li>低学年、中学年では、無理なく音楽づくりに取り組む例が載せられ、高学年では、音楽のしくみが理解できるような音楽づくりの学習になっている。</li> <li>【鑑賞】</li> <li>3年生からは「音楽のききどころ」として鑑賞に絞った題材を設定している。</li> <li>全学年通して鑑賞する時の聴き取るポイントや活動を示している。</li> <li>視覚的にも音楽の特徴を聴き取れるよう、主な旋律を絵譜や楽譜で掲載している。</li> <li>【我が国の伝統的な音楽】</li> <li>わらべうたの遊び方などが示され、体を動かす活動に結び付けやすくなっている。</li> <li>巻末の資料に、日本の伝統芸能についてカラー写真で掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】</li> <li>題材群1で習得したことを題材群2で活用する流れで構成されている。</li> <li>巻頭に演奏家からのメッセージが掲載されている。</li> <li>巻末に「音楽のもと」があり、まとめは色刷りで示されている。「音楽を表すいろいろな言葉」が示されており、言語活動の充実への配慮がなされている。</li> <li>「スキルアップ」として歌声とリズムのトレーニングのページが設けられている。</li> <li>【分量】</li> <li>各学年の総ページ数は、1・2年生80ページ、3年生84ページ、4・5・6年生90ページ。</li> <li>【装丁】</li> <li>判型は、AB判。</li> <li>折り込みページの紙が厚手になっていて破損しにくいよう配慮されている。</li> <li>「色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られています。」「この教科書は再生紙と植物油インキを使用しています。」と表記されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【表記】</li> <li>題材名と教材曲ごとの〔共通事項〕が右上、新出の楽典的な事項がその下に示されている。</li> <li>てんとう虫のキャラクターで示された活動のポイントが、どのように表現を工夫するかを具体的に示している。</li> <li>「もっとあそぼう」については、児童が興味・関心をもちながら学習を広げていけるような表記になっている。</li> <li>前の学習や関連する資料とのリンクが示されており、児童自ら確認できるようになっている。</li> <li>【表現】</li> <li>写真や挿絵が柔らかいタッチで描かれており、統一感があるイラストが織り交ぜてあり、楽しくやさしい雰囲気になっている。</li> <li>楽器の写真や歌詞をイメージするための自然の写真が大きく見やすくしている。</li> <li>表紙のデザインが、裏表紙とつながっている。</li> </ul>
27 教芸	小学生のおんがく 1 小学生の音楽 2 小学生の音楽 3 小学生の音楽 4 小学生の音楽 5 小学生の音楽 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>〔共通事項〕は、各教材において具体的な活用の手立てが示され、巻末の「ふり返りのページ」で、理解を深めるための特集が掲載されている。</li> <li>「こここのうた」で共通教材が扱われ、「みんなで楽しく」の中で世代を超えて歌い継がれる日本の歌が掲載されている。</li> <li>言語活動を促進するよう、児童の思考、表現を言語化した発言例を吹き出しで示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【題材の構成】</li> <li>学年を超えた系統的な学習ができるよう、2学年にわたり同じ題材構成で組まれている。</li> <li>題材を通しての学びが深まるよう、一つの題材の中に複数の領域が配置してあり、表現と鑑賞の関連を図った構成になっている。また、題材を通して扱うものとして〔共通事項〕を位置付けている。</li> <li>【歌唱共通教材】</li> <li>情景を思い描くことができるように写真を掲載し、古くから歌われこれからも歌い継いでいきたい歌として、題材のねらいに関連付けて「こここのうた」と位置付けている。</li> <li>【歌唱・合唱】</li> <li>歌唱表現の工夫について具体的に書かれており、視覚的にも理解できるよう、歌うときに大切に部分の色が変えられている。</li> <li>【器楽】</li> <li>実物大の鍵盤ハーモニカの写りが掲載されている。</li> <li>合奏では、パートの役割を考えながら児童が楽器を選択する教材があり、児童の思いを生かせる配慮がなされている。また、主体的に合奏に取り組めるよう、コラムを設けて活動のヒントが示されている。</li> <li>【音あそび・音楽づくり】</li> <li>題材の中で他の教材と関連付けて扱われており、音楽づくりのプロセスを丁寧に示し、児童の「感受」を大切に音楽づくりの学習になるよう工夫されている。</li> <li>【鑑賞】</li> <li>題材のねらいに即した選曲で、他教材との関連や聴く視点が明確になっており、絵譜や吹き出しが豊富に示され、言語活動の充実を図るための工夫をしている。</li> <li>「世界の国々の音楽」について声による音楽と楽器による音楽に分けて丁寧に扱っている。</li> <li>【我が国の伝統的な音楽】</li> <li>低学年では、わらべうたに合わせた手遊びなど親しみをもちやすい工夫がされ、中学年では、郷土の音楽が取り上げられている。高学年では、世界の音楽の学習と合わせて題材構成されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】</li> <li>〔共通事項〕を核として系統的に題材設定してあり、題材のねらいに密着した教材群となっている。</li> <li>巻末に「ふり返りのページ」を設け、学習事項を図表を用いて示している。</li> <li>裏表紙は「祭りと楽器」シリーズで日本の各地に伝わる音楽や楽器に興味・関心を抱かせる構成になっている。</li> <li>巻頭の「音楽プリズム」では音楽をいろいろな観点から考えていく提案がなされている。</li> <li>【分量】</li> <li>1～6年生の総ページ数は各74ページ。</li> <li>【装丁】</li> <li>判型は、A4変型判。</li> <li>「この教科書は、すべての児童にとって分かりやすい色づかいになることを目指して、色の見分けのつきにくい方々からの助言を得て編集・制作されています。」「この教科書は再生紙を使用しています。」と表記されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【表記】</li> <li>題材のトップページの左側に大きく題材名が表記されている。</li> <li>題材の中で学習の支えとなる〔共通事項〕が題材名、学習目標の中で示されている。</li> <li>活動のヒントが動物のキャラクターを使って児童に投げかけるように示されている。</li> <li>【表現】</li> <li>互いに認め合う気持ちを育むイラストや、働くことの大切さや家族を敬愛する気持ちにつながる写真が使用されている。</li> <li>楽譜は余白があり、見やすい。また、写真やイラストも効果的に使用されている。</li> <li>表紙は、それぞれの学年で扱う楽器を中心にアンサンブルを楽しむ子どもの姿が明るい色合いで描かれている。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 音楽

## 第1地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	小学音楽 おんがくのおくりもの 1 小学音楽 音楽のおくりもの 2 小学音楽 音楽のおくりもの 3 小学音楽 音楽のおくりもの 4 小学音楽 音楽のおくりもの 5 小学音楽 音楽のおくりもの 6	京浜工業地域の一翼を担う地域であるとともに、江戸時代から宿場町や門前町として開かれた歴史を受け継いでいる。高層ビルの立ち並ぶ川崎駅近くには川崎能楽堂を有し、近代的な文化と伝統的な文化の両方にふれる機会をもてる環境である。個性豊かで活動的な児童が多く、音楽の学習においては素直に自らの思いを表現活動に生かしている。楽器演奏に興味をもつ児童が多く、和楽器にも抵抗なく取り組む姿が見られる。	<p>【題材の構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各題材のタイトルが、端的に内容を伝えており、身近で親しみやすい楽曲や新しい楽曲を積極的に取り入れ、楽しんで学習に取り組めるように題材構成されている。</li> </ul> <p>【歌唱共通教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「にほんのうた・みんなのうた」として位置付け、情景を思い浮かべられるように見開きページで大きな写真を入れたり、歌い方のポイントを示したりして意欲的に取り組めるよう工夫している。</li> </ul> <p>【歌唱・合唱】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国歌の歌詞の意味が書かれている。</li> <li>活動のヒントや写真や図についての具体的な説明が書かれている。</li> <li>「音楽ランド」として多くの楽曲が紹介されている。</li> <li>1年生ではわらべうた、2年生からは、世界の音楽と関連付けながら各学年で我が国の伝統的な音楽に関して題材が設定されている。</li> </ul> <p>【器楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>楽器を演奏している姿の写真や楽曲の情景をイメージさせる写真などが充実している。</li> </ul> <p>【音あそび・音楽づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「インターロッキング」「ドローン」など、音楽づくりの手法が多彩に示されており、教科書にそのまま書き込めるようになっている。</li> </ul> <p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鑑賞では楽器の写真が大きく掲載され、鑑賞するときの活動のポイントが楽曲の解説に加えて示されている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1つの題材に含まれる教材数を絞り込み、その中に音楽の諸要素をさまざまに取り込む構成になっている。</li> <li>必ず学習する内容がシンプルに示され、発展的なものも取り入れやすい構成になっている。</li> <li>巻頭には音楽家からのメッセージが掲載されている。</li> <li>巻末には「音楽のもと」、楽典的事項、リコーダーの運指等の資料と日本の歌が掲載されている。</li> <li>君が代の掲載ページは裏ページにあり、開きやすい。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>適切な分量である。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>セルシートや折り込みページなど工夫があるが、ページのめくりやすさ、扱いやすさの点ではやや心配がある。</li> <li>表紙は明るく温かい色合いで、夢のある雰囲気になっている。</li> </ul>	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>〔共通事項〕や、新しい記号を端にシンプルに明記してある。</li> <li>「音楽のもと」「音楽を表す言葉」が巻末にまとめられている。</li> <li>教科書のタイトル「音楽のおくりもの」が音楽の楽しさ、よさを伝えている。</li> <li>学習内容を「～しよう。」という形で、短い投げ掛けの言葉で示している。</li> </ul> <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見開きページには、資料を充実させている。</li> <li>写真が多く、大きく掲載され、イメージを広げるのに効果的である。</li> <li>全体的に色調が明るく、見やすい。</li> </ul>
27 教芸	小学生のおんがく 1 小学生の音楽 2 小学生の音楽 3 小学生の音楽 4 小学生の音楽 5 小学生の音楽 6		<p>【題材の構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1つの題材の中に、いろいろ活動できる教材が含まれており、題材ごとの目標が明確で、題材全体を通して一つの流れのある構成になっている。</li> <li>各学年の発達段階に合致した内容で、各題材のねらいが明確に示されており、児童が主体的に活動できる構成となっている。</li> </ul> <p>【歌唱共通教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>古くから歌い継がれ、これからも歌い継いでいきたい歌と位置付けされており、「こころのうた」と表記されている。情景を思い描くことができるように写真を載せたり、難しい言葉の意味を記載したりして丁寧に扱っている。</li> </ul> <p>【歌唱・合唱】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各題材に必ず歌唱教材が入っており、巻末の合唱曲も充実している。</li> <li>児童にとって馴染みの深い曲や明るく楽しい曲、成長過程に見合った楽曲等が選曲されている。</li> </ul> <p>【器楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>楽器の奏法の挿絵が的確で、いろいろな楽器に親しめるような編曲になっている。</li> </ul> <p>【音あそび・音楽づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旋律づくり、リズムづくり、音楽づくり等のページが各学年で設定されており、歌唱や器楽、鑑賞と関連付け、取り組みやすく工夫されている。</li> </ul> <p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>題材内で表現の活動と関連付けて扱っている。</li> <li>和楽器についてや日本の音楽について、多く盛り込まれ、充実した扱いとなっている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>7～8つの題材に絞り、題材としての目標が明確になるように構成している。また、その題材には低・中・高で系統をもたせている。</li> <li>巻末のページで振り返りができるようにしており、音楽の諸要素について理解が深まる。</li> <li>「音楽の歴史をつくった人」のコーナーがある。</li> <li>巻末にリコーダーの運指表や音符の種類がまとめられている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>適切な分量である。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オーソドックスな綴じ方で、装丁が美しい。</li> </ul>	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>題材名が大きく縦書きで提示されており、学習内容や目標につながりやすい。</li> <li>「新しく覚えること」という表記で、進出の学習事項を示している。</li> <li>学習内容を「～しましょう。」という形で優しく語りかけるように示している。</li> </ul> <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>曲の繰り返し等が、見やすく表記されている。</li> <li>歌詞が大きく記載され、楽譜も見やすい。</li> <li>色彩が明るく優しいタッチでまとめられている。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 音楽

## 第2地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	小学音楽 おんがくのおくりもの 1 小学音楽 音楽のおくりもの 2 小学音楽 音楽のおくりもの 3 小学音楽 音楽のおくりもの 4 小学音楽 音楽のおくりもの 5 小学音楽 音楽のおくりもの 6	等々力緑地や夢見ヶ崎動物公園などの緑や自然にあふれる風景が見られる環境であるとともに、ミュージアムや川崎シンフォニーホールや川崎市民ミュージアムなどの音楽専用ホールや博物館において芸術文化にふれる機会をもてる環境である。明るく素直で、落ち着いた雰囲気のある児童が多く、音楽学習においても友達と合奏を楽しんだり歌い方を工夫したりする姿が見られる。	【題材の構成】 ・題材群1で基礎的・基本的な内容を習得し、そこで培った力を題材群2で活用する題材構成になっており、児童の実態に合った活用が可能である。 ・変化に富んだ内容で、音楽の生き生きとした世界が伝わってくる。古典から現代まで、幅広い音楽を含んでいるが、苦手意識のある児童にはやや難しい内容である。 【歌唱共通教材】 ・共通教材を丁寧に扱っている。 【歌唱・合唱】 ・「音楽ランド」の曲数が豊富で、手話も取り入れられ、多様なジャンルにわたってバラエティに富んだ選曲である。 ・わらべうたは、イラストとともに示され、手遊び等とともに学習を進められる。 【器楽】 ・鍵盤ハーモニカの導入が丁寧に扱われ、リコーダー指導の内容も充実している。 【音あそび・音楽づくり】 ・音楽づくりの学習が全学年にわたり系統的に配置され、手順が丁寧に示されている。 【鑑賞】 ・写真や絵など資料が充実しており、楽曲のイメージを想起することにつながる。 ・日本の音楽に関する内容が充実している。	【構成】 ・バランスの良い構成で偏りが無い。 ・巻末に児童の実態に合わせて選択できる教材が掲載されている。 ・「音楽で表現することば」が資料としてあり、鑑賞等で言語活動を進める際、語彙が増えて学習が広がることを期待される。 ・楽典的な内容について、工夫した表現で取り扱われている。 【分量】 ・分量がやや多い。 【装丁】 ・透明シートのページや折り込みのページがあり、工夫されていてよい。 ・装丁が美しく、見開きページが効果的に配置されている。 ・表紙が鮮やかである。	【表記】 ・ねらい・題材名・活動のポイントが一目でわかるように表記されている。 ・〔共通事項〕や記号が右上に表記してある。 ・「音楽のもと」が載っていて、学習の足掛かりになる。 ・鑑賞のページ等で書き込み式になっている部分がある。 【表現】 ・1ページ当たりの音符や文字数が多く、結果的に文字や音符が小さく、特に低学年には読み取りにくい。 ・資料・写真・絵が豊富に掲載されており、曲のイメージを視覚的に伝えている。 ・見開きの写真が迫力がある。 ・打楽器の奏法の説明が写真を伴って示されている。
27 教芸	小学生のおんがく 1 小学生の音楽 2 小学生の音楽 3 小学生の音楽 4 小学生の音楽 5 小学生の音楽 6		【題材の構成】 ・〔共通事項〕を核に基礎的な事柄を繰り返し学習しながら、学年を追って確実に音楽の力が身に付くよう工夫された内容になっている。 ・題材の中の各学習活動のつながりや学習課題が、明確に示されている。 【歌唱共通教材】 ・「こころのうた」として取り扱われ、言葉の意味が細かく表記されている。 【歌唱・合唱】 ・季節感のある古くから歌われ誰もが口ずさめる教材が選択されている。 ・3. 11で話題となった「あすという日が」が取り上げられている。 【器楽】 ・鍵盤ハーモニカの運指が見やすく表示され充実しているが、やや学習内容が多い。 ・4年生のサミングを使ったリコーダーの練習曲が児童に馴染みのある選曲となった。 【音あそび・音楽づくり】 ・「音楽づくり」が、苦手な児童も楽しんで学習できるよう工夫して示され、学年に応じて段階を追って取り組めるようになっている。 【鑑賞】 ・鑑賞教材が題材に1つは入っており、表現と関連付けて学習を深めることができる。	【構成】 ・題材と目標がつながっていて、児童の思考の流れに沿った構成になっている。 ・歌唱・器楽・音楽づくり・鑑賞がバランスよく配置されている。 ・振り返りのページや学習のまとめが設定されている。 ・新出事項(短調の音階など)の説明が1ページ分と十分なスペースを割いて丁寧に示されている。 【分量】 ・総曲数や、鑑賞教材の分量が適切である。 【装丁】 ・学年に合わせ、児童が親しみやすい表紙のデザインになっている。	【表記】 ・題材名や学習目標が各ページに明記されており、学習の見通しがもちやすい。 ・重要なところについて、色分けをして示し、学習のポイントは決まったキャラクターの言葉として表示されている。 【表現】 ・図形楽譜を効果的に使い、リズム譜や楽譜も大きく示されている。 ・優しい色使いの紙面構成やきれいな写真が多く、見やすい。 ・見開きでの内容のまとまりを考えたページ割り、レイアウトになっている。 ・楽譜と写真のバランスがよい。 ・歌詞の表記の仕方が歌いやすい。 ・児童に考えさせるように呼びかける表現を用いている。 ・打楽器の奏法がイラストを伴って示されている。

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 音楽

## 第3地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	小学音楽 おんがくのおくりもの 1 小学音楽 音楽のおくりもの 2 小学音楽 音楽のおくりもの 3 小学音楽 音楽のおくりもの 4 小学音楽 音楽のおくりもの 5 小学音楽 音楽のおくりもの 6	緑豊かな丘陵地では田畑などの自然や情緒あふれる風景が見られる環境であるとともに、南武線沿線の駅周辺では商業地や住宅地が広がる。また、溝ノ口に有する音楽大学との連携によって学生による演奏にふれる機会をもてる環境である。地域によっては、低学年のうちからピアノその他の楽器を習っている児童が比較的多いところもあり、合唱や合奏等の音楽学習に対して前向きに活動したり学び合ったりする姿が見られる。	<p>【題材の構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎学習の題材と応用学習の題材と大きく2つの題材群に分けて構成しており、[共通事項]が「音楽のもと」としてまとめられている。</li> <li>・物語や世界の歌、指揮の仕方による表現の違い、手話や体を動かす活動等、学習に興味・関心をもてる内容構成になっている。</li> </ul> <p>【歌唱共通教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節感が感じられる内容になっている。</li> </ul> <p>【歌唱・合唱】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「君が代」について、学年に応じて説明文が書かれている。</li> <li>・児童の実態に応じた楽曲選択ができるよう、「音楽ランド」と題し、多彩な楽曲が歌唱、器楽とも掲載されている。</li> <li>・わらべうたが取り入れられている。</li> </ul> <p>【器楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鍵盤ハーモニカのどの練習曲にも、実物大の写真が掲載されており、一目で運指が分かるようになっている。打楽器の演奏の仕方も、写真で丁寧に示されている。</li> <li>・リコーダーの導入期の学習が丁寧に細かく示されている。</li> </ul> <p>【音あそび・音楽づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「音のスケッチ」として取り上げ、音楽を特徴付けている要素や仕組みを生かしながら思いや意図をもって音楽をつくっていきけるよう、歌唱・器楽・鑑賞との組み合わせに留意して設定されている。</li> </ul> <p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コダーイの楽曲が表現活動と関連付けて鑑賞曲に位置付けられている。</li> <li>・感受したことを言語活動で深めるよう、ワークシートを掲載している。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎・基本の充実を図る主要部分と弾力的な運用が可能な選択部分に題材が分かれている。</li> <li>・学習の手助けとなる資料が巻末に豊富に設定されている。</li> <li>・巻末に「音楽のもと」がまとめられ、色刷りで示されている。</li> <li>・巻頭に演奏家からのメッセージがあり、音楽の素晴らしさを児童に伝えようと意図されている。</li> <li>・既存の楽譜にとらわれない柔軟な発想や現代音楽の理解に繋がる構成になっている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容や写真が充実しており、楽譜の量が多い。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・透明シートは画期的な試みだが、学習の深まりに特別効果的といえるかは疑問である。</li> </ul>	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・題材名と教材曲ごとの[共通事項]が右上、新出の楽典的な事項をその下に示してある。</li> <li>・目次にめあてが短い文で書かれている。</li> <li>・てんとう虫のキャラクターが活動のポイントを具体的に示している。</li> <li>・リコーダーの運指や、音符や休符、記号などの新出事項が紙面脇に明示されている。</li> <li>・音の高低、長短の表記が視覚的に見やすく表示されている。</li> </ul> <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽譜や歌詞が見やすい。</li> <li>・楽器の写真、歌詞をイメージしやすい自然の写真が大きく掲載されている。想像を広げたり、さらに深く知りたいという気持ちを育んだりすることが期待される。</li> <li>・オーケストラの説明等、中開きで3ページや見開きページで構成している。</li> </ul>
27 教芸	小学生のおんがく 1 小学生の音楽 2 小学生の音楽 3 小学生の音楽 4 小学生の音楽 5 小学生の音楽 6		<p>【題材の構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習目標の明示により、見通しの立てやすい内容で題材構成されており、題材の配置が適切である。</li> <li>・歌唱・器楽がバランスよく扱われており、音楽づくりについても題材の中に位置付けられている。</li> </ul> <p>【歌唱共通教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「歌いつごう 日本の歌」として行事、季節、日本語の美しさに触れることのできる曲を掲載している。</li> </ul> <p>【歌唱・合唱】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞のイメージが広がるようにコメントが載っている。</li> <li>・難しい歌詞の説明がすぐ横に載っている。</li> <li>・わらべうたが、具体的な遊び方の紹介等とともに掲載されている。</li> </ul> <p>【器楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鍵盤ハーモニカの運指が丁寧に示されている。</li> <li>・パートごとに色が付いており、合奏するときのパートの意識につながる。</li> </ul> <p>【音あそび・音楽づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽づくりの例が示されており、旋律づくりやリズムづくりの学習が系統的に設定してある。</li> </ul> <p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・題材のねらいに即した選曲で、他教材との関連や聴く視点が明確になっている。</li> <li>・和楽器・雅楽・世界の楽器にもバランスよく触れている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・[共通事項]を核とした系統的な題材の設定となっている。その結果、題材のねらいに密着した教材群となっている。</li> <li>・無理なく自然と学習に取り組めるような選曲になっている。</li> <li>・4学年以上の巻末に音楽家の紹介があり、興味もてる。</li> <li>・巻末に「ふり返りのページ」を設け、各学年の学習事項を図表を用いて示している。</li> <li>・何を考えてどのように学習するのかと考えたり、発言が広がる工夫がなされている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な分量である。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用紙の質が少し柔らかい。</li> <li>・表紙のセンスがよい。</li> </ul>	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・題材のトップページの左側に大きく題材名が表記されている。</li> <li>・題材の中で学習の支えとなる[共通事項]が題材名、学習目標の中で示されている。</li> <li>・目次のめあてが「～できるかな」という形で書いてある。</li> <li>・指導のポイントに着色したり、写真で掲載したりしている。</li> </ul> <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音符や文字、リズム譜が大きく、はっきりしており、楽譜は白地に見やすく記載している。</li> <li>・楽器の写真が見やすく示されている。</li> <li>・写真やイラストが効果的に掲載されている。</li> <li>・イラストの雰囲気が強すぎるものがある。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 音楽

## 第4地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	小学音楽 おんがくのおくりもの 1 小学音楽 音楽のおくりもの 2 小学音楽 音楽のおくりもの 3 小学音楽 音楽のおくりもの 4 小学音楽 音楽のおくりもの 5 小学音楽 音楽のおくりもの 6	緑豊かな丘陵地では自然あふれる風景が見られる環境であるとともに、「芸術の街」と呼ばれる新百合ヶ丘周辺では、音楽活動を楽しむ子どもたちや社会人と音楽大学とが連携した芸術祭が開かれ、芸術文化にふれる機会をもてる環境である。各種の音楽教室に通っている児童が多く、音楽学習においても前向きに取り組む、合唱や合奏等、意欲的に音楽表現の向上を目指したり、音楽を味わって聴いたりする姿が見られる。	【題材の構成】 ・主要部分と、選択可能な部分があり、楽曲ごとの明確な学習の見通しを児童が意識しやすい。しかし、題材に含まれる教材数が少なく、題材を通して身に付ける力は、伝わりにくい。 【歌唱共通教材】 ・写真や絵が美しく、歌詞の内容や情景をイメージしやすい。 【歌唱・合唱】 ・「君が代」の説明が詳しく書いてある。 ・楽しくリズム遊びができる歌やわらべうたが豊富に取り上げられている。 ・よりよく歌うためのヒントが盛り込まれている。 ・児童が興味をもちやすい曲が多く取り上げられているが、6年生については、発達段階に合わせた、まとまった表現の曲がやや不足している。 【器楽】 ・鍵盤ハーモニカやリコーダーの導入がスモールステップで示されている。 【音あそび・音楽づくり】 ・音楽づくりの内容が充実しており、4年生の早口言葉やラップは、児童が楽しく取り組むことが期待できるが、6年生の循環コードによる音楽づくりや音階から音楽をつくる活動はやや難しい。 【鑑賞】 ・興味・関心がもちやすい鑑賞教材が取り上げられており、ワークシート形式のページで構成している。 ・日本の音楽と合わせて、世界の音楽に目を向けるよう構成されている。	【構成】 ・学年を越えて系統的に学びを高められる形となっている。 ・「もっとあそぼう」のコーナーがあり、学習を発展させるポイントを示している。 ・知識として音楽を捉え、伝える構成の部分が多い。 ・友達同士の関わりが多くなるように作られている。 ・巻頭に演奏家のメッセージがあり、音楽の素晴らしさが伝わりやすい。 ・「音楽のもと」というページがある。 【分量】 ・内容がやや多い。 【装丁】 ・見開きの資料は、写真の色、イラストが美しいが、児童には扱いづらい。 ・透明のシートが興味につながる。	【表記】 ・それぞれの学習内容、[共通事項]について文字のサイズを大きく強調して表記している。 ・ページの右上に[共通事項]が表記されている。 ・新出の音楽記号をどこで確認するのか明示されている。 【表現】 ・リコーダーについて、導入のページにソプラノ、アルト、テノール、バスの4種類のリコーダーの写真等が掲載されている。 ・色づかいがやや派手である。 ・低学年の五線が青で表記されているのは、違和感がある。 ・「楽器図鑑」の見開きページの写真が充実している。
27 教芸	小学生のおんがく 1 小学生の音楽 2 小学生の音楽 3 小学生の音楽 4 小学生の音楽 5 小学生の音楽 6		【題材の構成】 ・一つの題材の中に、さまざまな活動がバランスよく入っており、学習活動の目標がわかりやすく示されている。 【歌唱共通教材】 ・題材の中に組み込まれていて、音楽を形づくっている要素と結び付けやすい構成になっている。 【歌唱・合唱】 ・長い間親しまれてきた楽曲が数多く取り上げられ、適切な選曲である。その分、やや、目新しさに欠けるが、巻末の「みんなで楽しく」のページに新曲が取り上げられている。 ・6年生の後半は、卒業式に向けての名曲が多数入っている。他学年においても学年に応じた馴染みのある曲が多数入っている。 【器楽】 ・鍵盤ハーモニカやリコーダーの運指、吹き方がイラスト付きで掲載されている。 【音あそび・音楽づくり】 ・音楽づくりの内容が、児童が活動しやすい活動で示されている。 ・わらべうたが低学年を中心に上げられ、お囃子や民謡は鑑賞や音楽づくりと関連させて題材に組み込まれている。 【鑑賞】 ・高学年の鑑賞曲の内容や曲数が精選され、適切な選曲である。 ・世界の音楽の鑑賞では、歌と楽器に分類して示してある。	【構成】 ・各学年の段階を踏まえた学習活動が、系統的に題材によって構成されている。 ・楽しく音楽に関わり、友達と心を合わせて学習活動をする喜びが得られるように構成や配置が工夫されている。 ・振り返りのページがあり、学習内容のまとめに役立つ。 ・巻末に鑑賞等の資料がまとめられている。 【分量】 ・絵や写真、楽譜のバランス、曲数の分量などが適切である。 【装丁】 ・全体を通して同じ紙質、綴じ方で統一されており、児童が扱いやすい。	【表記】 ・題材名が、題材の始まるのページに縦に太くはっきりと示されており、題材を通して身に付ける力を意識することに有効である。 ・1曲ごとにめあてが表記されており、目指す姿が具体的に示されている。 ・低学年の「たん」や「た」のリズム表記が児童にとって理解しやすい。 【表現】 ・子どもたちの表情の写真が多く、歌唱表現の表情の手本となる。 ・言葉づかいが児童の視点で理解しやすい表現になっている。 ・パートや旋律の色分けがされており、見やすい。 ・やわらかいタッチの絵が多く、親しみやすい。 ・楽譜の下地が白で見やすい。

# 平成27年度使用教科用図書

## 【小学校図画工作】

1 調査研究報告書 (⑥)

2 採択地区別調査研究報告書  
(⑤)

# 図画工作 2種

発行者の番号略称	書名
9 開隆堂	図画工作
116 日文	図画工作

# 調査研究報告書 ⑥

## 図画工作

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
9 開隆堂	ずがこうさく 1・2 上 わくわくするね ずがこうさく 1・2 下 みんなおいでよ 図画工作 3・4 上 できたらいいな 図画工作 3・4 下 思いをこめて 図画工作 5・6 上 心をつないで 図画工作 5・6 下 ゆめを広げて	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>造形活動への意欲や表現活動が高まるよう「小さな美術館」「みんなのギャラリー」で地域の特性を生かした作品展やアートイベントを紹介している。</li> </ul>	<p>【題材の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工作の題材が充実している。</li> <li>題材ごとに4観点からの「ふりかえり」があり、重点項目がわかるようになっている。</li> <li>活動を通してのねらいごとに、題材を分類し示している。</li> <li>学校の実態や環境に応じて選択できる題材が示されている。</li> </ul> <p>【〔共通事項〕の扱い方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「形や色などをとらえること」「自分のイメージをもつこと」と関連して、その様子を示す児童の活動が写真や吹き出しで示されている。</li> <li>特設ページ「パレットコーナー」では、色に特化したページになっており、色の表現技法やイメージを伝えている。</li> </ul> <p>【道具や用具に関する事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用具や材料に関して、主なものを目次で示してある。</li> <li>道具や用具の扱いについて、巻末に特設ページがあり、発達段階に応じてわかりやすく説明されている。</li> </ul> <p>【地域・社会との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各学年に「みんなのギャラリー」というページで地域の特性を生かした作品展や地域での活動を紹介している。</li> </ul> <p>【技法指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>題材ごとに使用することができる技法が具体的にイラストや写真で示されている。</li> <li>一人の児童の活動を追った写真が掲載されており、どのように考え、試し、つくりあげていったか例が示されている。</li> </ul> <p>【安全指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用具の安全な使い方や注意事項が、巻末のページにまとめて掲載されている。</li> </ul>	<p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>A4判サイズでゆったりとした紙面構成となっており、折り込みページで大きく見られることもできるよう工夫されている。</li> <li>カラーユニバーサルデザインを採用し、すべての児童に見やすいように配慮している。</li> </ul> <p>【構成上の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>育てたい力を大きく3つに分類して示しており、図画工作で育てたい力がめあてとして明確にわかるよう、マークで示されている。</li> <li>「ひらめきコーナー」など、児童の発想が広がるコーナーが設けられている。</li> </ul> <p>【題材の構成の仕方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>評価の4観点から、授業後に振り返りができるように作られている。</li> </ul> <p>【文字と写真の分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作品のみならず、児童の活動の様子など、題材のねらいに沿った写真が大きく豊富に掲載されている。</li> <li>文字数は精選され、文字の大きさやフォントで内容を分けている。</li> </ul>	<p>【題材名の示し方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童がイメージを広げやすいような題材名になっている。</li> <li>題材名が大きく示されていて、わかりやすく、シンプルで見やすい。</li> </ul> <p>【リード文の表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リード文は児童への問いかけや投げかけとなっており、親しみがもてるような配慮がされている。</li> <li>仕組みや技法をわかりやすい言葉で表現している。</li> </ul> <p>【作品説明の表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作品のコメントは児童の言葉で書かれており、制作した児童の思いや工夫が伝わるようにしている。</li> </ul>
116 日 文	ずがこうさく 1・2上 たのしいなおも しろいな ずがこうさく 1・2下 たのしいなおも しろいな 図画工作 3・4上 見つけたよ た めしたよ 図画工作 3・4下 見つけたよ た めしたよ 図画工作 5・6上 見つめて 広げ て 図画工作 5・6下 見つめて 広げ て	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>表現や鑑賞の活動に生かせるよう「ぞうけいのもり」「図画工作の広がり」で美術館や地域の中の身近な形や色を紹介している。</li> </ul>	<p>【題材の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各領域のバランスがよく、表現と鑑賞の一体化が図られた構成になっている。</li> <li>それぞれの題材に評価の4観点の目標が示してあり、特に重視する項目がわかるように示されている。</li> <li>絵や立体、工作、造形遊び、鑑賞といった領域で各題材を分類し示している。</li> <li>道徳との関連がわかりやすいページに関しては、マークで示されている。</li> </ul> <p>【〔共通事項〕の扱い方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「チーロさん」というキャラクターの言葉を通して「形や色を楽しむ」視点が示されている。</li> <li>各学年ともに、裏表紙に「形や色を楽しもう」というコーナーを設け、形や色に関心をもつ工夫がされている。</li> </ul> <p>【道具や用具に関する事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用具のマークが各題材のページにイラストで示されている。</li> <li>道具や用具の扱いについて、巻末に特設ページがあり、発達段階に応じてわかりやすく説明されている。</li> </ul> <p>【地域・社会との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中高学年では「図画工作の広がり」という特設ページで地域や美術館とのつながりについて、また中学校での取組の紹介など、美術へのかかわりのページがある。</li> <li>日常生活で使われているものを題材にしたユニークな作品などを紹介し、身のまわりの中から「美しいもの」「楽しいもの」を見つけられる工夫がされている。</li> </ul> <p>【技法指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特徴的な児童の作品が多く掲載されており、教科書の作品を鑑賞することにより多くの表現方法に気付くことができる。</li> </ul> <p>【安全指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>初めて出合う用具の扱い方については、そのページの下に「○○の使い方は何ページ」といった関連のページが記載されている。</li> <li>安全面や片付けについて、実際の活動に即した注意事項がかこみで特記してある。</li> </ul>	<p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>A判レターサイズを採用し、児童にとって扱いやすい。</li> <li>カラーユニバーサルデザインを採用し、すべての児童に見やすいように配慮している。</li> </ul> <p>【構成上の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特設コーナーが児童にとって身近なものや身近なことで構成されている。</li> <li>評価の4観点に合わせた目標が各題材の隣に提示されている。</li> </ul> <p>【題材の構成の仕方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「造形遊び」「絵に表わす」「立体に表わす」「工作に表わす」「鑑賞」の5つの領域で構成されている。</li> </ul> <p>【文字と写真の分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童の活動の様子が多く掲載されており、発想を促す。</li> <li>文字数は精選され、文字の大きさやフォントで内容を分けている。</li> </ul>	<p>【題材名の示し方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童がイメージを広げられるような題材名になっている。</li> <li>題材名に装飾が施されていて、児童の興味関心を引き出す配慮がされている。</li> <li>フォントや色が工夫されている。</li> </ul> <p>【リード文の表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リード文が児童の発想・構想に働きかけることができるように、低学年児童にもわかりやすい言葉で表現されている。</li> </ul> <p>【作品説明の表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活動に対しての児童の心の様子が明記されており、どのような意図で活動させるかが教師にも伝わり、また児童が作品カードを書くときの手立てにもなる。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 図画工作 第1地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
9 開隆堂	ずがこうさく 1・2 上 わくわくするね ずがこうさく 1・2 下 みんなおいでよ 図画工作 3・4 上 できたらいいな 図画工作 3・4 下 思いをこめて 図画工作 5・6 上 心をつないで 図画工作 5・6 下 ゆめを広げて	川崎市の中心地で古くから開けた地域である。臨海部に面した京浜工業地域の一翼を担う地域である。川崎大師や東海道かわさき宿などの施設があり、伝統的な文化に触れることができる環境である。児童は人なつっこい面が感じられ、明るく活動的な児童が多い。興味・関心をもつ題材や課題に対しては意欲をもち主体的に取り組む姿が見られる。	【題材の取り扱い】 ・パレットコーナー、小さな美術館など、授業の導入で使えるページが多くある。 ・イメージを形にする、感じたことを思いのままに表現する活動が多い。 ・指に絵具をつけて描く活動など、児童の感性を働かせる題材が紹介されている。 ・作家のインタビューがあり、鑑賞に役立つ。 【道具や用具に関する事項】 ・道具の使い方の説明がわかりやすく工夫されている。 ・目次に必要な用具が掲載されている。 【技法指導】 ・巻末の「道具箱」「パレットコーナー」を用いて、基礎的・基本的な知識・技能、安全面が系統的に取り上げられている。 ・「ひらめきコーナ」が題材のヒントになったり、活動の幅を広げたりするためのページになっている。	【装丁】 ・A4判で写真も大きく扱われている。 【構成上の特徴】 ・「ふりかえって はなしあおう」のコーナーが各題材のページに掲載されている。 ・表現方法が具体的に示されていて、試してみたいと思うようなつくりになっている。 【文字と写真の分量】 ・文字が多く、解説が丁寧である。 ・写真を大きく使っていて、興味をもたせるような表現になっている。 ・作品の図が色鮮やかでイメージをつかみやすい。	【題材名の示し方】 ・題材名が工夫されている。 【リード文の表現】 ・児童の写真に吹き出しをつけて、着目すべき観点を表記している。 【作品説明の表記】 ・製作者の思いや工夫が伝わるよう簡潔に表現されている。 ・児童の作品の一部を大きくし、細部がわかるように扱っている。
116 日 文	ずがこうさく 1・2上 たのしいなおも しろいな ずがこうさく 1・2下 たのしいなおも しろいな 図画工作 3・4上 見つけたよ た めしたよ 図画工作 3・4下 見つけたよ た めしたよ 図画工作 5・6上 見つめて 広げ て 図画工作		【題材の取り扱い】 ・立体、絵、工作、造形遊びの領域ごとに分類され、示されている。 ・作業の手順が児童個人のイメージに任せられており、発想が広がりやすい。 ・各領域のバランスが良い。 ・特設ページの「図画工作の広がり」の中で、地域の実態に応じて参考にできるような題材が紹介されている。 【道具や用具に関する事項】 ・巻末に材料と用具の使い方が数ページに渡って大きく掲載され、充実している。 【技法指導】 ・気をつけることや、片付けなどのポイントがおさえられている。 ・活動の参考になる技法が丁寧に説明されている。	【装丁】 ・色のインパクトが少なく、全体的に落ち着いた雰囲気である。 【構成上の特徴】 ・各領域ごとに色分けされていて見やすい。 ・キャラクターがイラストで表され、色や形についての視点を吹き出しで表している。 【文字と写真の分量】 ・低学年は作品の写真が大きく、文字の量や情報量が抑えられている。 ・児童が楽しそうに創作活動をしている写真が多い。	【題材名の示し方】 ・内容がイメージしやすいような題材名になっている。 【リード文の表現】 ・児童の発想・構想に働きかけることができるように、低学年児童にも理解しやすい言葉を使用して表現されている。 【作品説明の表記】 ・児童作品例が多く扱われており、作品の全体像が想像しやすいように工夫されている。 ・児童の言葉を使い、身近な言葉で説明がされている。

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 図画工作 第2地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
9 開隆堂	<p>ずがこうさく 1・2 上 わくわくするね ずがこうさく 1・2 下 みんなおいでよ 図画工作 3・4 上 できたらいいな 図画工作 3・4 下 思いをこめて 図画工作 5・6 上 心をつないで 図画工作 5・6 下 ゆめを広げて</p>	<p>交通の便がよく、新しくマンションが建設され、他地区からの転入が増えている。多摩川沿いの緑が多く、自然に恵まれている地域もある。近年大型商業施設やホールが建設され、周辺にはパブリックアートが多く設置されている。また川崎市民ミュージアムがあり、美術館とのつながりも深い。興味・関心をもって授業に取り組む児童が多く、向上心をもちよりよい作品作りに取り組もうとする姿が見られる。</p>	<p>【題材の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参考作品の数が多く、様々な表現方法に児童が触れることができる。</li> <li>・それぞれの領域がバランス良く掲載されている。</li> <li>・各ページに振り返りの項目が示しており、授業で使いやすい。</li> <li>・題材が児童の発達段階に合っている。</li> </ul> <p>【道具や用具に関する事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各題材のページに、主に使う材料や用具の使い方が明記されていてわかりやすい。</li> </ul> <p>【技法指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動でおさえておきたい技法がわかりやすくまとめられている。</li> <li>・試し方や作り方を、写真を入れて細かく説明している。</li> <li>・「あなたならどうあらわすか」という投げかけのコーナーがあり、児童の発想の参考となる。</li> <li>・参考作品のレベルが高く、実際に作る際のイメージがしづらい。</li> <li>・技法の手順が示されており、見直しをもって活動できる。</li> </ul>	<p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真が多く、色もカラフルで「つくってみたい」「えがいてみたい」と思わせる構成になっている。</li> <li>・表紙に大きくテーマが書いてあり、ねらいがわかる。</li> </ul> <p>【構成上の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ひらめきコーナー」では、身近な材料でできる作品の紹介や作り方が書かれている。</li> <li>・見開きで2題材のページはわかりにくい。</li> </ul> <p>【文字と写真の分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真が大きく、例となる活動の様子や写真が多く、イメージしやすい。</li> </ul>	<p>【題材名の示し方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・題材にあった文字の表し方の工夫がある。</li> <li>・題材名からどのような活動なのかかわかりにくい。</li> </ul> <p>【リード文の表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見出しや小見出し、吹き出しなどが多用してある。</li> <li>・児童への投げかけの言葉が多く、発想を促す。</li> </ul> <p>【作品説明の表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作品説明の表記が[共通事項]を意識して書かれている。</li> </ul>
116 日 文	<p>ずがこうさく 1・2上 たのしいなおも しろいな ずがこうさく 1・2下 たのしいなおも しろいな 図画工作 3・4上 見つけたよ た めしたよ 図画工作 3・4下 見つけたよ た めしたよ 図画工作 5・6上 見つめて 広げ て 図画工作 5・6下 伝え合っ</p>	<p>交通の便がよく、新しくマンションが建設され、他地区からの転入が増えている。多摩川沿いの緑が多く、自然に恵まれている地域もある。近年大型商業施設やホールが建設され、周辺にはパブリックアートが多く設置されている。また川崎市民ミュージアムがあり、美術館とのつながりも深い。興味・関心をもって授業に取り組む児童が多く、向上心をもちよりよい作品作りに取り組もうとする姿が見られる。</p>	<p>【題材の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作品を身近な場所に置いたり、生活スペースでつくったりする題材もあり、生活の中から形や色を意識しやすい。</li> <li>・学習のめあてが4観点で示しており、さらに重点とする観点を示している。</li> <li>・それぞれの領域がバランス良く載っている。</li> </ul> <p>【道具や用具に関する事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各題材で扱う用具がわかりやすい。</li> <li>・巻末の「ざいりょうとようぐ」が充実している。</li> <li>・写真の撮り方を扱っている。</li> </ul> <p>【技法指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作り方のポイントや用具の使い方、表現の仕方をわかりやすく説明している。</li> <li>・片付けの方法も書かれており、授業の流れがつかみやすい。</li> <li>・安全指導が丁寧である。</li> <li>・写真も大きく、参考となる作品や活動の様子が多く、子どもが活動内容をイメージしやすい。</li> </ul>	<p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適度な余白があり、作品例も見やすい。</li> <li>・分量が丁度よい。</li> </ul> <p>【構成上の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各題材に共通して、クレヨンキャラクターが登場しているので統一感がある。</li> <li>・各題材のはじめにめあてが提示されており、ねらいがはっきりしている。</li> <li>・目次に領域が示されている。</li> </ul> <p>【文字と写真の分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手順を追って、絵や写真が配置されていてわかりやすい。</li> <li>・写真の大小のメリハリで興味・関心がふくらむ。</li> </ul>	<p>【題材名の示し方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年にあわせた表記、言葉遣いで構成されている。</li> </ul> <p>【リード文の表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リード文の中のアドバイスが効果的である。</li> </ul> <p>【作品説明の表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制作した児童の言葉で書かれており、児童にとって親しみやすい文章表記である。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 図画工作 第3地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
9 開隆堂	ずがこうさく 1・2 上 わくわくするね ずがこうさく 1・2 下 みんなおいでよ 図画工作 3・4 上 できたらいいな 図画工作 3・4 下 思いをこめて 図画工作 5・6 上 心をつないで 図画工作 5・6 下 ゆめを広げて	古くからの市街地と新たに開発された住宅地があり、地域ごとの特徴が異なる地区である。 森林公園など自然豊かな場所も多くあり、日常的に自然素材と触れ合うことができる地域と、商業地区で自然素材が簡単に入手できない地域が混在している。 学習に対する意識は高く、前向きに取り組むことができる児童が多い。形や色など、材料の特徴を生かして自分なりの発想で活動できる児童が多い。	【題材の取り扱い】 ・粘土、絵の具、造形遊びとバランスよく、題材が設定されている。 ・取り組んでみたくなるよう、バラエティ豊かな題材が多い。 ・身近にある材料を使った題材が多い。 ・単元で何を行うのか、具体的でわかりやすい。 ・友だちの作品を見るポイントがふりかえりに示されていて、鑑賞に生かせる。 ・作家の顔写真や作品を紹介している。 【道具や用具に関する事項】 ・用具の使い方について、巻末の「パレットコーナー」「道具箱」にまとめている。また各題材に関連している巻末のページが示してある。 【技法指導】 ・作業の工程や基本となる技法が詳しく説明されている。 ・制作過程の写真が多く、活動の見通しを持ちやすい。	【装丁】 ・色鮮やかで見やすい。 ・A4判になったことで見やすくなった。 ・迫力が増して想像力をかきたてられる。 【構成上の特徴】 ・「ふりかえって、はなしあおう」のコーナーが鑑賞の一步となる構成になっている。 ・「かんがえをひろげて」では、より発展的な内容が記載されている。 ・選択できる題材がある。 【文字と写真の分量】 ・作品例の写真が大きく見やすい。 ・1ページの写真や文字の情報量が多い。 ・作品のアップが掲載されている。	【題材名の示し方】 ・題材名は擬音語が多く、わかりやすい。 ・作品づくりのヒントになるような題材名の工夫が見られる。 ・タイトルや文字の表記が控えめで、作品写真が目立ってよい。 【リード文の表現】 ・児童の吹き出しが、身近に感じられる。 ・低学年の教科書としては文字が小さい。 【作品説明の表記】 ・児童の発言をもとにした文章になっている。 ・作品に対する作者の思いや工夫したことが書かれている。
116 日 文	ずがこうさく 1・2上 たのしいなおも しろいな ずがこうさく 1・2下 たのしいなおも しろいな 図画工作 3・4上 見つけたよ た めしたよ 図画工作 3・4下 見つけたよ た めしたよ 図画工作 5. 6上 見つめて 広げ て 図画工作 5. 6下 伝え合って		【題材の取り扱い】 ・学習のめあてがわかりやすい。 ・鑑賞している様子の写真があり、つくるだけではなく、鑑賞との一体化を考えている作りである。 ・新しい材料が取り上げられ、やってみたいと感じさせる。 ・教室や校庭などの場を広く使って活動するものが多く、意欲的に取り組める。 ・児童に「考えさせる」ということを意識してつづられている。 【道具や用具に関する事項】 ・巻末に材料と用具の使い方が多数掲載されており役立つ。 ・用具の指導事項がわかりやすい。 ・身近な材料から活動できる内容ばかりで、取り組みやすい。 【技法指導】 ・最後に「気をつけよう」「かたづけ」がまとめられていて学習が安全に進められる。	【装丁】 ・見開き2ページで構成され見やすい。 ・視覚的にわかりやすく、ユニバーサルデザインに配慮されている。 ・ランドセルに入る大きさである。 【構成上の特徴】 ・各題材のページにかたづけコーナーを設けている。 ・各題材の最後に「活動の後で」という振り返りが設けられている。 ・実際に活動している子どもたちの写真が多くイメージしやすい。 ・「ぞうけいのもり」や「ざいりょうとようぐ」のコーナーなどの特設コーナーが工夫されている。 【文字と写真の分量】 ・児童の作品が豊富である。 ・写真と文字のバランスが見やすい。	【題材名の示し方】 ・題材名に材料名などが盛り込まれ、何を使ってどのように活動するかがわかる。 ・具体的な動作の入った題材名が豊かな発想を生み出す。 【リード文の表現】 ・言葉が少なく的確で内容を理解しやすい。 【作品説明の表記】 ・平面の作品には縦×横の長さ、立体の作品には高さが記載されており、大きさがわかる。 ・作品に込めた児童の思いをしっかりと掲載している。

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 図画工作 第4地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
9 開隆堂	ずがこうさく 1・2 上 わくわくするね ずがこうさく 1・2 下 みんなおいでよ 図画工作 3・4 上 できたらいいな 図画工作 3・4 下 思いをこめて 図画工作 5・6 上 心をつないで 図画工作 5・6 下 ゆめを広げて	歴史の古い住宅地と、現在も開発が進められている新興住宅地とで構成された地区である。 川崎市アートセンターや岡本太郎美術館など芸術文化に関する豊かな地域資源が存在している。 学習に対する意識が高く、習い事に通う児童が多い。自ら考え主体的に活動したり、自分の思いから発想を広げたりするなど、個性豊かな作品作りができる児童も多い。	【題材の取り扱い】 ・それぞれの学年に応じて求められる技能、表現が取り入れられている。 ・造形遊びとその他の表現活動のバランスがよい。 ・どの題材にも振り返りのコーナーが4つの観点から書かれており、活動の見通しをもちやすい。 ・児童の思いが、自由に表現できる活動が多い。 ・高学年の題材に情操を養うような、感覚に訴える題材がある。 【道具や用具に関する事項】 ・題材ごとに、用具の使い方や材料の選び方などが同じページに載っているのを見やすい。 【技法指導】 ・作り方が細かく説明されており、基本的な技能を理解しやすい。	【装丁】 ・図版が大きく、製作中の工夫がつかみやすい。 ・カラーユニバーサルデザインを考慮している。 ・色彩が鮮やかで目をひく。 【構成上の特徴】 ・目次で、使用する材料や用具をわかりやすく表記している。 ・作品例だけでなく、作り方が絵や写真で見やすく表記されている。 【文字と写真の分量】 ・字が大きくて見やすい。 ・児童の活動の様子が多く掲載されており、作業の流れがわかりやすい。	【題材名の示し方】 ・題材のタイトル表記がシンプルである。 【リード文の表現】 ・授業の導入にそのまま使えるような表現である。 【作品説明の表現】 ・作品説明が児童の言葉で書かれており、わかりやすく発想の手がかりになる。
116 日 文	ずがこうさく 1・2上 たのしいなおも しろいな ずがこうさく 1・2下 たのしいなおも しろいな 図画工作 3・4上 見つけたよ た めしたよ 図画工作 3・4下 見つけたよ た めしたよ 図画工作 5・6上 見つめて 広げ て 図画工作 5・6下 伝え合っ		【題材の取り扱い】 ・絵、工作、立体で使う材料は、どれも児童が準備できるものが多く、取り扱いやすい。 ・各領域のバランスがよく、表現と鑑賞の一体化が図られた内容となっている。 ・児童の発達段階に応じた題材を選択し、系列的に配列されている。 ・形や色といった言葉が用いられ、それらを意識して活動できるようになっている。 ・アートカードが題材として扱われており、近隣美術館のアートカードを教材として使用することができる。 【道具や用具に関する事項】 ・各学年に応じた道具の使い方が巻末に紹介されている。 【技法指導】 ・必要な技法が題材ごとのページに図解されている。 ・安全指導、材料や用具の使い方のページが充実している。	【装丁】 ・A4レターサイズなので、ランドセルに入りやすい。 ・他の教科書と違い、名前を表記する箇所がわかりにくい。 【構成上の特徴】 ・題材におけるねらいが、4観点で表記されているので、指導におけるポイントが明確である。 ・完成までの過程や、細かい技法が紹介されているものが多い。 ・実際に児童が活動したり、展示したりしている写真が多く、活動の見通しをもちやすい。 【文字と写真の分量】 ・大小の写真バランスよく配置されていて、見て楽しい構成である。 ・余白があり見やすい。	【題材名の示し方】 ・題材名が児童の思いを広げさせる言葉になっている。 【リード文の表現】 ・活動内容が、児童への投げかけとなって表現されている。 ・リード文が、児童の発達に合わせて書かれており、低学年にもわかりやす内容になっている。 【作品説明の表現】 ・つくる時の思いや様子が児童の言葉で書かれている。

# 平成27年度使用教科用図書

## 【小学校家庭】

1 調査研究報告書 (⑥)

2 採択地区別調査研究報告書  
(⑤)



# 調査研究報告書 ⑥

## 家庭

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい家庭 5・6	<p>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・「基礎的な知識及び技能」と「思考力、判断力、表現力」「主体的に学習に取り組む態度」を養うことに関連して、基礎から応用へ段階的に連続して取り組めるよう、実物大の写真を効果的に活用した実践的題材が設定されている。</p> <p>・「自ら進んで学習に取り組む意欲を高めること」に関連して、自分の成長を実感し主体的に学べるように、問題解決の流れに沿った構成となっている。</p>	<p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知識や技能が身に付いたかを確認するために「これだけではできるようになる」というチェック欄がある。</li> <li>・「いつも確かめよう」で、基礎的・基本的な知識及び技能が身に付いているか、児童自ら確認できるようになっている。特に、巻末の「いつも確かめよう」は、実物大の写真や具体的な作業方法等が掲載されていて、児童が自分で確かめながら技能が身に付くようになっている。</li> <li>・「栄養のはらたき」「買い物のかた」が関連する題材で繰り返し表記されている。</li> </ul> <p>【実践的・体験的な学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習、製作、実験、観察、見学、調査・研究など実践的・体験的な活動が取り上げられ、繰り返し学習する内容になっている。</li> <li>・実習や製作の手順が、イラストと写真が併用されて示されている。</li> <li>・「めざそう買い物名人」では、買物の必要性を考え計画を立てて、情報を比べ比較して考えられるように表に書き込んだり、図で示したりと記述の工夫がされている。</li> <li>・ガスコンロの使い方が「A家庭生活と家族」で扱われている。</li> <li>・食生活の実習例・献立例が25例、衣生活の製作例が12例示されている。</li> </ul> <p>【問題解決的な学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「1 見つめよう」「2 計画しよう・活動しよう」「3 生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3ステップで学習が展開されている。</li> <li>・問題解決的な学習が促されるように「DO！活動」が各題材に設定されている。</li> <li>・課題設定、実践、振り返りの流れが書き込めるワークシート形式のページがある。</li> </ul> <p>【家庭生活とのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わが家にズームイン」がはじめにあり、家庭生活と家族のかかわりに着目することで学習がはじめられるようになっている。</li> <li>・学校の家庭科室と家庭の台所のイラストがあり、比較して考えられるようになっている。</li> <li>・「DO！活動」の家マークやトライカードが、家庭で実践したり、家庭生活と関連して考えたりできるようになっている。</li> <li>・学習のめあての最後は、「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」となっていて、これからの家庭生活に生かしていける展開になっている。</li> </ul> <p>【安全・環境・防災】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「安全」マークで、作業・実習中の安全面・衛生面の注意が示されている。</li> <li>・環境に配慮した消費生活について繰り返し取り上げられ、「環境」マークで示されている。</li> <li>・「日々の備え」で、災害に備えるように配慮を呼びかけている。</li> <li>・巻末の「持続可能な社会をめざして」で、環境を考えた生活について考えさせるようになっている。</li> </ul> <p>【他教科等とのかかわり、中学校への接続】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他教科等と関連する内容には、「関連」マークで学年と内容が示されている。</li> <li>・4つの内容を振り返り、中学校で学習することにつながるようになっている。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育の視点で、「プロに聞く！」では学習内容と仕事とのつながりを考えられるように示されている。</li> <li>・学習内容と日本の伝統文化の関連が「日本の伝統文化」で示されている。</li> </ul>	<p>【題材の構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目次で2年間の題材の流れが見開きで示されている。</li> <li>・巻頭に4年生までの学習を振り返り、これからの学習を見通すことができるガイダンスがある。</li> <li>・5年生で学習する内容と6年生で学習する内容が分かれていないため、学校や児童の実態に合わせて題材が構成できるようにしている。</li> </ul> <p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・題材のはじめに「学習のめあて」があり、最後に「ふり返ろう」があり、同じパターンになっている。</li> <li>・食品のグループ分けが巻末の見開きページになっていて、広げて活用できるようにしている。</li> <li>・ワークシート形式で書き込めるページが豊富にある。</li> </ul> <p>【実践的・体験的な学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習や作業の流れが見開きで横流れの作りになっている。</li> <li>・技能を段階的に積み上げていく流れになっている。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザイン(UD)書体を使用している。</li> <li>・「カラーユニバーサル観点から全ページにわたり配色およびデザインの検証を行っています」と表記されている。</li> <li>・再生紙・植物油インキを使用している。</li> <li>・裏表紙に、家庭の方に、家庭科の学習について理解を促し、一緒に学習を進められるよう、「保護者の皆様へ」が記されている。</li> <li>・巻末の見開きページの紙質が厚手である。</li> </ul>	<p>【実践的・体験的な学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真やイラストが豊富に使われており、適切に掲載されている。</li> <li>・家庭生活の学習の中で、男女が協力している様子や、高齢者や地域の人々と交流する場面の写真やイラストが掲載されている。</li> <li>・「いつも確かめよう」では右利きと左利きの扱い方の写真が掲載されている。</li> <li>・作業の手順等では、大切なことが中央に表記されている。</li> </ul> <p>【資料の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重要なことや関連等を示すために、15種類のマークが活用されている。</li> <li>・自分の家庭生活と近隣とのかかわりをイラストから気付くことができるようになっている。</li> <li>・児童のイラストの吹き出しがあり、身近に感じられる。</li> <li>・「リンク→○ページ」という表記があり、今までの学習が振り返られるようになっている。</li> <li>・内容A～Dごとに色分けされている。</li> <li>・キャラクター「タマ号」が学習の道筋を提示しているのが効果的である。</li> </ul>

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
9 開隆堂	小学校 わたし たちの家庭科 5・6	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>「基礎的な知識及び技能」と「思考力、判断力、表現力」「主体的に学習に取り組む態度」を養うことに関連して、学習の系統性をもたせ、基礎的・基本的な知識や技能が科学的な視点をもって習得され、生活に生かす力が身に付くように設定されている。</li> <li>「自ら進んで学習に取り組む意欲を高めること」に関連して、問題解決的な学習を通して自主性、自立性を養えるような構成になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</li> <li>・巻頭の見開きページに、自分の成長を表すイラスト、写真、言葉があり、2年間の見直しをもてるようになっている。</li> <li>・実習のページには、「できたかな」でチェックする欄があり、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を自分で確認できるようになっている。</li> <li>・基本的な作業については、一コマずつ写真で示されている。</li> <li>・巻末、裏表紙に基礎的・基本的な技能についての写真が掲載されている。</li> <li>【実践的・体験的な学習活動】</li> <li>・実習、製作、実験、観察、見学、調査・研究など実践や体験を大切にする学習の流れになっている。</li> <li>・実習や製作の手順が写真で示されている。</li> <li>・食生活に実習例・献立例が32例、衣生活の製作例が14例示されている。</li> <li>・「住まい方」「洗濯」では、実験方法が複数例紹介されている。</li> <li>・ガスコンロの使い方が「B日常の食事と調理の基礎」で扱われている。</li> <li>【問題解決的な学習】</li> <li>・「話し合おう」「考えよう」「調べよう」「やってみよう」の課題の投げかけがあり、児童が主体的に取り組めるようになっている。</li> <li>・「生活を見つめ直す」「気づく」「考える、調べる、話し合う」「わかる、できる」「生活に生かす、くふうする」のサイクルが示されている。</li> <li>・「ふり返ろう」「生かそう」で学習したことから新たな課題を見つけられるように促している。</li> <li>・調べたことや考えたことを書き込めるページがある。</li> <li>【家庭生活とのかかわり】</li> <li>・「やってみよう家庭の仕事」「家族とほっとタイム」では、学習した中から自分ができることを見つけて行動するという学習になっている。</li> <li>・学んだことを家庭実践に生かす「チャレンジコーナー」が設けられている。</li> <li>・各題材の終わりに「生かそう」があり、家庭実践とのつながりを意識させるようになっている。</li> <li>【安全・環境・防災】</li> <li>・巻頭の見開きに、「安全に学習するために」「いざという時のために」が記載されている。</li> <li>・「安全」マークで安全や衛生に注意することを明示している。</li> <li>・包丁に関して「バットなどに入れて持ち運ぶ」と記載されている。</li> <li>・3Rを詳しく取り上げている。</li> <li>【他教科等とのかかわり、中学校への接続】</li> <li>・他教科等と関連する内容には「関連」マークで学年と内容が示されている。</li> <li>・巻末で中学校で学びたいことを記入できるようになっている。</li> <li>【その他】</li> <li>・伝統的な食事の例が31例載っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【題材の構成】</li> <li>・目次で2年間の題材と家庭科学習のすすめ方が示されている。</li> <li>・巻頭に4年生までの学習が写真で示されていて、これからの学習を見通すことができるガイダンスがある。</li> <li>・5年生で学習する内容と6年生で学習する内容が明記されている。5年生の学習を振り返り、6年生の学習につなげる構成になっている。</li> <li>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</li> <li>・〇ページ参照と明記されていて、前に学習したことを振り返ったり、生かしたりできる構成になっている。</li> <li>・食品のグループ分けが巻末の見開きページになっていて、広げて活用できるようになっている。</li> <li>【実践的・体験的な学習】</li> <li>・実習や作業の流れが見開きで横流れの作りになっている。</li> <li>・スモールステップで学習が積み上げられる構成になっている。</li> <li>【その他】</li> <li>・「この教科書は色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの児童に見やすいように配慮してつくられています」と表記されている。</li> <li>・環境に配慮した用紙やインキを使用している。</li> <li>・巻末に家庭科でよく使われる用語一覧が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【実践的・体験的な学習】</li> <li>・写真やイラストが豊富に使われており、適切に掲載されている。</li> <li>・キャラクターが吹き出しで、学習のポイントを呼びかけている。</li> <li>・作業手順が左から右に順を追って番号で示されている。</li> <li>【資料の活用】</li> <li>・重要なことや関連等を示すために、10種類のマークが活用されている。</li> <li>・写真を多数掲載することで、場面をイメージしやすいようになっている。</li> <li>・ご飯の炊き方では、文化鍋とガラス鍋の両方の写真を載せている。</li> <li>・「ひとロメモ」では、家庭科に関する言葉の説明や和食が無形文化遺産に登録された情報などが掲載されている。</li> <li>・食育関連のページには「食育マーク」がつけられている。</li> <li>・1ページの「製作するふくろは移動教室や修学旅行で使えるね。」という説明の写真が全員リェックなので、同じものをつくるイメージをもってしまう。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 家庭 第1地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい家庭 5・6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京浜工業地帯の一角に位置するため自然が少ないが、商店街が多く、人々の交流が多い地域である。</li> <li>・親、祖父母の代から地元住民として生活している家庭が多く、児童が地域の行事に参加したり、地域の方との関わりを考えたりする機会がもてる。</li> <li>・学習への興味・関心があり、時間をかけて学習を進める児童が多く、実践的・体験的な学習への関心が高いため、実習や製作に意欲的に取り組もうとする。</li> </ul>	<p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・繰り返し学習し、基礎的・基本的な知識や技能が習得できるようになっている。</li> <li>・自己の振り返りの項目がある。</li> <li>・巻末「いつも確かめよう」のページで、調理や裁縫に関する基本的なポイントがいつでもチェックできるようになっている。</li> <li>・やさしいものから難しいものへと学習する流れになっている。</li> <li>・題材の導入で何を学習するのか明記されている。</li> <li>・見通しのもちやすい学習のめあてが提示されている。</li> </ul> <p>【問題解決的な学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決につながる3ステップの展開になっている。</li> <li>・児童が主体的に学習できるよう、書き込み式のページがある。</li> </ul> <p>【家庭生活とのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の成長を確かめられる表等がある。</li> </ul>	<p>【題材の構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ストーリー性を考慮した題材配列になっている。</li> <li>・目次が、2年間通しての流れになっている。</li> </ul> <p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見開き2ページに効率よくレイアウトされている。</li> <li>・ワークシートの見本が多く掲載されている。</li> </ul> <p>【実践的・体験的な学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が考えて、記入できるページが多い作りになっている。</li> <li>・イラストが多く掲載され、視覚的に捉えられる構成になっている。</li> </ul>	<p>【実践的・体験的な学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末「いつも確かめよう」のページは、大きな写真が使われている。</li> <li>・右利き・左利きそれぞれの包丁の持ち方や手縫いの仕方が掲載されている。</li> </ul> <p>【資料の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒントの吹き出しや、基礎・基本のポイントが表記されている。</li> <li>・調理実習のページで気を付けるポイント等がイラストで強調されている。</li> <li>・色使いやイラストページの構成は、全体的にあたたかみがある。</li> <li>・写真や絵などが内容に合わせて適切に掲載されている。</li> <li>・絵が小さく、具体的な写真が少ない。</li> <li>・重要な語句が太字になっている。</li> </ul>
9 開隆堂	小学校 わたしたちの家庭科 5・6		<p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年間の学習の大まかな流れが、表紙を開いてすぐのページにあり、5・6年にかけての学習の見通しがもちやすい。</li> <li>・スモールステップで学習を進めるようになっている。</li> <li>・手順を追って学習が進んでいる。</li> <li>・「ふり返ろう●生かそう」があり、児童自身が振り返りができるようになっている。</li> </ul> <p>【問題解決的な学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住まいの内容が多く掲載されている。</li> <li>・学習したことを発展的につなげられる例が提示されている。</li> </ul> <p>【家庭生活とのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャレンジコーナーで家庭で実践できることが記載されている。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権や環境への配慮がある。</li> <li>・安全に学習するための用具の扱い方が掲載されている。</li> </ul>	<p>【題材の構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2学年間の学習の見通しを段階を追って確認できるようになっている。</li> <li>・1ページに盛り込まれている内容が多い。</li> </ul> <p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・裏表紙に切り方の例が掲載されている。</li> <li>・学習の流れが横に流れるように作られている。</li> <li>・巻末に用語集が載っていて、関連するページを調べることができる。</li> <li>・「ひとくちメモ」で言葉の解説が示されている。</li> </ul> <p>【実践的・体験的な学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書き込みできる欄がある。</li> </ul>	<p>【実践的・体験的な学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業の手順が詳しく記載されている。</li> </ul> <p>【資料の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調理実習するとき、事前に気を付けたいポイントがまとめられている。</li> <li>・「楽しくソーイング」では、自分の作品を見せているので、何を作ってもよいという安心感をもてる。</li> <li>・「ソーイング」「キッチン」などカタカナ表記が多い。</li> <li>・ポイントとなる言葉が太字で記されている。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 家庭 第2地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい家庭 5・6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川崎市の中央に位置し、南武線や横須賀線を利用して遠くまで通勤・通学が可能な地域であり、団地やマンションが多く、居住している人の職業も多様な地域である。</li> <li>・多種多様な住まい方があることから、様々な暮らし方について考えられる機会がもてる。</li> <li>・児童は自分の生活を振り返りながら、新しい学習や取組に関心を強くもち、積極的に取り組む姿勢がある。また、問題解決的な学習にも一つ一つ確認しながら取り組む児童が多い。</li> </ul>	<p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・題材のめあてがわかりやすく記されている。</li> <li>・リンク・関連などがあり、既習を確認できる。</li> <li>・「いつも確かめよう」で、包丁の使い方やミシンの使い方がまとめて掲載されている。</li> </ul> <p>【問題解決的な学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3ステップで学習が展開できるようになっている。</li> <li>・課題をもって学習できる問いかけがある。</li> <li>・製作のためのアイデアやレシピがたくさん取り上げられている。</li> <li>・自由研究コーナーで発展的な学習が掲載されている。</li> </ul> <p>【家庭生活とのつながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの題材も、はじめに家庭生活を見つめることと、学習したことを生活に生かすことが明記されている。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本各地のみそ汁を紹介している。</li> <li>・日本の伝統や防災、環境に配慮した内容が取り上げられている。</li> </ul>	<p>【題材の構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年間の学習のつながりや見通しが確認できるようになっている。</li> <li>・基礎的な技能から応用へという構成になっている。</li> <li>・家庭生活にはじまり、家庭生活に返すという流れになっている。</li> </ul> <p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート形式で書き込めるようになっている。</li> <li>・巻末に技能面の確認が掲載されている。</li> <li>・食品グループが巻末に掲載されている。</li> </ul> <p>【実践的・体験的な学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習の内容が見開きで掲載されている。</li> </ul>	<p>【実践的・体験的な学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミシンの部分や名称が大きく記され、使い方も見開きになっている。</li> <li>・巻末の「いつも確かめよう」では実物大に写真が掲載されている。</li> <li>・作り方の手順が、横と縦の両方向で掲載されている。</li> </ul> <p>【資料の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1食分の献立例が多く紹介されている。</li> <li>・イラストで男の子と女の子が様々なことに取り組んだり、考えたりしている。</li> <li>・父親が料理をするイラストがあるなど、固定的役割に捉われない。</li> <li>・重要な語句が太字になっている。</li> </ul>
9 開隆堂	小学校 わたしたちの家庭科 5・6		<p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習や製作の流れが写真で掲載されている。</li> <li>・包丁の使い方やミシンの学習などの記述では、安全な実習を行うための確認事項がある。</li> <li>・お茶を入れる学習が食生活の内容になっている。</li> </ul> <p>【問題解決的な学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「話し合おう」「考えよう」「調べよう」「やってみよう」で学習が進められるようになっている。</li> <li>・「ひとロメモ」は内容が豊富で充実している。</li> </ul> <p>【家庭生活とのつながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャレンジコーナーの内容が家庭実践に生かせる内容になっている。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境学習についても、様々な学習と関連付けられている。</li> <li>・郷土料理を紹介している。</li> </ul>	<p>【題材の構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年間を見通した題材の並びになっている。</li> <li>・5年の学習と6年の学習が分かれている。</li> </ul> <p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・題材の終わりに「できたかな」「チェック」「ふり返り」などがある。</li> <li>・巻末に用語集が掲載されている。</li> <li>・食品のグループ分けが巻末に見開きで掲載されている。</li> </ul> <p>【実践的・体験的な学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見開き2ページにおける情報量が多い。</li> </ul>	<p>【実践的・体験的な学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真が大きく見やすく、手縫いの仕方など、側面からの図が掲載されている。</li> <li>・実習手順が横一列になっており、手順と写真が一体化している。</li> </ul> <p>【資料の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章が短めで、大事な語句がわかりやすい表記である。</li> <li>・イラストで子どもの服の色や父や母の家庭の仕事などに配慮があり、固定的役割や価値感に捉われない。</li> <li>・図や絵などでの説明が多く掲載されている。</li> <li>・重要な単語が太字になっている。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 家庭 第3地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい家庭 5・6	<p>・川崎の中央部に位置し、住宅地と商店街などが混在する地域である。</p> <p>・保護者も地域も学校に協力的であり、商店街も多いことから、買い物の学習や地域との関わりについての学習が身近な体験から考えられる機会がもてる。</p> <p>・児童は、基本的な知識が身に付いている子が多く、自ら考え、学習を進めることができる。また、児童同士で関わりをもって、意欲的に学習に取り組んでいる。</p>	<p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <p>・「いつも確かめよう」で切り方や手縫いの仕方が詳しく掲載されている。</p> <p>・おかずづくり、小物づくりで見本となる作品や献立の例が多く掲載されている。</p> <p>【問題解決的な学習】</p> <p>・3ステップの展開により、問題解決的な学習の流れになっている。</p> <p>・「学習のめあて」と「ふり返ろう」が各ステップごとに設定されている。</p> <p>・次の段階を意識した(6年→中学)内容があり、学習のつながりが示されている。</p> <p>・4年生までの学習の内容や他教科の学習の内容との関連に「関連マーク」が付いている。</p> <p>【家庭生活とのかかわり】</p> <p>・「DO！活動」で生活に生かすための投げかけがある。</p> <p>【その他】</p> <p>・「プロに聞く」は、教師では教えられない内容も児童に伝えられる。</p> <p>・各内容に関連した伝統文化について掲載されている。</p>	<p>【題材の構成】</p> <p>・既習したことを振り返りながら学習を深められる題材配列になっている。</p> <p>・「学習のめあて」と「ふり返り」が設定されている。</p> <p>・衣・食・住がバランスよく構成されている。</p> <p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <p>・写真や図解が豊富にあり、児童一人一人に身に付けたい部分がわかりやすく示されている。</p> <p>・書き込める欄が充実している。</p> <p>・食品のグループ分けが巻末に載っていて、開いて見ることができる。</p> <p>【実践的・体験的な学習】</p> <p>・題材のはじめにそこで使う道具の名前をおさえてある。</p> <p>・活動の流れが見開きで掲載されている。</p>	<p>【実践的・体験的な学習】</p> <p>・写真やイラストが適切に使われている。</p> <p>・ミシンの使い方の流れは、図やイラストで大きく掲載されている。</p> <p>【資料の活用】</p> <p>・太字などで、重要なことは強調されている。</p> <p>・学習のポイント等のマークが見やすい。</p> <p>・大切なことが吹き出しで示されている。</p> <p>・カタカナの表記が多い。</p>
9 開隆堂	小学校 わたしたちの家庭科 5・6		<p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <p>・調理の手順や片付けの内容が詳しく掲載されている。</p> <p>・作品例や献立例が多く掲載されている。</p> <p>・チェックポイントがあり、自分の技能を確認できる。</p> <p>【問題解決的な学習】</p> <p>・5年生では、題材を細かく構成し、スモールステップで学習が組み立てられている。</p> <p>・「調べよう」「できたかな」「ふり返ろう」があり、児童がめあてを確認することができる。</p> <p>【家庭生活とのかかわり】</p> <p>・チャレンジコーナーに、学習したことを家庭で生かすよう記載されている。</p> <p>【その他】</p> <p>・防災・安全・消費者としての見方にも触れている。</p> <p>・ごみや環境について絵でわかりやすく書かれている。</p>	<p>【題材の構成】</p> <p>・巻頭の見開きページで2年間を見通した内容が記載されている。</p> <p>・学ぶ順序も内容もバランスよく配置されている。</p> <p>・中学生に向かって意識が高められる工夫がされている。</p> <p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <p>・基本的な包丁の切り方が裏表紙に掲載されている。</p> <p>・食品グループの表が開いて活用できる作りになっている。</p> <p>【実践的・体験的な学習】</p> <p>・スモールステップで学習が積み重ねられる構成になっている。</p> <p>・家族や家庭に関すること、食生活、衣生活、環境など分野別にインデックスカラーがついている。</p>	<p>【実践的・体験的な学習】</p> <p>・調理の手順が写真で表記されている。</p> <p>・手縫いで習得すべきことが、手元がわかりやすく写真で掲載されている。</p> <p>【資料の活用】</p> <p>・ゆで野菜のところで水からゆでる方法とお湯からゆでる方法が表になっている。</p> <p>・挿絵は人がリアルに描写され、現実的で見やすい。</p> <p>・ポイントや知識として身に付けなくてはいけないことがわかりやすく表記されている。</p> <p>・大事な言葉が太字になっている。</p>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 家庭 第4地区

発行者の番号 略称	書名	児童及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい家庭 5・6	<p>・川崎の北部に位置し、自然が多く残る、のどかな地域である。長く住んでいる住民も多いが、戸建ての新居を構え、他地区より移り住んでいる住民も増えている。また、学校協力的な家庭も多い。</p> <p>・畑や田んぼがあるため、地域の食材を生かした調理や地域の関わりを考えた学習をする機会がもてる。</p> <p>・基本的な生活習慣が身に付いている児童が多く、授業内容に興味・関心をもち、意欲的に取り組んでいる。</p>	<p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <p>・説明の近くに「これだけはできるようになるよう」のチェック欄があり、児童がすぐ確認できる。</p> <p>・小物入れの作り方がイラストで掲載されている。</p> <p>【問題解決的な学習】</p> <p>・すべての学習項目が、「見つめよう」「計画しよう・行動しよう」「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3ステップになっている。</p> <p>・子どもの表現で課題や学習計画が記載されている。</p> <p>・子どもの言葉や、話し合いをするための投げかけ文が記載されている。</p> <p>【家庭生活とのかかわり】</p> <p>・実習をしたことを家庭でチャレンジできる内容になっている。</p> <p>【その他】</p> <p>・「日々の備え」「環境への気配り」がめあてに入っている。</p> <p>・他教科等との関連記述がある。</p>	<p>【題材の構成】</p> <p>・目次で2年間の学習の流れが見通せるようになっている。</p> <p>・暑い季節・寒い季節が同じ学年で学習する流れになっている。</p> <p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <p>・6年生でも、5年生で学習したミシンや調理などの基礎基本の技能を振り返ることができるような構成になっている。</p> <p>・題材のはじめに目標があり、さらに各ページに学習のめあてが左上に書かれ、そのめあてごとに振り返りができるようになっている。</p> <p>【実践的・体験的な学習】</p> <p>・見開きで手順、流れが掲載されている。</p> <p>・書き込みスペースやチェックするスペースがある。</p>	<p>【実践的・体験的な学習】</p> <p>・家庭科室の使い方や置かれている物が文字やイラストでまとめられている。</p> <p>・目次が色分けされ、表記も整理されている。</p> <p>・巻末の「いつも確かめよう」で技能について写真で大きく掲載されている。</p> <p>・写真に吹き出しでポイントが記載されている。</p> <p>【資料の活用】</p> <p>・活動の段階に、マークがついている。</p> <p>・家庭生活に合ったレシピ集が掲載されている。</p> <p>・リンク→○ページという表記があり、関連するページを示している。</p> <p>・「日本の伝統」などのコラムが多く掲載されている。</p>
9 開隆堂	小学校 わたしたちの家庭科 5・6	<p>・川崎の北部に位置し、自然が多く残る、のどかな地域である。長く住んでいる住民も多いが、戸建ての新居を構え、他地区より移り住んでいる住民も増えている。また、学校協力的な家庭も多い。</p> <p>・畑や田んぼがあるため、地域の食材を生かした調理や地域の関わりを考えた学習をする機会がもてる。</p> <p>・基本的な生活習慣が身に付いている児童が多く、授業内容に興味・関心をもち、意欲的に取り組んでいる。</p>	<p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <p>・5年生の振り返りから、6年生のめあてを立てられるページがある。</p> <p>・子どもが活動を振り返ることができる投げかけが示されている。</p> <p>・「できたかな」で、自分の知識や技能がチェックができるようになっている。</p> <p>【問題解決的な学習】</p> <p>・話し合いの視点が、色分けして記載されている。</p> <p>・「夏と冬のくらし」の写真がそれぞれの季節の特徴を捉え、問題解決的な学習を進める手立てや例が示されている。</p> <p>【家庭生活とのかかわり】</p> <p>・チャレンジコーナーが設定されていて、家庭実践を促している。</p> <p>【その他】</p> <p>・6年最後の振り返りに「大きな災害に備えて」という内容が掲載されている。</p> <p>・学習内容に関連して、参考になる学習の題材や学んだ学年が明記されている。</p>	<p>【題材の構成】</p> <p>・5、6年で学習内容が分かれている。</p> <p>・5年生ではスモールステップで学習内容が生まれ、6年生では5年の学習の応用となっている、学びを生かす構成になっている。</p> <p>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</p> <p>・「やってみよう家庭の仕事」では、今までの学習を振り返り、できそうなことを見付けられるきっかけ作りになっている。</p> <p>【実践的・体験的な学習】</p> <p>・実習、製作の手順の書き方が統一されている。</p> <p>・書き込みができるようになっている。</p>	<p>【実践的・体験的な学習】</p> <p>・野菜の切り方、ゆで方が段階ごとに写真やイラストで示されている。</p> <p>・実習の流れ等が写真で掲載されている。</p> <p>【資料の活用】</p> <p>・実習に関する資料が巻末に掲載されている。</p> <p>・ページの下に「ひとくちメモ」としてポイントや豆知識が記載されている。</p> <p>・大事な言葉を濃く、太く表記されている。</p> <p>・見開き1ページの中の情報量がやや多い。</p> <p>・「クッキング」「ソーイング」のようにカタカナの表記が多い。</p>

# 平成27年度使用教科用図書

## 【小学校体育（保健）】

1 調査研究報告書（⑥）

2 採択地区別調査研究報告書  
（⑤）

# 体 育(保健)

# 5種

発行者の番号略称	書 名
2 東書	新編 新しい保健
4 大日本	新版 たのしい保健
207 文教社	わたしたちの保健
208 光文	新版 小学保健
224 学研	新・みんなの保健

# 調査研究報告書 ⑥

## 体育(保健)

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しいほ けん3・4  新編 新しい保 健5・6	<p>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容・指導計画の作成に基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・言語活動の充実に関連して、学習の中に位置づけられている「活用して深めよう」が、思考、判断、表現の活動となっている。</p>	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の課題が明確に示されている。</li> <li>・基礎・基本を習得するために、「話し合ってみよう」「調べてみよう」「活用して深めよう」というように学習に流れがある。</li> <li>・「学習を振り返ろう」のページがあり、学習の定着に配慮した内容になっている。</li> </ul> <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知識の習得だけではなく、活用したり広げたりできる内容になっている。</li> <li>・学習活動に「活用して深めよう」という項目があり、実践に結び付けられるような内容になっている。</li> <li>・他教科等との関連づけが書いてあり、他教科等で学んだことや実体験を照らし合わせやすい。</li> <li>・参考にできるホームページのアドレスが記載されていて調べ学習にも取り組みやすい。</li> </ul> <p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活や家庭生活の場面を多く取り入れることで、児童の興味を引き付ける内容になっている。</li> </ul> <p>【身近な題材の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習のねらいに沿って身近な事例を取り上げ、児童の興味を高める内容になっている。</li> <li>・防災や安全に関する学習が充実している。</li> </ul>	<p>【構成とバランス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見開きで1単位の学習が構成されている。</li> <li>・イラストと写真が、効果的に取り入れられ、文章とのバランスもよく、見やすい。</li> <li>・チェックしたり、考えを書き込んだりするところがあり、児童が自分の考えをまとめることができるようになっている。</li> <li>・ワークシート形式になっており、プリントやノートなどを使わずそのまま活用することができる。</li> </ul> <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横A4、縦B5の大きさと、3・4年生が29ページ、5・6年生が49ページで作成されている。</li> </ul>	<p>【実生活とのつながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な事例をもとに学習の課題と学習活動が明記されている。</li> </ul> <p>【内容の明確化(見易さ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本文は文字が大きく読みやすい。</li> <li>・漢字にふりがなが多く漢字が苦手な児童にも配慮されている。</li> </ul> <p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イラストの色が目には刺激のないように工夫されている。</li> <li>・性に関する配慮の必要性がある「思春期の体の変化」では、全身の裸のイラスト(絵)が載っている。</li> </ul>
4 大日本	新版 たのしい ほけん3・4年  新版 たのしい 保健5・6年	<p>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容・指導計画の作成に基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・言語活動の充実に関連して、「犯罪被害の防止」では、危険な目に合いそうになった時や、自分たちの住んでいる地域で危険なところはないか、話し合う活動が設けられている。</p>	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の課題が明確に示されている。</li> <li>・「やってみよう」「話し合ってみよう」では、振り返ったり、他者の意見を聴くなど、考えながら身につくように工夫されている。</li> </ul> <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「活用」の項目があり、自分の生活を振り返ることができるようになっている。</li> <li>・「薬物の乱用の害と健康」では、もう少し依存性について絵や図などを活用し、くわしく解説があるとよい。</li> <li>・「もっと知りたい」のページが学習内容をさらに深めていて、実践的な内容になっている。</li> </ul> <p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「育ちゆく体とわたし」では、身長伸びをシールを貼って確認する工夫がされている。意欲の高まりと学習の効率化が図られている。</li> <li>・導入で人物を探したり、違いを見つけたりする活動があり工夫されている。</li> </ul> <p>【身近な題材の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不安や悩みなど、児童にとって身近な今日的な課題を多く取り上げている。</li> </ul>	<p>【構成とバランス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見開きで1単位の学習が構成されている。</li> <li>・「やってみよう」「話し合ってみよう」「調べて見よう」など、児童が学習の見通しを立てやすい構成になっている。</li> </ul> <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・B5判。3・4年生29ページ、5・6年生49ページで作成されている。</li> </ul>	<p>【実生活とのつながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実生活を想起させる発問や課題となっている。</li> </ul> <p>【内容の明確化(見易さ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字にふりがながある。</li> <li>・「やってみよう」「話し合ってみよう」「調べて見よう」の3つの活動の視点が明記されており、学習活動がつかみやすい。</li> </ul> <p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・性に関する配慮の必要性がある「思春期の体の変化」では、全身の裸のイラスト(絵)が載っている。</li> <li>・イラストや写真が随所に盛り込まれている。</li> </ul>

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
207 文教社	わたしたちのほけん3・4年 わたしたちの保健5・6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容・指導計画の作成に基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。</li> <li>言語活動の充実に関連して、「心の健康」において、グループで友達の良いところを発表し合う活動が記載されている。</li> </ul>	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習活動が明確に提示されている。</li> <li>大切な言葉が太字で書かれている。</li> </ul> <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>けがをしたときにどのように行動すればよいか、具体的な例が示されている。</li> <li>「体のせいけつ」では、手や衣類の汚れが写真で紹介されていて、生活の改善を意識できるように配慮している。</li> </ul> <p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童の視点で書かれた疑問から学習が始まる形式で、興味を引くような内容になっている。</li> <li>プロスポーツ選手などのコメントが使われている。</li> <li>ページ下に参考にできるホームページのアドレスが記載されていて調べ学習にも取り組みやすい。</li> </ul> <p>【身近な題材の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>熱中症、新体力テストなど、児童の関心が高い内容や、AED、東日本大震災など発展的内容にも触れている。</li> </ul>	<p>【構成とバランス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見開きで1単位の学習が構成されている。</li> <li>「やってみよう」「考えてみよう」「話し合ってみよう」「調べてみよう」など、児童が学習の見通しを立てやすい構成になっている。</li> <li>イラストや図のバランスがよい。</li> </ul> <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>A4判。3・4年生25ページ、5・6年生45ページで作成されている。</li> </ul>	<p>【実生活とのつながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「やってみよう」のコーナーを設けていて自分の生活とつなげて考えられるようになっている。</li> <li>～が大切ですと結論づけており、印象的にまとめられている。</li> </ul> <p>【内容の明確化(見易さ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大切な部分は太字にしており、見やすい。</li> <li>漢字にふりがながある。</li> <li>書き込む部分が多く、学習に適している。</li> </ul> <p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イラストの色が目には刺激のないように工夫されている。</li> <li>性に関する配慮の必要性がある「思春期の体の変化」では、全身の裸のイラスト(絵)が載っている。</li> </ul>
208 光文	新版 小学ほけん けんこうってすばらしい 3・4年 新版 小学保健 見つめよう健康 5・6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容・指導計画の作成に基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。</li> <li>言語活動の充実に関連して、「自分の考え」や「自分の行動」を記載する欄が設けられている。</li> </ul>	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「つかむ」というコーナーで必要な知識をまとめてあり、身につけるべきことが明確になっている。</li> <li>「あてはめよう」「つたえよう」など書き込み形式で学習を整理し、定着を図ることができる。</li> </ul> <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「あてはめよう」「見つけよう」「つたえよう」のコーナーを設けていて、学んだことをもとにして考える活動が取り入れられている。</li> <li>けが防止では、「危険の予測」や「安全な行動」など、自己の行動を振り返ったり、適切な行動を考えたりできるように配慮している。</li> <li>関連するホームページの紹介や、生活に役立つ内容の紹介があり、学んだことと関連付けることができるように工夫がされている。</li> </ul> <p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イラストなどから学習課題を発見できるような導入の工夫がされている。</li> <li>実験結果、顕微鏡写真など、実物の写真が多い。</li> </ul> <p>【身近な題材の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>AEDやインターネット、自転車の安全などの今日的な内容にも触れている。</li> <li>食育や他教科とのかかわりについても解説している。</li> </ul>	<p>【構成とバランス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見開きで1単位の学習が構成されている。</li> <li>振り返りで自分の考えを書き込んだり、チェックしたりできる欄がある。</li> <li>イラストや写真と文字のバランスがよく、見やすい。</li> </ul> <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>B5判。3・4年生29ページ、5・6年生49ページで作成されている。</li> </ul>	<p>【実生活とのつながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「学んだことをあてはめよう」や「学んだことをもとにつたえよう」のコーナーに記入させることで、自分たちの生活にあてはめて考えられたり、これからの生活に生かして考えたりするきっかけになりやすい。</li> </ul> <p>【内容の明確化(見易さ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重要な部分をゴシックの太字にするなど工夫されている。</li> <li>漢字にふりがながある。</li> </ul> <p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>性に関する配慮の必要性がある「思春期の体の変化」では、全身の裸のイラスト(絵)が載っている。</li> <li>イラストの色づかいが鮮やかである。</li> <li>イラストと写真が効果的に取り入れられている。</li> </ul>

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
224 学研	新・みんなのほけん3・4年 新・みんなの保健5・6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容・指導計画の作成に基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものである。</li> <li>言語活動の充実に関連して、「話し合う」ことや「調べる」ことが随時盛り込まれ、記入する欄も設けられている。</li> </ul>	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的、基本的な内容が丁寧に取り扱われている。</li> <li>毎時間「ここで学ぶこと」が明記されていて、学習課題が明確になっている。</li> <li>絵や写真で考えることを導入としており、学習展開がしやすい。</li> </ul> <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「学習のまとめ」では、学んだことの確認や自分の生活への活用につなげることができるようになっている。</li> <li>「もっと知りたい・調べたい」では、学習したことを深めることができる。また、発展学習にもつながる。</li> <li>病気をどのように予防すればよいのか、その例が具体的に紹介されている。</li> </ul> <p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「かがくの目」の項目があり、科学的な資料が充実している。</li> <li>体験談が多く載っているので学習内容を身につける手立てになっている。</li> <li>児童の発達に即した内容になっている。課題をもったり、資料をもとに解決したりできる工夫がされている。</li> </ul> <p>【身近な題材の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身近な生活に関する事例が記載されている。</li> <li>インターネット・熱中症・新型インフルエンザなど、今日的な課題を発展学習として取り扱っている。</li> </ul>	<p>【構成とバランス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見開きで1単位の学習が構成されている。</li> <li>学習のめあてを持ちやすいように、「ここで学ぶこと」が初めに明記してある。</li> <li>「もっと知りたい・調べたい」のページがあることで、主体的に学習を進めることができるようになっている。</li> </ul> <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>A4判。3・4年生33ページ、5・6年生53ページで作成されている。</li> </ul>	<p>【実生活とのつながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身近な事例をもとにして学習課題が明記されている。</li> <li>事例が豊富に記載されている。</li> </ul> <p>【内容の明確化(見易さ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文字が大きく読みやすい。</li> <li>漢字にふりがながある。</li> <li>重要なキーワードが太字で示されている。</li> </ul> <p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「思春期の体の変化」で、Tシャツ短パンの男女、男女の裸のシルエットのイラストなど、性に関する内容で配慮がなされている。</li> <li>イラストや写真が比較的大きい。</li> <li>イラストや写真をバランスよく使用している。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 体育(保健) 第1地区

発行者の 番号略称	書名	児童及び 地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しいほ けん3・4  新編 新しい保 健5・6	マンションなどの建 設が盛んになってい るため、以前の工場 地帯のイメージから 住宅地のイメージへ と変わりつつある。学 区内に繁華街や商 店街を抱えており、 児童たちは様々な情 報を得やすい環境 にある。 地域では、サッ カーや野球、ミニバ スケートボールなどが 盛んで、小さな頃か ら運動に親しむ環境 がある。 体育の授業では、 とくに、ゲームやボ ール運動の領域に強 い関心を示す児童 が多い。	【基礎・基本の習得】 ・学習課題をつかみやすく、どんな活動をすればよいのかもわかりやすい。 ・活動とまとめが繰り返されているので児童は流れをつかみやすい。 ・資料もわかりやすく、ワークシートも含まれているので、振り返りやすい。 ・身近な事柄を取り上げているので、導入がしやすくなっている。 ・短い文で内容がまとめられているが、強調されていなかったり、簡潔すぎる点もある。 【実践的な内容】 ・具体的に書かれているので、児童にとってわかりやすい。 ・「ひろげよう」などの資料が充実していて、扱いやすい。 ・ホームページのアドレスが記載されている箇所が有り、調べ学習に有効である。 ・安全について身近な事例をイラストでわかりやすく取り扱っている。 【興味付の工夫】 ・イラストが多く、児童の興味を引く。 ・まめちしきなどがあり、児童の興味をひく内容があつてよい。 【身近な題材の取り扱い】 ・身近な事柄を取り上げているので、導入がしやすくなっている。 ・安全について身近な事例をイラストでわかりやすく取り扱っている。	【構成とバランス】 ・一つひとつの資料が大きくて見やす い。 ・記入できる部分が多くてよい。 ・課題に対して、書き込む欄が多く。取り 組みやすさを感じた。 ・学習活動が明確に書かれており、児童 の活動や課題が取り組みやすい。 ・イラストと文字のバランスがよい。 ・文章が少ないので、言語で理解しづら いように思う。 【サイズと分量】 ・文章、写真、イラスト、グラフなどの分量 も良く、45分間で教える量としてちょうど よい。 ・多すぎず、少なすぎず、内容もありよ い。 ・1ページにつめすぎず文章と資料の分 量も適当で読みやすい。 ・詳しい資料が所々にある。 ・教科書の形が、一般的な教科書と異 なっているのが扱いづらい。	【実生活とのつながり】 ・生活と関連付けている表記が多い。 【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】 ・見出しが見やすくわかりやすい。 ・行間がほどよくあいていて見やすくてよい。 ・絵がやわらかく、刺激が少なくよい。 ・問いかける表現があり、自分の考えをもつことに つながる。 ・読みやすく、わかりやすい。 ・文字のサイズなどちょうどよい。 ・キーワードになる言葉は、目立つように表記す るとよい。 ・ルビがない箇所がいくつかある。 【図や表の効果的な活用】 ・書くスペースが多く多く、メモさせやすい。 ・イラストが多くて見やすい。 ・文字の大きさや字体、色すべて良いと思う。 ・絵の分量が多く、色合いも鮮やかで見やすい。 ・色があわく、やさしい感じがする。 ・イラストが多く用いてあり、視覚的にもわかりや すい。 ・やや絵が多すぎる。
4 大日本	新版 たのしい ほけん3・4年  新版 たのしい 保健5・6年		【基礎・基本の習得】 ・学習課題がはっきりと書かれていて見やすい。 ・はじめに、課題に対しての吹き出しがあるので流れがつかみやすい。 ・とてもシンプルで見やすいが、教え込みになってしまいそうなほど資料が 少ない。 ・「考えてみる」という内容がやや少ない印象。 【実践的な内容】 ・「もっと知りたい」のページは普段の生活で生かせる内容になっている。 ・児童の実体験などが書いてあり、実感がわくようになっているのがよい。 ・体験したり、考えたり、活用したりする内容がもう少しほしい。 ・身の回りのことに目を向けた「活用」があるのはよいが、書き込むスペース が少ない。 【興味付の工夫】 ・シールを使った活動があり、児童に興味をもたせやすい。 ・資料のグラフの文字が強調されているなどわかりやすい。 【身近な題材の取り扱い】 ・児童の実体験などが書いてあり、実感がわくようになっているのがよい。 ・体験したり、考えたり、活用したりする内容がもう少しほしい。 ・身の回りのことに目を向けた「活用」があるのはよいが、書き込むスペース が少ない。	【構成とバランス】 ・書き込むスペースも十分とつてある。 ・「もっと知りたい！」コーナーで補充もさ れている。 ・イラストと写真がちょうどよく使われてい る。 ・グラフやイラストがバランスよく構成され ていると感じた。 ・専門の先生からの資料がよい。 ・もう少し、資料や絵を入れて考えさせた い。 ・書き込むところが少なく、ワークシートが 必要になる。 【サイズと分量】 ・文字量が多く、資料として活用できると 思う。 ・分量は多すぎず少なすぎず適度だと思 う。 ・コンパクトにまとまっているが、大事なこ とがしっかり入っている。 ・絵の分量に対し、書く分量が少ないよう に感じた。	【実生活とのつながり】 ・ページ下にミニ知識があり、生活に照らし合わせ て考えることができる。 【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】 ・文字が部分的に小さいところがあったので、や や見にくいと感じた。 ・細やかに書かれていて、丁寧で表記もわかりや すい。 ・色があわいので見やすく感じた。 【図や表の効果的な活用】 ・写真が見やすくわかりやすい。 ・重要な単語や文章にアクセントがないので、や やインパクトにかける。 ・絵が少し細かい印象をうける。 ・色のバランスが良く読みやすい。 ・文字の大きさがもう少し大きいほうが読みやす いと感じた。 ・キーワードとなる言葉を目立つように表記すると わかりやすい。

発行者の 番号略称	書名	児童及び地域の 特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
207 文教社	わたしたちのほけん3・4年 わたしたちの保健5・6年	マンションなどの建設が盛んになっているため、以前の工場地帯のイメージから住宅地のイメージへと変わりつつある。学区内に繁華街や商店街を抱えており、児童たちは様々な情報を得やすい環境にある。 地域では、サッカーや野球、ミニバスなどが盛んで、小さな頃から運動に親しむ環境がある。 体育の授業では、とくに、ゲームやボール運動の領域に強い関心を示す児童が多い。	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習課題が提示され、解決していく流れがわかりやすく使いやすいと感じた。</li> <li>調べ学習の際、資料集としての扱いができる。</li> <li>その時間に何をすればよいのかがわかりやすい。</li> <li>発展的な内容ももう少し載せてほしい。</li> <li>書き込みが少ない。</li> <li>必要最低限の情報量と少しの発展となっていて少しもの足りない。</li> </ul> <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「やってみよう」「考えてみよう」の活動が生活を振り返る機会になる。</li> <li>ケガの防止のイラストは、危険を予測できるように工夫されている。</li> <li>衣類の汚れの写真があつてよい。</li> </ul> <p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アスリートからのメッセージが良い。健康意識が高まる。</li> <li>イメージマップなど、児童が発想を広げて別紙にまとめられるような点が良い。</li> </ul> <p>【身近な題材の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>衣類の汚れの写真があつてよい。</li> </ul>	<p>【構成とバランス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>話し合い活動がしっかりと組み込まれている。</li> <li>字、表、絵などのバランスがとれている。</li> <li>文字が大きく、情報量が少なく感じた。</li> </ul> <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>テキストが充実しているが、その分多めに感じる。</li> <li>やや大きく作られていて見やすい。</li> <li>分量は多いが、絵が多くありわかりやすい。</li> <li>イラスト・写真などの資料が多い。</li> <li>若干大きい。B5サイズのほうがしっくりくる。</li> <li>サイズが大きくて見やすいが、机にしまいにくい。</li> <li>文章の量が多く、読むのにつらくなる児童もいそう。</li> </ul>	<p>【実生活とのつながり】</p> <p>「やってみよう」では生活を振り返ったり、見直したりする機会になる。</p> <p>【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童にも読みやすい書き方になっている。</li> <li>あわい色を基調としているので、見やすくてよい。一方で重要なまとめは黄色の背景に書かれているので目立ってよい。</li> <li>文字が多い。イラストを大きくすると読みやすい。</li> <li>教科書のサイズが大きいので、字が大きくて読みやすい。</li> <li>あわい色使いが多く、大切な説明ははっきりしているほうがよい。</li> </ul> <p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見出し、図、絵が枠になっていてわかりやすい。</li> <li>絵だけでなく、写真も効果的に使用されていてよい。</li> </ul>
208 光文	新版 小学ほけん けんこうってすばらしい 3・4年 新版 小学保健 見つめよう健康 5・6年		<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習課題が明確でわかりやすい。</li> <li>その時間にどんな学習をするのか内容をしっかり押さえていてわかりやすい。</li> <li>発展が充実していて学習を深められそうでよい。</li> <li>習得→活用の流れが理解しやすい。</li> <li>書き込めるようになっているので、教科書から何を考えたのか明確になると思う。</li> <li>説明や解説が少ない。</li> </ul> <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ページの下に「知っておくためになる内容」が書かれていて、生活に当てはめることができる。</li> </ul> <p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発展で取り扱っている内容が興味付けになる。</li> <li>「話し合ってみよう」という部分など、児童に考えさせる部分が多い。</li> <li>かわいいイラストが多く、児童が読みやすい。</li> </ul> <p>【身近な題材の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>思春期の体の変化で、大人も子どもも水着で分かりやすいが、嫌がる人もいるのではないかな。</li> </ul>	<p>【構成とバランス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>部分的に教科書内に書く欄があり取り組みやすい。</li> <li>イラストと文章のバランスがちょうどよい。</li> <li>話し合う、自分で考える、が明確に分かれている。</li> <li>写真を多く使用していて視覚的にわかりやすい。ただ行間などが少ないため窮屈に感じる。</li> <li>もう少し写真などを増やして、資料的なものがほしい。</li> <li>読み進めるにあたり、配置にバラバラ感がありわかりづらい。</li> <li>児童が書き込めるスペースがもっとほしい。</li> </ul> <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の量もちょうどよい感じ。</li> <li>分量はちょうどよいが、1ページに凝縮されているように感じる。</li> <li>文章量が多く、児童は大変そうだと感じた。</li> </ul>	<p>【実生活とのつながり】</p> <p>「あてはめよう」では、自分の行動や生活を振り返ることができる。</p> <p>【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>わかりやすい文章表現である。</li> <li>イラストや写真が充実している。色も濃く、ただで情報飛び込んでくる。</li> <li>重要なところの文字が太く、字の配色もよく、読みやすい。</li> <li>字のサイズが小さいところがあつて見づらい部分もある。</li> </ul> <p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イラストが多く児童には親しみやすい。</li> <li>図や表の配色がよく見やすい。</li> <li>イラスト中心で写真が少ない。</li> <li>3・4年の男女の裸の絵は、児童が敏感に反応してしまう可能性がある。</li> </ul>

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の 特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
224 学研	<p>新・みんなのほけん3・4年</p> <p>新・みんなの保健5・6年</p>	<p>マンションなどの建設が盛んになっているため、以前の工場地帯のイメージから住宅地のイメージへと変わりつつある。学区内に繁華街や商店街を抱えており、児童たちは様々な情報を得やすい環境にある。</p> <p>地域では、サッカーや野球、ミニバスなどが盛んで、小さな頃から運動に親しむ環境がある。</p> <p>体育の授業では、とくに、ゲームやボール運動の領域に強い関心を示す児童が多い。</p>	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発展の内容が充実している。</li> <li>・自分の考えを書けるところがよい。</li> <li>・科学の目、実験がよい。やってみたくなる。</li> <li>・単元の最後にまとめのページが必ずあり、ふりかえりができる。大切な用語がおさえてある。</li> <li>・その時間にどんな学習をすればよいのかがわかりやすい。</li> <li>・児童が記入できる場所が多く、使いやすそう。</li> <li>・1時間の流れが明確である。</li> </ul> <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題以外にも発展的な情報などのプラスαの知識を得ることができるようになっている。合わせて学習すると効果的ではないか。</li> <li>・「もっと知りたい、調べたい」というページが詳しく、発展的な学習に活用できそう。</li> <li>・インターネットを正しく使おうでは、具体的なトラブルの例が載っていて、児童が正しく使うためのヒントになる。</li> </ul> <p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・けがの防止の単元の写真が充実している。</li> </ul> <p>【身近な題材の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「インターネットを正しく使おう」では、具体的なトラブルの例が載っていて、児童が正しく使うためのヒントになる。</li> </ul>	<p>【構成とバランス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何を学ぶのかをはっきりと明記しているところはよい。</li> <li>・ワークのように使え、ノートがいらぬ。</li> <li>・資料が多い。</li> <li>・1時間にやるべき内容が複数ページあることがある。</li> <li>・資料が多く見やすいが、文章が短い。文章が短いのはよいところもあるが悪いところもある。</li> <li>・絵、写真、グラフなどがバランスよく掲載されていてみやすい。</li> <li>・字が大きくて見やすい。イラストとのバランスもよい。</li> </ul> <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書が大きい分、イラスト、図、表も大きくて見やすい。</li> <li>・細かいところまでよく書かれているが、分量が多く感じる。</li> <li>・少ない分量で細かいところまでよく書かれていてわかりやすい。</li> <li>・ややページ数が多い。</li> <li>・教科書が大きい分、空白が多く感じたが読みやすくてよい。</li> </ul>	<p>【実生活とのつながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「もっと知りたい・調べたい」では生活に生かせる内容が豊富である。</li> </ul> <p>【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もう少し文章で内容を詳しく書いてあるとよい。</li> <li>・大事なことが太字でよい。</li> <li>・ワークシートと一体になっているような作りで、子どもの考えを2年間にわたって残しておける。</li> <li>・難しい言葉ではなく、身近な表現がよい。</li> <li>・児童の思いや考えなど、教科書での説明が口語体、文語体にわけてあるのでわかりやすい。</li> </ul> <p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵がマンガのように描かれていて児童が受け入れやすそう。</li> <li>・写真が多く使われていてよい。</li> </ul> <p>・全体的に使われている色がやや暗く感じた。</p>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 体育(保健) 第2地区

発行者の 番号略称	書名	児童及び 地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しいほ げん3・4  新編 新しい保 健5・6	川崎市の中心部にあり、昔ながらの住民も多い。近年、マンション等の建設や小杉地区を中心に都市開発等が行われ、周辺地域からの転居者も多くなってきている。 明るく素直な児童が多く、野球やサッカー、バレーボール、ミニバスケットボール等に興ずる児童が多く、活気にあふれた地域である。体育の授業では、ゲームやボール運動の領域に関心があり、勝敗にこだわって意欲的に取り組む姿が見られる。	【基礎基本の習得】 ・学習すべき内容がしっかり入っている。 ・学習課題が毎時間設定されているので、児童もめあてがもちやすい。 ・児童が自主的な学習を進められるように工夫されている。 ・单元ごとに課題をふり返るまとめがあるのがよい。 ・書き込みができる欄が大きくてよい。児童の思考が見とれる。 【実践的な内容】 ・单元ごとに「広げよう」があり、社会生活で大切なことについてふれることができ、とてもよい。 ・書き込むところが多い。 ・発展的な内容が多く取り上げられている。 【興味付けの工夫】 ・書き込み式になっており、ワークシートも兼ねているところがよい。 ・「やってみよう」は、自分の意見を書き込むことができる。 ・イラスト、吹き出しなど児童が興味をもてる。 【身近な題材の取り扱い】 ・児童自身の生活に置き換えて作られている。 ・実際の例を課題にしている学習が進めやすそう。	【構成とバランス】 ・巻末に広げよう、学習をふり返ろうがありよい。 ・絵や図などの資料がたくさん使われていてよい。 ・詳しい資料なども随所に配置されていてわかりやすい。 ・学習すべき内容が、中学年にとってわかりやすくまとめられている。 ・「調べてみよう」「やってみよう」「考えてみよう」など活動がはっきりわかる冒頭がよい。 ・東日本大震災のページが少ない。 ・巻末に広げよう、学習をふり返ろうがありよい。 【サイズと分量】 ・絵や写真がバランスよく、量もちょうどよい。 ・書き込めるスペースがあるのがよい。 ・サイズが少し大きい。 ・「学習課題」→「学習活動」→「広げよう」というところが明確にされていてよい。 ・文字が大きく見やすいが、情報量が多い。	【実生活とのつながり】 ・実際の生活に合った内容となっているので、児童の実感がわきやすい。 ・児童自身の生活に置き換えて作られている。 【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】 ・イラストがあつて場面の様子をとりえやすい。 ・具体例が多く載っていてわかりやすい。3～6年を見通した目次がよい。 ・マークが決まっているため、指導がしやすい。 ・キャラクターが説明を補足してさらにわかりやすくなっている。文字や行間も見やすい。 ・単元の題字をもう少し目立たせてもよかった。 ・説明が簡潔でわかりやすい。 【図や表の効果的な活用】 ・児童が親しみやすい図を用いている。
4 大日本	新版 たのしい ほげん3・4年  新版 たのしい 保健5・6年		【基礎基本の習得】 ・学習課題が明確になっている。 ・「もっと知りたい」でより知識が広げられる。ふりかえりがよい。 ・基本的な内容は押さえてある。 ・課題が□囲みで授業で使いやすい。 ・ミニ知識があり、より理解を深められる。既習の知識も豊富に含まれているので、ふりかえりができる。 【実践的な内容】 ・活用の内容がよい。実践に役立ちそう。 ・「やってみよう」→「話し合ってみよう」など児童に考えさせる構成はよい。 ・「やってみよう」は実際に体験しそうな例示で考えやすい作りになっている。 【興味付けの工夫】 ・絵で考えさせるページが多くあり、興味を引く。 ・シールを使っての学習が工夫されている。 ・キャラクターが「～しましょう」と呼びかけているところがよい。 【身近な題材の取り扱い】 ・体験談が入っていて身近に感じる。 ・「やってみよう」は実際に体験しそうな例示で考えやすい作りになっている。	【構成とバランス】 ・見開きの構成が統一されていて見やすい。 ・資料やもっと知りたいのページがあり、見やすい。 ・学習の見通しを立てやすい構成になっている。 ・单元ごとにきちんとか解説があるのでよい。 ・ページの下に「〇年生で学習したね」という表記があり、良い。 ・定規の目盛りがあるところは苦手な子にとってはわかりづらい。 【サイズと分量】 ・写真とイラストの分量がちょうどよい。 ・文章の量が多い。 ・B5のサイズなので、分量が多いように感じる。	【実生活とのつながり】 ・シールを使ってグラフ化して実際に生活を調べられる。 【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】 ・項目別に整理されていて見やすい。 ・記述のみではなく、○をつけるなどの欄もあり、うまく文章が書けない児童にもやさしい。 ・大切なポイントが太字、色を変えるなどしてあるとわかりやすい。 【図や表の効果的な活用】 ・グラフや写真がわかりやすい ・子どもに寄り添った表現が多くよい。 ・イラストの色合いがパステル調でよい。 ・イラストの色が鮮やかすぎず、よい。 ・单元ごとの題字も分かりやすく、挿絵にも吹き出しや音などが表記されており、わかりやすい。 ・中学生の喫煙グラフをのせるのはむずかしい。 ・図や表が多く見やすい。

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の 特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
207 文教社	わたしたちのほけん3・4年 わたしたちの保健5・6年	川崎市を中心部にあり、昔ながらの住民も多い。近年、マンション等の建設や小杉地区を中心に都市開発等が行われ、周辺地域からの転居者も多くなってきている。 明るく素直な児童が多く、野球やサッカー、バレーボール、バスケットボール等に興ずる児童が多く、活気にあふれた地域である。 体育の授業では、ゲームやボール運動の領域に関心があり、勝敗にこだわって意欲的に取り組む姿が見られる。	【基礎基本の習得】 ・課題が明確になっている。また、課題が児童に投げかける言葉になっていてよい。 ・内容が精選されていてわかりやすい。 ・「調べよう」という内容が多めで、実感につながりやすい。 ・課題が児童に投げかける言葉になっていてよい。 ・ふりかえりを書くところがページごとにあるとよい。 【実践的な内容】 ・食事の仕方や歯の磨き方など、毎日実践できる内容が載っている。 ・調べ学習が進められるようにHPなどが明記されているのは親切。 ・交通事故の防止では、標識や道路の表示を具体的に載せている。 【興味付けの工夫】 ・振り返ったり、調べたりするなど、導入の工夫がされている。 ・アスリートから、保健室からのQ&Aなど情報がよい。 ・文の量が多く、児童の興味関心がもちづらい。 【身近な題材の取り扱い】 ・交通事故の防止では、標識や道路の標示を具体的に載せている。	【構成とバランス】 ・見開き1ページで学習の流れがわかる。 ・情報量が多いが見やすい。 ・イラスト・写真・文字のバランスがよく見やすい。 ・毎時間ごとの学習で押さえるべきポイントがわかりやすく記されている。 ・ふりかえりが毎時間ごとにあるとよい。 ・東日本大震災の記述が弱い。 【サイズと分量】 ・グラフ・資料は適度にあり、使いやすい。 ・イラストと写真の使い分けがされておりよい。 ・A4サイズで写真や絵・文字が大きくてわかりやすい。授業の流れの通りにしてあるので児童たちにもわかりやすい。	【実生活とのつながり】 ・「調べてみよう」が生活に生かせる内容になっている。 【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】 ・どの文もとてもわかりやすくまとめられていてよい。 ・キーワードが太く、わかりやすい。 ・まとめの文章の色が変わっていてわかりやすく、大事なところは太字になっている。 【図や表の効果的な活用】 ・イラストは大きくてわかりやすい。 ・親しみやすいイラストがある。 ・子どもの写真があり、イメージしやすい。 ・思春期の体の変化はイラスト・表現が工夫されていて、抵抗感なく見られる。 ・ほとんど文章がないので、聾の児童には伝わりやすいと思う。 ・写真やイラストに古さを感じる。
208 光文	新版 小学ほけん けんこうってすばらしい 3・4年 新版 小学保健 見つめよう健康 5・6年		【基礎基本の習得】 ・学習の流れがはっきり統一されていて見通しがもてる。 ・資料から考えたり、どう生かしていくか話し合ったりするところがある。 ・必要な内容は網羅されているが、児童たちの考えるところが少なかつたように感じた。 ・学習問題が何なのかわかりづらい。学習の流れがわかりづらい。 ・薬物に関する記述が少ない。 ・手の汚れ実験や男女の体について写真があってわかりやすい。 【実践的な内容】 ・「学んだことをあてはめよう」は正しい行動を考えることができ、今後に生かせる。 ・119番通報の仕方や熱中症の手当の仕方が載っていて実践的である。 【興味付けの工夫】 ・絵で考えることが多く、興味をもちやすい。 ・書き込みができる部分もあり良い。イラストが多くイメージしやすい。 【身近な題材の取り扱い】 ・手の汚れの実験や男女の体について写真があってわかりやすい。	【構成とバランス】 ・多くの内容が詳しく書かれていて資料として使える。 ・イラストがかわいい。 ・「あてはめよう」「見つけよう」「つたえよう」があり、より深く理解できる構成になっている。 ・表紙の「見つめよう健康」は学習内容が端的に表されていてよい。 ・端的なイラストや写真で構成されていて初めて保健を学ぶのにはよい。5・6年は写真を多くしてもよい。 ・絵や資料が基本になっているが、もっと写真があつた方がよい。 ・内容が凝縮されコンパクト。書き込みが少ないため、授業では使いづらそう。 【サイズと分量】 ・内容が多い。そのため写真やイラストが小さいので、サイズアップした方がよい。 ・分量はやや多い。装丁はすっきりしていてよい。 ・文字数が多い。	【実生活とのつながり】 ・身近な表現が多くていい。 ・心→ケガ→病気と児童たちの生活に近い部分から順に学習できる。 【内容の明確化(見易さ、読みやすさの工夫)】 ・キーワードになる言葉が太字になっていてわかりやすい。 ・わかりやすい表現。写真や図もよい。 ・絵や図を要所で使っているので、わかりやすい。 ・「～しましょう」の表記はよい。 ・カラフルで目を引くが、かえって見づらいところもある。 【図や表の効果的な活用】 ・実際の写真が多く使用されているのがよい。 ・イラストや写真がわかりやすく効果的である。 ・グラフが小さい。

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の 特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
224 学研	<p>新・みんなのほけん3・4年</p> <p>新・みんなの保健5・6年</p>	<p>川崎市を中心部にあり、昔ながらの住民も多い。近年、マンション等の建設や小杉地区を中心に都市開発等が行われ、周辺地域からの転居者も多くなっている。</p> <p>明るく素直な児童が多く、野球やサッカー、バレーボール、バスケットボール等に興ずる児童が多く、活気にあふれた地域である。</p> <p>体育の授業では、ゲームやボール運動の領域に関心があり、勝敗にこだわって意欲的に取り組む姿が見られる。</p>	<p>【基礎基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単元の流れがわかりやすい。学ぶ内容が明確になっている。</li> <li>「ここで学ぶこと」がそれぞれの内容のはじめにあり、めあてがもちやすい。</li> <li>キーワードや関連した事柄がわかりやすく掲載されている。押さえるべき内容が大変分かりやすい。</li> <li>単元の最後のページに「学習のまとめ」がある。</li> <li>「かがくの目」「かつよう」「ことば」「関連」などがあり、他教科とのつながりがもてる。</li> </ul> <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他の学校の安全マップなどの例があり活用しやすい。</li> <li>社会事情の写真が新しいものを使っているのがよい。</li> <li>大人に近づく体では、大人の体験談もあり、児童の心を安心させる。</li> </ul> <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>写真・資料が多く、興味を引く。目次があるので、見通しがもちやすい。</li> <li>「もっと知りたい調べたい」などのページがあり、児童たちが意欲を持って取り組めるようになっている。</li> </ul> <p>【身近な題材の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大人に近づく体では、大人の体験談もあり、児童の心を安心させる。</li> <li>自然災害に関しては、内容が豊富で正しい行動が示されている。</li> </ul>	<p>【構成とバランス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見開き2ページ分の情報量が適度。考える内容の側面からも、適切な構成である。</li> <li>内容が精選されていて、教科書を活用して学習を進めることができる。</li> <li>薬物乱用に関して、しっかりとページがあるのがよい。</li> <li>写真、絵、文字のバランスがよい。</li> <li>チェックシートがついていてよい。</li> <li>補足説明が多く、使いやすい。</li> <li>1時間の流れがよくわかる構成で見やすい。</li> </ul> <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習問題が明確。分量に1時間のゆとりがあつてよい。</li> <li>A4判で見やすい。ページ内の配置が見やすい。</li> <li>A4で見やすい。学習することが一目でわかる。</li> </ul>	<p>【実生活とのつながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学んだことを生活に結びつけるコーナーがありよい。</li> <li>もっと知りたいコーナーは、生活につながる内容でよい。</li> </ul> <p>【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大事なキーワードが太字になっている。</li> <li>字が大きく読みやすい。</li> <li>難しい表現、表記はほとんどない。あつても注釈があつてわかりやすい。</li> </ul> <p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>色使い、絵が淡く、やさしい気持ちになれる感じがする。表現も児童たちに投げかけるようなものが多く、児童の心に寄り添って指導できそう。</li> <li>状態や様子を比べる写真や絵があつて、わかりやすい。</li> <li>グラフなどがわかりやすい。</li> <li>書き込みできるところの量がちょうどよい。文章、図版などの割り付けが適切。</li> <li>絵や写真がわかりやすい。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 体育(保健) 第3地区

発行者の 番号略称	書名	児童及び 地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しいほ けん3・4  新編 新しい保 健5・6	川崎市中北部に位 置し、商業・工業が 総合的に発展してお り、緑も比較的多く 残っているものの、 マンションなどの住 宅地が多く立ち並ぶ 地域である。 明るくのびのびとし ており、スポーツに 対して高い関心を もっている児童が多 い。また、クラブチ ームなど地域のスポ ーツ活動も盛んであ る。 体育の授業では、 競争に意欲的に取り 組む児童が多く、陸 上運動のリレーに強 い関心を示す児童 が多い。	【基礎・基本の習得】 ・学習課題がはっきりとしている。 ・「ふり返ってみよう」、「考えてみよう」、「話し合ってみよう」など、学習の進め方が示してあり、学習が進めやすい。 ・考えて書くところまでできるようになっていてよい。 ・体の変化は絵ではっきり表現した方がわかりやすい。 ・知識としてのおさえが足りない。 【実践的な内容】 ・けがの手当てでは、具体例を出して手当を解説していてわかりやすい。 【興味付の工夫】 ・児童が興味をもつところがきちんと納得できるように表現されているか疑問である。 ・キャラクターを使っているので、課題の見通しがもてる。 【身近な題材の取り扱い】 ・東日本大震災のこともあるので、自然災害によるけがの防止はあつてよい。	【構成とバランス】 ・写真やイラストの割合がちょうどよい。 ・文字が多いページがある。 ・各単元見開きで構成されていて、見やすい。 ・考えて記入するところが豊富にあり、ワークシート代わりにできる。 【サイズと分量】 ・横に長く、その分、中身が広々として読みやすい。 ・1ページに内容が多く、見たいところを探するのに、時間がかかる。 ・サイズが小さくコンパクトであるが、正方形に近いので他の教科書とのサイズが合わない。	【実生活とのつながり】 ・学習活動が明記されているので、児童が生活を振り返ったり、考えたりできる。 ・自分の生活と結び付けて考えるところが多くある。 【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】 ・左右のページで読む、話すページ、ワークシートがはっきり分かれていて見やすい。 ・大切な言葉、キーワードなどが色付けされ、見やすい。 ・児童にとって読みにくい漢字に読み仮名がついていて読みやすい。 ・大切な言葉が太字になっていない。 【図や表の効果的な活用】 ・イラストがはっきりしており見やすい。 ・絵やイラストに柔らかかみを感じられる。 ・もう少し写真によって説明されているとよい。
4 大日本	新版 たのしい ほけん3・4年  新版 たのしい 保健5・6年		【基礎・基本の習得】 ・それぞれの単元に「活用」の項目があるのがよい。 ・要点が絞ってあり、児童の実態に応じて内容を発展させることもできる。 ・保健の学習にかかわる人の話があり、わかりやすい。 ・「大人の体になる準備(1)(2)」で体の外と内の変化がわかりやすい。 ・活用の欄が丁寧すぎる。考えたこと、理解できたことを自分の言葉で書けるようにしたい。 【実践的な内容】 ・もっと知りたいで、犯罪被害や自然災害のことが載っていて活用しやすい。 ・もっと知りたいのコーナーで、調べる活動が載っていて、参考になる。 【興味付の工夫】 ・身の回りの健康や心の発達など、絵を大きく使った導入になっており、取り組みやすさを感じた。 ・クロスワードや迷路、シールなどの作業があり、使いやすく理解もしやすい。 ・児童の気持ちや体験談が載っているのは、安心する。 【身近な題材の取り扱い】 ・児童に身近な課題を取り上げている。	【構成とバランス】 ・資料の量が適切である。 ・文と絵、図のバランスは見やすくよい。 ・保健室の先生の資料は心に残りやすい。 ・インターネット検索の語句が記載されていてよい。 ・教科書というよりは、パンフレットみたくである。 ・コラムや資料の内容が少し多く、字が小さくなってしまい読みにくい。 【サイズと分量】 ・コンパクトで扱いやすい。 ・文章が多く分量が多い。 ・B5の大きさと扱いやすい。	【実生活とのつながり】 ・日常生活のイラストが多用されており、大変わかりやすい。 【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】 ・単元の扉絵の構成がわかりやすい。 ・健康に関する用語に平易な言葉が使われており、中学年でも読みやすい。 ・大事なキーワードをもっと強調した方が望ましい。 ・字が多く、大切なことがわからない。 ・明朝体で固い印象があり、少し読みづらい。 【図や表の効果的な活用】 ・絵や図が大きく見やすい。 ・写真、絵が見やすい。 ・資料が多く示されていて、知識を高めるにはよい。

発行者の 番号略称	書名	児童及び地域の 特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
207 文教社	わたしたちのほけん3・4年 わたしたちの保健5・6年	川崎市中北部に位置し、商業・工業が総合的に発展しており、緑も比較的多く残っているものの、マンションなどの住宅地が多く立ち並ぶ地域である。 明るくのびのびとしており、スポーツに対して高い関心をもっている児童が多い。また、クラブチームなど地域のスポーツ活動も盛んである。 体育の授業では、競争に意欲的に取り組む児童が多く、陸上運動のリレーに強い関心を示す児童が多い。	【基礎・基本の習得】 ・必要な情報がおさえられている。 ・1時間で扱う内容が、「やってみよう」「考えてみよう」「調べてみよう」「まとめ」と大変わかりやすい。 ・全体的にシンプルな内容でまとめられている。 ・内容が多い。 ・絵のみで内容がおさえずらいページがある。 【実践的な内容】 ・情報コーナーや発展では、熱中症の予防や体を守るしくみが具体的に書かれていて活用できる。 ・こういう時はどうする?という実際の児童たちの動きを想定した内容があってもよい。 【興味付の工夫】 ・アスリートからのメッセージはよい。 ・兄姉の話が載っていて児童たちが安心して学習に取り組める。 ・情報コーナーなど、児童が興味をもちやすい。 ・イラストが固い感じがするので、児童の興味をひきにくい。 【身近な題材の取り扱い】 ・こういう時はどうする?という実際の児童たちの動きを想定した内容があってもよい。	【構成とバランス】 ・見開きで学習が進められるように工夫されていて扱いやすそう。 ・絵や写真が多すぎる。 【サイズと分量】 ・A4判と同じ大きさなので、文字が大きくて見やすい。 ・イラストが多くなっていて、児童が親しみやすい。 ・情報量が多すぎる。 ・内容が見開きでなく次のページにまたがっているのがわかりにくい。	【実生活とのつながり】 ・「やってみよう」のコーナーがあり、自分の行動や生活を振り返り、生かせる内容になっている。 【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】 ・大切な場所が黄色の枠の中に書かれていて、児童が意識しやすい。 ・児童の言葉で書かれているので、内容が読みやすい。 ・児童にもわかりやすい言葉を用いている。 ・ゴシック体で強調されているところが明瞭である。 ・カラーの使い方がよい。 ・絵や図、文字が多く視覚的にわかりづらい。 【図や表の効果的な活用】 ・イラスト、写真が多く、学習内容がイメージしやすい。 ・イラストや写真など、色が多くて集中できない。 ・A4判の割には、写真が小さい。
208 光文	新版 小学ほけん けんこうってすばらしい 3・4年 新版 小学保健 見つめよう健康 5・6年		【基礎・基本の習得】 ・思考、表現、判断の活用パターンが示されていて、内容が捉えやすい。 ・書き込むスペースが少ない。そのため、考えたこと、感じたことをプリントの活用によって補う必要がある。 ・読んでわかりやすく、知識として理解できるが、物足りない。 ・学習課題が明確に示されていて、めあてをもちやすい。 【実践的な内容】 ・けがの防止や犯罪被害の防止では、学んだことをもとに、自分のとるべき行動を書き込める欄がある。 ・地震や津波から身を守る、自転車の事故防止については、わかりやすく示されている。 【興味付の工夫】 ・文章での説明が少なく、イラストが多いので、児童の経験や興味を引き出しやすい。 ・おさえたい内容がコラムや吹き出しなどにも書かれているので、目を引きやすい。 ・盛り込まれた内容が多いので、児童にとって負担になる可能性がある。 【身近な題材の取り扱い】 ・保健の広場がよい。 ・地震や津波から身を守る、自転車の事故防止については、わかりやすく示されている。	【構成とバランス】 ・資料が豊富。たくさん情報を整理する考えさせるにはよい。 ・イラストがはっきりとしていて見やすいが、1ページ内にある資料が多すぎる感がある。 ・1時間が見開きではないので、児童が読んでまとめる、考えるというのは難しい。 【サイズと分量】 ・ワークの量が適切で教科書をワークシートとして使用できる。 ・B5サイズで扱いやすいが、1ページ当たりの情報が多すぎる。 ・B5サイズは小さく、内容や字が詰まっている。	【実生活とのつながり】 ・実生活で起きる内容(119番への通報・熱中症の防ぎ方)に触れていてよい。 【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】 ・児童に問いかける文や大切なキーワードは大きく表示してあり、意識しやすい。 ・重要語句の太字がわかりやすい。 【図や表の効果的な活用】 ・グラフなどの資料が新しいものでよい。 ・色、明るさが適度。写真が見やすい。 ・思春期の体の変化では、写真よりもイラストの方が抵抗が少ない。 ・もう少し写真や詳しい説明があってもよい。 ・グラフや写真は説明的な感じがする。児童が本当に知りたいこと気になるところがさりとしていない。 ・写真や図が多くて、どれを指導してよいか困る。

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の 特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
224 学研	<p>新・みんなのほけん3・4年</p> <p>新・みんなの保健5・6年</p>	<p>川崎市中北部に位置し、商業・工業が総合的に発展しており、緑も比較的多く残っているものの、マンションなどの住宅地が多く立ち並ぶ地域である。</p> <p>明るくのびのびとしており、スポーツに対して高い関心をもっている児童が多い。また、クラブチームなど地域のスポーツ活動も盛んである。</p> <p>体育の授業では、競争に意欲的に取り組む児童が多く、陸上運動のリレーに強い関心を示す児童が多い。</p>	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まとめのページがワーク的要素になっており、ふり返りや評価にもつながる。</li> <li>・チェック⇒考えてみよう⇒活用の流れがわかりやすい。読んで理解できる文章となっている。</li> <li>・「ここで学ぶこと」として、学ぶことが明確に記されている。</li> <li>・生活チェックや観点ごとにふり返りがある。学習が定着しやすい。</li> <li>・発展的な内容も多く取り入れられている。</li> </ul> <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと知りたい・調べたいのコーナーでは、正しい行動の仕方などが載っていて実践できる内容になっている。</li> <li>・学習したことに関連するサイトのアドレスが記載されている。</li> <li>・実際の小学校の取り組みの様子などが載っていて参考になる。</li> <li>・かかれた危険を探す学習でのヒントの言葉がわかりやすい。</li> </ul> <p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吹き出しなどがある児童にとって読みやすい。</li> <li>・シールなどの活用があると児童たちも活動がしやすい。</li> <li>・もっと知りたい、調べたいのコーナーが興味をそそる。</li> </ul> <p>【身近な題材の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際の小学校の取り組みの様子などが載っていて参考になる。</li> <li>・かかれた危険を探す学習でのヒントの言葉がわかりやすい。</li> <li>・自然災害に関する情報が最新のものなので、児童たちが身近な問題として取り組める。</li> </ul>	<p>【構成やイラスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の量、絵や図の量のバランスがよく、見やすい。</li> <li>・イラストや写真の使い方がとてもよい。意欲がわく。</li> <li>・グラフが多いが、中学年では読み取りが難しいのではないか。</li> <li>・文章の量が多く感じた。</li> <li>・文字量が少ない気がする。</li> </ul> <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A4の大きさが児童たちにちょうどよい。</li> <li>・サイズが大きくとても見やすい。</li> <li>・見開き1ページの中に情報量が多い。</li> </ul>	<p>【実生活とのつながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イラストや写真で事例が紹介されていて、見やすく、生活に生かせるものになっている。</li> </ul> <p>【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の書体や大きさが変えてあり、読みやすい。</li> <li>・重要な部分の文章が簡潔でわかりやすい。</li> </ul> <p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵が見やすい。色合いがよい。</li> <li>・イラストと写真がわかりやすく使い分けられている。</li> <li>・デジタル教科書に対応していて、ICTの活用がしやすい。</li> <li>・イラストよりも写真の方が効果的であると感じる部分がある。</li> <li>・文字、グラフ、写真が入り混じっていてわかりづらい。</li> </ul>

# 採択地区別調査研究報告書 ⑤

## 体育(保健) 第4地区

発行者の 番号略称	書名	児童及び 地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しいほ けん3・4  新編 新しい保 健5・6	川崎市の中でも最 も北に位置してい る。東京都の間 には多摩川が流れ、丘 陵地も多く残す自然 豊かな地域である 。その一方、都心 へのアクセスが良い こともあり、住宅地と して町の整備が進ん でいる地域でもあ る。 児童は運動への欲 求も比較的高く、クラ ブチームなど地域の スポーツ活動に参加 する児童も多い。 体育の授業におい ては、どの運動にも 熱心に取り組む児童 が多く、授業の進め 方を理解すると工夫 して取り組むことが できる。	【基礎・基本の習得】 ・学習課題が最初にわかりやすく明記されていてよい。また、学習活動も段 階的になっているので、教科書に沿った学習がしやすくなっている。 ・学習活動が明確で、「活用」「広げる」が実践しやすい。 ・最後のページに「中学校の保健へつなげる」というところがあり、系統性が 見えた。 ・児童たちが書き込む欄が多くあり、思考効果があると同時に、学習が定 着しやすい。 【実践的な内容】 ・具体的事例が多く挙げられていて活用できる。 ・発展的内容を「広げよう」のページにまとめてあり、児童が自分の行動を 考えられるようになっている。 【興味付の工夫】 ・書き込む内容は全て自分についての振り返りになっているため、自分と 重ねて学習することができそうである。 ・保健のノートとしての役割を兼ねている。 ・話し合いのポイントがあるので授業づくりのヒントになる。 ・実寸大のものが多くあり、楽しんで成長を受け止められそうである。 【身近な題材の取り扱い】 ・「はってん」によって生活に生かすことができる。	【構成とバランス】 ・見開き1授業で活用しやすい。 ・書き込み式になっていて、ワークシート が少ないのがよい。 ・絵が中心であり、難しいイメージが取り 除かれているのがよい。 ・学習活動の流れが表記されており、展 開しやすい。 ・段階的に学習を進められるようになって いてよい。 ・児童が書くスペースがあり、ワークシ ートの要素も含まれていてよい。 ・学習の振り返りの方法が少量のコメント で示されていて使いやすい。 【サイズと分量】 ・大きくて見やすい。 ・表紙はイラストになっている。親しみや すいと感じた。 ・単元ごとに使いやすい分量になっ ている。	【実生活とのつながり】 ・実物(写真)があるため、自分のこと、身近なこと としてとらえられる。 ・チェック欄が設けられているため、自己の振り返 りが可能でよい。 【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】 ・写真、絵、文字のバランスはよい。 ・印刷の色が明るすぎず、薄すぎずで見やすい。 ・文字の大きさも見やすく読みやすい。 ・どの学年の児童たちも理解できるような言葉づ かいで工夫している。 ・絵では人の表情がわかりやすい。 ・イラストや写真が多いが、ぼやつとした感じ。 【図や表の効果的な活用】 ・吹き出しが多く、受け取りやすい表現となっ ている。 ・イラストが多くわかりやすくする工夫が見られる。 ・図が具体的である。 ・グラフが見やすい。
4 大日本	新版 たのしい ほけん3・4年  新版 たのしい 保健5・6年		【基礎・基本の習得】 ・学習のめあてが明瞭で、発展についても触れている。 ・考えを書き込む箇所が少なく、「○をつけましょう」が多く感じる。考えたこ とをまとめるプリントが必須である。 ・話し合いの活動ポイントがあり、児童の考えを深めやすい。 ・答えの解説が丁寧すぎて、児童の考えが授業に反映しづらい。 【実践的な内容】 ・発展的な内容がまとまってあるので知識を広げたり考えを深めたりしやす くなっている。 ・活用的な内容が毎時間示されており、実践できそう。 ・学習に関連するホームページが巻末に記載されている。 【興味付の工夫】 ・補助資料が多く、くわしく知りたいという、児童たちの探究心が生まれそ う。 ・シールで自分の記録簿が残せるので児童の興味をひく。 ・最初に絵が出てきて、それを読み取ることから学習課題に気づく流れに なっている。そのため、興味をもって学習をスタートしやすくなっている。 【身近な題材の取り扱い】 ・導入に絵を使用し、生活体験から意見が出るようにしている。 ・具体的な事例が豊富に載っていてよい。	【構成とバランス】 ・1時間の内容が見開きに1ページにまと まっていたり扱いやすい。 ・学年ごとによくまとめられていて、系統 性のあるものになっている。 ・全体的に文章が多いが、レイアウトがわ かりやすく見やすい。 ・書き込む量がちょうどよい。大きさもよ い。 ・栄養士、薬剤師のコメントが載って いてよい。 ・「絵から見つけよう」の対比がシンプル すぎる。 ・情報量が豊富だが、写真や絵が小さ い。 【サイズと分量】 ・B4サイズで見開きは見やすい。 ・分量はちょうどよい。 ・コンパクトなサイズで持ちやすいが、厚 みがないため、他に挟まって見つけづら そう。 ・資料の分量が少ないので、覚えてほし いポイントが残るか不安。	【実生活とのつながり】 ・体験談が多い。 ・身近な事例や表現を使っているためわかりやす い。 【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】 ・太字があるのは目を引く。 ・イラストが多く、自らにおきかえて考えやすい。 ・思春期の体の変化では、大人の裸のイラストが 載っており、配慮に欠けるのではないかと心配であ る。 ・1つ1つの解説が丁寧である。 ・課題が簡単な言葉で書かれていて把握しやす い反面、そこから考えを深めることには、つながり にくい。 【図や表の効果的な活用】 ・絵や表、グラフなどが適切に使われて、わかり やすい。 ・導入に絵を使用し、生活体験から意見が出るよ うにしている。 ・写真、グラフ、絵はあるがインパクトがなく、現実 につなげにくい。 ・グラフが円グラフで比べにくい。

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の 特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
207 文教社	わたしたちのほけん3・4年 わたしたちの保健5・6年	川崎市の中でも最も北に位置している。東京都との間には多摩川が流れ、丘陵地も多く残す自然豊かな地域である。その一方、都心へのアクセスが良いこともあり、住宅地として町の整備が進んでいる地域でもある。 児童は運動への欲求も比較的高く、クラブチームなど地域のスポーツ活動に参加する児童も多い。 体育の授業においては、どの運動にも熱心に取り組む児童が多く、授業の進め方を理解すると工夫して取り組むことができる。	【基礎・基本の習得】 ・学習の展開に応じて書き込む欄が設けられており、学習が定着しやすい。 ・めあてが具体的で明確である。 ・「思春期の体の変化」で外見の変化から体の中の変化へと内容が続いて流れとしてはよい。 ・言葉がわかりやすい表現で内容も理解しやすい。 ・情報量が多くよい。 【実践的な内容】 ・「話し合ってみよう」「調べてみよう」など各項目の活動がわかりやすく構成されている。 ・生活の中にある、保健に関わる部分を細やかに捉えた内容になっている。 ・インターネットに関係したコンピュータモラル等に関する心のあり様にも触れるとよいのではないかと思った。 【興味付の工夫】 ・児童の思考を喚起するような組み立てで授業に取り組みやすそう。 ・イメージマップの作り方が載っていてわかりやすい。 ・煙草のパッケージがよい。 ・発展内容がのっていて興味を引くようにしてある。 【身近な題材の取り扱い】 ・生活の中にある、保健に関わる部分を細やかに捉えた内容である。 ・インターネットに関係したコンピュータモラル等に関する心のあり様にも触れるとよいのではないかと思った。	【構成とバランス】 ・見開き1時間で構成がわかりやすい。 ・見開きで、右ページに内容のポイントが記載されており思考しやすい。 ・写真とイラストが豊富でわかりやすい。 ・絵や資料も多く、子どもたちの興味、関心を引きそう。 【サイズと分量】 ・ワークシートに書くことが厳選されている。 ・A4サイズで見やすい。 ・全体的に文字数が少なく見やすい。 ・サイズが大きく書き込みやすい。 ・判が大きいので見やすくなっている。 ・写真とイラストが活用しやすい。	【実生活とのつながり】 ・各単元の導入部分には「やってみよう」というページがあり、児童が自分の生活と結びつけながら学習を進められるようになっている。 【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】 ・大切な部分が黄色で囲まれているなど、一目でわかるような工夫がされている ・囲み等は淡い色を用いているため、やさしい印象を受ける。 ・臓器やウイルス、細菌の写真をのせていてリアルでインパクトがある。 ・ポイントは太字のフォントで表記されていてわかりやすい。 ・学習の大事な部分が吹き出しになっていてわかりやすい。 【図や表の効果的な活用】 ・絵は親しみにくい。 ・グラフや図を多用しすぎているところがある。 ・写真や表が少ないと思う。 ・思春期の体の変化では、イラストに配慮がみられ、適切である。
208 光文	新版 小学ほけん けんこうってすばらしい 3・4年  新版 小学保健 見つめよう健康 5・6年		【基礎・基本の習得】 ・学習の内容、指示が明確でめあてをもちやすい。 ・テーマの下にリード文が書かれていて、学習の見通しがもちやすい。 ・教科書よりも資料集という印象が強い。授業をまとめるにはワークシートが必要であると感じた。 【実践的な内容】 ・児童の思考にもとづいた単元構成になっている。「やってみよう」では、活動例があり実践しやすい。 ・学んだことをもとに「あてはめる」「見つける」「伝える」というコーナーがある。 【興味付の工夫】 ・活動例が具体的で活用しやすい。 ・図やグラフの例示が多く、意見が出やすい。 ・「けがの防止」のページの見開きが導入として興味をそそる。その後の展開につながりそう。 ・吹き出しで素朴な疑問にも答えているので、理解しやすい。 【身近な題材の取り扱い】 ・災害から身を守る具体例として、地震と津波が詳しく載っていてよい。	【構成とバランス】 ・1ページの文章、資料のバランスはよい。 ・振り返るところが多く取り入れられている。 ・全体的に絵が多くわかりやすい。 ・習得するものと活用するものとを区別し、実践につながるように構成されている。 【サイズと分量】 ・B5サイズで手に取りやすい。 ・1単元の分量は適切である。 ・全体的に見やすく、わかりやすい。 ・1授業で見開き1ページ、使いやすい。 ・45分授業で区切りよく進められそうな構成だと思った。 ・字が小さく、量が多い。 ・写真、イラスト、図解を充実させ、コンパクトにまとまっている。その分1ページあたりの情報量が多い印象がある。 ・情報量が多く、扱いにくい。 ・説明がページによっては多い。	【実生活とのつながり】 ・「けがの防止」では、危険の予想を考えさせるページが充実していて、日頃の行動を考えることができる。 【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】 ・表紙が保健の教科書らしい絵である。 ・大切なところが太字で表記されていてわかりやすい。 ・文中で必ず押さえないといけない言葉は色が変わっていたり、黒で太字になっていたりしてわかりやすい。 ・児童がイラスト、写真を見て理解しやすい内容でよい。 【図や表の効果的な活用】 ・児童の興味が高まるような、挿絵、吹き出しなどが工夫されている。 ・写真、イラストが充実していて見やすく、目を引く作りになっている。 ・資料が最近のもので使える。

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の 特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
224 学研	新・みんなのほ けん3・4年  新・みんなの保 健5・6年	川崎市の中でも最も北に位置している。東京都との間には多摩川が流れ、丘陵地も多く残す自然豊かな地域である。その一方、都心へのアクセスが良いこともあり、住宅地として町の整備が進んでいる地域でもある。 児童は運動への欲求も比較的高く、クラブチームなど地域のスポーツ活動に参加する児童も多い。 体育の授業においては、どの運動にも熱心に取り組む児童が多く、授業の進め方を理解すると工夫して取り組むことができる。	【基礎・基本の習得】 ・学習のめあてが2つに分かれていることがあり不明瞭である。 ・内容が厳選されている。 ・まとめようで学習のふりかえりができる。 ・心の健康を3時間で扱っている。 ・チェック表があり、「ふりかえり」をすることができる。 ・基本的な内容でおさえられている。 ・ノートの内容も取り入れられているのでまとめがしやすい。 ・ワークシートが少ないので別途必要。 ・1ページの内容量が多く、整理、把握するのが大変。その分、しっかりと思考することができる。 【実践的な内容】 ・学習に関連するホームページが記載されている。 ・見出し「考えてみよう」「調べてみよう」「やってみよう」の流れがわかりやすく、実践的で思考力や判断力の育成につながる。 【興味付の工夫】 ・調べ学習を取り入れている。 ・補助資料が充実しており、さらに詳しく知りたいと思わせるような工夫がある。 【身近な題材の取り扱い】 ・具体的な事例が共感しやすい。 ・今日的な話題の取り扱いが多く、児童が身近に感じる事ができる。	【構成とバランス】 ・各時間に学習のまとめが書かれていてわかりやすい構成になっている。 ・絵と文字のバランスがよい。見やすい。 ・何を学ぶのかがはっきりとしていて見やすい構成になっている。 ・写真、イラストなどと文章量のバランスはよい。 【サイズと分量】 ・1ページの分量が適当で児童に受け入れやすい。 ・A3サイズで見やすい。 ・写真を多く使っている。 ・教科書が大きくてよい。 ・大きく扱いやすい。分量もちょうどよい。 ・ちょうどよい分量である。 ・A4サイズにイラストと文章がゆったりめで配置されているのですっきりとした印象がある。量はふつう。 ・冊子が大きくて見開きに書いてある量が多すぎて見にくい。	【実生活とのつながり】 ・表題の設定もわかりやすく、身近な言葉を多く使っているので理解しやすい。 ・身近な事例をもとにして学習課題が明記されている。 ・情報量は少なめなので、日常の経験などから意見が出せる。 【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】 ・写真とイラストが効果的に使われている。 ・吹き出しの内容が児童に考えさせる内容になっている。 ・女性男性のシルエットの表現が適当である。 ・大事なキーワードが太字でよい。 ・資料が学年の児童に合わせたものを選んでいて見やすくなっている。 ・「ここで学ぶこと」で学習することが明確にしている。 ・言葉が簡単で理解しやすい。 【図や表の効果的な活用】 ・図・表を多く取り入れているので見て考えることにつながる。 ・イラスト、写真、グラフがうまく構成のなかに取り入れられている。 ・体操着を着た男女、シルエットのイラストなど細部に配慮が見られる。